

# 令和元年度研究開発実施報告書（要約）

## 1 研究開発課題

文化や価値観などの異なる人々とよりよい人間関係を構築できる資質・能力を育成するための、初等中等教育段階におけるグローバル化に対応した教育環境づくりを柱とした教育課程の研究開発

## 2 研究開発の概要

自国や地域の文化や伝統への理解を深めるとともに、異なる習慣や文化をもった人々と共に生きていくために（多文化共生）、「人間尊重の精神を基調とする国際性」を養い、「国際社会に通用するコミュニケーション能力」の向上を図る教科として、「Globe」を創設し、国際教育における初等中等教育の一体的な教育課程の在り方を探る。

具体的には、次の3点の研究を行う。

- ① 新教科「Globe」の創設と指導内容、指導方法及び評価方法の在り方
- ② 幼、小、中、高における国際教育や英語教育（コミュニケーション能力）の接続の在り方
- ③ 外国語に慣れ親しみ、異文化理解を深めるための地域人材（15か国のJETスタッフ、9か国の日本語学校留学生）の有効的な活用の在り方

## 3 研究の目的と仮説等

### （1）研究の目的

ふるさと東川を愛する心情を高め、人間尊重の精神を基調とする国際性を養い、国際社会に適用するコミュニケーション能力を育成するため、新教科「Globe」を創設し、指導内容、指導方法、評価方法の在り方を探る。

### （2）研究仮説

国際教育を中核とした新教科「Globe」を創設し、指導内容、指導方法及び評価方法を体系的に構築することにより、自国や地域の歴史や文化、伝統に対する理解を深めるとともに、異文化を理解し、異なる文化や習慣をもつ人々とともに生きていく（多文化共生）ための資質・能力を育むことができる。

### （3）教育課程の特例

- ・国際教育を中核とした新教科「Globe」の設置
- ・新教科「Globe」のため、各教科、および総合的な学習の時間を一部削減

校種	年間時数	時数変更に伴う対応案
小学校第1・2学年	35時間	生活科から15時間、学校裁量の時間から20時間
小学校第3・4学年	70時間	総合的な学習の時間から35時間、外国語活動から35時間
小学校第5・6学年	105時間	総合的な学習の時間から35時間、外国語から70時間
中学校第1～3学年	160時間	総合的な学習の時間から20時間、外国語から140時間
高等学校第1・2学年	150時間	特別活動から10時間、外国語から140時間
高等学校第3学年	100時間	特別活動から7時間、外国語から93時間

## 4 研究内容

### (1) 教育課程の内容

#### ① 「Globe」カリキュラムについて

自国や地域の歴史や文化、伝統に対する理解を深めるとともに、異文化を理解し、異なる文化や習慣をもつ人々とともに生きていく（多文化共生）ための資質・能力を育むことができる。

新教科「Globe」は、「ローカル」「グローバル」「コミュニケーション」の3要素で構成し、グローバル化に対応する資質・能力を育むことを目的に、幼稚園・小学校・中学校・高等学校におけるカリキュラムを編成した。

「ローカル」要素：自国や地域の文化や伝統に根ざした自己の確立を図る。  
(自己理解、郷土理解)

「グローバル」要素：多様な文化を受容し、共生することのできる態度を育成する。  
(異文化理解、多文化共生)

「コミュニケーション」要素：文化の異なる人々との英語をツールとしたグローバル社会で求められる円滑なコミュニケーション能力を育成する。  
(コミュニケーション)

#### 【幼稚園】

- ・4歳児は、もちつきや節分など日本の伝統行事や外国の行事等にかかわる活動の中にALTが入る。英語でのゲームや歌などを通して交流を図ることにより、自分と違う国の人々に親しみをもつと考える。英語の読み聞かせも定期的に行い、英語に触れる活動を多くする。
- ・5歳児は、ALTと連携して、簡単な英単語を使い、歌や踊り、ゲームなどの活動を通して英語を聞き、自ら発音して、英語への興味・関心の伸長を図る。写真やイラスト、ジェスチャー等視覚的にも分かりやすいプログラムを毎月復習しながら新しい英語に触れる。

#### 【小学校】

- ・「ローカル」要素（以下、【L】とする。）  
集団活動に進んで参加するなど、自分の役割を自覚し、責任を果たそうとするとともに、自分の住んでいる地域や国の伝統や歴史、郷土を愛する心をもつ。
- ・「グローバル」要素（以下、【G】とする。）  
様々な国・民族の文化でも尊重し、誰とでも公平に接するとともに、人との関わりを大切に、寛容的及び協力的な態度で生活しようとする。
- ・「コミュニケーション」要素（以下、【C】とする。）  
外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする。

#### 【中学校】

- ・【L】自信をもつとともに、自己を見つめ個性を伸ばそうとする態度を身に付け、自分と社会との関わりを理解し、よりよい社会を創ろうとする心をもつ。
- ・【G】異なる文化をもつ人々が共生する社会を受容するとともに、日頃から考えや習慣の異なる人に対して、寛容的及び協力的な態度で生活しようとする。
- ・【C】外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ることができる。

### 【高等学校】

- ・【L】 社会における自分の担う役割や責任、自分のもつ可能性を自覚し、自己肯定感を高め、向かう積極性をもつ。
- ・【G】 多文化共生社会を受容し、自らその形成者として共に生き、共に課題に取り組もうとする参画と貢献しようとする。
- ・【C】 言語や文化に対する関心をもち、他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語でコミュニケーションを図ることができる。

## ② 幼・小・中・高の連携について

- ・ 幼稚園から小学校への接続

幼稚園で学習してきた「色 (colors)」や「果物 (fruits)」、「体の部分 (body)」などを小学校で活用することで英語を「知っている」や活動を「楽しい」と感じることができるなど、小学校との円滑な接続ができるようカリキュラム編成を行っており、小学校のGlobeへの学習意欲につながっている。この他に、幼小中連携事業の年長児と小学校第1学年との交流では、Globeを位置付け実施した。幼児は、幼稚園から行っている「あいさつ」と「色 (color)」を英語で話す活動を通して楽しみながら取り組むことができる。

- ・ 小学校から中学校への接続

小学校4校から全員が東川中学校へ入学することを踏まえ、各小学校でクラスルームイングリッシュの統一した指導の充実を図ることにより、中学校への円滑な接続を図る。

昨年度、第6学年を対象にクラスルームイングリッシュの統一した指導に取り組んだことにより、現在の中学校第1学年では英語に対する反応もよくスムーズに挨拶などを交わすことができるなど、効果が見られた。

## ③ 地域人材の活用について

- ・ J E Tプログラムスタッフ等

本町には、5名のA L T (Assistant Language Teacher 外国語指導助手) によるGlobeの授業、3名のS E A (Sports Exchange Advisor スポーツ国際交流員) による体育の授業や少年団活動及び部活動(野球、バレーボール)、11名のC I R (Coordinator for International Relations 国際交流員) によるイベント参加や国際交流活動を行うJ E Tプログラムスタッフが在住している。

A L Tは各校に常駐しており、Globeの授業の他、休み時間や給食時間などでも子どもたちと接する機会があり、自然と外国語や外国の文化を身近に感じることができる。

Globeでは、学習課題から課題解決を図り、単元の終末では、様々な国の人々に学んだ英語を使って学習したことを伝える場面を設定することにより、英語で伝えようという必然性が生まれるようにしている。児童は、既習事項の英単語やジェスチャーを使い、相手に伝えることを目的として、意欲的に活動するとともに、伝わった瞬間は互いにうれしそうな表情を見せるなど、

達成感を得ることができる。このことを通して、自国や地域の文化や伝統への理解を深めるとともに、異なる習慣や文化をもった人々と共に生きていく態度を育む。

・日本語学校留学生

東川町には、全国で初めての町立の日本語学校があり、日本語を学びにアジア圏を中心に本町へ学びに来ている。

簡単な英語でのやりとりや日本語会話による交流で互いの文化や言語を交流するなどの活動が展開できる。子どもたちにとって、学習した英語を使って伝わるように、日本語学校の留学生にとっては学習した日本語を使って伝わるように努力することと互いの文化を伝え理解し合うことにもつながる。

(2) 研究の経過

第1年次	<p><b>『グローブ(Globe)』推進のための組織づくりとカリキュラム作成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 研究開発学校指定の4年間を見通した研究の骨子の作成             <ul style="list-style-type: none"> <li>・研究組織（グローブ推進チーム、運営指導委員会）の設置</li> <li>・研究計画（内容、方法、評価）の作成</li> </ul> </li> <li>○ 新教科『グローブ(Globe)』のカリキュラム編成             <ul style="list-style-type: none"> <li>・各学校種間における接続を意識したカリキュラムの作成</li> <li>・『グローブ(Globe)』における3要素構成の内容検討</li> <li>・コミュニケーション要素（外国語活動、英語科）の系統的（幼・小・中・高）な指導方法の検討、外国人の効果的な活用場面等の検討</li> </ul> </li> <li>○ 評価方法の検討             <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒、学校、学校関係機関、保護者地域住民等による評価の在り方の検討</li> <li>・英語能力調査（中学校・高等学校：英検IBA）の実施</li> <li>・グローブ推進チームと運営指導委員会による評価や指導をもとにした第1年次の成果と課題のまとめ及び第2年次以降の計画の修正</li> </ul> </li> </ul>
第2年次	<p><b>新教育課程の先行実施及び『グローブ(Globe)』カリキュラムの完成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 『グローブ(Globe)』カリキュラムの実施             <ul style="list-style-type: none"> <li>・カリキュラムに基づく実践と課題の明確化、改善</li> <li>・複式校におけるカリキュラムの研究（～4年次まで）</li> <li>・コミュニケーション要素における系統的な指導の実施</li> <li>・指導資料、教材の検証と改善、改訂</li> <li>・東川町在住の外国人（ALT、CIR、SEA等）の積極的活用</li> </ul> </li> <li>○ 評価の実施             <ul style="list-style-type: none"> <li>・英語能力調査（小学校：GTEC Junior、中学校・高等学校：英検IBA）、自己評価、外部評価、英検IBA等スコア比較、質問紙調査による評価</li> <li>・第2年次の成果と課題のまとめ及び第3年次以降の計画の修正</li> </ul> </li> <li>○ 保護者、地域への啓発・周知</li> </ul>

第3年次 (本年度)	<p>『グローブ(Globe)』カリキュラムの実施・評価・改善</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ カリキュラムの実施・評価・改善 <ul style="list-style-type: none"> <li>・3要素における、幼・小・中・高の円滑な接続の在り方の研究</li> <li>・コミュニケーション要素における学習内容の小中連携による系統的な指導の実施及び5つの領域の言語活動での評価</li> <li>・中学校における実践的な言語活動を位置付けたカリキュラムの改善及び独自教材の開発</li> </ul> </li> <li>○ 実践研究発表会（プレ研）の開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園、小学校、中学校、高等学校における授業公開</li> </ul> </li> <li>○ 評価の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・英語能力調査（小学校：GTEC Junior、中学校・高等学校：英検IBA）、自己評価、外部評価、英検IBA等スコア比較、質問紙調査による評価</li> <li>・第3年次の成果と課題のまとめ及び第4年次の計画作成</li> </ul> </li> </ul>
第4年次	<p>新教育課程の完全実施及び『グローブ(Globe)』研究の成果と課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ カリキュラムの実施・評価・改善 <ul style="list-style-type: none"> <li>・3要素における、幼・小・中・高の有機的な連携についてのまとめ</li> <li>・コミュニケーション要素における「読むこと」、「書くこと」の学習内容の小中連携による系統的な指導の実施及び4技能5領域の言語活動を用いた評価</li> <li>・他地域での『グローブ(Globe)』導入及び普及についての検討</li> </ul> </li> <li>○ 研究実践発表会の開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園、小学校、中学校、高等学校における授業公開（3要素）</li> </ul> </li> <li>○ 評価の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・英語能力調査（小学校：GTEC Junior、中学校・高等学校：英検IBA）、自己評価、外部評価、英検IBA等スコア比較、質問紙調査による評価</li> <li>・児童生徒、教員、関係機関、地域等の意識調査及び分析</li> <li>・成果と課題のまとめ及び一般化のための提案（研究報告書の作成）</li> </ul> </li> <li>○ 研究開発学校指定後における『グローブ(Globe)』の方向性の検討</li> </ul>

### (3) 評価に関する取組

第1年次	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 児童生徒に係る『グローブ(Globe)』実施の評価 <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒の授業後の振り返りシート、意識（質問紙）調査、パフォーマンス（行動観察）等による実態の把握及び分析</li> <li>・英語能力調査（中学校・高等学校：英検IBM）の実施</li> </ul> </li> <li>○ 研究推進全体に係る評価 <ul style="list-style-type: none"> <li>・新教科創設にかかる運営指導委員会の指導助言（8月）</li> <li>・関係機関及び保護者によるアンケート調査の実施、結果の分析（11月）</li> <li>・カリキュラム編成にかかる運営指導委員会の評価、指導助言（1月）</li> </ul> </li> <li>○ 教員による意識調査 <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園、小・中学校、高等学校教員による意識（質問紙）調査の実施（11月）</li> </ul> </li> </ul>
------	--

第2年次	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 児童生徒に係る『グローブ(Globe)』実施の評価 <ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度の各調査における継続的な実態の把握及び分析</li> <li>・英語能力調査(小学校：GTEC Junior、中学校・高等学校：英検IBA) 実施</li> </ul> </li> <li>○ 研究推進全体に係る評価 <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関及び保護者によるアンケート調査の実施、結果の分析経年比較(11月)</li> <li>・運営指導委員会の評価・指導・助言(1月)</li> </ul> </li> <li>○ 教員による意識調査 <ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度における意識(質問紙)調査の継続的な実施(11月)</li> </ul> </li> </ul>
第3年次(本年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 前年度の各評価(児童生徒、研究推進全体、教員)の継続的な実施及び分析 <ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度の各調査における継続的な実態の把握及び分析</li> <li>・英語能力調査(小学校：GTEC Junior、中学校・高等学校：英検IBA)の実施</li> </ul> </li> <li>○ 公開研究会(プレ研)実施による検証 <ul style="list-style-type: none"> <li>・新教育課程を先行的に実施し、公開研究会を開催することで外部評価により成果と課題を明らかにし、次年度への改善につなげる。</li> </ul> </li> </ul>
第4年次	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 前年度の各評価(児童生徒、研究推進全体、教員)の継続的な実施、分析及び検証 <ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度の各調査における継続的な実態の把握及び分析</li> <li>・英語能力調査(小学校：GTEC Junior、中学校・高等学校：英検IBA)の実施</li> <li>・各評価の4年間の集積データのまとめ</li> <li>・研究報告にかかる運営指導委員会の評価、指導助言</li> </ul> </li> <li>○ 研究実践発表会実施による検証 <ul style="list-style-type: none"> <li>・研究実践発表会を開催し、本研究4年間の成果と課題を明らかにし、まとめを行う。</li> </ul> </li> </ul>

## 5 研究開発の成果

### (1) 実施による効果

#### ① 児童・生徒への効果

【幼稚園】(年間10回のGlobe)

4歳児からGlobeの活動を通してALTを活用することで、一緒に遊びcommunicationを図り、親しみをもって接する子どもの姿が多くなった。

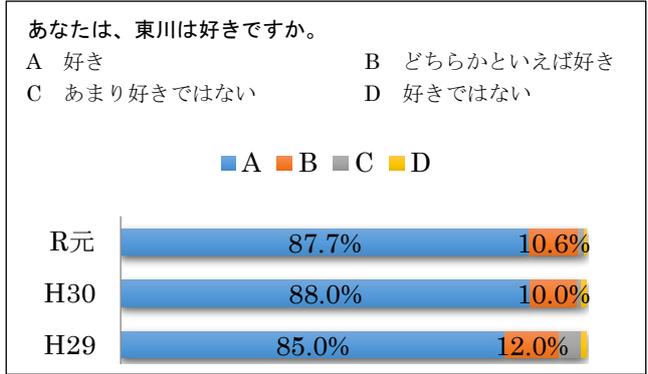
カリキュラムで毎月の活動内容を確認し、ALTと打ち合わせながら進めることで単語や興味の引き出しなど段階を踏むことができた。

小学一年生との交流では、慣れ親しんだ歌や知っている英単語で色鬼をして交流できた。英単語の発音の仕方など自ら言ってみる経験を通して、伝え合う楽しさや自信が見られ始めた。色、食べ物、天気など身近な単語に触れてきたことで、朝の会などの生活の中でも子ども自ら発言して楽しむようになってきている。

【小学校】（低学年～週1回、中学年～週2回、高学年～週3回）

地域および日本 (Local) や世界 (Global) を扱った Globe の授業により、自分の地域への愛着や外国への興味・関心が高まっている。それに伴い、伝えたいという意欲が高いので、外国の人と積極的に関わることができた。

コミュニケーションの目的、場面、状況に合った外部人材を昨年度より多く活用したことで、昨年度以上に英語でのやり取りに抵抗なく取り組むことができるようになった。



【中学校】

全学年の年間指導計画（各学年160時間）ができあがり、系統性を意識しながら授業を進めることができるようになった。ALTやCIRと関わる場面が増えて、外国人の方へ英語を話す抵抗感が年々なくなってきた。体験活動を取り入れたカリキュラムになり、実体験をともなった学習活動になってきた。教科担当だけでなく、学年教員や他教科との連携が少しずつ出てきた。教室の中に多くの先生方が入ってくることに慣れて、学習活動に抵抗なく取り組めるようになった。

【高等学校】

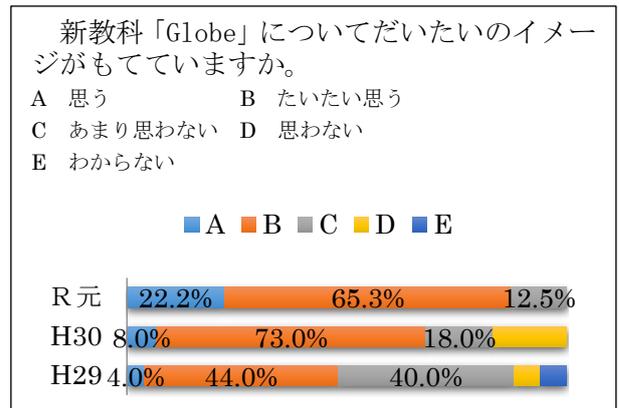
様々な国の人々との交流を多く取り入れたことにより、遠い国のことや問題について身近に感じることに繋がった。幼稚園、小学校との交流などにより、正しくわかりやすく伝えるために必要な知識を習得しようと積極な生徒も多くなった。

② 教職員への効果

町教委を中心として、町全体（幼・小・中・高校）でカリキュラム開発を行っていることが本町の特徴である。

幼稚園・小学校・中学校・高等学校にわたる研究開発事業であるのが、アンケートの通り、教職員の理解が向上してきている。

今年度の夏季研修会および冬季研修会では、昨年度以上の参加者で臨むことができ、授業を中心に国際教育への意識を高めるとともに、学校種間をつなげ全教職員の共通理解を図ることができた。



【教職員アンケート】

### ③ 保護者への効果

国際教育には高い関心をもつ保護者が多い。

小学校では、Globe について家庭で話題になることが多く、地域への行事参加率も高いことから、Globe への関心の高さが各家庭においても表れている。

中学校では、わが子への国際教育に関する期待が込められた記述が見立つようになった。下記のように、Globe の目指す「多文化共生」の意識について書かれており、学校も保護者も同じ意識で児童・生徒を育てていこうとする意識が高まっていきると言える。

さらに増えていけるように呼びかけていく必要がある。

#### 【将来どのように育ってほしいですか】

- ・日本人、外国人の区別なく気軽にコミュニケーションが取れるようになってほしい。
- ・外国人だから、言葉が通じないからといって線を引かず、同じ人間として関わりがもてるようになってもらいたい。そして、外国の文化に触れ、興味をもってもらいたい。
- ・海外の方にも日本のおもてなしの心を伝えられるように、世界の人々と交流し、様々な考えや価値観があり、多様性を認められるような国際人になってほしい。
- ・世界と日本のかけ橋になるような国際的な人になってほしい。
- ・国籍・人種に関係なく、どんな人とも一人の人間として尊重し合えるような人になってほ

#### 【保護者アンケート】

#### (2) 実施上の課題

- 自国の文化（地域の文化も含む）を知る、理解する時間をもっと必要である。
- 様々な国の人々との関わりや児童・生徒同士のやり取りに苦手意識がある場合の指導方法の工夫が必要である。
- Globe は、他教科・他領域とのかかわる内容が多いが、不十分であった。教科横断的な指導を充実させる必要がある。
- 英語力における児童・生徒の差が感じられるので、支援の工夫が必要である。また、Local 要素、Global 要素、Communication 要素をバランスよく組み入れるなど、改善の余地がある。
- Globe の指導内容、指導方法、評価方法の在り方について課題がある。研究の方向性をさらに明確にする必要がある。
- 教職員間の更なる共通理解・連携が必要である。

# Globe目標 目指す子ども像

令和2年3月

領域	内容	指導の視点	育成を目指す資質・能力	幼稚園	小学校低学年	小学校中学年	小学校高学年	中学校	高等学校	生涯
Local	自国の文化や伝統に根ざした自己の確立を図る。	自己理解 郷土理解	知識及び技能	地域の自然や文化・生活に親しむ。	地域の自然や文化・生活に親しむ。	地域や国の自然や伝統・文化の良さに気付くとともに、自分の良さを知る。	地域や国の自然や歴史、文化を理解し、良さを知る。	自分の地域や国の自然や歴史、伝統や文化の特色を知る。自分の興味・関心を自己の成長に結び付けることができる。	自分の地域や国の文化とその背景を理解することができる。	自立して生活し、自分の地域や国に愛着をもつ。
			思考力・判断力・表現力等	自分の経験から思いや考えをもち、考えを表現することができる。	身のまわりの事象について自分の考えをもち、他との共通点や相違点を考え、表現することができる。	様々な事象について自分の考えをもち、根拠をもとに判断し、表現することができる。	社会のさまざまな問題について情報をもとに広い視野で考え、問題解決にむけて工夫して発表することができる。	自己の確立に努め、社会の様々な情報を元に公平に判断し、根拠をもって自分の意見を他者に述べるができる。	自分の地域や国の伝統、文化に誇りと責任をもち、海外の人に積極的に紹介できる	
			学びに向かう力・人間性等	英語に親しむ 英語のゲームや歌を楽しめる	自分の役割のために努力しようとするとともに、地域に親もとうとする。	自分の役割を進んで行い、地域や国の文化に、愛着をもとうとする。	自分の役割を自覚し、主体的に行動しようとするとともに、自分を大切にし、地域や国の文化を愛する心をもとうとする。	自分に自信をもつとともに、自己を見つめ個性を伸ばそうとする態度を身に付け、自分と自分を取りまく社会と関わろうとする。	社会における自分の担う役割や責任、自分のもつ可能性を自覚し、自己肯定感を高め、学びや協働に向かおうとする。	自分の地域や国の文化の継承や社会福祉に貢献しようとする。
Global	多様な文化を受容し、共生することのできる態度を育成する。	多文化共生	知識及び技能	簡単な英語の指示を聞いて行動できる Yes,Noや簡単なあいさつの言葉を自ら発することができる	身のまわりの物の違いや、友達との個性の違いに気付く。	様々な文化や習慣があることを知り、相違点や共通点を見つけることができる。	他国や他民族等のさまざまな文化について知るとともに、我が国と他国の文化の違いを理解する。	他国や他民族等の様々な文化の違いや文化の背景を理解し、どの国の文化も尊重することができる。	他国や他民族等の文化を尊重し、国際社会の多様性を知ることで異なる価値観に対し理解を示している。	異文化や世界情勢の情報を継続的に取り入れ、生活に生かすことができる。
			思考力・判断力・表現力等	さまざまな国の人々に親しみをもつ 自分の好きな物、嫌いな物が言える	体験したことや身のまわりの事柄について疑問をもち、考えを表現することができる。	身のまわりの事象への疑問をもち、理解を深め、他との共通点や相違点を考え、表現することができる。	身のまわりの事象について問題意識をもち、根拠をもとに判断し、表現することができる。	世界が抱える今日的な課題を身のまわりの事象とつなげて考え、そこから問題や課題を発見し、解決の方法を探り、工夫して発表することができる。	国際社会における様々な課題を発見し、その解決に向けて多様な観点から思考・判断し、発信することができる。	世界の人々と助け合い、協力しながら課題を解決しようとする。
			学びに向かう力・人間性等	友達と上手に関わりながら生活していける 身のまわりの友達や自然環境に関心をもつ	友達と仲良く助け合うとともに、他の国の人々や文化に興味をもつ。	友達を理解しようとし、信頼し助け合う関係を作ろうとするとともに、違う考えや文化に対して寛容な態度で接しようとする。	どの国・民族の文化でも尊重し、だれとでも公平に接するとともに、日頃から人との関わりを大切に信頼関係をつくろうとし、寛容で協力的な態度で生活していこうとする。	異なる文化をもつ人々が共生する社会を受容するとともに日頃から考えや習慣の異なる人に対して、寛容で協力的な態度で生活しようとする。	多文化共生社会を受容し、自らその形成者として共に生き、ともに課題に取り組もうとする参画と貢献の姿勢をもとうとする。	互いの違いを尊重し、良好な人間関係を積極的に構築しようとする。
Communication	文化の異なる人々との英語をツールとしたコミュニケーション能力を育成する。	コミュニケーション	知識及び技能	遊びの楽しさを友達と共感できる 元気よくあいさつや返事ができる 自分の思いを伝えることができる	外国語を通して、他の国の文化や音声の違いに気付き、外国語の簡単なあいさつ等の表現に慣れ親しむ。	外国語を通して、文化について体験的に理解を深め、日本語と外国語との音声の違い等に気付くとともに、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむ。	外国語の音声や文字、語彙、表現、構造、言語の働きなどについて、日本語と外国語の違いに気づき、これらの知識を理解するとともに、読むこと、書くことに慣れ親しみ、聞くこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる基本的な技能を身に付ける。	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付ける。	外国語の音声や文字、語彙、表現、構造、言語の働きなどについて、日本語と外国語の違いや言語の働き、役割を理解するとともに、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付ける。	海外の人とでも自信をもってコミュニケーションを取ることができる。
			思考力・判断力・表現力等	身近で簡単な事柄について、外国語で聞いたり話したりして、自分のことを伝え合う素地を養う。	身近で簡単な事柄について、外国語で聞いたり話したりして自分の考えや気持ちなどを伝え合う力の素地を養う。	コミュニケーションを行う目的や場所、状況などに応じて身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりするとともに、音声で十分に慣れ親しんだ外国語の語彙や基本的な表現を推測しながら読んだり、語順を意識しながら書いたりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力を身に付ける。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる。	日常的な話題から時事問題や社会問題まで幅広い話題について、情報や考えなどを外国語で的確に理解したり適切に伝え合ったりするコミュニケーション能力を身に付け、聞いたり読んだり話したりしたことを活用して話したり書いたりして発信することができる。	多くの情報や対話をもとに自分の考えを構築するとともに、公平な判断力を持ち、自分の思いをどの世代・どの文化の人にも伝えることができる。	
			学びに向かう力・人間性等	外国語を通して言語やその背景にある文化に触れ、積極的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。	外国語を通して言語やその背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする。	他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語でコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付け、言語や文化に対する関心をもとうとする。	海外の情報に関心をもち、どんな文化の人とでも積極的にコミュニケーションを図ろうとし、生涯にわたって学び続けようとする。	

## 幼児センター Globe 年間授業計画

Month (月)	4 years (4 歳)	
April - 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 活動に参加し子どもたちと交流</li> <li>• 季節の制作や遊びを一緒に行う</li> </ul>	<子どもの日> • こいのぼり
May - 5		
June - 6		<セタ> • セタ飾り
July - 7	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 活動の中で絵本・歌・手遊び・ダンスなど</li> <li>• クラスの子どもたちと交流</li> </ul>	
August - 8		<お神輿担ぎ> • お神輿作り
September - 9		
October - 10	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 活動の中で絵本・歌・手遊び・ダンスなど.</li> <li>• クラスの子どもたちと交流</li> <li>• 絵本などの他にクイズで言葉にふれる (It's a quiz!)</li> <li>(What's this?)</li> <li>※歌や絵本の中でふれたことのある単語など</li> </ul>	ハロウィーンの紹介
November - 11		
December - 12		クリスマスを紹介
January - 1		
February - 2		<節分>
March - 3	<ひなまつり>	

Month (月)	5 years (5歳)	
<b>April - 4</b> <b>May - 5</b> 自分の住む国と世界について	<ul style="list-style-type: none"> <li>ALTの自己紹介</li> <li>はじめと終わりのあいさつ(4月以降毎回)</li> <li>How are you? I'm good,happy,sad,sleepy,hungry,hot,cold</li> <li>How is the weather? It's snowy, rainy, cloudy, sunny</li> <li>地図や国旗を用いて、自国や他国があることを知る</li> </ul>	
<b>June - 6</b> Colors/いろ	<ul style="list-style-type: none"> <li>色を知ろう (Red, blue, green, yellow, orange, purple, brown, pink, white, black)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>いろおに(Color Tag)</li> <li>4 corner game</li> </ul>
<b>July - 7</b> Foods/たべもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>色と食べものを組み合わせて学ぼう (Rice, soup, milk, water, banana, orange など)</li> </ul>	英語でフルーツバスケットをしよう(ゲーム)
<b>August - 8</b> Body/からだ	<ul style="list-style-type: none"> <li>体の部位の名前を英語で聞こう (Head,Face,Eye,Ear,Nose, Mouth,Hand,Leg,Hip...)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Simon Says 「touch your ...」</li> <li>♪Head,Shoulder,Knees, and Toes (うた)</li> </ul>
<b>September - 9</b> Animals/どうぶつ	<ul style="list-style-type: none"> <li>動物の名前知ろう (dog,cat,cow,sheep,mouse...)</li> <li>他の国の鳴き声を聞いてみよう。</li> </ul>	♪ABCのうた
<b>October - 10</b> Halloween/ハロウィン	<ul style="list-style-type: none"> <li>pumpkin,vampire,mummy,ghost,</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ハロウィーンの紹介</li> <li>ごっこ遊び(体験)</li> <li>Trick or Treat</li> </ul>
<b>November - 11</b> ゆっくり・はやく・とまって!	<ul style="list-style-type: none"> <li>Walk,Run,Slowly,Fast,Stop, Jump,Sit,Stand up...</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Simon Says</li> </ul>
<b>December -12</b> Christmas/クリスマス	<ul style="list-style-type: none"> <li>Santa Claus, candy cane, reindeer, snowman, Christmas tree</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>クリスマスソング(うた)</li> <li>Bomb game (音楽が止まったとき、プレゼントをもっていたら負け!)(ゲーム)</li> </ul>
<b>January - 1</b> Numbers/すうじ(1-10)	<ul style="list-style-type: none"> <li>One to ten</li> <li>形を知ろう (heart star circle square triangle)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>サイコロの目と同じ数だけともだちをあつめよう!(ゲーム)</li> </ul>
<b>February - 2</b> Self-introduction/じこしょうかい	Hello/My name is.../ Nice to meet you/Thank you See you	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己紹介リレーをして遊ぼう(ゲーム)</li> </ul>
<b>March - 3</b> 外国っておもしろい	Hello/Nice to meet you How are you? I'm good,happy,sad,sleepy,hungry,hot,cold Thank you/See you <ul style="list-style-type: none"> <li>様々な人、言葉、文化があることを知り興味や関心を持つ</li> <li>様々なあいさつや握手、ハグなどのあいさつにもふれる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>CIRと遊ぼう(CIRの国の挨拶や遊びを知る)</li> </ul>

# 第1,2学年 Globe 複式 単元配列表 (H31年3月作成)

東川町立東川第一小学校

- ・東川第一小学校のGlobeは、同内容異程度指導を行う。
- ・中央にある単元は、毎年行う。目標や内容を各学年で異程度に設定し、児童の実態に合わせて柔軟に指導ができるようにする。

A年度 (H30年度) 35時間		B年度 (H31年度) 35時間	
月	単元名 (時数) (下段カッコ内は、対応する単式の単元名)	月	単元名 (時数) (下段カッコ内は、対応する単式の単元名)
	目標・活動例・表現		目標・活動例・表現

★中央にある単元は、毎年行い、2年で2回扱うこととする。異程度の例を参考に、児童の実態に合わせて設定する。

★異程度について  
異学年で目標を変えたり、単元末の活動を変えたりし、児童の実態に合わせて柔軟に指導ができるようにする。

—1,2年 異程度の例—  
□話す(やりとり)(発表)  
基本文は同じにして、語彙を別に設定する。上学年は付け足しの文など既習事項を使って一文多く表現することなど考えられる。  
□聞く  
下学年は聞き取る事前にどのようなことを話しかけておくなどの声かけを丁寧にする。また、曖昧性に耐える力を育成するために下学年には特に聞き取ろうとする姿勢を評価。  
□ペア活動やチーム学習で上下学年混合のペアを編成し、上学年中心に活動し、上学年のリーダー性を育てる。

4月 5月	1,2年 Globe AB1 「えいごであいさつ」(4時間) (1年 Globe1 (6時間)・2年 Globe1(4時間))
	<p><b>目標</b></p> <p>【知技】 ・英語であいさつや自己紹介ができる。(C)</p> <p>【思判表】 ・自己紹介や、やりたい遊びを話すことができる。(L) ・ALTの気分や好きなものを聞き取って答えることができる。(C)</p> <p>【学び】 ・友達や外国の人とも自然に触れ合おうとする。(G)</p> <p><b>新出表現</b> 歌: ♪Hello, Nice to meet you ♪"If you're happy and know it" Hello. I'm... Nice to meet you, too. Let's be friends. Rock-scissors - paper, 123. Sign, please. (上学年は Good morning. Good afternoon. Where is ○○ from? What animal ○○ like? What sport ○○ like? What color ○○ like? How do you say ○○ in English? I like ○○ and ○○. Me too.)</p> <p><b>新出語句</b> ゲームで使う動物の名前 くりかえしの表現・語句</p> <p>歌: Head, Shoulders, Knees and Toes 色, Hello. Goodbye. See you. (上学年は Nice to meet you. Nice to meet you too. I'm ~. My name is ~. How are you? I'm fine, thank you. And you? See you. Bye. I like-(Hot, cold, hungry, happy, sleepy, good, so so)</p> <p><b>活動例</b> ・英語の挨拶や自己紹介の表現に慣れ親しむ。 ・自己紹介カードを作る。 ・自分の名前や挨拶(上学年は好きな物も伝える)などの自己紹介を友達や先生、ALTの先生と伝え合う。 ・ALTやCIRと自己紹介をした後、その国のことを教えてもらう。</p>
	1,2年 Globe AB2 「今日は何曜日」(1時間) (1年 Globe6(2時間))
	<p><b>目標</b></p> <p>【知技】 ・英語の曜日を聞き取ったり話したりすることができる。(C)</p> <p>【学び】 ・進んで英語の曜日のたずね方や答え方を知ろうとしている。(C)</p> <p><b>新出表現</b> 歌: Sunday, Monday, Tuesday What day is it today?</p> <p><b>新出語句</b> (下学年は曜日 Sunday, Monday.) (下学年は数6~10)</p> <p>くりかえし表現・語句 数1~5</p> <p><b>活動例</b> ・曜日の歌に親しんだり、ゲームをして、曜日の言い方に慣れる。</p>

月日・曜日・天気・挨拶については、年間を通して親しませていく。

6月	1, 2年Globe A3「スプリング」(2時間) (1年Globe 2)	6月	1, 2年Globe B3「LMSのどれにしますか」(3時間) (2年Globe 7)
	<p><b>目標</b></p> <p>【知技】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>見つけた春のものを英語で言うことを通して、春の季節を感じることができる。(L)</li> </ul> <p>【思判表】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ゲームを通して、春の野原や公園で見かけたものを、英語の発音に気をつけて言っている。(C)</li> </ul> <p><b>新出表現</b></p> <p>(下学年はWhat's this?)</p> <p><b>新出語句</b></p> <p>Spring, flower, leaf, tree, bird, butterfly, etc.</p> <p><b>くりかえし表現・語句</b></p> <p>(上学年はHow do you say ○ in English?)</p> <p><b>活動例</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ALTと散歩にでかけ、春さがしをする。</li> <li>見つけた物を、英語で何というかALTに尋ね教えてもらう。</li> <li>春のことに親しむゲームをする。</li> </ul>		<p><b>目標</b></p> <p>【知技】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ファーストフード店で注文する簡単な英語がわかる。(C)</li> </ul> <p>【思判表】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ファーストフード店で、英語で注文したり答えたりすることができる。(G)</li> </ul> <p><b>新出表現</b></p> <p>Large, medium or small? Small, please.</p> <p><b>新出語句</b></p> <p>食べ物 hamburger, French fries, salad, orange juice, ice cream, milk, hot, cold, hundred yen</p> <p><b>くりかえし表現・語句</b></p> <p>挨拶, Here you are. Thank you.</p> <p><b>活動例</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ハンバーガーショップでお店屋さんごっこをする。お客と店員と交代する。</li> <li>店の品物や尋ね方、答え方に慣れる。</li> </ul>
7月	1, 2年Globe A4「くだものやさんでおかいもの」(4時間) (1年Globe 4 (3時間))	7月	1, 2年Globe B4「サマー」(2時間) (1年Globe 5)
	<p><b>目標</b></p> <p>【知技】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国によって買い物の仕方やくだもの名前に違いがあることに気付いている。(G)</li> </ul> <p>【学び】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>進んでくだものや買い物の仕方を英語で言おうとしている。(C)</li> </ul> <p><b>新出表現</b></p> <p>(下学年は、買い物の会話 May I help you?) Five apples, please. (下学年は Here you are. Thank you.)</p> <p><b>新出語句</b></p> <p>果物 banana, cherry, apple, etc. 数 1~5</p> <p><b>くりかえし表現・語句</b></p> <p>(下学年は Here you are. Thank you. 買い物の会話 May I help you? ~, please)</p> <p><b>活動例</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>フルーツショップでお店屋さんごっこをする。お客と店員と交代する。</li> <li>店の品物や尋ね方、答え方に慣れる。</li> <li>だれかのために(6年生など普段お世話になっている人)くだものを買って、カードなどにしてプレゼントする。</li> </ul>		<p><b>目標</b></p> <p>【知技】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>見つけた夏のことを英語で言うことを通して、夏の季節を感じることができる。(L)</li> </ul> <p>【思判表】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ゲームを通して、夏の野原や公園で見かけたものを、英語の発音に気をつけて言っている。(C)</li> </ul> <p><b>新出表現</b></p> <p><b>新出語句</b></p> <p>Summer 夏の自然・生き物 dragonfly, grasshopper, etc.</p> <p><b>くりかえし表現・語句</b></p> <p>What's this?</p> <p><b>活動例</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ALTと散歩にでかけ、夏さがしをする。</li> <li>見つけた物を、英語で何というかALTに尋ね教えてもらう。</li> <li>夏のことに親しむゲームをする。</li> </ul>

8月 9月	1, 2年Globe AB5「好きな物を伝えよう聞いてみよう」(3時間) (2年Globe 4 6時間)
	<p><b>目標</b></p> <p>【知技】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>さまざまな文化があることを知る。(C)</li> </ul> <p>【思判表】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の好きなものを相手に伝えることができる。(L)</li> </ul> <p>【学び】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日本語学校の学生との活動に進んで参加しようとする。(G)</li> </ul> <p><b>新出表現</b></p> <p>Do you like milk? Yes. I like milk. No. I like green tea. My name is~/I like~/I can~/What's this?</p> <p><b>新出語句</b></p> <p>pizza, sushi, curry, spaghetti, milk, green tea, soda, hot chocolate, music, science, P.E. Japanese, arts and crafts, math, social studies, English</p> <p><b>くりかえし表現・語句</b></p> <p>Hello./Good morning./Good afternoon./Nice to meet you.</p> <p><b>活動例</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日本語学校で好きな物を伝えたりして自己紹介をする。</li> <li>日本語学校で世界の色々な遊びを教えてもらう。</li> </ul>

10 月 11 月	<p>1, 2 年 Globe A6 「オータム」 (6 時間) (1 年 Globe7)</p> <p><b>目標</b> 【知技】秋の季節を感じ、地域のよさに気付いている。(L) 英語で数えることに慣れ親しんでいる。(C) 【思判表】ゲームを通して、秋の野原や公園で見かけたものを、英語の発音に気をつけて言っている。(C) 【学び】進んで東川の自然に触れ、自分の地域に愛着をもつことができる。(L)</p> <p><b>新出表現</b> 歌: Seven Steps, 3 big pine cones</p> <p><b>新出語句</b> Autumn, Acorn, pine cone. 数 6~13 大きさ Big, small, long, short, <b>くりかえし表現・語句</b> red, yellow, orange, etc.</p> <p><b>活動例</b> ・ALT と散歩にでかけ、秋さがしをする。 ・見つけた物を、英語で何というか ALT に尋ね教えてもらう。 ・秋のことに親しむゲームをする。 *生活科の単元と関連させる。</p>	<p>1, 2 年 Globe B6 「できることを紹介しよう」(7 時間) (1 年 Globe5)</p> <p><b>目標</b> 【知技】自分ができることを英語で伝えることができる。(C) 【思判表】相手の気持ちを考えながら、自分のことを工夫して伝えられる。(L) 【学び】日本語学校の学生との活動に進んで参加しようとする。(G)</p> <p><b>新出表現</b> play kendama, play otedama, play soccer, play tennis, play the recorder, play the piano, play the violin, play the drums, ski, skate, swim, dance ♪I can</p> <p><b>新出語句</b> <b>くりかえし表現・語句</b> Hi, this is ~. *生活科の単元と関連させる</p> <p><b>活動例</b> ・東川の自然で作ったおもちゃを日本語学校の学生に紹介して遊んでもらう。 ・できることや得意なことを自己紹介する。</p>
11 月 12 月	<p>1, 2 年 Globe A7 「じこくを教えよう」(3 時間) (2 年 Globe3)</p> <p><b>目標</b> 【知技】時刻を英語でたずねたり答えたりすることができる。(C) 【思判表】ゲームを通して、時刻をたずねたり答えたりする言い方に慣れる。(C) 【学び】ALT の日課について知ろうとする。(G)</p> <p><b>新出表現</b> 絵本『What 's the time, Mr. Wolf?』 What time is it? Six.</p> <p><b>新出語句</b> <b>くりかえし表現・語句</b></p> <p><b>活動例</b> ・時刻の言い方や時刻を尋ねたり答えたりする表現になれる。 ・おおかみさん今何時ゲームをして表現になれる。 ・ALT の小学生のころの生活を聞く。</p>	<p>1, 2 年 Globe B7 「これは何? わからないものを伝えよう」(5 時間) (2 年 Globe2)</p> <p><b>目標</b> 【知技】異文化について知識を広げる。(G) 【思判表】文化の違いへの気付きを表現することができる。(C) ・外国のものについて、自分なりの考えを表現することができる。(G) 【学び】進んで外国の文化について知ろうとする。(G)</p> <p><b>新出表現</b> It's a ruler. Hint, please.</p> <p><b>新出語句</b> 文房具~ Pencil, marker, triangle, ruler, notebook, pencil case, eraser, pencil sharpener</p> <p><b>くりかえし表現・語句</b> What's this? How do you say ○○ in English?</p> <p><b>活動例</b> ・文房具の名前やわからない物を尋ねる言い方に慣れる。 ・ミステリーボックスゲームなどをして言い方に慣れ親しむ。 ・日本らしい物を選んでそれをクイズにする。 ・クイズを CIR などの外国の方に紹介して一緒に遊ぶ。 ・CIR から世界の珍しい物を持ってきてもらい、それを尋ねるワークショップをする。</p>
1 月 2 月	<p>1, 2 年 Globe A8 「伝統行事を知ろう」(3 時間) (2 年 Globe6 (2 時間))</p> <p><b>目標</b> 【思判表】国によって違う文化や習慣を体験し、感想をもつことができる。(G) 【学び】日本の伝統文化を尊重しようとする。(L)</p> <p><b>新出表現</b></p> <p><b>新出語句</b> <b>くりかえし表現・語句</b></p> <p><b>活動例</b> ・日本の年末年始の習慣を思い出したり、遊びをやってみたりする。 ・世界の年末年始の行事を CIR から教えてもらい、やってみたり、質問したりする。(例: お正月と中国、韓国の旧正月など)</p>	<p>1, 2 年 Globe B8 「ウインター」(5 時間) (1 年 Globe8)</p> <p><b>目標</b> 【知技】冬の遊びを通して、冬の季節を感じる。(L) 【思判表】日本と外国の雪だるまの違いに気づき、それぞれのよさを感じることができる。(G) 【学び】友達と仲良く助け合いながら遊ぶことができる。(G) ・進んで東川の自然に触れ、自分の地域に愛着を持つことができる。(L)</p> <p><b>新出表現</b> Neck, hand and ankle OK?</p> <p><b>新出語句</b> 冬の身支度 Gloves, boots, cap, muffler and jacket. Winter, snow, ice, cold, snowman</p> <p><b>くりかえし表現・語句</b> Head,</p> <p><b>活動例</b> ・ALT の先生と一緒に、雪遊びなどをして東川の冬に親しむ。 ・外遊びに必要な冬の身支度の言い方に慣れる。 ・世界の雪だるまを知り、班ごとにデザインを選び、作る。</p>
2 月 3 月	<p>1, 2 年 Globe A9 「あたまにタッチ」(2 時間) (1 年 Globe3)</p> <p><b>目標</b> 【知技】外国とのからだの部分の呼び方のちがいに気付いている。(C) 【思判表】英語で言われたからだの部分を、指さすことができる。(C)</p> <p><b>新出表現</b> 「サイモン・セツゲーム」 Simon says, "Touch your eyes."</p> <p><b>新出語句</b> quickly, slowly</p>	<p>2 月 3 月</p>

	<p>くりかえし表現・語句 eyes, ears, mouth, nose, etc. 歌 : Head, Shoulders, Knees and Toes Ready? Go! Let`s play! 活動例 .</p>		
--	--	--	--

3 月	<p>1,2年 Globe AB10 「英語でできるようになったこと」 (A 年度 3 時間 B 年度 2 時間) (1 年 Globe9 2 年 Globe8(1 時間) )</p>
	<p><b>目標</b> 【知技】 ・(A 年度・簡単な英語の紙芝居を聞いて、大体の内容を聞くことができる。(C)) 【思判表】 ・自分ができるようになったことや次の学年に向けてのめあてを話すことができる。(L) 【学び】 ・外国の文化を自然に受け入れ、理解しようとしている。(G) <b>新出表現</b> 「A B C の歌」の歌詞 「Ten little fingers」の歌詞 <b>新出語句</b> <b>くりかえし表現・語句</b></p>

年 間 通 じ て 適 宜	<p>1,2年 Globe AB11 「世界っておもしろい」 (A 年度 4 時間、B 年度 3 時間) (1 年 Globe10・2 年 Globe9)</p>
	<p><b>目標</b> 【知技】 ・国によって言葉や表現の仕方などに違いがあることに気付くことができる。(G) 【思判表】 ・聞いてみたいことや自分の考えを話すことができる。(L) 【学び】 ・日本のことや外国のことを知ろうとしている。(C) ・外国の人とも自然に触れ合え、理解しようとしている。(G)</p>

# 単元指導計画 1年 Globe 1

単元名 (時数)	「えいごであいさつ」(6時間)
時期	4月—5月
単元の目標	<b>【知技】</b> ・簡単なあいさつやゲームに使う英単語を話すことができる。(C) <b>【思判表】</b> ・相手の気持ちを考えて、挨拶をすることができる。(L) <b>【学び】</b> ・進んで先生や友達と触れ合うことができる。(C)
言語材料	新出表現・語彙例 <b>新出表現</b> I'm... Let's be friends. Nice to meet you, too. 歌: Hello, Nice to meet you Rock-scissors -paper, 123. Sign please. <b>新出語句</b> ゲームで使う動物の名前
	既出表現・語彙例 <b>くりかえし表現・語句</b> Hello. Nice to meet you. How are you? I'm good, happy, sad, sleepy, hungry, hot, cold, How is the weather? It's rainy, cloudy, sunny, windy, stormy, 歌: Head, Shoulders, Knees and Toes 色, Goodbye. See you. 動物, bear, deer, swallow, ... (幼児センターの組), dog, cat, cow, rabbit
Can-do	聞く <input type="checkbox"/> 歌やジャンケンの身振りを手がかりに、内容を想像することができる。 話す (やりとり) <input type="checkbox"/> 簡単な挨拶を交わしたりジャンケンをしたりすることができる。

時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/C の内容)
1 相手の気持ちを意識して、交流することができる。【思】	<b>【ともだちになろう！】</b> (L) ①英語のあいさつの練習をする。 ②あいさつで気をつけることを考える。 ③歌にあわせてあいさつをする。 歌: Hello, Nice to meet you 〈表現例〉 Hello. I'm... Nice to meet you. Nice to meet you, too. Let's be friends.
2 色の英語を使って、仲よく遊ぶことができる。【知】	<b>【いろをつかって、なかよくあそぼう】</b> (C) ①たくさんの友達と歌にあわせてあいさつをする。 ②色を英語で言ってみる。

	③色の英語を使って、フルーツバスケットをする。
3 体の部分の英語をつかって、仲よく遊ぶことができる。【知】	【からだをつかって、なかよくあそぼう】 (C) ①英語の歌を歌う。 歌：Head, Shoulders, Knees and Toes ②「Touch your ゲーム」をする。
4 相手の気持ちを考えて、挨拶をすることができる。【思】	【あいさつゲーム】 (C) ①気持ちのよいあいさつの仕方を考える。 ②たくさんの友だちとあいさつをする。 〈表現例〉 Hello. I'm.... Nice to meet you. Nice to meet you, too. Let`s be friends. Goodbye. See you.
5 英語のじゃんけんを覚え、挨拶とあわせて、「ジャンケンゲーム」をすることができる。【知】	【じゃんけんゲーム】 (C) ①英語でジャンケンをする。 ②ジャンケンをした相手とシールを交換する。 〈表現例〉 Hello. I'm.... Nice to meet you. Nice to meet you, too. Let`s be friends. Rock-scissors -paper, 123. Sign please. Thank you. Goodbye. See you.
6 「トランスフォーム(変身)ゲーム」をしながら、進んで先生や友達と触れ合うことができる。【学】	【トランスフォームゲーム】 (C) ①動物の名前を英語で言う。 ②ジャンケンで勝つたびに、大きな動物にレベルアップする。 〈表現例〉 Hello. I'm cat. Nice to meet you. Nice to meet you, too. Let`s be friends. Rock-scissors -paper, 123. Thank you. Goodbye. See you.

## 単元指導計画 1年 Globe 2

単元名（時数）		「スプリング」（2時間）
時期		5月
単元の目標		<p>【知技】 ・春の野原や公園で見かけたものを，発音に気をつけて英語で言うことができる。（C）</p> <p>【学び】 ・春の季節を感じながら，進んで春らしいものを探ることができる。（L）</p>
言語材料	新出表現・語彙例	<p><b>新出表現</b></p> <p>What`s this?</p> <p>Spring, flower, leaf, tree, bird, butterfly, etc.</p>
	既出表現・語彙例	
Can-do		<p>聞く</p> <p>□花や昆虫などの名前を聞き取ろうとすることができる。</p> <p>話す（やりとり）</p> <p>□What`s this?という問いに対し，花や昆虫を答えることができる。</p>

時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
<p>1 春の季節を感じながら，進んで春らしい花や昆虫を探ることができる。【学】</p>	<p>【はるをみつけよう】 (L)</p> <p>①春をさがしに行き，花や昆虫などを見つける。</p>
<p>2 見つけた春らしい花や昆虫を英語で言うことができる。【知】</p>	<p>【えいごでいってみよう】 (C)</p> <p>①見つけた花や昆虫などを英語で言う。</p> <p>②スプリング・タッチゲームをする。</p> <p>&lt;表現例&gt;</p> <p>What`s this?</p> <p>&lt;新出語彙・語句&gt;</p> <p>Spring, flower, leaf, tree, bird, butterfly, etc.</p>

## 単元指導計画 1年 Globe 3

単元名（時数）	「あたまとタッチ」（2時間）	
時期	6月	
単元の目標	【思判表】 ・みんなが楽しめるように、ゲームを進めることができる。(C) 【学び】 ・体の部分の言い方を知ろうと、進んで活動することができる。(C)	
言語材料	新出表現・語彙例	<u>新出表現</u> 「サイモン・セッズゲーム」 Simon says, “Touch your eyes.” <u>新出語句</u> quickly, slowly
	既出表現・語彙例	<u>くりかえし表現・語句</u> 歌：Head, Shoulders, Knees and Toes Ready? Go! Let`s play! eyes, ears, mouth, nose, etc.
Can-do	聞く □歌や身振りを手がかりに、指示された体の部分に触れることができる。 話す（やりとり） □Touch your ~.と言って、触れる場所を指示することができる。	

時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
1 体の部分の言い方を知ろうと、進んで活動することができる。【学】	【えいごでいってみよう】 (C) ①体の部分を英語で言ってみる。 歌：Head, Shoulders, Knees and Toes <新出語句・語彙> eyes, ears, mouth, nose, etc. ②「Touch your ゲーム」 ③「サイモン・セッズゲーム」 <表現例> Simon says, “Touch your eyes.”
2 みんなが楽しめるように、ゲームを進めることができる。【思】	【ゲームリーダーになろう】 (C) ①歌やゲームの速さを変えてみる。 ②リーダーになり、みんなが楽しめるように考えながら進める。 <表現例> Ready? Go! Let`s play! <新出語句・語彙> quickly, slowly

# 単元指導計画 1年 Globe 4

単元名 (時数)	「くだものやさんでおかいもの」(3時間)
時期	7月
単元の目標	【知技】 ・ 英語で買い物ごっこをすることができる。(G) 【学び】 ・ くだものを英語で言おうと、進んで活動することができる。(C)
言語材料	<b>新出表現</b> 買い物の会話 May I help you? Five apples, please. Here you are. Thank you. 歌：Seven Steps <b>新出語句</b> 果物 banana, cherry, apple, etc. 数 1～7
	既出表現・語彙例
Can-do	聞く □実演を手がかりに、買い物の様子を想像することができる。 話す (やりとり) □What's this?という問いに対し、花や昆虫を答えることができる。

時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/C の内容)
1 くだものを英語で言おうと、進んで活動することができる。【学】	<b>【えいごでいってみよう】</b> (C) ①くだものを英語で言ってみる。 ②「フルーツバスケット」 <新出語彙・語句> banana, cherry, apple, etc.
2 英語で、買い物ごっこの買い手をするすることができる。【知】	<b>【かいものゲームをしよう】</b> (C) ①英語で1～7を数える。 歌：Seven Steps ②「かいものゲーム」をする。 <表現例> 先生:May I help you? 児童:Five apples, please. 先生:Here you are. 児童:Thank you. ③英語で「フルーツバスケット」 <表現例> 皆： May I help you? 鬼： Five apples, please.
3 英語で、買い物ごっこの買い手と売り手をするすることができる。【知】	<b>【くだものやさんになろう】</b> (C) ①お店の人の言葉を英語で言う。

3回鬼になったら、果物を当てるジェスチャークイズを出題する。

②みんなで買い物ごっこをする。

<表現例>

A: May I help you?      B: Five apples, please.

A: Here you are.      B: Thank you.

## 単元指導計画 1年 Globe 5

単元名（時数）		「サマー」（2時間）
時期		8月
単元の目標		<p>【知技】 ・夏の野原や公園で見かけたものを，英語の発音に気をつけて言うことができる。（C）</p> <p>【学び】 ・夏の季節を感じながら，進んで夏らしいものを探ることができる。（L）</p>
言語材料	新出表現・語彙例	<p><b>新出語句</b></p> <p>Summer</p> <p>夏の自然・生き物 dragonfly, grasshopper, etc.</p>
	既出表現・語彙例	<p><b>くりかえし表現・語句</b></p> <p>What's this?</p>
Can-do		<p>聞く</p> <p>□花や昆虫などの名前を聞き取ろうとすることができる。</p> <p>話す（やりとり）</p> <p>□ What's this?という問いに対し，花や昆虫を答えることができる。</p>

時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
1 夏の季節を感じながら，進んで夏らしいものを探ることができる。【学】	<p>【なつをみつけよう】 (L)</p> <p>①夏を探しに行く。</p> <p>②見つけた花や昆虫などを英語で trying みる。</p>
2 見つけた夏らしいものを英語で言うことができる。【知】	<p>【えいごでいってみよう】 (C)</p> <p>①見つけた花や昆虫などを英語で繰り返し trying みる。</p> <p>②見つけた花や昆虫などを英語で伝える。</p> <p>* 写真を活用するとよい。</p> <p>&lt;表現例&gt;</p> <p>What's this?</p> <p>&lt;新出語彙・語句&gt;</p> <p>Summer dragonfly, grasshopper, etc.</p>

## 単元指導計画 1年 Globe 6

単元名 (時数)	「きょうは、なんよう日？」(3時間)	
時期	9月	
単元の目標	<b>【知技】</b> ・英語の曜日を聞き取ったり言ったりすることができる。(C) <b>【学び】</b> ・英語の曜日のたずね方や答え方を知らうと、進んで活動することができる。(C)	
言語材料	新出表現・語彙例	<b>新出表現</b> 歌：Sunday, Monday, Tuesday What day is today? <b>新出語句</b> 曜日 Sunday, Monday, .... 数 8～13
	既出表現・語彙例	<b>くりかえし表現・語句</b> 数 1～7
Can-do	聞く <input type="checkbox"/> 歌に合わせて、体でアルファベットを表すことができる。 話す (やりとり) <input type="checkbox"/> What day?とたずねたり、答えたりすることができる。	

時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/C の内容)
1 曜日のたずね方や答え方を知らうと、進んで活動することができる。 <b>【学】</b>	<b>【きょうはなんよう日？】</b> (C) ①英語で曜日を言ってみる。 ②音楽に合わせて、体でアルファベットを表す。 歌：Sunday, Monday, Tuesday ③「曜日カード歌ゲーム」をする。 <表現例> What day? Sunday. <新出語句・語彙> Sunday, Monday, ....
2 歌やゲームを通して、曜日の言い方に慣れる。 <b>【知】</b>	<b>【きょうはなんよう日？】</b> (C) ①「曜日カード暗記ゲーム」 歌：Sunday, Monday, Tuesday *曜日カードの色を使って同様のゲームをしてもよい。 <表現例> All: What day? A: Tuesday B: Tuesday, Monday, C: Tuesday, Monday, Sunday

	* What color?
3 曜日や色, 数の英語を使って, 遊ぶことができる。【知】	【スネークス・アンド・ラダーズゲーム】 <表現例> Saturday. Eight.

# 単元指導計画 1年 Globe 7

単元名 (時数)		「オータム」(5時間)
時期		10月-11月
単元の目標		<p>【知技】 ・数や色, 大きさと物を併せて英語で言うことに慣れ親しんでいる。(C)</p> <p>【思判表】 ・秋について気付いたことを伝え合いながら, 春や夏との違いに気付くことができる。(L)</p> <p>【学び】 ・進んで自然に触れ, 自分の地域の秋のよさに愛着をもつことができる。(L)</p>
言語材料	新出表現・語彙例	<p><b>新出表現</b></p> <p>4 pine cones, 12 acorns, many leaves, etc. yellow leaves, brown acorns, etc. big pine cones, long pine cones, etc.</p> <p><b>新出語句</b></p> <p>Autumn, acorn, pine cone, many 大きさ Big, small, long, short,</p>
	既出表現・語彙例	<p><b>くりかえし表現・語句</b></p> <p>歌: Seven Steps, 色 red, yellow, orange, etc. 数 1~13</p>
Can-do		<p>聞く</p> <p>□木の実やきのこなどの名前を聞き取ろうとすることができる。</p> <p>話す (やりとり)</p> <p>□見つけた木の実やきのこなどを数や色, 大きさと併せて言うことができる。</p>

時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/C の内容)
1 野原や公園で, 木の実や木の葉, 草の実などを探しに行くことができる。【学】	<p>【あきを見つけよう】 (L) ①</p> <p>秋の野原や公園で, 見つけられそうなものを予想する。</p> <p>②春から夏の変化を考える。 →色が変わった/大きさが変わった (毎時間の課題に)</p> <p>③校庭や野原, 公園などで, 秋を見つける。 * 写真を撮って掲示するとよい。</p>
2 見つけた木の実や木の葉, 草の実などを, 数と物を併せて, 英語で伝えることができる。【知】	<p>【見つけたあきを, えいごでつたえよう】 (C)</p> <p>① 見つけた木の実やきのこなどを, 英語で言ってみる。</p> <p>② 見つけた木の実やきのこなどを, 数と併せて英語で伝える。</p> <p>歌: Seven Steps &lt;表現例&gt;</p>

	<p>4 pine cones, 12 acorns, many leaves, ...</p> <p>&lt;新出語句・語彙&gt;</p> <p>Autumn, acorn, pine cone, many</p>
<p>3 見つけた木の実や木の葉, 草の実などを, 色と物を併せて, 英語で伝えることができる。【知】</p>	<p>【見つけたあきを, いろとあわせてえいごでつたえよう】 (C)</p> <p>①見つけた木の実やきのこなどを, 色と併せて英語で伝える。</p> <p>&lt;表現例&gt;</p> <p>yellow leaves, brown acorns, red autumn leaves, ...</p>
<p>4 見つけた木の実や木の葉, 草の実などを, 大きさと物を併せて, 英語で伝えることができる。【知】</p>	<p>【見つけたあきを, 大きさとあわせてえいごでつたえよう】 (C)</p> <p>①見つけた木の実やきのこなどを, 大きさと併せて英語で伝える。</p> <p>&lt;表現例&gt;</p> <p>small acorns, big leaves, long pine cones, ...</p> <p>&lt;新出語句・語彙&gt;</p> <p>big, small, long, short</p>
<p>5 秋について気付いたことを伝え合いながら, 春や夏との違いに気付くことができる。【思】</p>	<p>【あきのよさをはっけんしよう】 (L)</p> <p>①見つけた秋を発表する。</p> <p>②春や夏との違いを考える。</p> <p>③冬にどうなるかを予想する。</p>

## 単元指導計画 1年 Globe 8

単元名（時数）	「ウインター」（5時間）	
時期	11月—1月	
単元の目標	<b>【知技】</b> ・冬の遊びを通して、冬の季節を感じるができる。(L) <b>【思判表】</b> ・日本と外国の雪だるまの違いに気付くことができる。(G) <b>【学び】</b> ・冬を楽しもうと、進んで活動することができる。(L) ・自分の地域の四季のよさに愛着をもつことができる。(L)	
言語材料	新出表現・語彙例	<b>新出表現</b> Neck, hand and ankle OK? <b>新出語句</b> 冬の身支度 Gloves, boots, cap, muffler and jacket. Winter, snow, ice, cold, snowman
	既出表現・語彙例	<b>くりかえし表現・語句</b> Head,
Can-do	<b>聞く</b> □身振りを手がかりに、身支度や遊びの名前を聞き取ろうとすることができる。 <b>話す（やりとり）</b> □What's this?という問いに対し、身支度の衣類などを答えることができる。	

時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
1 冬を楽しもうと、進んで活動することができる。【学】	<b>【ふゆをたのしもう】</b> (L) ①雪や氷について知っていることを話し合う。 ②全員が楽しめる遊びを考え、計画を立てる。 ③「Touch your ゲーム」（冬の遊びの身支度バージョン） <表現例> Head, Neck, hand and ankle OK? Gloves, boots, cap, muffler and jacket. <新出語句・語彙> Winter, snow, ice, cold,
2 日本と外国の雪だるまの違いに気付くことができる。【思】	<b>【いろいろなゆきだるま】</b> (G) ①日本の雪だるまと外国の雪だるまを比べる。 ②日本の雪だるまと外国の雪だるまを作ってみる。 <表現例> Head, Neck, hand and ankle OK? Gloves, boots, cap, muffler and jacket. Let`s make!

	<p>&lt;新出語句・語彙&gt;</p> <p>snowman</p>
<p>3 冬を楽しもうと、進んで活動することができる。【学】</p>	<p>【こおりを作ろう！ゆきであそぼう1】 (L)</p> <p>①計画した遊びを楽しむ。</p> <p>&lt;表現例&gt;</p> <p>Head, Neck, hand and ankle OK? Gloves, boots, cap, muffler and jacket.</p>
<p>4 冬の遊びを通して、冬の季節を感じることができる。【知】</p>	<p>【こおりを作ろう！ゆきであそぼう2】 (L)</p> <p>①氷や雪を使った遊びを楽しむ。</p> <p>②冬の遊びのおもしろさを話し合う。</p> <p>&lt;表現例&gt;</p> <p>Head, Neck, hand and ankle OK? Gloves, boots, cap, muffler and jacket.</p>
<p>5 自分の地域の四季のよさに愛着をもつことができる。【学】</p>	<p>【しきのよさ・はっけん】 (L)</p> <p>①春・夏・秋・冬の様子やよさを振り返る。</p> <p>③ほかの地域との違いについて聞く。</p>

## 単元指導計画 1年 Globe 9

単元名（時数）	「できるようになったこと」（3時間）	
時期	2月－3月	
単元の目標	<b>【知技】</b> ・簡単な英語の紙芝居を聞いて、大体の内容を聞くことができる。(C) <b>【思判表】</b> ・自分ができるようになったことを話すことができる。(L) <b>【学び】</b> ・外国の文化に関心をもつことができる。(G)	
言語材料	新出表現・語彙例	<b>新出語句</b> 你好。 Здравствуйते. 안녕하세요. 「ABCの歌」の歌詞 「Ten little fingers」の歌詞
	既出表現・語彙例	
Can-do	聞く <input type="checkbox"/> 身振りや表情を手がかりに、物語の内容を想像することができる。 話す（やりとり） <input type="checkbox"/> 外国のいろいろなあいさつを聞いて、まねをすることができる。	

時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
1 1年間のGlobeを振り返り、できるようになったことを話すことができる。【思】	<b>【グローブのふりかえり】</b> (L) ①1年間の学習を振り返る。 「アイ・スパイ・ゲーム」 ②これまでにした遊びをする。 「買い物遊び」「フルーツバスケット」etc. ③できるようになったことを話す。
2 簡単な英語の紙芝居を聞いて、大体の内容を聞くことができる。【知】	<b>【えいごできく かみしばい】</b> (C) ①3年生が英語で読む紙芝居を聞く。 ②感想を発表する。
3 外国の文化に関心をもつことができる。【学】	<b>【がいこくのこと もっと】</b> (G) ①外国のいろいろなあいさつを試みる。 <表現例> 你好。 Здравствуйते. 안녕하세요. ②「ABCの歌」, 「Ten little fingers」 <新出語句・語彙> 「ABCの歌」 & 「Ten little fingers」の歌詞

## 単元指導計画 1年 Globe 10

単元名（時数）	「東川&日本っておもしろい！せかいておもしろい！～ダンス」（4時間）	
時期	4月—3月 ・年間4時間	
単元の目標	【学び】 ・様々な国の文化を知る活動を通して、東川・日本のよさや世界のダンスに関心をもとうとする。（L・G）	
言語材料	新出表現・語彙例	
	既出表現・語彙例	

各校で、適した目標・内容を選んで実施する。

時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
1・2 踊りを通して、日本の文化への関心を高めることができる。【学】	【東川&日本っておもしろい！】（L） ①東川在住のゲスト（踊り指導）から、「東川」の魅力について話を聞く。 ②盆踊りや日本舞踊を教えてもらう。 ③感想をもつ。
3・4 ダンスを通して、ほかの国の文化への関心を高めることができる。【学】	【せかいておもしろい！】（G） ① ALT や海外生活経験のあるゲストから、その国の魅力や日本との違いなどを聞く。 *生活習慣・場所・国旗・言語・伝統行事等を映像や実物で。クイズ形式が楽しい。 *現地の言葉による絵本読み聞かせ。 ②その国のダンスを教えてもらう。 ③感想をもつ。 *紹介してもらった国について、国名・国旗・写真数枚・当日の様子をまとめ、年間掲示。

東小バージョン

時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
1 東川のよさについて、興味をもって聞くことができる。【学】	【こんなすてきな東川】（L） ①東川在住のゲスト（ギャラリー・吉里さん）から、「写真の町・ひがしかわ」の魅力について話を聞く。 *自然・衣食住・行事等を写真や体験などで。 ②感想をもつ。

<p>2 踊りを通して、日本の文化への関心を高めることができる。【学】</p>	<p>【東川&amp;日本っておもしろい！】 (L)</p> <p>①東川在住のゲスト（踊り指導）から、「東川」の魅力について話を聞く。</p> <p>②盆踊りや日本舞踊を教えてもらう。</p> <p>③感想をもつ。</p>
<p>3・4 ダンスを通して、ほかの国の文化への関心を高めることができる。【学】</p>	<p>【せかいておもしろい！】 (G)</p> <p>① ALT や海外生活経験のあるゲストから、その国の魅力や日本との違いなどを聞く。</p> <p>*生活習慣・場所・国旗・言語・伝統行事等を映像や実物で。クイズ形式が楽しい。</p> <p>*現地の言葉による絵本読み聞かせ。</p> <p>②その国のダンスを教えてもらう。</p> <p>③感想をもつ。</p> <p>*紹介してもらった国について、国名・国旗・写真数枚・当日の様子をまとめ、年間掲示。</p>

## 単元指導計画 2年 Globe 1

単元名 (時数)	「あいさつしよう」(4時間)	
時期	4月—5月	
単元の目標	<p>【知技】 ・英語で簡単な自己紹介をしたり、英語でどのように言うのかを尋ねたりすることができる。(C)</p> <p>【学び】 ・新しいALTについて、積極的に知ることができる。(G)</p> <p>・自分が好きなものや好きな遊び、ALTや友達と伝え合うことができる。(C)</p>	
言語材料	新出表現・語彙例	<p><b>新出表現</b></p> <p>♪” If you're happy and know it”</p> <p>Good morning. Good afternoon. Where is ○○ from? What animal ○○ like? What sport ○○ like? What color ○○ like? How do you say ○○ in English? I like ○○ and ○○. Me too.</p>
	既出表現・語彙例	<p><b>くりかえし表現・語句</b></p> <p>Hello. Nice to meet you. Nice to meet you too. I'm ~. My name is~.How are you? I'm fine, thank you. And you? See you. Bye.</p> <p>(日常的に使用 Hot, cold, hungry, happy, sleepy, good, so so)</p>
Can-do	<p>聞く</p> <p>□ALTの自己紹介を聞いて、好きなものなどを聞き取ることができる。</p> <p>話す(やりとり)</p> <p>□気分を表す表現を使った簡単な自己紹介をすることができる。</p> <p>□I like~.と言って好きな物を伝え合う活動ができる。</p>	

時間の目標【知/思/学】	活動例(L/G/Cの内容)
1 今日の気分を表す表現を知り、自己紹介の表現に慣れ親しむ。【知】	<p>【自分のことを伝えよう】 (C)</p> <p>①気分を表す言葉にはどんなものがあるか考える。</p> <p>②気分を表現する英語を知る。</p> <p>③基本的なあいさつの復習をする。</p> <p>【Let's Play】</p> <p>④じゃんけんトレイン</p> <p>・1回目後ろにいる人も全員自分の名前を言う。</p> <p>・2回目後ろにいる人も全員気分を言う。</p> <p>&lt;表現例&gt;</p> <p>Hello. Good morning. Good afternoon.</p> <p>Nice to meet you. Nice to meet you too.</p> <p>I'm ~. My name is~.How are you?</p> <p>I'm fine, thank you. And you? See you., Bye.</p>

	<p>午前, 午後の挨拶, 気分 Hot, cold, hungry, happy, sleepy, good, so so ♪”If you're happy and know it”</p>
<p>2 新しいALTについて, 積極的に知ることができる。【学】</p>	<p>【(ALT) を よく知ろう】 (G) 【Let's Talk】 ①新しいALTに自己紹介をする。 【Let's Listen】 ②ALTによるあいさつと自己紹介 ③ALTによる〇×クイズ ④ALTによる選択問題 等 ⑤ALTによる自己紹介を聞いて, 分かったことを書く。 〈例〉*〇〇はALTの名前 Where is 〇〇 from? What animal 〇〇 like? What sport 〇〇 like? What color 〇〇 like?</p>
<p>3 ALTに, 自分が好きなものの英単語をたずねることができる。【知】</p>	<p>【好きなものを英語で言おう】 (C) ①自己紹介で伝えたい, 自分が好きなものを考える。 ②ALTに英語でどのように言うのかを尋ねる。 How do you say 〇〇 in English? ・質問の仕方を繰り返し練習する。 ・ALTに質問して, 好きなものの発音を知る。</p>
<p>4 自分が好きなものや好きな遊びをALTや友達と伝え合うことができる。【学】</p>	<p>【好きなものを伝え合おう】 (C) ①好きなものを英語で伝える。 I like 〇〇 and 〇〇. ②バージョンアップした自己紹介をする。 〈表現例〉 Hello. Good morning. Good afternoon. Nice to meet you. Nice to meet you too. I'm ~. My name is ~. How are you? I'm fine, thank you. And you? I like 〇〇 and 〇〇. Good. Me too. See you. Bye.</p>

## 単元指導計画 2年 Globe 2

単元名（時数）	「これはなに？」（5時間）	
時期	5月－6月	
単元の目標	<b>【知技】</b> ・異文化についての知識を広げることができる。(G) ・わからないものについてたずねる言い方に慣れる。(C) <b>【思判表】</b> ・外国のものについて、感想をもつことができる。(G) <b>【学び】</b> ・進んで外国の文化について知ろうとする。(G)	
言語材料	新出表現・語彙例	<b>新出表現</b> It's a ruler. Hint, please. <b>新出語句</b> 文房具～ Pencil, marker, triangle, ruler, notebook, pencil case, eraser, pencil sharpener
	既出表現・語彙例	<b>くりかえし表現・語句</b> What's this? How do you say ○○ in English?
Can-do	<b>聞く</b> □歌やチャンツや ALT の発音等を聞きながら、文房具の名前を聞き取ることができる。 □ What's this?と問われて身振りや手ぶりなどで答えようとするができる。 <b>話す（やりとり）</b> □ What's this?と尋ねたり答えたりしながら、友だちとゲームを楽しむことができる。	

時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
1 自分が知りたい文房具の英語の名前を質問して知ることができる。 <b>【知】</b>	<b>【文ぼうぐをえいごで言おう】</b> (C) ①知りたい文房具の名前（英語）を教えてもらう。 ②文房具チェンゲームをして、文房具の英語の名前に慣れる。 <b>&lt;表現例&gt;</b> How do you say ○○ in English? It's a ruler. <b>&lt;新出語彙・語句&gt;</b> Pencil, marker, triangle, ruler, notebook, pencil case, eraser, pencil sharpener
2 「マジックボックスゲーム」を通してわからないものについてたずねる言い方に慣れる。 <b>【知】</b>	<b>【なにが入っているか、えいごできいたりこたえたりしよう】</b> (C) ①マジックボックスゲーム ・マジックボックスの中に入っているものの一部を見せて

	<p>英語で答えてもらう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マジックボックスの中身を触って、英語で答える。</li> </ul> <p>&lt;表現例&gt; What's this? It's a ○○.</p>
3 世界の国について興味をもつことができる。【学】	<p>【せかいのくにのことを考えてみよう！】 (G)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①ゲストの国がどこにあるのか，地図でさがす。</li> <li>②ゲストの国がどのような国なのか，予想する。</li> <li>③どの国の人に何を質問してみたいかを考える。</li> <li>④ゲストの国の「こんにちは」を知る。</li> </ol>
4 ALT や CIR の国のものについて，話を聞いたり質問したりすることができる。【学】	<p>【せかいのくにのことをたくさんきこう！】 (G)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①ゲストティーチャーにたずねる。</li> </ol> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ALT, CIR に，それぞれの国の珍しいもの（現物または写真）を提示してもらい，児童が“What's this?”とたずね，It's ~で答えてもらう。</li> <li>・屋台村形式で行い，ALT, CIR と対話形式で話を聞く。</li> <li>・日本語で珍しいものについて説明してもらう。</li> <li>・質問があれば，その場で聞く。</li> </ul> <p style="border: 1px dashed green; padding: 5px; text-align: center;">アジア・アメリカ・ヨーロッパなど，様々な地域からの文化を知らせたい。</p>
5 ALT や CIR の国のものについて伝え合い，感想をもつことができる。【思】	<p>【ほかのくにのことを，つたえあおう！】 (G)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①前時に聞いてわかったことを発表しあう。</li> <li>②ALT や CIR の国のものに対する感想を発表する。</li> </ol>

## 単元指導計画 2年 Globe 3

単元名（時数）	「時刻を教えよう」（3時間）	
時期	6月－7月	
単元の目標	<b>【知技】</b> ・時刻を英語でたずねたり答えたりすることができる。(C) <b>【学び】</b> ・ALTの日課について積極的に知ろうとすることができる。(G)	
言語材料	新出表現・語彙例	<b>新出表現</b> 絵本『What's the time, Mr. Wolf?』 What time is it? Six.
	既出表現・語彙例	
Can-do	<b>聞く</b> □歌やチャンツ, ALTの発音や絵本を聞きながら時刻について聞き取ることができる。 □What time is this?と問われて意味を理解することができる。 <b>話す（やりとり）</b> □What time is this?と尋ねたり, 答えたりして友だちとゲームを楽しむことができる。	

時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
1 時刻の言い方や, 時刻をたずねたり答えたりする言い方を知る。【知】	<b>【時刻の言い方を知ろう】</b> (C) ①時刻の言い方を知る。 <b>【Let's Chant】</b> ②ジェスチャーをつけながら動作を表す英語の言い方を練習する。 ③What time is it? ④絵本『What's the time, Mr. Wolf?』の読み聞かせを聞く。 <表現例> What time is it? Six.
2 ゲームを通して, 時刻をたずねたり答えたりする言い方に慣れる。【知】	<b>【時刻の言い方に慣れよう】</b> (C) <b>【Let's Chant】</b> ①What time is it? ②時刻の言い方の復習 ③「オオカミさん今何時？」ゲーム <表現例> What time is it, Mr. Wolf? It's six. It's dinner time.
3 ALTの日課を聞いて, 共通点や違いを知ろうとすることができる。【学】	<b>【ALTの暮らしを知ろう】</b> (G) ①ALTの生活（日課）を知る。

	<ul style="list-style-type: none"><li>・アメリカ・ドイツ・中国・スペイン・インド等</li></ul> <div style="border: 1px dashed green; padding: 5px; margin: 5px 0;">時刻を隠しておいて、What time is it?とたずねる。</div> <p>②自分の生活（日課）と比べ、気付いたことを交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・疑問に感じたことは、ALT や HRT に聞く。</li></ul>
--	---

## 単元指導計画 2年 Globe 4

単元名（時数）	「好きな物を伝えよう！聞いてみよう！」（6時間）	
時期	7月—10月	
単元の目標	<p>【知技】 ・世界にはさまざまな文化があることを知ることができる。(C)</p> <p>・自分の好きなものを相手に伝えることができる。(L)</p> <p>【思判表】 ・相手を思い浮かべながら、自己紹介の仕方を知ることができる。(L)</p> <p>【学び】 ・日本語学校の学生との活動に進んで参加しようとする。(G)</p>	
言語材料	新出表現・語彙例	<p><b>新出表現</b></p> <p>Do you like milk? Yes. I do. No. I don't.</p> <p><b>新出語句</b></p> <p>pizza, sushi, curry, spaghetti, milk, green tea, soda, hot chocolate, music, science, P.E. Japanese, arts and crafts, math, social studies, English</p>
	既出表現・語彙例	<p><b>くりかえし表現・語句</b></p> <p>Hello. Good morning. Good afternoon. Nice to meet you.</p> <p>My name is～. I like～. What's this?</p>
Can-do	<p>聞く</p> <p>□歌やチャンツ, ALT の発音を聞きながら, 食べ物・飲み物の名前などを聞き取ることができる。</p> <p>話す（やりとり）</p> <p>□ I can～.と伝えてできることを伝え合う活動ができる。</p>	

時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
1 食べ物・飲み物の言い方や好き嫌いをたずねたり答えたりする言い方を知ることができる。【知】	<p>【Let's Practice】 (C)</p> <p>①フルーツチャンツ</p> <p>②食べ物・飲み物の言い方練習</p> <p>③教科チャンツ</p> <p>&lt;表現例&gt;</p> <p>Do you like milk? Yes. I like milk. No. I like green tea.</p> <p>&lt;新出語彙・語句&gt;</p> <p>pizza, sushi, curry, spaghetti, milk, green tea, soda, hot chocolate, music, science, P.E. Japanese, arts and crafts, math, social studies, English</p>
2 好き嫌いをたずねたり答えたりする言い方に慣れる。【知】	<p>【Let's Play】 (C)</p> <p>①フルーツチャンツ</p> <p>②キーワードゲーム</p> <p>③○×クイズ</p>

	④カルタゲーム
3 好き嫌いをたずねたり答えたりする言い方に慣れ親しむ。【知】	【Let's Try】 (C) ①教科チャンツ ②トーナメントクイズ ③インタビューゲーム ④好きな物調査と絵グラフの作成
4 相手を思い浮かべながら、自己紹介の仕方を考えることができる。【思】  10月のはじめ（日本語学校の新学期）	【好きな物を伝えよう】 (L) ①自分の好きな果物・食べ物・飲み物・動物・色・数字・曜日・教科・芸能人等をリストに書く。 ②好きなものを入れて、交流用の名刺を作る。 ③自己紹介の練習をする。
5 世界の遊びをおしえてもらい、一緒に遊ぶ。【学】 (6時間目とあわせて実施)	【日本語学校の学生に自己紹介しよう】 (G) ・日本語学校に出かけて交流する。 ・自己紹介・名刺交換ゲーム Hello. Good morning. /Good afternoon. /Nice to meet you. My name is～./I like～./I can～.
6 世界の遊びをおしえてもらい、一緒に遊ぶ。【学】	【世界の遊びをおしえてもらおう】 (G) ・世界の遊びをおしえてもらい、一緒に遊ぶ。 What's this?

## 単元指導計画 2年 Globe 5

単元名 (時数)		「できることを伝えよう！聞いてみよう！」(7時間)
時期		10月－11月
単元の目標		<b>【知技】</b> ・自分ができることを英語で伝えることができる。(C) <b>【思判表】</b> ・相手を思い浮かべながら、自分ができることを伝える準備をしたり、感想やお礼の気持ちを伝えたりすることができる。(L) <b>【学び】</b> ・日本語学校の学生との活動に進んで参加しようとする。(G)
言語材料	新出表現・語彙例	<b>新出表現</b> play kendama, play otedama, play soccer, play tennis, play the recorder, play the piano, play the violin, play the drums , ♪I can I can ～. Can you ～? <b>新出語句</b> ski, skate, swim, dance
	既出表現・語彙例	I like ～ and ～. Do you like milk? Yes. I do. No. I don't.
Can-do		<b>聞く</b> <input type="checkbox"/> 歌やチャンツ, ALT の発音を聞いて, できることについて聞き取ることができる。 <b>話す (やりとり)</b> <input type="checkbox"/> できることを伝え合う活動ができる。

時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/C の内容)
1 楽器やスポーツについて自分のできることを I can play～を使って言う言い方を知る。【知】	<b>【Let's Practice】</b> (C) ①「～できる」の言い方を知る。 ②楽器, スポーツの言い方を知る。 ③Can チャンツ <b>&lt;表現例&gt;</b> Hi, this is ～. I can play kendama. Watch me. I can play the recorder. Listen to me. Can you play the piano? <b>&lt;新出語彙・語句&gt;</b> play kendama, play otedama, play soccer, play tennis, play the recorder, play the piano, play the violin, play the drums, ski, skate, swim, dance ♪I can
2 I can play～.の言い方に慣れる。【知】	<b>【Let's Play】</b> (C) ①Can チャンツ

	②ばくだんゲーム ③アクションリプレイゲーム ④できることリストをもとに自分ができていることを 言ってみる。
3 I can play～. の言い方に親しむ。 <b>【知】</b>	<b>【Let's Try】</b> (C) ①Can チャンツ ②自分ができていることを英語で練習する。 ③なかまさがしゲーム ④英語でビンゴ
4 日本語学校の学生に、自分ができ スポーツ、楽器、遊びなどを伝える 準備をすることができる。 <b>【思】</b>	<b>【できていることを伝えよう！】</b> (L) ①自分の得意なことリストを作る。 ②できていることを入れて、交流用の名刺を作る。 ③自己紹介の練習をする。
5 積極的に日本語学校の学生と交流 することができる。 <b>【学】</b> (6時間目と2時間続きで実施)  11月第2～3週(12月試験) *生活科の遊び道具作りの時期要 調整	<b>【日本語学校の学生に自己紹介しよう】</b> (G) ・日本語学校の学生に来てもらい、交流する。 ・自己紹介・名刺交換ゲーム ※自己紹介パターンを実践 Hello./Good morning./Good afternoon./Nice to meet you. My name is～./I like～.Do you like ～?/. I can ～. Can you ～?
6 積極的に日本語学校の学生と交流 することができる。 <b>【学】</b>	<b>【日本語学校の学生と遊ぼう】</b> (G) ・生活科「作って遊ぼう」とあわせて実施する。 ・自作のおもちゃの使い方を伝え、一緒に遊ぶ。
7 交流の感想をまとめ、相手を思い浮 かべながら、お礼の手紙を書くこと ができる。 <b>【思】</b>	<b>【お礼の手紙を書こう】</b> (L) ・日本語学校の学生との交流の感想をまとめる。 ・感想を入れて、お礼の手紙を書く。

## 単元指導計画 2年 Globe 6

単元名（時数）	「伝統行事を知ろう！」（2時間）	
時期	12月	
単元の目標	<b>【思判表】</b> ・興味をもって世界の年末年始の過ごし方を知ることができる。（G） <b>【学び】</b> ・日本の年末年始の行事に興味をもって調べることができる。（L）	
言語材料	新出表現・語彙例	
	既出表現・語彙例	

時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
1 日本の年末年始の行事に興味をもって調べることができる。【学】  <div style="border: 1px solid green; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block;">             児童に紹介する内容のデータあり。           </div>	<b>【年末年始にどんなことをするのか？】</b> (L) ① 年末やお正月、クリスマスにどんなことをするか発表する。 ② 日本の伝統的な年末年始の風習について調べる。 ・年越しそば お年玉 鏡餅 お餅 お雑煮 おせち料理 年賀状 除夜の鐘 等 ③ 感想を発表する。
2 興味をもって世界の年末年始の過ごし方を知ることができる。【学】  <div style="border: 1px solid green; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block;">             児童に紹介する内容のデータあり。           </div>	<b>【世界ではどんな年末年始の過ごし方をしているのかな？】</b> (G) ① ALTの国の年末年始やクリスマスの過ごし方や風習について聞く。 ・写真などで紹介してもらおう。 ・歌・踊り・遊び・試食などを体験させたい。 ② その他の国の風習について、HRTから紹介する。 ・中国の旧正月 ・タイの水かけ祭り ・ドイツのクリスマス市 等 ③ 感想を発表する。

## 単元指導計画 2年 Globe 7

単元名（時数）	「L, M, S のどれにしますか？」（3時間）	
時期	1月—2月	
単元の目標	<b>【知技】</b> ・ファーストフード店で注文する簡単な英語がわかる。(C) <b>【思判表】</b> ・好きなものやサイズ, 予算を考えて, 注文することができる。(C)	
言語材料	新出表現・語彙例	<b>新出表現</b> Large, medium or small? Small, please. <b>新出語句</b> 食べ物 hamburger, French fries, salad, orange juice, ice cream, milk, hot, cold, hundred yen
	既出表現・語彙例	<b>くりかえし表現・語句</b> May I help you? Here you are. Thank you.
Can-do	<b>聞く</b> <input type="checkbox"/> 歌やチャンツ, ALT の発音を聞いて食べ物の名前や注文の仕方について聞き取ることができる。 <input type="checkbox"/> 買い物ゲームで相手の注文に応じて, 動こうとすることができる。 <b>話す（やりとり）</b> <input type="checkbox"/> 注文する表現を使って, 友だちと買い物ごっこを楽しむことができる。	

時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
1 ファーストフード店での注文の仕方やメニューの言い方を知る。【知】	<b>【Let's Practice】</b> (C) ①ファーストフードのメニューの言い方を知る。 ②サイズや種類の言い方を知る。 ③チャンツで練習をする。 <表現例> Orange juice, please. Large, medium or small? Small, please. <新出語彙・語句> hamburger, French fries, salad, orange juice, ice cream, milk, large, medium, small, hot, cold
2 値段の言い方を知り, 「買い物ゲーム」を通して, ファーストフード店での注文の仕方に慣れる。【知】	<b>【Let's Play】</b> (C) ①食べ物チャンツ ②金額の言い方を知る。 ③買い物ゲームの練習 ④買い物ゲーム <表現例> Orange juice, please. Large, medium or small? Small, please. Three hundred yen. Here you are. Thank you.

	<新出語彙・語句>hundred yen
3 「800円で買い物ゲーム」を通して、ファーストフード店で注文したり答えたりすることができる。【思】	<b>【Let's Try】</b> (C) ①食べ物チャンツ ②サイズや種類の言い方の復習 ③買い物ゲームの復習をする ④800円で買い物ゲーム

## 単元指導計画 2年 Globe 8

単元名 (時数)	「3年生にむけてのめあてをもとう」(1時間)
時期	3月
単元の目標	【思判表】 ・これまでの学びを振り返り、次年度の目標を考えたり、ALTにお礼の気持ちを伝えたりすることができる。(L・G)
言語材料	新出表現・語彙例
	既出表現・語彙例

時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 1年間のGlobeの時間を振り返り、次年度の目標を考えたり、ALTにお礼の気持ちを伝えたりすることができる。【思】	<b>【1年の学びを振り返ろう】</b> (L・G) ①Globeの時間に学んだことや楽しかったこと、来年度頑張りたいことをReflectionシートに書く。 ②ALTにお礼の手紙を書く。

## 単元指導計画 2年 Globe 9

単元名（時数）	「東川&日本っておもしろい！世界っておもしろい！～遊び」	
時期	4月—3月 ・年間4時間	
単元の目標	【学び】 ・様々な国の文化を知る活動を通して、東川・日本のよさや世界の遊びに関心をもとうとする。（L・G）	
言語材料	新出表現・語彙例	
	既出表現・語彙例	

各校で、適した目標・内容を選んで実施する。

時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
1・2 遊びを通して、日本の文化への関心を高めることができる。【学】	【東川&日本っておもしろい！】（L） ①東川在住のゲスト（遊び指導）から、「東川」の魅力について話を聞く。 ②遊び歌や体を使った昔遊びを教えてください。 ③感想をもつ。
3・4 遊びを通して、ほかの国の文化への関心を高めることができる。【学】	【世界っておもしろい！】（G） ①ALTや海外生活経験のあるゲストから、その国の魅力や日本との違いなどを聞く。 *生活習慣・場所・国旗・言語・伝統行事等を映像や実物で。クイズ形式が楽しい。 *現地の言葉による絵本読み聞かせ。 ②その国の遊びを教えてください。 ③感想をもつ。 *紹介してもらった国について、国名・国旗・写真数枚・当日の様子をまとめ、年間掲示。

東小バージョン

時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
1 東川のよさについて、興味をもって聞くことができる。【学】	【こんなすてきな東川】（L） ①東川在住のゲスト（木エクラフト・千葉さん）から、東川の魅力について話を聞く。 *自然・衣食住・行事等を写真や体験談などで。 ②感想をもつ。
2 遊びを通して、日本の文化への関心を高めることができる。【学】	【東川&日本っておもしろい！】（L） ①東川在住のゲスト（遊び指導）から、「東川」の魅力につ

	<p>いて話を聞く。</p> <p>②遊び歌や体を使った昔遊びを教えてください。</p> <p>③感想をもつ。</p>
<p>3・4</p> <p>遊びを通して、ほかの国の文化への関心を高めることができる。【学】</p>	<p><b>【世界っておもしろい】</b> (G)</p> <p>① ALT や海外生活経験のあるゲストから、その国の魅力や日本との違いなどを聞く。</p> <p>* 生活習慣・場所・国旗・言語・伝統行事等を映像や実物で。クイズ形式が楽しい。</p> <p>* 現地の言葉による絵本読み聞かせ。</p> <p>②その国の遊びを教えてください。</p> <p>③感想をもつ。</p> <p>* 紹介してもらった国について、国名・国旗・写真、当日の様子をまとめ、年間掲示。</p>

# 第3,4学年 Globe 複式 単元配列表 (H31年作成)

東川町立東川第一小学校

- ・東川第一小学校のGlobeは、同内容異程度指導を行う。
- ・中央にある単元は、毎年行う。目標や内容を各学年で異程度に設定し、児童の実態に合わせて柔軟に指導ができるようにする。

A年度 (H30年度) 70時間		B年度 (H31年度) 70時間	
月	単元名 (時数) (下段カッコ内は、対応する単式の単元名)	月	単元名 (時数) (下段カッコ内は、対応する単式の単元名)
	目標・活動例・表現		目標・活動例・表現

★中央にある単元は、毎年行い、2年で2回扱うこととする。異程度の例を参考に、児童の実態に合わせて設定する。

★異程度について  
異学年で目標を変えたり、単元末の活動を変えたりし、児童の実態に合わせて柔軟に指導ができるようにする。

—3,4年 異程度の例—  
□話す(やりとり)(発表)  
基本文は同じにして、語彙を別に設定する。上学年は付け足しの文など既習事項を使って一文多く表現することなど考えられる。また、gestureやclear voiceなどのコミュニケーションスキルを上学年に見本を示してもらうなども考えられる。  
□聞く  
聞き取る事前にどのようなことを話すか伝えておくなどの声かけを丁寧にする。また、曖昧性に耐える力を育成するために下学年には特に聞き取るうとする姿勢を評価。  
□ペア活動やチーム学習で上下学年混合のペアを編成し、上学年中心に活動し、上学年のリーダー性を育てる。

4月 5月	3,4年Globe AB1「挨拶をしよう・自己紹介をしよう」(5時間) (3年Globe1(5時間)・4年Globe1(6時間))
	<p><b>目標</b></p> <p>【知技】 ・世界には様々な言語があることを知り、様々な挨拶や名前の言い方に慣れ親しむ。(C) ・簡単な自己紹介ができる。(挨拶、名前、好きなものなど)</p> <p>【思判表】 ・身のまわりの挨拶について振り返り、挨拶で大事なことや日本独自の挨拶があることを知ったりよさを考えたりする。(L) ・学んだことや表現を使って、友達や外国の人に、挨拶や自己紹介をする。(G)</p> <p>【学び】 ・学んだことや表現を使って世界の挨拶をしたり、日本の挨拶と世界の挨拶を比べたりする。(G) ・相手に配慮しながら友達と挨拶をして、自分の好みなどを伝え合おうとする。(C)</p> <p><b>新出表現</b> (移行措置編：両学年 Good morning. (afternoon) 3年生：World Do you like (blue?) Yes, I do./No, I don't.</p> <p><b>新出語句</b> friends.</p> <p><b>くりかえしの表現・語句</b> Hello. Hi. I'm (Hinata). Good bye. See you. (移行措置編：I canはH32年度から) I like, (4年生 favorite)、How are you? 気持ちを表す語 I'm (happy). (4年生：I'm sleepy, full, tired, hungry, good, hot, cold など) 色、数(3年生は1~13、4年生は1~30) 飲食物、野菜、スポーツ、動物</p> <p><b>活動例</b> ・簡単な自己紹介を考え、自己紹介カードを作る。 ・自己紹介を友達やALT、CIRに伝え合ったりする。 ・世界の挨拶について調べたり、ALT、CIRに挨拶したりする。 ・ALT、CIRからその国の挨拶や文化などを教えてもらう。</p>

★月日・曜日・天気・挨拶については、年間を通して親しませていく。

6月	3,4年Globe A2「How are you?ごきげんいかが」(3時間) (3年Globe2(4時間))	6月	3,4年Globe B2「I like blue.好きな物を伝えよう」(5時間) (3年Globe4(6時間))
	<p><b>目標</b></p> <p>【知技】 ・「以心伝心」を重んじる日本のよさと言葉でのコミュニケーションを重んじる外国のよさに気付いたり、コミュニケーションの基礎を知ったりする。(G) ・表情やジェスチャーを付けて挨拶をする。(C)</p> <p>【思判表】 ・ジェスチャーを付けることにより、自分の言いたいことがよりはっきりと相手に伝わることに気付く。(L) ・表情やジェスチャーの大切さを表す意味の違いに気付き、感情や状態を表す語や表現に慣れ親しむ。(C)</p> <p>【学び】 ・表情やジェスチャーを付けて相手に伝わるように工夫しながら挨拶しようとする。(C)</p> <p><b>新出表現</b></p>		<p><b>目標</b></p> <p>【知技】 ・日本語の中には、外来語があることを知る。(L) ・自分の好みを伝え合う。(C)</p> <p>【思判表】 ・外来語が他の国から来た言葉から作られたことを知ったり、英語との違いを比べたりする。(G) ・多様な考え方があることや、外来語を通して英語の音声やリズムなど日本語との違いに気付き、色の言い方や、好みを表したり好きかどうかを尋ねたり答えたりする語や表現に慣れ親しむ。(C)</p> <p>【学び】 ・相手に伝わるように工夫しながら自分の好みを紹介しようとする。(C)</p> <p><b>新出表現</b></p>

	<p><b>新出語句</b> 気持ちを表す語(happy, good, sleepy, hungry, tired, sad, great)</p> <p><b>くりかえしの表現・語句</b> How are you? I'm (fine).</p> <p><b>活動例</b> ・世界のジェスチャークイズをして、ジェスチャーには国によって違うことを知る。 ・アイコンタクト、クリアボイス、ジェスチャーなどのコミュニケーションスキルの大切さを知り、やってみる。 ・How are you?ゲームをして、気持ちを表す挨拶をジェスチャーつきでする。 ・ALTの国のジェスチャーを教えてもらう。</p>	<p>Yes, I do. / No, I don't. I don't like (blue).</p> <p><b>新出語句</b> don't, スポーツ (baseball, dodgeball, basketball, soccer, tennis, swimming), 飲食物 (pudding.), 野菜: 4年生は一部既習 (onion, green pepper, cucumber, carrot), rainbow</p> <p><b>くりかえしの表現・語句</b> I like (blue). Do you like (blue)? like, do, 色 (red, blue, green, yellow, pink, black, white, orange, purple, brown), 飲食物 (ice cream, milk, orange juice)</p> <p><b>活動例</b> ・カタカナの物をさがせ!ゲーム ・ALTから、どれが英語か教えてもらう。 ・好きな物を伝え合う活動。 ・好きな物を発表して伝える活動。</p>
7月	<p>3,4年Globe A3「How many?数えて遊ぼう」(8時間) (3年Globe3)</p> <p><b>目標</b> 【知技】 ・日本の数の数え方を振り返り、物によって数える言葉が変わることに気付く。(L) ・数を尋ねたり答えたりして伝え合う。(C) 【思判表】 ・日本と外国の数の数え方の違いから、多様な考え(文化の違い)があることに気付く。(G) ・日本と外国の数の数え方の違いから多様な考え方があることに気付く1-20までの数の言い方や数の尋ね方に慣れ親しむ(C) 【学び】 ・相手に伝わるように工夫しながら数を尋ねたり答えたりしようとする。(C)</p> <p><b>新出表現</b> How many (apples)? That's right.</p> <p><b>新出語句</b> Many, (下学年は、数(14-20)), marble, ball, pencil, eraser, ruler, crayon, tomato, circle, triangle, cross, stroke, sorry, that, is, right</p> <p><b>くりかえしの表現・語句</b> Ten (apples). 数(1~13) 上学年は(1~30) Yes. No. Sorry, apple, strawberry, yes, no.</p> <p><b>活動例</b> ・数の数え方に慣れしむ。 ・世界の国の数え方を調べて、班ごとにわかれて屋台村形式にして伝え合うスタンプラリーを行う。 ・日本の数の数え方と英語の数の数え方を比べる。(個、つ、匹...と、one apple, two applesなど)</p>	<p>7月</p> <p>3,4年Globe B3「I like Mondays.何曜日が好き」(3時間) (4年Globe3)</p> <p><b>目標</b> 【知技】 ・自分の地域や文化を理解し、良さを知っている。(L) ・他国の子ども達の週末や放課後の過ごし方を知り、日本と他国の文化の違いを理解する。(G) ・世界の同年代の子どもたちの生活を知るとともに、曜日の言い方や曜日を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。(C) 【思判表】 ・自分の好きな曜日を伝え合う。(C) 【学び】 ・相手に配慮しながら自分の好きな曜日を伝えようとする。(C)</p> <p><b>新出表現</b></p> <p><b>新出語句</b> 野菜 (mushroom, watermelon)、飲食物 (soup, pie, sandwich, fresh)</p> <p><b>くりかえしの表現・語句</b> What day is it? It's Monday. Do you like Mondays? Yes, I do. No, I don't. I like Mondays. I like (blue). Do you like (blue)? Yes, I do. No, I don't. 曜日、</p> <p><b>活動例</b> ・世界の子どもの平日と週末の過ごし方を知り、相違点や共通点を考える。 ・好きな曜日について、(上学年は理由をつけながら)、友達や先生、ALTと伝え合う。</p>
	<p>3,4年Globe A4「おすすめ文房具セットを作ろう」(4時間) (4年Globe5)</p> <p><b>目標</b> 【知技】 ・自分の地域や文化を理解し、良さを知っている。(L) ・他国の子ども達の生活の様子を知り、日本と他国の文化の違いを理解する。(G) ・文房具など学校で使う物や持ち物を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。(C) 【思判表】 ・相手に配慮しながら文房具などの持ち物について尋ねたり答えたりしようとする。(C) 【学び】 ・文房具などの持ち物について、尋ねたり答えたりして伝え合う。(C)</p> <p><b>新出表現</b> Do you have a pen? I have a pen. I don't have a pen.</p> <p><b>新出語句</b> Have, 文房具 (glue stick, scissors, pen, stapler, magnet, pencil sharpener), 身の回りの物 desk, chair, clock, calendar</p> <p><b>くりかえしの表現・語句</b> Do you like (blue)? Yes, I do./No, I don't. What do you like? I like ○○. (Card A), please. How many (apples?) Ten (apples). This is for you. big, small, long, short, 文房具 (marker, pencil case) 形、色、スポーツ、動物、飲食物</p> <p><b>活動例</b> ・文房具屋さんごっこをして、自分や友達のために、好きな文房具を買ったり、プレゼントしたりする。 ・文房具の名前や、文房具を持っているかたずねたり答えたりする表現に慣れしむゲームやチャンツをする。</p>	<p>3,4年Globe B4「What do you like?何が好き」(7時間) (3年Globe5)</p> <p><b>目標</b> 【知技】 ・何が好きかを尋ねたり答えたりして伝え合う。(C) 【思判表】 ・学習した表現を使って積極的に質問したり、コミュニケーションをとろうとしたりする。(G) ・日本語と英語の音声の違いに気付く、身の回りの物の言い方や、何が好きかを尋ねたり答えたりする語や表現に慣れ親しむ。(C) 【学び】 ・相手に伝わるように工夫しながら何が好きかを尋ねたり答えたりしようとする。(C)</p> <p><b>新出表現</b> What do you like? (下学年は What (sport) do you like?)</p> <p><b>新出語句</b> スポーツ (sport, volleyball, table tennis), 食べ物 (food, steak, salad, cake, noodle, egg, rice ball, jam),</p> <p><b>くりかえしの表現・語句</b> I like (tennis). what, color, hamburger, pizza, spaghetti, 果物 (fruit, orange, grape, pineapple, peach, melon, banana, kiwi fruit, lemon)</p> <p><b>活動例</b> ・好きな物をたずねたり答えたりするゲームやチャンツ、歌を歌う。 ・好きな物を他の学年にインタビューし、好きな物ランキングを班で作成する。</p>

8月	3,4年Globe AB5「アルファベット・世界の文字」(9時間)
9月	(3年Globe6 4年Globe6)
	<p><b>目標</b></p> <p>【知技】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アルファベットの大文字(上学年は小文字)とその発音がわかり、自分の名前を大文字(上学年は小文字)で書いたり読んだりすることができる。(G)</li> <li>・自分の姓名の頭文字(イニシャル)を伝え合う。(C)</li> </ul> <p>【思判表】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身の回りには活字体の文字で表されているものがたくさんあることに気づき、活字体の大文字(上学年は小文字)を認識し、文字の読み方に慣れ親しむ。(C)</li> </ul> <p>【学び】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身の回りの表記に関心を持ち、日本語の他にいろいろな文字があることに気づく。(L)</li> <li>・相手に配慮しながらアルファベットの文字について尋ねたり答えたりしようとする(下学年はイニシャルなど)。(C)</li> <li>・他の国の文字にふれ、興味関心を持つとともに、留学生との関わりを楽しんだり、学んだりしようとする態度を育てる。(G)</li> </ul> <p><b>新出表現</b></p> <p>How many letters? (下学年はWhat do you want? How many (apples)? Do you have (a pen)?)</p> <p><b>新出語句</b></p> <p>大文字(A-Z), (上学年は小文字) card, alphabet, 数(下学年は21-30, 0), book, drum, fish, gorilla, hat, ink, jet, king, monkey, pig, queen, sun, tree, umbrella, violin, watch, box, yacht a.m. p.m.</p> <p><b>くりかえし表現・語句</b></p> <p>(Card 'A'), please. Here you are. Thank you. You're welcome please, here, thank, welcome, notebook, rabbit, What's this? Hint, please. 上学年はWhat do you want? (A star), please. How many (apples)? Do you have (a pen)? Yes, I do./No, I don't. I [have/don't have] (a pen). That's right. Sorry, up, down, left, right, look, 上学年は数(1-60)身の回りの物, 大文字(A-Z)</p> <p><b>活動例</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アルファベットに慣れしむために、ゲームや歌、チャンツ、ダンスなどに取り組む。</li> <li>・国際名刺を作るために、アルファベットで自分の名前を書いたり読んだりする。</li> <li>・JETの方に自己紹介をして名刺を渡し、その国の文字で、自分の名前を書いてもらう。(国際名刺づくり)</li> </ul>

★アルファベットについては、文字と音の名前、および文字とそこから出る音を一致させるため、この単元以外にも、朝のグローブの学習でゲームや歌などに取り組み、定着を図る。

10月	3,4年Globe A6「学校のお気に入りの場所」(5時間)	10月	3,4年Globe B6「This is for you. カードを送ろう」(9時間)
11月	(4年Globe2(6時間))	11月	(3年Globe7)
	<p><b>目標</b></p> <p>【知技】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界と日本の学校生活の共通点や相違点を通して、多様な考え方があることに気付くと共に、教科名や教室名の使い方に慣れ親しむ(C)</li> </ul> <p>【思判表】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な事象について自分の考えを持ち、自分自身のことや自分の考えをわかりやすく相手に伝えることができる。(L)</li> <li>・自分が気に入っている校内の場所に案内したり、その場所について自分の考えを伝え合ったりする。(C)</li> </ul> <p>【学び】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国の人とも自然にふれあい、理解しようとする。(G)</li> <li>・相手に配慮しながら自分が気に入っている場所について自分の考えも含めて伝えようとする。(C)</li> </ul> <p><b>新出表現</b></p> <p>Go straight. Turn right/left Stop. This is my favorite place. Why?</p> <p><b>新出語句</b></p> <p>Favorite, place, my, our, why 学校、教室 (school, science, music, cooking, arts and craft) straight, teacher, boy, girl</p> <p><b>くりかえしの表現・語句</b></p> <p>This is for you. I like (blue). Do you like (blue)? Yes, I do. / No, I don't. turn, right, left, スポーツ, 曜日</p> <p><b>活動例</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教室名や道案内する言葉や表現に慣れ親しむゲームをする。</li> <li>・自分の好きな教室を理由と共に友達と伝え合う。</li> <li>・ALTに道案内したり、好きな教室を紹介したりする。</li> </ul>	<p><b>目標</b></p> <p>【知技】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・欲しいものを尋ねたり答えたりして伝え合う。(C)</li> </ul> <p>【思判表】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国のカードをおくる文化について知り、お世話になっている人にクリスマスカードを作って贈る。(G)</li> <li>・日本語と英語の音声の違いに気づき、形の言い方や、欲しいものを尋ねたり答えたりする言葉および表現に慣れ親しむ。(C)</li> </ul> <p>【学び】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な考え方があることや、日本には、年賀状というはぎで新年のあいさつをする文化があることに気付く。(L)</li> <li>・相手に伝わるように工夫しながら欲しいものを紹介しようとする。(C)</li> </ul> <p><b>新出表現</b></p> <p>(下学年はWhat do you want?) This is for you.</p> <p><b>新出語句</b></p> <p>this, a, for, 形(square, rectangle, heart, star, diamond), bus, 動物(mouse)</p> <p><b>くりかえし表現・語句</b></p> <p>(A star), please, Here you are. Thank you. You're welcome. big, small, flower, 動物(dog, cat, panda, bear)</p> <p><b>活動例</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・形や身のまわりを表す言葉や何がほしいか尋ねたり答えたりする表現に慣れるゲームをする。</li> <li>・クリスマスカードを作って贈る。そのために好きな形を集めてカードを作る。</li> <li>・カードを送る外国の習慣について知ったり、日本の年賀状の意味を考えたりする。</li> </ul>	

11月 12月	<p>3,4年Globe A7「Let' s play cards. 日本の遊び・世界の遊び」(12時間) (4年Globe2)</p> <p><b>目標</b> 【知技】 ・日本の遊びと世界の遊びの違いを通して、多様な考え方があることに気づくと共に、様々な動作や遊びの言い方や遊びに誘う表現に慣れ親しむ。(C) 【思判表】 ・好きな遊びを尋ねたり考えたり、遊びに誘ったりする。(C) 【学び】 ・日本の遊びを体験する活動を通して、日本の遊びを知り、その楽しさに気付く。(L) ・既習の表現を使って、日本の遊びを外国の人に伝えようとしたり、外国の遊びについて説明を聞き、一緒に楽しんだりしようとする。(G) ・相手に配慮しながら友達を自分の好きな遊びに誘おうとする。(C)</p> <p><b>新出表現</b> Let' s (play cards.)Yes , let 's. Sorry. Stand up. Sit down. Stop. Walk. Jump. Run. Turn around.</p> <p><b>新出語句</b> 動作 (stand, sit, stop, jump, turn, walk, run, look, put, touch), up, down, on, around, right, left, let' s, play, hand, leg, 遊び (tag, jump, rope, bingo, game), outside, inside, 衣類 (T-shirt, shorts, sweater) くりかえし表現・語句 Hello. Good [morning / afternoon].I like (blue). Do you like (blue)?Yes, I do. / No, I don' t. What (sport) do you like? Goodbye. See you. How is the weather? It' s sunny/天気 (weather, sunny, rainy, cloudy, snowy)、hot, cold, how, is, it, 身体の部位, 色, 動物, 飲食物, スポーツ 活動例 ・地域の「寿あじさいクラブ」のおじいちゃんおばあちゃんに昔遊びを覚えてもらい、日本の遊びをじっくり楽しむ。 ・日本の遊びをJETの方に紹介するための英語表現を学習する。 ・日本の遊びをJETに紹介して体験してもらう。 ・世界の遊びをJETから紹介してもらい、体験する。</p>	<p>3,4年Globe B7「What time is it?」(4時間) (4年Globe4)</p> <p><b>目標</b> 【知技】 ・自分の地域や文化を理解し、良さを知っている。(L) ・他国の子ども達の生活の様子を知り、日本と他国の文化の違いを理解する。(G) ・時刻や生活時間の言い方やたずね方について慣れ親しむ。(C) 【思判表】 ・自分の好きな時間について尋ねたり答えたりしようとする。(C) 【学び】 ・相手に配慮しながら自分の好きな時間について尋ねたり答えたりしようとする。(C)</p> <p><b>新出表現</b> It' s 8:30. How about you?</p> <p><b>新出語句</b> 生活時間 (wake up time, breakfast time, study time, lunch time, snack time) Time, 数字 (40, 50, 60) about くりかえしの表現・語句 What time is it? I like (blue).what. is. it. 数 (1-30) , 曜日, スポーツ 活動例 ・生活時間を表す言葉や時刻の言葉や尋ねたり答えたりする表現になれるゲームをする。 ・気に入っている時刻を伝え合ったり、ALTの好きな時刻を聞いたりする。</p>
1月 2月	<p>3,4年Globe A8「おいしいよ！東川の給食」(11時間→9時間) (4年Globe7)</p> <p><b>目標</b> 【知技】 ・東川の給食を調べ、東川のおよさを理解する。(L) ・食材の言い方や欲しい物を尋ねたり要求したりする表現に慣れ親しむ。(C) 【思判表】 ・東川の給食について調べたことをわかりやすく発表することができる。(L) ・欲しい食材などを尋ねたり要求したり考えたメニューを紹介する。(C) 【学び】 ・東川の給食を紹介したり、各国の給食を覚えてもらったりして、東川のおよさを進んで伝えたり、異なる文化を進んで理解しようとする。(G) ・相手に配慮しながら、自分のオリジナルメニューを紹介しようとする。(C)</p> <p><b>新出表現</b> (下学年はI want --, please.) ※丁寧な言い方 What would you like?も必要に応じて使うことがあることを知らせる。</p> <p><b>新出語句</b> 野菜 (potato ,cabbage, corn, cherry ,meat, pork , beef )want くりかえしの表現・語句 What' s this? It' s (a fruit). How many (apples)? Ten (apples). Do you have (a pen)? Do you like (blue)?Yes, I do. / No, I don' t.I [have / don' t have] (a pen). What do you want? How many? Two, please. Here you are. Thank you. 野菜, 果物, 飲食物, 数 (1-60) 活動例 ・東川の給食の好きなメニューを伝え合う。 ・ALTに紹介するための表現を学習する。 ・ALTに東川の好きなメニューを紹介する。 ・ALTの国の給食について覚えてもらったり、一緒に作ったりする。 ・世界の給食について知る。</p>	<p>3,4年Globe B8「What' s this? これなあに?」(11時間) (3年Globe8 (9時間) )</p> <p><b>目標</b> 【知技】 ・学習した英語を使って外国の方と積極的に交流しようとする。(G) ・クイズを出したり答えたりする。(C) 【思判表】 ・外来語とそれが由来する英語の違いに気付き、身の回りの物の言い方や、ある物が何かを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。(C) 【学び】 ・自分のことや日本のことを積極的に伝えようとする。(L) ・相手に伝わるように工夫しながらクイズを出したり答えたりしようとする。(C)</p> <p><b>新出表現</b> 動物 (elephant, tiger, owl, raccoon,) 昆虫 (dragonfly, grasshopper, spider, moth) , nest 新出語句 くりかえしの表現・語句 What' s this? Hint, please. It' s (fruit). It' s (green). It' s (a melon). That' s right.it, hint , dog. 活動例 ・わからない物をたずねたり答えたりする表現に親しむクイズやチャイツをする。 ・JETの方々に、学習した表現を使って、自己紹介をしたり、日本の遊び道具や日本の食べ物の What' s this?クイズや3ヒントクイズを出す。 ・JETの方から What' s this?クイズを出してもらい、その国の文化にふれる。</p>

2月 3月	3,4年Globe A9「Who are you? In the Autumn Forest」(9時間) (3年Globe9)	2月 3月	3,4年Globe B9「自分の一日みんなの一日」(11時間) (4年Globe9)
	<p><b>目標</b></p> <p>【知技】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>絵本などの短い話を聞いて、おおよその内容がわかる。(C)</li> <li>絵本などの短い話を反応しながら聞くとともに、相手に伝わるように台詞を真似て言おうとする。(C)</li> </ul> <p>【思判表】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1年生に紹介したい物語を選び、台詞を英語で伝える。(G)</li> <li>日本語と英語のリズムなどの音声の違いに気づき、誰かと尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。(C)</li> </ul> <p>【学び】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>相手に配慮しながら友達や一二年生にクイズやクイズ劇をして、英語でお話の楽しさを伝えようとする。(C)</li> </ul> <p><b>新出表現</b></p> <p>Are you (a dog)? Yes, I am. / No, I'm not. Who are you? I'm (a dog). Who am I?</p> <p><b>新出語句</b></p> <p>who, 動物 (dragon, snake, horse, sheep, chicken, wild boar), 状態や気持ちを表す語 (shiny, scary, round, furry)</p> <p><b>くりかえしの表現・語句</b></p> <p>Hint, please, long, cow, 身体の部位 (head, eyes, ears, nose, mouth, shoulders, knees, toes),</p> <p><b>活動例</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>英語の絵本を読んで理解する (Who are you? Autumn in the forest).</li> <li>一二年生に絵本や自分たちが作ったクイズ劇をするために英語表現を学習する。</li> <li>一二年生にわかりやすい劇にするために、班ごとにジェスチャーなどを工夫する。</li> <li>動物を題材にした3ヒントクイズを考えて友達と出し合ったりする。</li> </ul>	<p><b>目標</b></p> <p>【知技】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自国や自分の生活を改めて見つめ直し、よさや課題に気付く。(L)</li> <li>国によって違いがあることに気付く。(G)</li> <li>世界の同年代の子ども達の生活の共通点や相違点を通して多様な考え方があることに気付くと共に日課を表す表現に親しむ。(C)</li> </ul> <p>【思判表】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>課題意識を持ち、積極的に解決しようとする。(G)</li> <li>絵本などの短い話を聞いておおよその内容が分かる。(C)</li> </ul> <p>【学び】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>他者に配慮しながら絵本などの短い話を反応しながら聞こうとする。(C)</li> </ul> <p><b>新出表現</b></p> <p>I wake up (at 6:00). I eat breakfast (at 7:00). I go to school. I go home. I take a bath.</p> <p><b>新出語句</b></p> <p>日課 (wash my face, go to school, go home, brush my teeth, put away my futon, have breakfast, check my school bag, leave my house, take out the garbage, take a bath, do my homework)</p> <p><b>くりかえしの表現・語句</b></p> <p>What time is it? It's (8:30). I, you, up, go, do, a, 数 (1-60), 動作, 曜日, 時間</p> <p><b>活動例</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>世界の子どもの生活時間表を見て、自分の生活時間と比べる。</li> <li>生活時間や生活の行動の言葉や表現について慣れ親しむ。</li> <li>留学生へインタビューしたり留学生に自分の生活時間を紹介したりして、世界の子どもの生活や文化の多様性に気づく。</li> </ul>	

年間 通 じ て 適 宜	3,4年Globe AB10「世界っておもしろい」(4時間) (3年Globe10・4年Globe10)
	<p><b>目標</b></p> <p>【知技】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>世界の文化を知る。</li> </ul> <p>【思判表】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の考え (聞いてみたいこと) を述べる。(L)</li> </ul> <p>【学び】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>外国の人とも自然に触れ合え、理解しようとする。(G)</li> <li>理解しようとする気持ちをもって接することができる。(C)</li> </ul>

## 単元指導計画 3年 Globe 1

単元名（時数）		Hello!あいさつをして友達になろう（5時間）
時期		4月～5月
単元の目標		<p>【知技】 ・ 世界には様々な言語があることを知り，挨拶や名前の言い方に慣れ親しむ。名前を言って挨拶をする。(C)</p> <p>【思判表】 ・ 身のまわりの挨拶について振り返り，挨拶で大事なことや日本独自の挨拶があることを知ったりよさを考えたりする。(L)</p> <p>【学び】 ・ 学んだことや表現を使って世界の挨拶をしたり，日本の挨拶と世界の挨拶を比べたりする。(G)</p> <p>・ 相手に伝わるよう工夫しながら名前を言って挨拶を交わそうとする。(C)</p>
言語材料	新出表現・語彙例	<p>新出表現</p> <p>新出語句 friends</p>
	既出表現・語彙例	くりかえし表現・語句 can, Hello. Hi. I'm (Hinata). Good bye. See you.
Can-do		<p>聞く</p> <p>□色々な国の挨拶の言葉を聞き，世界には様々な言語があることを知ることができる。</p> <p>話す（やりとり）</p> <p>□ALTと出身国の言葉で挨拶したりジェスチャーをしたりすることができる。</p> <p>話す（発表）</p> <p>□挨拶や，好きな物やできることを言って自己紹介することができる。</p>

時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
1 オリエンテーション 一年間でどのような学習があるか知り、見通しを持つ。【学】	<p>①毎日の挨拶の表現を発表しよう。（おはよう，こんにちは，さようなら，いただきます，ごちそうさま，こんばんは，おやすみなさい など） (L)</p> <p>②どのような場面でどのような挨拶の表現があるか分類しよう。</p> <p>③日本のお辞儀やジェスチャーを使って伝えてみよう。</p>
2 世界には様々な言語があることや名前の言い方を知る。【知】	<p>①これからの外国語活動でどのような活動をしていくのかを知ろう。(C)</p> <p>【Let's Watch and Think】</p> <p>②世界の様々な言葉で挨拶をしよう。</p> <p>③挨拶をして名前を言い，英語で書かれた名札を受け取ろう。</p>

<p>3 世界の挨拶を教えてください【知】</p>	<p>①CIRの国の挨拶を教えてください (G)  (自己紹介、挨拶、挨拶のジェスチャー、文化などその国のことも教えてください)</p> <p>*東川小では「Globe10世界っておもしろい!」でやがてお世話になるCIRの方に依頼する予定。(3年生が、よりCIRの方や国に親しみを感じるために)</p> <p>②教えてもらった言葉で挨拶をしてみよう</p>
<p>4 自己紹介の準備をしよう【思】</p> <p>または</p> <p>世界の挨拶にはどんな挨拶があるのか調べてみよう</p> <p>*3年生でクラス替えがある学校であれば、自己紹介のための準備。昨年度と同じクラス編成であれば、世界の挨拶についての調べ学習。</p>	<p>①名刺づくりをしよう(名前のローマ字に色ぬりをし、好きな物やできることのイラストをつける) (LG)</p> <p>②ペアになって挨拶をして名前や好きな物、できることを伝え合おう。</p> <p>または</p> <p>①世界のあいさつにはどのような挨拶があるか調べたり、わかったことを発表する準備をしたりする。</p>
<p>5 学んだことや表現を使って挨拶をしたり、外国との挨拶の違い(文化の違い)に気付いたりする。【学】</p>	<p>①英語で挨拶や自己紹介をしよう。(Hello. My name is Hinata. I like ○○.I can △△.) (C)</p> <p>②調べた挨拶をジェスチャーをつけて発表しよう。</p> <p>③挨拶をし合った感想を発表する。挨拶をすると気持ちが良いことに気付けるとよい。</p>

## 単元指導計画 3年 Globe 2

単元名（時数）		How are you? ごきげんいかが？（4時間）
時期		5月～6月
単元の目標		<p><b>【知技】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ジェスチャーを付けることにより、自分の言いたいことがよりはっきりと相手に伝わることに気付く。(L)</li> <li>・「以心伝心」を重んじる日本のよさと言葉でのコミュニケーションを重んじる外国のよさに気付いたり、コミュニケーションの基礎を知ったりする。(G)</li> <li>・表情やジェスチャーの大切さを表す意味の違いに付き、感情や状態を表す語や表現に慣れ親しむ。(C)</li> </ul> <p><b>【思判表】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・表情やジェスチャーを付けて挨拶をする。(C)</li> </ul> <p><b>【学び】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・表情やジェスチャーを付けて相手に伝わるように工夫しながら挨拶をしようとする。(C)</li> </ul>
言語材料	新出表現・語彙例	<p><b>新出表現</b></p> <p><b>新出語句</b> 気持ちを表す語(fine, happy, good, sleepy, hungry, tired, sad, great)</p>
	既出表現・語彙例	<p><b>くりかえし表現・語句</b> How are you? I'm (happy).</p>
Can-do		<p>聞く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□感情や状態を表す表現を聞いて、その意味を表す写真やイラスト、実物などを選ぶことができる。</li> </ul> <p>話す（やりとり）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□表情やジェスチャーを付けて挨拶をすることができる。</li> </ul>

時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
1 ジェスチャーの役割を知ったり考えたりする。【思】	<p>①ジェスチャーゲームをしよう。(L)</p> <p>②生活の中で使うジェスチャーを思い起こしてみよう。</p> <p>③ジェスチャーの必要な場面を考えよう。</p> <p>④ジェスチャーを付けたときと付けない時の伝わり方を比べよう。</p>
2 感情や状態を表したり尋ねたりする表現に慣れ親しむ。【知】	<p>①歌 Hello!(Unit 1) (C)</p> <p>【Let's Watch and Think1】</p> <p>②登場人物たちの会話から感情や状態を表す表現を知ろう。</p> <p>【Let's Listen】</p> <p>③登場人物と感情や状態を表すイラストを線で結ぼう。</p>

	<p>【Let's Sing】④Hello song</p> <p>⑤「ぴったりゲーム」</p> <p>【Let's Sing】 Goodbye Song</p>
<p>3 表情やジェスチャーなどの大切さや表す意味の違いに気付くとともに、表情を付けて相手に伝わるように工夫しながら挨拶しようとする。</p> <p>【思】</p>	<p>【Let's Sing】①Hello song (C)</p> <p>【Let's Watch and Think2】</p> <p>②映像資料を見て、ジェスチャーが意思の疎通で大きな役割を果たすことや表す意味には違いがあることを知ろう。</p> <p>③「How are you?」ゲーム</p> <p>【Activity】</p> <p>④教室を自由に歩いて友達とジェスチャーを付けて挨拶しよう。</p> <p>【Let's Sing】⑤Goodbye Song</p>
<p>4 ジェスチャーを付けながら、自分の言いたいことを伝えようとする。</p> <p>【学】</p>	<p>①ALTの国のジェスチャーを覚えてもらおう。(L)</p> <p>②コミュニケーションの基礎(アイコンタクト, リアクション, クリアーボイス)について知り, 日本のコミュニケーションと比べよう。</p> <p>③ジェスチャーを付けて一人1分スピーチをしよう。(自分の好きなことや得意なこと, おもしろかったできごとなど)</p>

## 単元指導計画 3年 Globe 3

単元名(時数)	How many? 数えて遊ぼう (8時間)	
時期	6月～7月	
単元の目標	<p><b>【知技】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の数の数え方を振り返り、物によって数える言葉が変わることに気付く。(L)</li> <li>・日本と外国の数の数え方の違いから、多様な考え(文化の違い)があることに気付く。(G)</li> <li>・日本と外国の数の数え方の違いから、多様な考え方があることに気付く、1から20までの数の言い方や数の尋ね方に慣れ親しむ。(C)</li> </ul> <p><b>【思判表】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・数を尋ねたり答えたりして伝え合う。(C)</li> </ul> <p><b>【学び】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相手に伝わるように工夫しながら数を尋ねたり答えたりしようとする。(C)</li> </ul>	
言語材料	新出表現・語彙例	<p><b>新出表現</b>くりかえし表現・語句</p> <p>Hello. Hi. I'm (Hinata). Good bye. See you.</p> <p><b>新出語句</b> Many, 数(14～20), marble, ball, pencil, eraser, ruler, crayon, tomato, circle, triangle, cross, stroke, sorry, that, is, right</p>
	既出表現・語彙例	<p>くりかえし表現・語句</p> <p>Ten (apples). 数(1～13)</p> <p>Yes. No. Sorry apple, strawberry, yes, no,</p>
Can-do	<p>聞く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□数を聞いてその数字を表す写真やイラスト、実物などを選ぶことができる。</li> <li>□数を尋ねられて、質問の意味を理解することができる。</li> </ul> <p>話す(やりとり)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□数を尋ねたり答えたりする活動ができる。</li> </ul>	

時間の目標【知/思/学】	活動例(L/G/Cの内容)
1 日本の数の数え方を振り返り、物によって数える言葉が変わることに気付く。【知】	<p>①日本語では、物によってどのように数を表すか発表しよう。(年, 歳, 個, 本, 冊, 件, 頭, 匹, 間, 枚, 合, 人, 畳, ぜん...など) (L)</p> <p>②周りの大人の数の数え方を調べて発表する。(正の字を使って数えている)</p>
2 日本と外国の数の数え方の違いから、多様な考え方があることを知るとともに、1～10の数の言い方に慣れ親しむ、【思】	<p>①歌 Hello Song (unit2) (C)</p> <p>②誌面から身のまわりの物を探そう。</p> <p>【Let's Play2】 ③「じゃんけんゲーム1回目」</p> <p>【Let's Watch and Think】</p> <p>④どの国の数の数え方かを考えて□に番号を書こう。</p>

	<p>⑤「ミッシングゲーム（1～10）」 【Let's Sing】 Ten Steps</p> <p>⑥歌 Goodbye Song(unit2)</p>
<p>3 11～20の数の言い方に慣れ親しみ、数の尋ね方を知る。【知】</p>	<p>①歌 Hello Song (unit2) (C)</p> <p>【Let's Sing】 Ten Steps</p> <p>②指導者が持っているものの数を予想して当てよう。</p> <p>③誌面から身のまわりの物を探そう。 【Let's Play1】</p> <p>④「おはじきゲーム（1～20）」</p> <p>⑤「キーナンバーゲーム（11～20）」</p> <p>⑥「クラブゲーム」 【Let's Chant】 ⑦How many?</p> <p>⑧歌 Goodbye Song(unit2)</p>
<p>4 1～20の数の言い方や数の尋ね方に慣れ親しむ。【知】</p>	<p>①歌 Hello Song (unit2) (C)</p> <p>【Let's Sing】 Ten Steps 【Let's Play】 ②「じゃんけんゲーム2回目」 【Let's Chant】 How many?</p> <p>③【Let's Play3】「How many apples?クイズ」 【Activity 1】</p> <p>④同じ数のりんごを持っている友達を見つけよう。</p> <p>⑤歌 Goodbye Song(unit2)</p>
<p>5 相手に伝わるよう工夫しながら数を尋ねたり答えたりしようとする。【思】</p>	<p>①歌 Hello Song (unit2) (C)</p> <p>【Let's Sing】 Ten Steps</p> <p>②指導者は、漢字を見せたり児童の苗字や名前の漢字について How many strokes?と尋ねたりする。</p> <p>③「ぴったりゲーム」 【Let's Chant】 How many? 【Activity 2】</p> <p>④好きな漢字を紹介し合おう。</p> <p>⑤歌 Goodbye Song(unit2)</p>
<p>6 いろいろな数の数え方があることを知る。【知】</p>	<p>①世界の数の数え方を調べよう。 (G)</p> <p>※調べる際には、個人またはグループでJETの方にそれぞれの国の数（1～20）の数え方を教えてもらい、数え方を練習して発表する。</p>
<p>7 いろいろな数の数え方があることを知り、友達にわかりやすく伝えようとする。【思】</p>	<p>①世界の数の数え方を調べよう。 (G)</p> <p>②調べたことを発表する練習をしよう。 ※調べる際には、個人またはグループでJETの方にそれぞれ</p>

	れの国の数（1～20）の数え方を教えてもらい、数え方を練習して発表する。
8 世界の数の数え方の違いから、多様な考え（文化の違い）に気付く。【学】	①一人1ヶ国を担当し、数の数え方を発表しよう。 (G) ②日本の数の数え方と世界の数え方を比べよう。

## 単元指導計画 3年 Globe4

単元名 (時数)		I like blue.好きなものをつたえよう(6時間)
時期		7月～8月
単元の目標		<p><b>【知技】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本語の中には、外来語があることを知る。(L)</li> <li>・多様な考え方があることや、外来語を通して英語の音声やリズムなど日本語との違いに気付き、色の言い方や、好みを表したり好きかどうかを尋ねたり答えたりする語や表現に慣れ親しむ。(C)</li> </ul> <p><b>【思判表】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外来語が他の国から来た言葉から作られたことを知ったり、英語との違いを比べたりする。(G)</li> <li>・自分の好みを伝え合う。(C)</li> </ul> <p><b>【学び】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相手に伝わるように工夫しながら自分の好みを紹介しようとする。(C)</li> </ul>
言語材料	新出表現・語彙例	<p><b>新出表現</b> I like (blue) .Do you like (blue)? Yes, I do. / No, I don't. I don't like (blue).</p> <p><b>新出語句</b> don't, スポーツ(baseball, dodgeball), 飲食物(pudding, ), 野菜(onion, green pepper, cucumber, carrot), rainbow</p>
	既出表現・語彙例	<p><b>くりかえし表現・語句</b> like, do, 色(red, blue, green, yellow, pink, black, white, orange, purple, brown), スポーツ(soccer, tennis, baseball, dodgeball, basketball, swimming), 飲食物(ice cream, pudding, milk, orange juice)</p>
Can-do		<p>聞く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□色や身の回りの物の名前などを聞いて、その意味を表す写真やイラスト、実物などを選ぶことができる。</li> <li>□ある物が好きかどうかを尋ねられて質問の意味を理解することができる。</li> </ul> <p>話す(やりとり)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□好みを伝え合ったり、好きかどうか尋ねたり答えたりする活動ができる。</li> </ul> <p>話す(発表)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□自分の好きなものを話すことができる。</li> </ul>

時間の目標【知/思/学】	活動例(L/G/Cの内容)
1 日本語の中には、カタカナ表記する外来語があることに気付いたり、外来語と英語との違いを考えたりする。【思】	<p>①日本語の中でカタカナ表記する言葉を集めよう。(L)</p> <p>【英語を探せ！ゲーム】</p> <p>②どれが英語なのか考え、ALTに聞いてみよう。</p> <p>※歌は、you tubeの「ブロッコリーアイスクリーム」を活用してもよい</p>
2 多様な考え方があることに気付く	<p>①歌 Hello Song(unit2) (C)</p>

<p>とともに、色の言い方に慣れ親しみ、好きなものを表す表現を知る。 【知】</p>	<p>【Activity】②My Rainbow1 自分の虹をかこう。 【Let's Watch and Think1】 ③世界の子どもたちの描く虹の絵を見て違いを見つけよう。 ④「シャッフルゲーム」 ⑤先生の好きな色の話から、好きなものを表す表現を知ろう。 【Let's Listen1】⑥だれが何色を好きか聞いて線で結ぼう。 【Let's Chant】I like blue. (色編) ⑦歌 Goodbye Song(unit2)</p>
<p>3 外来語を通して英語の音声やリズムなど日本語との違いに気付くとともに、好みを表す表現に慣れ親しむ。【知】</p>	<p>①歌 Hello Song(unit2) (C) 【Let's Sing】②The Rainbow Song ③「カラータッチゲーム」 ④先生の好きなものと好きでないものについて知ろう。 【Let's Listen2】 ⑤音声を聞いて好きなスポーツやそうでないスポーツの番号を聞きとろう。 ⑥「Who am I?」クイズ 【Let's Chant】I like blue. (スポーツ編) ⑦「カード・デスティニー・ゲーム」 ⑧歌 Goodbye Song(unit2)</p>
<p>4 好きかどうかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しみ、自分の好みを伝える。【思】</p>	<p>①歌 Hello Song(unit2) (C) 【Let's Sing】②The Rainbow Song 【Let's Listen3】 ③色やスポーツ、食べ物についての会話を聞いて好きなものを○で囲もう。 【Let's Watch and Think2】 ④映像資料を視聴し好みを予想して好きかどうかを尋ねよう。 ⑤「○×クイズ」 【Let's Chant】I like blue. (質問編) 【Let's Play】 ⑥友達の好き嫌いを予想してインタビューしよう。 ⑦歌 Goodbye Song(unit2)</p>
<p>5 相手に伝わるよう工夫しながら自分の好みを紹介しようとする。【学】</p>	<p>①歌 Hello Song(unit2) (C) 【Let's Sing】②The Rainbow Song 【Let's Chant】I like blue. (色・スポーツ・質問)</p>

	<p>【Activity】</p> <p>③好きなものと言って自己紹介をしよう。</p> <p>④歌 Goodbye Song(unit2)</p>
<p>6 外来語の意味や由来を知る。【思】</p>	<p>①1 時間目に集めた外来語（カタカナ表記のもの）を和英辞書を使い、意味や由来を調べよう。 (G)</p> <p>②英語とそうでないものに分けよう。</p> <p>※カタカナ表記の言葉が英語だと思っていたものがそうではなかったことについて気付く。英語のものは、ALT に正しく発音してもらおう。</p>

## 単元指導計画 3年 Globe 5

単元名 (時数)		What do you like? 何が好き? (7時間)
時期		8月~9月
単元の目標		<p>【知技】 ・日本語と英語の音声の違いに気付き, 身の回りの物の言い方や, 何が好きかを尋ねたり答えたりする語や表現に慣れ親しむ。(C)</p> <p>【思判表】 ・学習した表現を使って積極的に質問したりコミュニケーションをとろうとしたりする。(G)</p> <p>・何が好きかを尋ねたり答えたりして伝え合う。(C)</p> <p>【学び】 ・相手に伝わるように工夫しながら何が好きかを尋ねたり答えたりしようとする。(C)</p>
言語材料	新出表現・語彙例	<p><b>新出表現</b> What do you like? I like (tennis). What (sport) do you like?</p> <p><b>新出語句</b> スポーツ(sport, volleyball, table tennis), 食べ物(food, steak, salad, cake, noodle, egg, rice ball, jam),</p>
	既出表現・語彙例	<p><b>くりかえし表現・語句</b> I like (tennis). What, color, hamburger, pizza, spaghetti, 果物(fruit, orange, grape, pineapple, peach, melon, banana, kiwi fruit, lemon)</p>
Can-do		<p>聞く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□身の回りの物の名前などを聞いて, その意味を表す写真やイラスト, 実物などを選ぶことができる。</li> <li>□好きな物を尋ねられて質問の意味を理解することができる。</li> </ul> <p>話す (やりとり)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□好きなものが何かを尋ねたり答えたりする活動ができる。</li> </ul>

時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 日本語と英語の音声の違いに気付くとともに, 食べ物や果物の言い方に慣れ親しむ。【知】	<p>【Let's Play】 (C)</p> <p>①おはじきゲーム ②「キーワードゲーム」</p> <p>【Let's Listen】</p> <p>③だれが何を好きなのかを聞き取り, 線で結ぼう。</p> <p>【Let's Chant】 What do you like?</p>
2 食べ物や果物の言い方や, 何が好きかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。【知】	<p>①「ミッシングゲーム」②「ビンゴゲーム」 (C)</p> <p>【Let's Watch and Think】</p> <p>③誰が何を好きか, 当てよう。</p> <p>④「ステレオゲーム (食べ物・果物)」</p> <p>【Let's Chant】 What do you like?</p>
3 何が好きかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。【知】	<p>【Let's Chant】 What do you like? (C)</p> <p>①「カルタゲーム (What ... do you like?)」</p> <p>②「カード交換ゲーム」</p>

	<p>【Activity1】</p> <p>③食べ物, 色, スポーツなど, 友達の好きなものを予想して当てよう。</p>
<p>4 相手に伝わるように工夫しながら何が好きかを尋ねたり答えたりしようとする。【思】</p>	<p>【Let's Chant】 What do you like? (C)</p> <p>①「ぴったりゲーム」</p> <p>【Activity 2】</p> <p>②友達に何が好きかをインタビューしよう。</p> <p>③「Who am I?クイズ」</p>
<p>5 相手に伝わるように工夫しながら, 英語で何が好きか尋ねようとする。【思】</p>	<p>①ALT に好きなものを尋ねよう。(C)</p> <p>What (Sports, food, fruit, color )do you like?</p> <p>②学習した単語や表現を使って, 職員室の先生方に質問してみよう。そして今まで学習してきた表現が伝わるかどうか試そう。</p>
<p>6 相手に伝わるように工夫しながら, 英語で何が好きか尋ねようとする。【思】</p>	<p>①高学年(4～6年生)に英語で好きなものを尋ねよう。(C)</p> <p>Hello.</p> <p>My name is ○○.</p> <p>What ○○ do you like?</p> <p>Thank you.</p> <p>See you.</p>
<p>7 英語で何が好きか尋ねたことをまとめ, 多様な考えがあることに気付く。【学】</p>	<p>①4～6年生や先生方の好きなものランキングを表にまとめよう。(G)</p> <p>②気付いたことや感想を発表する。</p>

## 単元指導計画 3年 Globe 6

単元名（時数）		ALPHABET アルファベットとなかよし（9時間）
時期		9月～10月
単元の目標		<p>【知技】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身の回りの表記に関心を持ち、日本語の他にいろいろな文字があることに気づく。(L)</li> <li>・アルファベットの大文字とその発音がわかり、自分の名前を大文字で書いたり読んだりすることができる。(G)</li> <li>・身の回りには活字体の文字で表されているものがたくさんあることに気付き、活字体の大文字を認識し、文字の読み方に慣れ親しむ。(C)</li> </ul> <p>【思判表】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の姓名の頭文字を伝え合う。(C)</li> </ul> <p>【学び】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相手に伝わるように工夫しながら姓名の頭文字を伝えようとする。(C)</li> </ul>
言語材料	新出表現・語彙例	<p><b>新出表現</b> 大文字(A-Z), card, alphabet, 数(21-30, 0), book, drum, fish, gorilla, hat, ink, jet, king, monkey, pig, queen, sun, tree, umbrella, violin, watch, box, yacht</p> <p><b>新出語句</b></p>
	既出表現・語彙例	<p><b>くりかえし表現・語句</b> (Card 'A'), please. Here you are. Thank you. You're welcome. please, here, thank, welcome, notebook, rabbit</p>
Can-do		<p>聞く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□アルファベットの音を聞いて、その文字を選ぶことができる。</li> </ul> <p>読む</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□大文字を ALT の発音の後について音読することができる。</li> <li>□大文字で表された自分の名前を読むことができる。</li> </ul> <p>話す（やりとり）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□自分の姓名の頭文字を伝え合うことができる。</li> </ul> <p>話す（発表）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□発表物を使って自分の好きなことや得意なことを話すことができる。</li> </ul> <p>書く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□自分の名前を大文字で書くことができる。</li> </ul>

時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
1 身の回りの英語の表記に関心をもつ。(人)	<p>①身の回りのアルファベット探しをしよう。(L)</p> <p>②集めたアルファベット表記の読み方を ALT に教えてもらう。</p>
2 身の回り的大文字の読み方に慣れる。【知】	<p>①Lesson4 で探した外来語の英語表記を ALT に教えてもらう。(G)</p>

	②アルファベット大文字カルタで大文字を覚えよう。
3 身の回りにはアルファベットの文字で表されているものがたくさんあることに気付くとともに、活字体の大文字の読み方を知る。【知】	<p>【Let's Watch and Think】 (C)</p> <p>①映像資料を視聴してアルファベットの様々な表示を見て何を表しているかを考えよう。</p> <p>②誌面でアルファベットの文字探しをしよう。</p> <p>③「ポインティングゲーム (A~N)」</p> <p>【Let's Sing】 ABC Song</p>
4 活字体の大文字と読み方に慣れ親しむ。【知】	<p>【Let's Sing】 ABC Song (C)</p> <p>①身体でアルファベットを表そう。</p> <p>②「ポインティングゲーム (O~Z)」</p> <p>③「線つなぎ」</p> <p>④身の回りの物からアルファベットを探そう。</p>
5 活字体の大文字と読み方に慣れ親しむ。【知】	<p>【Let's Sing】 ABC Song (C)</p> <p>①「ビンゴゲーム (A~Z)」</p> <p>②「アルファベット集めゲーム」</p> <p>【Let's Play】「仲間分け」</p>
6 相手に伝わるように工夫しながら自分の姓名の頭文字を伝えようとする。【思】	<p>【Let's Sing】 ABC Song (C)</p> <p>①「アルファベット並べゲーム」</p> <p>【Activity】</p> <p>②自分の名前の頭文字を集めて、紹介しよう。</p>
7 自分の名前をアルファベットで書いたり読んだりできるようにする。【知】	<p>①自分の名前を日本語とアルファベットで書こう。 (L)</p> <p>②名前、自分の好きなことや得意なことを伝えるポスターを作ろう。</p> <p>※ポスターを作成する代わりに、動物、色、食べ物など4~5字で作れる単語に限定し、ペアで人文字を作成する活動や、人文字でアルファベット表を作る活動も可能である。</p>
8 自分の名前をアルファベットで書いたり読んだりできるようにする。【知】	<p>①自分の名前を日本語とアルファベットで書こう。 (G)</p> <p>②名前、自分の好きなことや得意なことを伝えるポスターを作ろう。</p> <p>③ポスターを使って英語で自己紹介の練習をしよう。</p>
9 学習した表現を使って英語で相手に伝わるように自己紹介をしようとする。【学】	<p>①前時に作成したポスターを使いながら、英語で自己紹介をしよう。 (G)</p>

## 単元指導計画 3年 Globe 7

単元名（時数）		This is for you.カードをおくろう（9時間）	
時期		10月～11月	
単元の目標		<p>【知技】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な考え方があることや、日本には、年賀状というはがきで新年のあいさつをする文化があることに気付く。(L)</li> <li>・日本語と英語の音声の違いに気付き、形の言い方や、欲しいものを尋ねたり答えたりする語や表現に慣れ親しむ。(C)</li> </ul> <p>【思判表】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国のカードをおくる文化について知り、お世話になっている人にクリスマスカードを作って贈る。(G)</li> <li>・欲しいものを尋ねたり答えたりして伝え合う。(C)</li> </ul> <p>【学び】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相手に伝わるように工夫しながら欲しいものを紹介しようとする。(C)</li> </ul>	
言語材料	新出表現・語彙例	<p><b>新出表現</b> What do you want? This is for you.</p> <p><b>新出語句</b> this, a, for, 形 (square, rectangle, heart, star, diamond), bus, 動物 (mouse)</p>	
	既出表現・語彙例	<p><b>くりかえし表現・語句</b> (A star), please, Here you are. Thank you. You're welcome. big, small, flower, 動物 (dog, cat, panda, bear)</p>	
Can-do		<p>聞く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□色や形、数などを聞いて、その意味を表す写真やイラスト、実物などを選ぶことができる。</li> <li>□欲しい物を尋ねられて質問の意味を理解することができる。</li> </ul> <p>話す（やりとり）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□欲しいものを尋ねたり答えたりする活動ができる。</li> </ul> <p>話す（発表）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□いろいろな形を使ったカードを紹介することができる。</li> </ul>	

時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
1 日本語と英語の音声の違いに気付くとともに、形や身の回りのものを表す言い方を知る。【知】	<p>①誌面から様々な形を見つける。(C)</p> <p>【Let's Play 1】②シェイプクイズ</p> <p>【Let's Chant】What do you want?</p> <p>【Let's Watch and Think】</p> <p>③映像資料で様々なカードについて知ろう。</p>
2 形の言い方に慣れ親しむとともに、欲しいものを表す表現を知る。【知】	<p>【Let's Play2】①ポインティングゲーム (C)</p> <p>②「キャッチゲーム」</p> <p>③「ビンゴゲーム」</p> <p>④「ステレオゲーム」</p> <p>【Let's Chant】What do you want?</p>

<p>3 欲しいものを尋ねたり答えたりする語や表現に慣れ親しむ。【知】</p>	<p>【Let's Chant】 What do you want? (C)  【Let's Listen】 ①登場人物と作品を線で結ぼう。  ②「ぴったりゲーム」  ③「マッチングゲーム」  ※「Go Fish」(マッチングゲームの代案)</p>
<p>4 相手に伝わるように工夫しながら、欲しいものを尋ねたり答えたりしようとする。【思】</p>	<p>【Let's Chant】 What do you want? (C)  【Activity】  ①好きな形を集めて自分のオリジナルカードを作ろう。  ②作成したカードを紹介する表現や作品を贈る際の表現を知ろう。</p>
<p>5 相手に伝わるように工夫しながら、自分の作品を紹介しようとする。【思】</p>	<p>【Let's Chant】 What do you want? (C)  【Activity】  ①自分の作品を紹介し合おう。  ②友達とカードをおくり合おう。</p>
<p>6 世界には、カードをおくる文化があることを知る。【知】</p>	<p>①ALTの国ではどんなカードを贈る習慣があるのかな?(G)  ②カードをおくる目的について考えよう。</p>
<p>7 お世話になっている人々を思い浮かべ、クリスマスカードを作成する。【思】</p>	<p>①日ごろお世話になっている方々に、自分のオリジナルカードを作ろう。(G)</p>
<p>8 お世話になっている人々を思い浮かべ、クリスマスカードを作成する。【思】</p>	<p>①日ごろお世話になっている方々に、自分のオリジナルカードを作ろう。(G)</p>
<p>9 カードを紹介し合い、多様な考えがあることや日本にも年賀状の文化があることに気付く。【学】</p>	<p>①カードを紹介したり、送るときの表現を練習したりしよう。(L)  ②感謝を伝える表現(文化の違い)について考えよう。  ・直接会って伝えられない人には、どうやって感謝の気持ちを伝えられるだろう?  ・年賀状を送るのは、どんな意味があるだろう?</p>

# 単元指導計画 3年 Globe 8

単元名（時数）		What's this?これなあに？（9時間）
時期		12月～1月
単元の目標		<p>【知技】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外来語とそれが由来する英語の違いに気付き，身の回りの物の言い方や，ある物が何かを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。(C)</li> <li>・ クイズを出したり答えたりする。(C)</li> </ul> <p>【思判表】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 相手に伝わるように工夫しながらクイズを出したり答えたりしようとする。(C)</li> </ul> <p>【学び】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分のことや日本のことを積極的に伝えようとする。(L)</li> <li>・ 学習した英語を使って日本語学校の学生さんと積極的に交流しようとする。(G)</li> </ul>
言語材料	新出表現・語彙例	<b>新出表現</b> 動物 (elephant, tiger, owl, raccoon dog) , 昆虫 (dragonfly, grasshopper, spider, moth) , nest
	既出表現・語彙例	<b>くりかえし表現・語句</b> What's this? Hint, please. It's (fruit). It's (green), It's (a melon). That's right. it, hint, dog
Can-do		<p>聞く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□身の回りの物の名前などを聞いて，その意味を表す写真やイラスト，実物などを選ぶことができる。</li> <li>□ある物が何かを尋ねられて質問の意味を理解することができる。</li> </ul> <p>話す（やりとり）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□あるものが何かを尋ねたり，クイズやヒントを出したり答えたりする活動ができる。</li> </ul>

時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
1 外来語とそれが由来する英語の違いに気付くとともに，身の回りの物の言い方に慣れ親しみ，ある物が何かを尋ねたり答えたりする表現を知る。【知】	<p>【Let's Watch and Think1】 (C)</p> <p>①映像資料を視聴し隠れているものが何かを考えよう。</p> <p>【Let's Play1】 ②絵を見てそれが何かを考えよう。</p> <p>③「シャッフルゲーム」</p> <p>④「ステレオゲーム」</p> <p>【Let's Chant】 What's this?</p>
2 身の回りの物の言い方や，ある物が何かを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。【知】	<p>【Let's Play2】 (C)</p> <p>①映像を見て，それが何かを答えよう。</p> <p>②「ブラックボックスクイズ」</p> <p>【Let's Chant】 What's this?</p> <p>③「What's this?カード交換ゲーム」</p>

<p>3 身の回りの物の言い方や、ある物が何かを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。【知】</p>	<p>【Let's Chant】What's this? (C)          ①「ジェスチャークイズ」          【Let's Play 3】          ②ヒントを聞いて何か考えよう。          【Activity】③ヒントを考えよう。</p>
<p>4 身の回りの物の言い方や、ある物が何かを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。【知】</p>	<p>【Let's Chant】What's this? (C)          【Let's Play 5】①漢字クイズ          ②足あとクイズ          ③クイズの出題方法や内容を考えて、クイズ大会の準備をしよう。</p>
<p>5 相手に伝わるように工夫しながらクイズを出したり答えたりしようとする。【思】</p>	<p>【Let's Chant】What's this? (C)          ①クイズ大会をしよう。</p>
<p>6 今まで学習した表現を振り返り、学習した英語を使って日本語学校の学生との交流会を行う準備をする。【思】</p>	<p>①Globe 6 で作ったポスターに追加して自己紹介ポスターを完成させよう。(L)          ②CIR の方呼んでクイズ大会をする準備をしよう。</p>
<p>7 今まで学習した表現を振り返り、学習した英語を使って日本語学校の学生との交流会を行う準備をする。【思】</p>	<p>①クイズを完成させよう。(G)          ※クイズの内容は、日本の遊び道具や日本の食べ物の3ヒントクイズが良い。          ②出題や解答の準備と練習をしよう。</p>
<p>8 日本語学校の学生との交流会を通して自分のことや日本のことを積極的に伝えようとする。【学】</p>	<p>【CIR の方とクイズ大会】(G)          ①ポスターを使って自己紹介をしよう。          ②CIR の方の自己紹介を聞こう。          ③クイズを出そう。</p>
<p>9 日本語学校の学生との交流会を通して自分のことや日本のことを積極的に伝えようとする。【学】</p>	<p>【CIR の方とクイズ大会 つづき】(G)          ④CIR の方に、その国のクイズを出してもらって答えよう。          ※CIR のクイズは3択クイズにしてもらうと答えやすい。          ⑤感想を発表しよう。</p>

## 単元指導計画 3年 Globe 9

単元名（時数）		Who are you?～“In the Autumn Forest”～ きみはだれ？（9時間）
時期		2月～3月
単元の目標		<p>【知技】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本語と英語のリズムなどの音声の違いに気付き，誰かと尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。(C)</li> <li>・絵本などの短い話を聞いて，おおよその内容がわかる。(C)</li> <li>・絵本などの短い話を反応しながら聞くとともに，相手に伝わるように台詞を真似て言おうとする。(C)</li> </ul> <p>【思判表】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1年生に紹介したい物語を選び，台詞を英語で伝える。(G)</li> </ul>
言語材料	新出表現・語彙例	<p><b>新出表現</b> Are you (a dog)? Yes, I am. / No, I'm not. Who are you? I'm (a dog). Who am I?</p> <p><b>新出語句</b> who, 動物(dragon, snake, horse, sheep, chicken, wild boar), 状態や気持ちを表す語(shiny, scary, round, furry)</p>
	既出表現・語彙例	<p><b>くりかえし表現・語句</b> Hint, please. long, cow, 身体の部位(head, eyes, ears, nose, mouth, shoulders, knees, toes)</p>
Can-do		<p>聞く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□動物や身の回りの物の名前などを聞いて，その意味を表す写真やイラスト，実物などを選ぶことができる。</li> <li>□絵本などの短い話を聞いて，おおよその内容を理解することができる。</li> </ul> <p>話す（やりとり）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□絵本などの短い台詞を言うことができる。</li> </ul> <p>話す（発表）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□物語や劇を下級生などに発表することができる。</li> </ul>

時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
1 絵本などの短い話を反応しながら聞くとともに，日本語と英語のリズムなどの音声の違いに気付く。【知】	<p>【Let's Watch and Think】 (C)</p> <p>①絵本の読み聞かせを聞こう。(前半)</p> <p>②「ビンゴゲーム」</p> <p>③「What animal?1」(ヒント)</p> <p>歌 Head, Shoulders, Knees, and Toes</p>
2 絵本などの短い話を聞いて，おおよその内容が分かる。【知】	<p>【Let's Watch and Think】 (C)</p> <p>①絵本の読み聞かせを聞こう。(後半)</p> <p>②【Let's Play】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・絵本の場面についての話を聞き，それがどのページかを探そう。</li> </ul> <p>③「What animal?1」(身体の一部)</p>

	④「キャッチゲーム」 ⑤「カルタゲーム」 歌 Head, Shoulders, Knees, and Toes	
3 絵本などの短い話を反応しながら聞くとともに、日本語と英語のイントネーションなどの音声の違いに気付く。【知】	歌 Head, Shoulders, Knees, and Toes (C) <b>【Let's Watch and Think】</b> ①絵本の読み聞かせを聞こう。(全体) ②「プリーズタッチゲーム」 ③チャンツ Who are you? ④「チェーンゲーム」	
4 誰かと尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。【知】	歌 Head, Shoulders, Knees, and Toes (C) <b>【Let's Watch and Think】</b> ①絵本の読み聞かせを聞こう。(全体) ②「Who am I? カード交換ゲーム」	
5 絵本などの短い話を反応しながら聞いたり、相手に伝わるように台詞を真似て言おうとしたりする。【思】	歌 Head, Shoulders, Knees, and Toes (C) ①チャンツ Who are you? <b>【Activity】</b> ②絵本の台詞を言おう。	
6 1年生に紹介したい物語を選び、英語の台詞の練習をする。【知】	①今までの英語の学習を振り返ろう。(G) ・できるようになったこと ・わかるようになった英語 ・言えるようになった英語 ②1年生に英語で物語を紹介しよう ・台詞は英語にしよう。 ・学習した英語をできるだけ使おう。 ③物語を選ぼう。 ※選ぶ物語は、「大きなかぶ」「桃太郎」「きつねのおきやくさま」などが考えられる。ALT に英訳など協力してもらい、台詞だけ英語で言うなど無理のない範囲で行う。	
7 1年生に紹介したい物語を選び、英語の台詞の練習をする。【思】	①1年生に伝える物語の絵や紙芝居を作ろう。(G) ②発表の練習をしよう。	
8 学級の中で発表し合う。【思】	①学級で英語の台詞の物語発表会をしよう。(G) ②お互いに感想を伝え合おう。	
9 1年生に簡単な英語の物語発表会を行い、自分たちが英語でできるようになったことを伝えようとする。【思】	①【英語の台詞で物語を伝えよう】(G)	

## 単元指導計画 3年 Globe10

単元名（時数）	「東川&日本っておもしろい！世界っておもしろい！～音楽」	
時期	4月～3月 ・年間4時間	
単元の目標	【学び】 ・様々な国の文化を知る活動を通して，東川のよさやほかの国のよさを感じることができる。（L・G）	
言語材料	新出表現・語彙例	
	既出表現・語彙例	

各校で，適した目標・内容を選んで実施する。

時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
<p>1・2</p> <p>東川の魅力についての話や和太鼓演奏の体験を通して，地域や地域の暮らしのよさを感じることができる。【学】</p>	<p>【東川&amp;日本っておもしろい！】 (L)</p> <p>①東川在住のゲスト（和太鼓奏者）から，東川の魅力について話を聞く。</p> <p>②和太鼓の演奏法を教えてもらう。</p> <p>③感想をもつ。</p>
<p>3・4</p> <p>海外の楽器や音楽に触れる体験を通して，その国の文化や海外での暮らしのよさを理解しようとすることができる。【学】</p>	<p>【世界っておもしろい！】 (G)</p> <p>①ALT や海外生活経験者などのゲストから，その国の魅力や日本との違いなどを，児童の実態に合わせてつたえてもらう。</p> <p>*生活習慣・場所・国旗・言語・伝統行事等を映像や実物で。クイズ形式が楽しい。</p> <p>*現地の言葉による絵本読み聞かせ。</p> <p>②その国の楽器や音楽を紹介してもらう。</p> <p>③感想をもつ。</p> <p>*紹介してもらった国について，国名，国旗，写真，当日の学習の様子などをまとめ，年間を通して掲示。</p>

## 単元指導計画 4年 Globe 1

単元名 (時数)	Hello world! あいさつをしよう。自己紹介をしよう。(6時間)	
時期	4月	
単元の目標	<p><b>【知技】</b> ・様々な挨拶の仕方があることに気づくと共に、様々な挨拶の言い方に慣れ親しむ。(C)</p> <p><b>【思判表】</b> ・身の回りのあいさつについて振り返り、あいさつで大事なことや、あいさつの意味を考える。(L)</p> <p>・学んだことや表現を使って、外国の人に挨拶や自己紹介をする。(G)</p> <p>・友達と挨拶して自分の好みなどを伝え合う。(C)</p> <p><b>【学び】</b> ・世界には様々な挨拶や文化に関心を持つとともに、日本独自の文化にも気付く。(G)</p> <p>・相手に配慮しながら友達と挨拶をして、自分の好みなどを伝え合おうとする。(C)</p>	
言語材料	新出表現・語彙例	<u>新出表現</u> <u>新出語句</u> world
	既出表現・語彙例	<u>くりかえし表現・語句</u> can, Hello. Good morning.(afternoon) I like (strawberries.) Goodbye. See you. Hello. I'm (Hinata). How are you? I'm (happy). I like (blue). Do you like (blue?) Yes, I do./No, I don't. What ○ do you like? morning, afternoon, 気持ちを表す語, 色, 数 (1-30) 飲食物, 野菜, スポーツ, 動物
Can-do	<p>聞く</p> <p>□世界のさまざまな挨拶を聞き取ることができる。</p> <p>話す (やりとり)</p> <p>□友達と挨拶して自分の好みなどを伝え合うことができる。</p> <p>話す (発表)</p> <p>□世界の様々な言葉で挨拶し、好みを伝えて自己紹介することができる。</p>	

時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 オリエンテーション 挨拶について振り返り、挨拶の仕方や意味について考える。【思】	<p><b>【挨拶について考えよう】(L)</b></p> <p>①4年生のグローブでどのような活動をしていくのかを知ろう。</p> <p>(ALTが初めまして!ならば、ALTの自己紹介など)</p> <p>②あいさつは何のためにあるか考える。</p> <p>例: あいさつをする時, される時の気持ち</p> <p>③日本にはどのような挨拶があるか思いだす。</p> <p>例: おはよう, こんにちは, こんばんは, いただきます, あ</p>

	<p>りがとうなど→たくさんあるね</p> <p>④どのように挨拶したらいいか思い出そう。</p> <p>例：にっこり。目を合わせて。</p>
<p>2 世界には様々な挨拶の仕方があることに気付くとともに、好きな物と言って挨拶をすることに慣れ親しむ。【知】</p>	<p>【世界のあいさつ】①Hello, Song.(3年 UNIT2) (C)</p> <p>②【Let's Watch and Think1】</p> <p>いろいろな挨拶の仕方を知り，分かったことを記入。</p> <p>③【Let's Listen 1】</p> <p>音声を聞いてどの国の挨拶かを考え，分かったことを記入する。</p> <p>④【Let's Play】挨拶をする。</p> <p>⑤【Activity】誰の自己紹介かを考えて記入する。</p>
<p>3 友達と好きな物と言って挨拶をしたり，尋ねたりして気持ちよく挨拶をしようとする。【学】</p>	<p>①チャンツ Hello! (3年 UNIT 1) (C)</p> <p>②挨拶をする。</p> <p>③【Let's Watch and Think1】</p> <p>いろいろな挨拶の仕方を知り，わかったことを記入する。</p> <p>④【Let's Listen 2】</p> <p>登場人物に関する音声を聞きわかったことを記入する。</p> <p>⑤【Activity】</p> <p>教室内をペアで挨拶をし，好きな野菜や果物・飲食物などを尋ねたり答えたりして，表に記入する。</p>
<p>4 好きな物や名前を書いて自己紹介カードを作り，進んで自己紹介の練習をしようとする。【学】</p>	<p>【自己紹介カードを作ろう】(L)</p> <p>①次の活動に向けて，自己紹介カードを作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大文字（3年生で既習）で，自分の名前をカードに書く。</li> <li>・好きな物のイラストも描く。</li> </ul> <p>②次の活動に向けて，カードを使って，友達と自己紹介の練習をする。</p>
<p>5 学んだ表現や世界の言葉を使って，外国の人に挨拶や自己紹介ができる。【知】</p>	<p>【世界の人々と挨拶をしよう】(G)</p> <p>①自己紹介カード交換会をする</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ALT, CIR, SEAに自己紹介カードを配り，既習の表現などを使い，挨拶をする。</li> </ul> <p>②世界の色々な言葉で自己紹介カードを交換しよう。</p> <p>例：ドイツタイム，フィリピンタイムなどの時間を設けて，みんなで各国の言葉で自己紹介カードを交換し合う。</p>

<p>6 世界の挨拶を調べ、色々な挨拶や文化があることや、日本にしかない挨拶があることに気付く。【思】</p>	<p>【調べよう 世界の挨拶】(G)</p> <p>①ALT, CIR, SEA にインタビューして、世界の挨拶について調べる。</p> <p>・各国のおはよう、こんにちは、ありがとう、いただきます等をインタビューする。</p> <p>②気付いたことをまとめ、各チーム、発表。例：いただきます、ごちそうさまは他の国にはない。かわりにお祈り。</p>
---	--

## 単元指導計画 4年 Globe 2

<p>単元名 (時数)</p>	<p>Let's play cards. 楽しもう。伝えよう。日本の遊び。世界の遊び。(12 時間)</p>
<p>時期</p>	<p>4 月～5 月</p>
<p>単元の目標</p>	<p>【知技】 ・日本の遊びと世界の遊びの違いを通して、多様な考え方があることに気付くと共に、様々な動作や遊びの言い方や遊びに誘う表現に慣れ親しむ。(C)</p> <p>【思判表】 ・好きな遊びを尋ねたり考えたり、遊びに誘ったりする。(C)</p> <p>【学び】 ・日本の遊びを体験する活動を通して、日本の遊びを知り、その楽しさに気付く。(L)</p> <p>・既習の表現を使って、日本の遊びを外国の人に伝えようとしたり、外国の遊びについて説明を聞き、一緒に楽しんだりしようとする。(G)</p> <p>・相手に配慮しながら友達を自分の好きな遊びに誘おうとする。(C)</p>
<p>言語材料</p>	<p>新出表現・語彙例 <b>新出表現</b> Let's (play cards.) Yes ,let' s . Sorry. Stand up. Sit down. Stop. Walk. Jump. Run. Turn around. It is from Japan.</p> <p><b>新出語句</b> 動作 (stand, sit, stop, jump, turn, walk, run, look, put, touch) , up, down, on, around, right, left, let's, play, hand, leg, 遊び (tag, jump, rope, bingo, game) , outside, inside , 衣類 ( T-shirt, shorts, sweater ) , 気持ち (fun,excite,nice,interesting,difficult,easy,fulfilling)</p> <p>既出表現・語彙例 <b>くりかえし表現・語句</b> Hello. Good [morning / afternoon].I like (blue). Do you like (blue)? Yes, I do. / No, I don't. What (sport) do you like?Goodbye. See you. How is the weather? It's sunny/天気(weather,sunny,rainy,cloudy,snowy), hot, cold, how, is, it, 身体の部位, 色, 動物, 飲食物, スポーツ</p>
<p>Can-do</p>	<p>聞く</p> <p>□遊びに使う指示を聞いて動くことができる。</p> <p>話す (やりとり)</p> <p>□遊びに誘ったり答えたりすることができる。</p> <p>話す (発表)</p> <p>□日本の遊びを紹介するための簡単な説明をすることができる。</p>

時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
1 日本の遊びについて知っていることを想起し意欲的に話し合い、これから調べる活動に関心を持つ。【学】	<p>【思いだそう】(L)</p> <p>①日本の遊びにはどのようなものがあるか思いだし、話し合う。</p> <p>例：すごろく、あやとり、ふくわらい、おはじき、べいごま、めんこ、おてだま、けんだま、しょうぎ等</p> <p>②日本の遊びをやる。</p> <p>③学習計画を立てる。</p>
2 ALTの国の遊びを知り、楽しさに気付く。【知】	<p>【楽しもう】(L)</p> <p>①ALTから外国の遊びを教わる。</p> <p>②ALTの国の遊びのいくつかを、友達と仲良く体験し楽しむ。</p> <p>③日本の遊びや、やってみたい遊びは？</p>
3 色々な昔遊びを知り、楽しさに気付く。【知】	<p>【昔の遊び名人から教わろう】(L)</p> <p>①地域の方から昔の遊びを教わる。《外部人材依頼》 ※生涯学習推進課</p>
4 色々な昔遊びの楽しさをふりかえり、日本の遊びのよさを考える。【思】	<p>【まとめよう】(L)</p> <p>①楽しかった日本の遊びやわかったことをまとめ、交流する。</p> <p>※楽しかったこと理由から、日本の遊びのよさについて考えられるようにする。</p>
5 「インターナショナル遊びワールド」の準備①を進んで行う。【知】	<p>【日本の遊びを各国の人に伝える準備をしよう】(G)</p> <p>①紹介する遊びを決める</p> <p>②学んだ英語の表現を使った、簡単な説明（簡単なプレゼン）を知る。</p> <p>③簡単な説明の一部を練習する。</p>
6 「インターナショナル遊びワールド」の準備②を進んで行う。【知】	<p>【Let's Sing】How's the weather? (G)</p> <p>【日本の遊びを各国の人に伝える準備をしよう】</p> <p>①気持ちを表す英単語を知る。</p> <p>②簡単な説明の一部を練習する。</p>
7 「インターナショナル遊びワールド」の準備③を進んで行う。【知】	<p>①【Let's Sing】How's the weather? (G)</p> <p>②【Let's chant】 気持ち (fun,excite,nice,interesting,difficult,easy,fulfilling)</p> <p>【日本の遊びを各国の人に伝える準備をしよう】</p> <p>③簡単な説明の一部を練習する。</p>
8 「インターナショナル遊びワールド」の準備④を進んで行う。【知】	<p>①【Let's Sing】How's the weather? (G)</p> <p>②【Let's chant】</p>

	<p>気持ち (fun,excite,nice,interesting,difficult,easy,fulfilling)</p> <p>【Activity】</p> <p>③世界の人にも日本の遊びを伝える「インターナショナル遊びワールド」の準備をする。簡単な説明をグループで練習する。</p>
9 「インターナショナル遊びワールド」の準備⑤を進んで行う。【学】	<p>①【Let's Sing】How's the weather? (G)</p> <p>②【Let's chant】</p> <p>気持ち (fun,excite,nice,interesting,difficult,easy,fulfilling)</p> <p>【日本の遊びを各国の人に伝える準備をしよう】(G)</p> <p>③学んだ英語の表現を使って、簡単に説明（簡単なプレゼン）ができる準備をする。ALTにチェックしてもらう。</p>
10 「インターナショナル遊びワールド」で進んで遊びを説明したり、世界の人と一緒に楽しんだりしようとする。【学】	<p>【日本の遊びを伝えよう】(G)</p> <p>①日本の遊びを世界の人とやってみよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プレゼン</li> <li>・遊ぶ</li> <li>・各国の人は次々にチームをまわる。</li> </ul>
11 「インターナショナル遊びワールド」で各国の遊びの説明を聞き、遊びを楽しもうとする。【学】	<p>【外国の遊びもやってみよう】(G)</p> <p>①世界の人から各国の遊びを紹介してもらう。</p> <p>②各国の遊びを楽しむ。</p>
12 日本の遊びと世界の遊びを体験して、様々な文化のおもしろさに気付く。【知】	<p>【まとめよう】</p> <p>楽しかったことやわかったことをまとめて発表する。(G)</p>

## 単元指導計画 4年 Globe 3

単元名（時数）	I like Mondays. 何曜日が好き？（3時間）
時期	5月～6月
単元の目標	<p>【知技】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の地域や文化を理解し、良さを知っている。(L)</li> <li>・他国の子ども達の週末や放課後の過ごし方を知り、日本と他国の文化の違いを理解する。(G)</li> <li>・世界の同年代の子どもたちの生活を知るとともに、曜日の言い方や曜日を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。(C)</li> </ul> <p>【思判表】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の好きな曜日を伝え合う。(C)</li> </ul> <p>【学び】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相手に配慮しながら自分の好きな曜日を伝えようとする。(C)</li> </ul>

言語材料	新出表現・語彙例	<u>新出表現</u> <u>新出語句</u> 野菜(mushroom, watermelon), 飲食物(soup, pie, sandwich, fresh)
	既出表現・語彙例	<u>くりかえし表現・語句</u> What day is it? It's Mondays. Do you like Mondays? Yes, I do. No, I don't. I like Mondays. I like (blue). Do you like (blue)? Yes, I do. No, I don't. 曜日
Can-do		聞く <ul style="list-style-type: none"> <li>□曜日の歌を歌うことができる。</li> <li>□日課に関するまとまりのある話を聞いて、おおよその内容を理解することができる。</li> <li>□曜日を尋ねられて質問の意味を理解することができる。</li> </ul> 話す（やりとり） <ul style="list-style-type: none"> <li>□曜日をたずねたり、答えたりする活動ができる。</li> </ul> 話す（発表） <ul style="list-style-type: none"> <li>□自分の好きな曜日を伝えることができる。</li> </ul>

時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
1 世界の子ども達の放課後や土日の過ごし方、曜日の言い方、曜日の尋ね方や答え方を知る。【知】	①今日は何曜日？(C) カレンダーを見て曜日の言い方を知る。 ②【Let's Watch and Think1】 世界の子ども達の平日の放課後や週末の過ごし方を通して、自分たちとの共通点や相違点を知るとともに、曜日の言い方を知る。 ③【Let's Sing】What day is it? ④「ミッシングゲーム」
2 曜日の言い方や好きなものを尋ねる表現に慣れ親しむ。【知】	①【Let's Sing】What day is it? (C) ②【Let's Listen】 音声を聞いて、登場人物の一週間の予定を聞いて、どの曜日のことを言っているのかを当てる。 ③【Let's Play】 自分の一週間の予定について、曜日クイズを出し合う。
3 好きな曜日について友達どうして伝え合おうとする。【思/学】	①【Let's Sing】What day is it? (C) ②【Let's Watch and Think 2】 好きな曜日についてやり取りをしたり、遊びに誘ったり一緒に遊ぶ様子を知る。 ③「フェイントリピートゲーム」 ④【Activity】 教室を歩いてペアになり、自分と同じ曜日が好きな人を見つける。

## 単元指導計画 4年 Globe 4

単元名（時数）		What time is it? 今何時？(4時間)
時期		6月
単元の目標		<p>【知技】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の地域や文化を理解し，良さを知っている。(L)</li> <li>・他国の子ども達の生活の様子を知り，日本と他国の文化の違いを理解する。(G)</li> <li>・時刻や生活時間の言い方やたずね方について慣れ親しむ。(C)</li> </ul> <p>【思判表】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の好きな時間について尋ねたり答えたりしようとする。(C)</li> </ul> <p>【学び】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相手に配慮しながら自分の好きな時間について尋ねたり答えたりしようとする。(C)</li> </ul>
言語材料	新出表現・語彙例	<p><b>新出表現</b> It's 8:30. How about you?</p> <p><b>新出語句</b> 生活時間（wake up time, breakfast time, study time, lunch time, snack time）Time, 数字（40, 50, 60）about</p>
	既出表現・語彙例	<p><b>くりかえし表現・語句</b> What time is it? I like (blue).what.is.it.数（1-30）,曜日, スポーツ</p>
Can-do		<p>聞く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□時間を聞いて，その意味を表す写真やイラスト，実物などを選ぶことができる。</li> <li>□時間を尋ねられて質問の意味を理解することができる。</li> </ul> <p>話す（やりとり）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□時刻や生活時間をたずねたり，答えたりする活動ができる。</li> </ul>

時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
1 20—60の数字，時刻の言い方や，尋ね方を知る。【知】	①先生の生活についての話を聞く。(C) ②時間を聞き取る。 ③キーナンバーゲーム ④【Let's Chant】 What time is it? ⑤【Let's Watch and Think 1】 時間と日課を線で結ぶ。 ⑥「ジェスチャーゲーム」 ⑦「ポインティングゲーム」 （時刻を指し示す）
2 20—60の言い方や時刻を尋ねる表現に慣れ親しみ国や地域によって時刻が異なることに気付く。【知】	①【Let's Chant】 What time is it? (C) ②【Let's Watch and Think 2】 映像資料を視聴し，時間と日課を線で結ぶ。 ③「数字線つなぎ」 ④ステレオゲーム ⑤BINGO ゲーム ⑥絵本『What's the time, Mr. Wolf?』
3 時刻に関連した生活時間を表す語	①【Let's Chant】 What time is it? (C)

句や表現に慣れ親しむ。【知】	②【Let's Watch and Think】 子ども達の日課を表す表現を知り，何をしている時間かを聞き取ってみよう。時刻を日課とを線でつなぐ。 ③BINGO ④カードマッチング ⑤絵本『What's the time, Mr. Wolf?』
4 相手に配慮しながら，時刻を尋ねたり，答えたりしようとする。【思/学】	①【Let's Chant】 What time is it? (C) ②【Let's Listen】 好きな時刻を聞き取り，誌面の登場人物のイラストに記入。 ③【Activity】 気に入っている時間を伝え合う。 ④絵本『What's the time, Mr. Wolf?』

## 単元指導計画 4年 Globe 5

単元名（時数）		Do you have a pen?おすすめの文房具セットをつくろう（4時間）	
時期		7月	
単元の目標		<p>【知技】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の地域や文化を理解し，良さを知っている。(L)</li> <li>・他国の子ども達の生活の様子を知り，日本と他国の文化の違いを理解する。(G)</li> <li>・文房具など学校で使う物や持ち物を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。(C)</li> </ul> <p>【思判表】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相手に配慮しながら文房具などの持ち物について尋ねたり答えたりする。(C)</li> </ul> <p>【学び】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文房具などの持ち物について，尋ねたり答えたりして伝え合おうとする。(C)</li> </ul>	
言語材料	新出表現・語彙例	<u>新出表現</u> Do you have a pen? I have a pen. I don't have a pen. <u>新出語句</u> Have, 文房具 (glue stick, scissors, pen, stapler, magnet, marker, pencil sharpener, pencil case), 身の回りの物 desk, chair clock, calendar	
	既出表現・語彙例	<u>くりかえし表現・語句</u> Do you like(blue)? Yes, I do / No, I don't. What○○do you like? I like ○○. (Card A), please. How many (apples?) Ten(apples). This is for you. big, small, long, short 文房具 (marker, pencil case) 形, 色, スポーツ, 動物, 飲食物	
Can-do		聞く <input type="checkbox"/> 文房具の名前などを聞いて，その意味を表す写真やイラスト，実物などを選ぶことができる。 <input type="checkbox"/> 持ち物を尋ねられて質問の意味を理解することができる。 話す（やりとり） <input type="checkbox"/> 持ち物についてたずねたり答えたりして伝え合うことができる。 話す（発表）	

□文房具セットについて自分の考えも含めて紹介することができる。

時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
1 文房具の言い方に慣れ親しむ。【知】	①【Let's Watch&Think1】(C) 言われたものを見つけたり，数えたりする。 ②【Let's Chant】Do you have a pen? ③キーワードゲーム ④【Let's Play】I spy ゲーム
2 文房具を持っているかを尋ねたり， 答えたりする表現に慣れ親しむ。 【知】	①【Let's Chant】Do you have a pen? (C) ②【Let's Listen】 筆箱の中身の紹介を聞いて，該当するイラストを線で結ぶ。 ③BINGO ④Memory ゲーム
3 文房具を持っているかを尋ねたり， 答えたりして伝え合う。【思】	①【Let's Chant】Do you have a pen? (C) ②【Let's Watch&Think 2】 世界の子どもが持っているカバンの中身について知る。 ③おはじきゲーム ④【Let's play】 文房具カードを貼って自分の文房具セットを作り，ペアで伝え合って同じ文房具セットを作る。 ⑤カードマッチング
4 相手に配慮しながら持ち物について尋ねたり答えたりしようとする。 【学】	①【Let's Chant】Do you have a pen? (C) ②【Activity】 身近な人のために文房具セットを作り，誰のためにどのようなセットを作ったかを紹介する。

## 単元指導計画 4年 Globe 6

単元名（時数）	アルファベット・世界の文字（9時間）
時期	8月～10月
単元の目標	<p>【知技】 ・身の回りは活字体の文字で表されているものがたくさんあることに気付くと共に，活字体の小文字を識別し，文字の読み方に慣れ親しむ。(C)</p> <p>【思判表】 ・アルファベットの文字クイズを出したり答えたりする。(C)</p> <p>【学び】 ・日本で使われている文字や身の回りの外国語について振り返り，色々な文字についての関心を深める。(L)</p> <p>・相手に配慮しながらアルファベットの文字について尋ねたり答えたりしようとする。(C)</p> <p>・他の国の文字にふれ，興味関心を持つとともに，留学生との関わりを楽しんだり，学んだりしようとする態度を育てる。(G)</p>

言語材料	新出表現・語彙例	<b>新出表現</b> Look. What's this? Hint, please. How many letters? <b>新出語句</b> try, again, 小文字, letter, try, again. a.m. p.m. bookstore, coffee, closed,
	既出表現・語彙例	<b>くりかえし表現・語句</b> What's this? Hint, please. What do you want? (A star), please. How many (apples)? Do you have (a pen)? Yes, I do./No, I don't. I [have/don't have] (a pen). That's right. Sorry. up, down, left, right, look, 数 (1—60) 身の回りの物, 大文字 (A-Z)
Can-do		<p>聞く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□アルファベットの歌やチャンツなどを歌うことができる。</li> <li>□アルファベットの音を聞いて、その文字を選ぶことができる。</li> </ul> <p>読む</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□大文字と小文字を ALT の発音の後について音読することができる。</li> <li>□大文字と小文字で表された自分の名前を読むことができる。</li> </ul> <p>話す（やりとり）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□アルファベットの文字クイズを出したり答えたりする活動ができる。</li> </ul> <p>書く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□大文字や小文字で自分の名前を書くことができる。</li> </ul>

時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
1 身の回りで使われている日本の文字（ひらがな、カタカナ、漢字）について関心をもつ。【学】	<p>【身のまわりの文字さがし】（L）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①日本で使われている文字を探そう。</li> <li>②ひらがな、カタカナ、漢字の歴史を知ろう。 （4年生に理解できる内容）</li> <li>③わかったことや気付いたことを振り返る。</li> </ul>
2 身の回りで使われている文字について関心をもち、学習計画を立てる。【思】	<p>【身のまわりの文字さがし】（L）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①日本で使われている他の文字を探そう。</li> <li>②色々な文字があることに気付き、どこの国の文字か知る。</li> <li>③学習計画を作る。</li> </ul>
3 身の回りにはアルファベットの表記が多いことに気付き、大文字と小文字があることや小文字の読み方を知る。【知】	<ul style="list-style-type: none"> <li>①【Let's sing】ABC Song（C）</li> <li>②【Let's Play】アルファベット探しをする。</li> <li>③キーアルファベットゲーム（a～z）</li> <li>④【Let's Chant】Alphabet Chant</li> <li>⑤【Let's Watch and Think】 地域の看板や身の周りにある映像から、アルファベットの文字を知る。</li> </ul>
4 アルファベットの小文字とその読み方に慣れ親しみ、大文字と小文字を一致させる。【知】	<ul style="list-style-type: none"> <li>①【Let's Chant】Alphabet Chant(C)</li> <li>②キーアルファベットゲーム（a～z）</li> <li>③アルファベット文字探し</li> <li>④【Let's sing】ABC Song</li> </ul>

	<p>⑤【Let's Play】 おはじきゲーム (a～z)</p> <p>⑥大文字と小文字合わせ。</p>
5 アルファベットの文字とその読み方に慣れ親しむ。大文字と小文字を一致させる。【知】	<p>①【Let's sing】ABC Song(C) OBINGO 小文字ゲーム</p> <p>②マッチングゲーム</p> <p>③【Let's Listen】 アルファベットを見てどの看板や表示かを当てる。</p> <p>④【Activity 1】 どの文字があるかを尋ねて、どの表示か当てる。</p>
6 アルファベットの文字に慣れ親しみ、アルファベットの文字について尋ねたり答えたりしようとする。【思】	<p>①【Let's sing】ABC Song (G)</p> <p>②カード並べをする。</p> <p>③【Activity 2】 アルファベットクイズを作り、クイズを出し合う。</p> <p>④【Let's Chant】Alphabet Chant</p>
7 他の国の文字に興味関心を持ち、教わろうとしたり、進んで留学生に関わろうとしたりする。【学】	<p>【外国の文字を知ろう】(G)</p> <p>①留学生に、各国の文字を覚えてもらう。(中国語、アラビア語、ラトビア語、イタリア語コーナー等)</p> <p>②留学生の名前の表記と意味を覚えてもらう。 ※留学生等に外国の文字を覚えてもらう代わりに行う活動</p> <p>【Activity】 学校内にあるアルファベット表記を探して写真を撮る。 児童の衣服にもアルファベットがあることが多い。</p>
8 他の国の人と進んで関わろうとする。【学】	<p>【外国の文字を知ろう】(G)</p> <p>①留学生に、各国の文字を覚えてもらう。(中国語、アラビア語、ラトビア語、イタリア語コーナー等)</p> <p>②留学生の名前の表記と意味を覚えてもらう。</p> <p>【Activity】前時に見つけたアルファベットを読んでみる。 英語のものについては、ALT に意味を覚えてもらう。</p>
9 単元を通して考えたことを文にまとめて人に伝えることができる。【思】	<p>【学習のまとめ】(G)</p> <p>①単元を通して気付いたことやわかったことをまとめる。</p> <p>②発表し交流する。</p> <p>③留学生にお礼のお手紙を書く。</p>

## 単元指導計画 4年 Globe 7

単元名（時数）	What do you like? おいしいよ！東川の給食(11 時間)	
時期	10月～11月	
単元の目標	<p>【知技】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東川の給食を調べ，東川のよさを理解する。(L)</li> <li>・食材の言い方や欲しい物を尋ねたり要求したりする表現に慣れ親しむ。(C)</li> </ul> <p>【思判表】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東川の給食について調べたことをわかりやすく発表することができる。(L)</li> <li>・ほしい食材などを尋ねたり要求したりして，考えたメニューを紹介することができる。(C)</li> </ul> <p>【学び】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相手に配慮しながら，自分のオリジナルメニューを紹介しようとする。(C)</li> <li>・東川の給食を紹介したり，各国の給食を教えてもらったりして，東川のよさを進んで伝え，異なる文化を進んで理解しようとする。(G)</li> </ul>	
言語材料	新出表現・語彙例	<p><b>新出表現</b> I want --,please. ※丁寧な言い方 What would you like?も必要に応じて使うことがあることを知らせておく。</p> <p><b>新出語句</b> 野菜(potato ,cabbage, corn, cherry ,meat, pork ,Beef ,want</p>
	既出表現・語彙例	<p><b>くりかえし表現・語句</b> What's this? It's (a fruit). How many (apples)? Ten (apples). Do you have (a pen)? Do you like (blue)? Yes, I do. / No, I don't. I [have / don't have] (a pen). What do you want? How many? Two, please. Here you are. Thank you. 野菜, 果物, 飲食物, 数 (1—60)</p>
Can-do	<p>聞く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□食べ物などの名前を聞いて，その意味を表す写真やイラスト，実物などを選ぶことができる。</li> <li>□欲しい物を尋ねられて質問の意味を理解することができる。</li> </ul> <p>話す（やりとり）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□ほしいものについてたずねたり答えたりして，伝え合うことができる。</li> </ul> <p>話す（発表）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□オリジナルメニューなどを紹介することができる。</li> </ul>	

時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/C の内容）
1 東川の給食について話し合い，学習計画を立てる。【学】	①好きな給食について話し合う。(L) ②東川の特産を生かした給食について思い出す。 ③CIR,ALT,SEA の人に東川の給食を伝えるための計画を立てる。
2 東川の給食についてわかりやすく発表することができる。【思】	①各班でおすすめの給食を決め，カードに絵を書く。(L) ②その理由も書き，発表する。
3 食材の言い方に慣れ親しみ，欲しい	①食材からどんな料理ができるかを考える。(C)

物を尋ねたり答えたりする表現を知る。【知】	②キーワードゲーム 【Let's play1】おはじきゲーム ③【Let's Watch And Think1】 世界の市場について視聴する。
4 食材の言い方や欲しい物を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。【知】	①食材をもとに今日の給食は何かを聞く。(C) ②【Let's Chant】 What do you want? ③BINGO ④【Let's Watch And Think1】 世界の市場について再度視聴する。
5 欲しい物を尋ねたり、要求したりする表現に慣れ親しむ。【知】	①【Let's Chant】 What do you want? (C) ②【Let's play 2】 フルーツパフェの中身を聞いて線で結ぶ。 ③【Activity】 お店屋さんごっこの要領で、果物カードのやり取りをして果物をパフェ台紙に貼り、グループで発表する。
6 欲しい物を尋ねたり要求したりする。【知】	①【Let's Chant】 What do you want? (C) ②【Let's play 3】 映像資料を視聴し、イラストと文字を線で結ぶ。 ③野菜 BINGO ゲーム ④野菜カードマッチング
7 オリジナルピザを作るために、他者に配慮しながら欲しい物を尋ねたり、要求したりしようとする。【知】	①【Let's Chant】 What do you want? (C) ②【Activity】 食べ物カードのやり取りをして、ピザを作るための具材を集める。グループで考えたオリジナルピザを紹介する。
8 「東川のおすすめ給食キャンペーン」の準備に進んで取り組む。【思】	【伝えよう】(G) 「東川のおすすめ給食キャンペーン(仮)」の準備をしよう。 ①おすすめメニューを書いたカードを作成する。 ②既習表現を使って、説明する準備をする。 ③練習する。
9 「東川のおすすめ給食キャンペーン」で、積極的にメニューを伝えたりやりとりを楽しんだりする。【思】	【伝えよう】(G) 「東川のおすすめ給食キャンペーン(仮題)」をしよう。 ①ALT,CIR,SEA を招待してキャンペーンを開く。 ②各班のおすすめメニューの説明を聞いて、ALT は食べたいカードを選んだり、その理由を話したりして、やりとりをする。 ③やりとりを通して気付いたことやわかったことをまとめる。
10 「インターナショナル給食ワールド」	【教わろう】(G)

<p>で積極的にカードを選び、世界の人と関わろうとする。【思】</p>	<p>① CIR や ALT の国での給食についての説明を聞く（「外国のおすすめ給食キャンペーン（仮題）」）          ②自分が食べてみたい給食のカードをもらい、理由も説明するなどやりとりを行う。          ③文化への気付きや初めて知ったことなど書く。</p>
<p>11 単元をふりかえり、まとめる。【学】</p>	<p>【学習のまとめ】(G)          ①1 時間目の気付きと比べて、自分の成長や気付きが増えたことを確認する。          ②発表して交流する。</p>

## 単元指導計画 4年 Globe 8

<p>単元名（時数）</p>		<p>This is my favorite place. 学校のお気に入りの場所（6時間）</p>
<p>時期</p>		<p>12月</p>
<p>単元の目標</p>		<p>【知技】 ・世界と日本の学校生活の共通点や相違点を通して、多様な考え方があることに気付くと共に、教科名や教室名の使い方に慣れ親しむ(C)          【思判表】 ・様々な事象について自分の考えをもち、自分自身のことや自分の考えをわかりやすく相手に伝えることができる。(L)          ・自分が気に入っている校内の場所に案内したり、その場所について自分の考えを伝え合ったりする。(C)          【学び】 ・外国の人とも自然にふれあい、理解しようとする。(G)          ・相手に配慮しながら自分が気に入っている場所について自分の考えも含めて伝えようとする。(C)</p>
<p>言語材料</p>	<p>新出表現・語彙例</p>	<p><b>新出表現</b> Go straight. Turn right/left Stop. This is my favorite place. Why?  <b>新出語句</b> favorite, place, my, our, why 学校, 教室 (school, science, music, cooking, arts and craft) straight, teacher, boy, girl</p>
	<p>既出表現・語彙例</p>	<p><b>くりかえし表現・語句</b> This is for you. I like (blue). Do you like (blue)? Yes, I do. / No, I don't. turn, right, left, スポーツ, 曜日</p>
<p>Can-do</p>		<p>聞く  <input type="checkbox"/> 場所の名前を聞いて、その意味を表す写真やイラスト、実物などを選ぶことができる。          話す（やりとり）  <input type="checkbox"/> 道案内の活動ができ、学校内の好きな場所を伝え合うことができる。          話す（発表）  <input type="checkbox"/>気に入っている校内の場所について自分の考えも含めて紹介することができる。</p>

時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
1 教室の言い方に慣れ親しむ。【知】	①写真を見てどこの教室かを考えて発表する。(C) ②校内の好きな場所への案内について聞く。 ③キーワードゲーム ④【Let's Listen 1】 登場人物の話を聞いて、登場人物と教室のイラストを線で結ぶ。 ⑤【Let's Chant】School Chant ※導入で、ALTの国の学校紹介をしてもらったり、ALTに自分の学校の好きな教室へ案内する場面をプレゼンしてもらったりすると、児童が案内する活動に見通しをもつことができる。
2 世界には様々な学校生活があることを知るとともに、教室の言い方や道案内の仕方に慣れ親しむ。【知】	①【Let's Chant】School Chant (C) ②【Let's Play】ポインティングゲーム ヒントをもとにどの教室かを考える。 ④【Let's Watch and Think 1】 学校の映像から、どの場所かを聞き取る。 ⑤【Let's Listen 2】 校内地図を見ながら、道案内の音声を聞いて、どこの教室かを考える。
3 道案内の仕方に慣れ親しみ、自分の好きな校内スポットを言って、学校を紹介しようとする。【思】	①【Let's Chant】School Chant (C) ②教室のヒントを頼りに、どの教室かを考え発表する。 ③【Let's Play】 学校内の好きな場所を伝え合い、教室ごとに友達の名前を書く。 ④【Let's Watch and Think 2】 道案内の仕方を知る。 ⑤校内人気の場所について調べる。
4 他者に配慮しながら、道案内をしたり自分の好きな校内の場所を紹介したりしようとする。【思】	①【Let's Chant】School Chant (C) ②【Let's Watch and Think 2】 お気に入りの場所とその理由についての表現を知る。 ③【Activity】 ペアで校内のお気に入りの場所について紹介し合う。
5 お気に入りの場所について、既習の英語で伝える準備をする。【思】	【伝えよう】(G) ①「My favorite place」交流会の準備をする。 ②図工で勉強した「自分のお気に入りの場所」の作品を使っ

	て、既習の表現で、ALTの先生に紹介する準備をする。 例： This is my favorite place. This is a science room. I like science.
6 お気に入りの場所について、既習の英語で伝えるとともに、ALTの先生の話の聞こうとする。【学】	【伝えよう】(G) ①「My favorite place」交流会を開く。 ②ALTの先生の「自分のお気に入りの場所」も聞き、交流する。 ③交流したらシールをはるなどする。

## 単元指導計画 4年 Globe 9

単元名 (時数)	This is my day. 自分の一日 みんなの一日 (11時間)	
時期	1月～3月	
単元の目標	<p><b>【知技】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自国や自分の生活を改めて見つめ直し、よさや課題に気付く。(L)</li> <li>・ 国によって違いがあることに気付く。(G)</li> <li>・ 世界の同年代の子ども達の生活の共通点や相違点を通して多様な考え方があることに気付くと共に日課を表す表現に親しむ。(C)</li> <li>・ 絵本などの短い話を聞いておおよその内容を理解する。(C)</li> </ul> <p><b>【思判表】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 課題意識をもち、積極的に解決しようとする。(G)</li> </ul> <p><b>【学び】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 他者に配慮しながら絵本などの短い話を反応しながら聞こうとする。(C)</li> </ul>	
言語材料	新出表現・語彙例	<p><b>新出表現</b> I wake up (at 6:00). I eat breakfast (at 7:00). I go to school. I go home. I take a bath.</p> <p><b>新出語句</b> 日課 (wash my face, go to school, go home, brush my teeth, put away my <i>futon</i>, have breakfast, check my school bag, leave my house, take out the garbage, take a bath, do my homework)</p>
	既出表現・語彙例	<p><b>くりかえし表現・語句</b> What time is it? It's (8:30). I, you, up, go, do, a, 数 (1—60), 動作, 曜日, 時間</p>
Can-do	<p>聞く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□ 日課に関するまとまりのある話を聞いて、おおよその内容を理解することができる。</li> </ul> <p>話す (発表)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□ 自分の生活時間を紹介することができる。</li> </ul>	

時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
--------------	----------------

<p>1 自分の生活時間と他国の子どもの生活時間を比べ、課題や疑問をまとめる。【知】</p>	<p>【課題発見】(L)</p> <p>①自分の生活時間の表を作り、生活時間を振り返る。 ②世界の子どもの生活時間の表を見る。 ③驚いたこと、疑問に思ったこと、知りたいことをまとめる。</p>
<p>2 生まれた課題をもとに、学習計画を立てる。【知】</p>	<p>【学習計画を立てよう】(L)</p> <p>①課題を交流し、それをもとに学習計画を立てる。 ②課題解決に必要な英語表現を考え、学習の見通しを立てる。</p>
<p>3 日課の表現に慣れ親しみ、まとまりのある話を聞いて、おおよその内容が分かる。【知】</p>	<p>①【Let's Listen】絵本の読み聞かせ（前半）(C) ②絵本の主人公についての質問に答える。 ③フェイントリピート ④キーワードゲーム ⑤チャンツ This is my day</p>
<p>4 日課の表現に慣れ親しみ、まとまりのある話を聞いて、おおよその内容が分かる。【知】</p>	<p>①【Let's Listen】絵本の読み聞かせ（後半）(C) ②ポインティングゲーム ③指導者がする動作をみて、それが何かを答える。 ④【Let's Watch and Think】 世界の子供達の日常を視聴し、自分の生活との違いや共通点を見つけ発表する。 ⑤チャンツ This is my day</p>
<p>5 日課の表現に慣れ親しみ、まとまりのある話を聞いて、おおよその内容が分かる。【知】</p>	<p>①【Let's Listen】絵本の読み聞かせ（全体）(C) ②あるページの説明を聞きそのページを探して開く。 ③チャンツ This is my day. ④ペアで一人があるページにある物を言い、もう一人がそのページを開く。</p>
<p>6 日課の表現に慣れ親しむ。【知】</p>	<p>①チャンツ This is my day. (C) ②読み聞かせを聞きながら、カードを物語の順に並べる。 ③グループでどのページが気に入ったかを伝え合う。 ④指導者の話を聞いて、分かったことを記入する。 ⑤校内の先生の生活について聞き、どの先生かを当てる。</p>
<p>7 短い話を聞いて、おおよその内容を理解しようとする。【思】</p>	<p>①チャンツ This is my day. (C) ②映像資料の音声のみを聞いて、どの子どものことか考えて発表する。</p>
<p>8 留学生へ質問したいことを考え、進んで準備しようとしている。【思】</p>	<p>【インタビューの準備をしよう】(C) ①ローカルの時間に出た課題をもとに、留学生の子どもの頃の生活時間について、質問したいことを考える。</p>

	②既習の表現で自分の生活時間を紹介する準備をしたり、質問の準備をしたり、インタビューに向けて練習する。
9 留学生の話を聞こうとしたり、理解しようとしていたりしている。【思】	【インタビューしよう】(G) ①留学生に、自分の生活時間を紹介する。 ②留学生に、子どものころの生活時間について質問し、わかったことをメモする。
10 留学生の話を聞こうとしたり、理解しようとしていたりしている。【思】	【インタビューしよう】(G) ①留学生に、自分の生活時間を紹介する。 ②留学生に、子どものころの生活時間について質問し、わかったことをメモする。 ③わかったことを発表し、交流する。
11 まとめを交流し世界の子どもの生活や文化の多様性に気付く。【学】	【学習のまとめ】(G) ①単元を通して、課題をもとにわかったことをまとめる。 ②発表し、交流する。

## 単元指導計画 4年 Globe10

単元名（時数）	「世界っておもしろい・ボードゲーム」	
時期	4月～3月 ・年間4時間	
単元の目標	【学び】 ・様々な国の文化を知る活動を通して、東川のよさやほかの国のよさを感じることができる。(L・G)	
言語材料	新出表現・語彙例	
	既出表現・語彙例	

各校で、適した目標・内容を選んで実施する。

時間の目標【知/思/学】	活動例(L/G/Cの内容)
--------------	---------------

<p>1・2</p> <p>東川の魅力についての話や日本のボードゲームの体験を通して、東川や東川の暮らしのよさを感じることができる。【学】</p>	<p>【こんなすてきな東川】(L)</p> <p>①東川在住のゲスト(囲碁・将棋の達人)から、東川の魅力について話を聞く。 *百人一首などでもよい。</p> <p>②囲碁・将棋を教えてもらう。</p> <p>③感想をもつ。</p>
<p>3・4</p> <p>海外のボードゲームで遊ぶ体験を通して、その国の文化や海外での暮らしのよさを理解しようとするることができる。【学】</p>	<p>【世界っておもしろい】(G)</p> <p>①ALT や海外生活経験者などのゲストから、その国の魅力や日本との違いなどを、児童の実態に合わせてつたえてもらう。 *生活習慣、民族衣装、場所、国旗、言語、伝統行事等を写真とクイズ形式で学習する。</p> <p>②その国のボードゲームを紹介してもらう。</p> <p>③感想をもつ。 *紹介してもらった国について、国名、国旗、写真(数枚)、当日の学習の様子などをまとめ、年間を通して掲示する。</p>

# 第 5, 6 学年 Globe 複式 単元配列表 (R2 年 3 月作成)

東川町立東川第一小学校

- ・東川第一小学校の Globe は、同内容異程度指導を行う。
- ・中央にある単元は、毎年行う。目標や内容を各学年で異程度に設定し、児童の実態に合わせて柔軟に指導ができるようにする。

A 年度 (R2 年度) 105 時間		B 年度 (R3 年度) 105 時間	
月	単元名 (時数) (下段カッコ内は、対応する単式の単元名)	月	単元名 (時数) (下段カッコ内は、対応する単式の単元名)
	目標・活動例・表現		目標・活動例・表現

★中央にある単元は、毎年行い、2年で2回扱うこととする。異程度の例を参考に、児童の実態に合わせて設定する。

★異程度について  
異学年で目標を変えたり、単元末の活動を変えたりし、児童の実態に合わせて柔軟に指導ができるようにする。

—5, 6 年 異程度の例—  
□話す (やりとり)  
基本文は同じにして、語彙を別に設定する。上学年は理由や付け足しの文など既習事項を使った表現を使って詳しく説明する。  
□話す (発表)  
発表の文の数を下学年は少なめにする。上学年は学習した表現を使って理由も一緒に発表する。  
□書く  
ポスターやカード、パンフレットを作る活動で英文を書く場合、5年生はなぞり書きで、6年生はうつし書きをする。  
□読む  
6年生はつづりを見ながら、文字から出る音を想像しながら一緒にゆっくり読む。  
□聞く  
6年生は聞く回数が少なくてもどのようなことを言っているか想像できることを目標にすることが考えられる。  
聞き取ったことが理解できるように、5年生には場の設定の工夫 (事前にどのようなことを話しか伝えておく声かけ) を丁寧にする。  
□ペア活動やチーム学習で上下学年混合のペアを編成し、上学年中心に活動

4月 5月	5,6 年 Globe AB 1 「自己紹介をしよう」 (5 時間) (5 年 Globe1・6 年 Globe1)
	<p><b>目標</b></p> <p>【知技】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・好きなもの、欲しいもの、誕生日などを聞いたり言ったりすることができる。また、活字体の大文字や小文字を識別し、読む (発音する) ことができる。(C)</li> <li>・外国語や外国の文化、第二言語を学習する意義について知ることができる (G)</li> <li>・他国の文化や生活について知るとともに、自分たちとの違いを理解している。(G)</li> </ul> <p>【思判表】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己紹介を聞いてわかったり、好きなものや欲しいものなどを伝え合ったりする。(C)</li> <li>・身の回りの事柄について問題意識をもち、その問題に積極的に関わり、仲間と協力しながら問題を解決することができる。(G) &lt;6 年&gt;</li> </ul> <p>【学び】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他者に配慮しながら、簡単な自己紹介をしようとする。(C)</li> <li>・日頃から人との関わりを大切にしながら寛容で協力的な態度で生活していこうとする。(G)</li> <li>・集団活動に進んで参加し、自分の役割を自覚し、責任を果たそうとするとともに、自分を大切にすることをもちつことができる。(L) &lt;6 年&gt;</li> </ul> <p><b>新出表現</b> (5 年) How do you spell your name? K-o-s-e-i. I like (soccer) very much. (移行措置編: 5 年生新出 What do you like? When is your birthday? My birthday is o.) (6 年) I'm from (Higashikawa, Hokkaido, Japan.) My nickname is .... What is your favorite[colors /subjects /fruits /sports/animals]? My favorite o is --. (移行措置編: How do you spell your name? K-o-s-e-i.)</p> <p><b>新出語句</b> (5 年) spell, your, new, very, much, class, everyone, badminton, chocolate, lettuce, shoes, think, ant ,月 (6 年)</p> <p><b>くりかえしの表現・語句</b> (5 年生) Hello, I'm (Saki) . Nice to meet you. My name is (Kosei) . I [like / don't like] (blue) .. My favorite--- (place) is,挨拶・自己紹介, 活字体 (大文字, 小文字), 月, 色, 飲食物, 果物・野菜, 動物, 数, スポーツ nice, to, meet, name, animal, T-shirt, (移行措置につき新出 What (sport) do you like? I want (a new ball) ) (6 年生) 5 年生のくりかえしの表現に加え、I can play....月.</p> <p><b>活動例</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一年間の見通しを立てる。</li> <li>・友達や先生、ALT や CIR と英語で自己紹介し合う。</li> </ul>

月日・曜日・天気・挨拶については、年間を通して親しませていく。

★アルファベットについては、文字と音の名前、および文字とそこから出る音を一致させるため、この単元以外にも、朝のグローブの学習でゲームなどに取り組み、定着を図る。

<p>6月</p>	<p>5,6年 Globe A2「東川の行事を世界に紹介しよう！世界の行事を知ろう！」(10時間) (5年 Globe2)</p> <p><b>目標</b></p> <p><b>【知技】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>活字体の大文字の書き方や、季節や誕生日の言い方や誕生日の尋ね方や答え方が分かる。(C)</li> <li>自分の地域や国の文化を理解し、良さを知る。(L)</li> </ul> <p><b>【思判表】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>祭りや行事に関するまとまりのある話を聞いておおよその内容を聞き取るとともに、好みや欲しいもの、誕生日を尋ねたり答えたりして、伝え合う。(C)</li> <li>慣れ親しんだ表現などを推測しながら読んだり相手に伝える目的をもって書き写したりする。(C)</li> <li>世界には様々な祭りがあることを知り、外国の人に東川の祭りを紹介する内容を考えながら順序立てて表現する。(G)</li> </ul> <p><b>【学び】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>他者に配慮しながら好みや欲しいもの、誕生日を尋ねたり答えたりして伝え合おうとする。(C)</li> <li>日本の行事や東川町の1年の祭りについて思い起こし、日本や東川の伝統を愛する心をもち、経験したことを交流し合う。(L)</li> </ul> <p><b>新出表現</b></p> <p>When is your birthday? My birthday is (August 19th). Do you want (new soccer shoes)? What do you want for your birthday? Happy birthday.</p> <p><b>新出語句</b></p> <p>when, birthday, year, 序数 (1<sup>st</sup>~31<sup>st</sup>), 季節 (spring, summer, autumn/fall, winter), 月 (January, February, March, April, May, June, July, August, September, October, November, December), 日本の行事 (New Year's Day/Eve, Children's Day, Doll's Festival), donut</p> <p><b>くりかえしの表現・語彙</b></p> <p>When is your birthday? My birthday is (August 19<sup>th</sup>). What (sport) do you like? Do you like (soccer)? Yes, I do/ No, I don't. 月 (January, February, March, April, May June July, August, September, October, November, December) I like /don't like (soccer). I want (a dog.) This is for you. Thank you. You're welcome. 活字体 (大文字、小文字)、スポーツ、身のまわりの物など How do you spell your name?</p> <p><b>活動例</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>東川の祭りを思い出し、よさを考えたり伝え合ったりする。</li> <li>日本語学校の学生やALTに、東川の祭りを紹介するために、ポスターを作成したり、祭り体験コーナーを準備したりして、発表する。</li> </ul>	<p>6月</p> <p>5,6年 Globe B2「夢に近づく時間割を作ろう」(11時間) (5年 Globe3)</p> <p><b>目標</b></p> <p><b>【知技】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教科について聞いたり言ったりすることができる。また、活字体の小文字を識別し、読むことができる。(C)</li> <li>さまざまな国の学校生活について知るとともに、自分たちとの違いを理解することができる。(G)</li> </ul> <p><b>【思判表】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校生活に関するまとまりのある話を聞いておおよその内容を捉えたり、時間割について伝え合ったりする。(C)</li> <li>職業に興味をもち、その職業に就くための時間割を偏りなく、根拠に基づいて考えることができる。(L)</li> </ul> <p><b>【学び】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>他者に配慮しながら、時間割やそれについての自分の考えなどを伝え合おうとする。(C)</li> <li>自らの学びを振り返り、次への課題をもつことができる。(L)</li> </ul> <p><b>新出表現</b></p> <p>Do you have (P.E.) on (Monday)? What do you have on (Monday)? I study (math). I want to be (a teacher). I want to study (math).</p> <p><b>新出語句</b></p> <p>教科 (Japanese, English, math, social studies, home economics, calligraphy, moral education, P.E.), cleaning time, recess, 職業 (baseball player, doctor, fire fighter, florist, police officer, vet), study, goat, cleaning time, recess</p> <p><b>くりかえしの表現・語句</b></p> <p>Yes, I do./No, I don't. 曜日, 教科 (music, arts and crafts, science), teacher, soccer</p> <p><b>活動例</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>世界の子どものたちの学校生活について聞いたり、調べたりする。</li> <li>職業に必要なことを根拠にどんな時間割がよいかを考える。</li> <li>夢の時間割を作成する。</li> <li>ぺちゃんこスタンレーを送る学校に、ぺちゃんこ君と一緒に日本文化などを紹介する(日課)ポスターなどを送ることになっているが、ここで作成したポスターやパンフレットを送ることも考えられる。(R1年度は実施していない。)</li> </ul>
<p>7月</p>	<p>5,6年 Globe A3「What is your treasure?宝物を集めよう」(10時間) (6年 Globe2)</p> <p><b>目標</b></p> <p><b>【知技】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>世界の子供たちの日常生活を知り、自分たちの生活について伝え合う語彙や表現が身についている。活字体の大文字・小文字を理解し、伝え合いたい文を書き写している。(C)</li> <li>外国の子供たちの環境について知り、外国の子供たちを取り巻く環境について興味をもつことができる。(G)</li> </ul> <p><b>【思判表】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>世界の子供たちの日常生活を知り、自分たちの生活について伝える目的や場面、状況などに応じて、学習した語彙や表現を選択したり付け加えたりして、伝え合っている。(C)</li> <li>自分の宝物のよさを伝えることができる。(L)</li> <li>外国の子供たちの生活を体験したり想像したりし、自分たちの生活と比較し意見を交流し合っている。(G)</li> </ul> <p><b>【学び】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>他者に配慮しながら、主体的に、世界の子供たちの日常生活を知り、自分たちの生活について伝え合おうとする。英語の音に慣れ親しみ、世界や日本についての理解を深めようとする。(C)</li> <li>外国の生活の様子を知り、外国の現状を外国の子どもの立場になって考えることができ、自分たちの環境を見つめ直したり、世界の貧困について考えたりしようとする。(G)</li> </ul> <p><b>新出表現</b></p> <p>I live in (Higashikawa in Japan). I go to (Naka Elementary School). I usually (get up) at (six). What is my treasure? Can you guess? It's (white). It's (round). Is it (a baseball)? Yes,</p>	<p>7月</p> <p>5,6年 Globe B3「Who's this? クイズを作って身近な人を紹介しよう」(10時間) (5年 Globe4)</p> <p><b>目標</b></p> <p><b>【知技】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域の身近な人を紹介することができる。(C)</li> <li>活字体の大文字と小文字について分かる。(C)</li> <li>地域に住む人や身近な人の魅力を知ることができる。(L)</li> </ul> <p><b>【思判表】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域の身近な人を紹介する目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、紹介することができる。(C)</li> <li>身近な人について考えや感想をもち、分かりやすく伝えることができる。(C)</li> </ul> <p><b>【学び】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>他者に配慮しながら、地域の身近な人を主体的に紹介しようとする。(C)</li> <li>身近な人の魅力に気付き、誰にでも敬意をもって接することができる。(G)</li> <li>自らの学びを振り返り、次への課題をもつことができる。(L)</li> </ul> <p><b>新出表現</b></p> <p>Can you (cook well)? [Yes, I can./No, I can't.] [I/You/She/He][can/can't](cook well). Who is this? This is (Mark Smith). [He/She] is a baker. [He/She] can (bake bread well). It's [my/your] turn. 動作, 建物, 楽器, 家族・人 など</p> <p><b>新出語句</b></p> <p>動作, not</p> <p><b>繰り返しの表現・語句</b></p>

	<p>that's right. My treasure is (this baseball) .</p> <p><b>新出語句</b> 乗り物, 一日の時間, 一日の生活, 日常生活など</p> <p><b>くりかえしの表現・語句</b> We have /don't have.... library, school, park, 状態・気持ち, 飲食物, 動作, スポーツ, enjoy, have, want, buy, see, eat, play</p> <p><b>活動例</b> ・日本の学校生活と世界の学校生活について知る。 ・それぞれの国の子どもの宝物を知り, その国の特徴を知る。 ・宝物紹介カードを使って紹介する。</p>		<p>I can, スポーツ</p> <p><b>活動例</b> ・He/She の言い方を知る。 ・身近な人を紹介するカードを作り, クイズ大会をする。 ・カードを集めて東川人物紹介図鑑をつくる。</p>
8月	<p>5,6年 Globe A4 「Summer Vacations in the world ～色々な国の方と夏休みの思い出を伝え合おう」 (10時間) (6年 Globe4)</p> <p><b>目標</b> 【知技】 ・世界の夏休みの過ごし方を知り, 自分の思い出を紹介する語彙や表現が身につけている。(C) ・活字体の大文字・小文字を理解し, 紹介したい文を書き写している。(C) 【思判表】 ・世界の夏休みの過ごし方を知り, 自分の思い出を紹介する目的や場面, 状況などに応じて, 学習した語彙や表現を選択したり付け加えたりして紹介している。(C) 【学び】 ・他者に配慮しながら, 主体的に, 世界の夏休みの過ごし方を知り, 自分の思い出を紹介しようとする。(C) ・英語の音に慣れ親しみ, 世界や日本の夏休みについて伝え合うことを通し, 色々な国についての理解を深めようとする。(LG)</p> <p><b>新出表現</b> I went to (my grandfathers' house) I enjoyed/ I saw....I ate.... It was fun/exciting/beautiful/ delicious. What did you do during summer vacation?</p> <p><b>新出語句</b> したこと (hiking, camping), 自然 (beach, mountain, lake, river), デザート, 味, 場所, 動作, 食べ物, 気持ち (fun/exciting/beautiful/delicious) など 動詞の過去形 (went, enjoyed, ate, saw, was) ★saw は Unit 7 小学校生活の思い出で新出となっているが, see は Globe 3 で行きたい国紹介の際に既出。自分の夏休みを紹介する時に, 見た物を紹介したい児童もいる可能性があるため, 新出として記載しておく。 <b>くりかえしの表現・語句</b> my, it, sea, スポーツ, 果物・野菜, 飲食物, 季節, 動作, 身の回りの物, 状態・気持ち</p> <p><b>活動例</b> ・ALT の先生や友達と, 夏休みの思い出を伝え合う。 ・過去形の表現について慣れしむ。 ・東川の高校生に夏休みについてインタビューして, 高校生の夏休みを知る。</p>	8月	<p>5,6年 Globe B4 「親善大使になって自分の国を紹介しよう」 (10時間) (6年 Globe3)</p> <p><b>目標</b> 【知技】 ・行ってみたい国や地域と, その理由を説明する語彙や表現が身につけている。活字体の大文字・小文字を理解し, 説明したい文を書き写している。(C) 【思判表】 ・行ってみたい国や地域と, その理由を説明する目的や場面, 状況などに応じて, 学習した語彙や表現を選択したり付け加えたりして, 説明している。(C) ・自分が行きたい国を相手にわかりやすく紹介したり, 相手の紹介に感想を伝えたり質問をしたりして, 外国と日本との違いに気付き, 外国に対しての関心を高めている。(G) ・相手にわかりやすい発表資料を作ることができる。(L) 【学び】 ・他者に配慮しながら, 主体的に, 行ってみたい国や地域と, その理由を説明しようとする。英語の音に慣れ親しみ, 世界や日本についての理解を深めようとする。(C) ・他国の人々や文化に興味や関心をもち, 関わりや尊重の気持ちを大切に生きていこうとする。(LG)</p> <p><b>新出表現</b> (France)is a nice country. Why? You can [see/go t o/visit] (the Colosseum). I want to eat(pizza). I want to buy(olive oil). It's [exciting/delicious/beautiful/great/fun] .</p> <p><b>新出語句</b> 国 (America, Australia, Belgium, Brazil, Canada, China, Egypt, Finland, France, Germany, India, Ireland, Italy, Japan, Korea, Peru, Russia, Spain, Thailand, the UK) ,状態・気持ち (beautiful, delicious, exciting, fun) ,動作(visit, buy, eat),where, coffee</p> <p><b>くりかえしの表現・語句</b> I want to, 動作, 状態・気持ち, 国, 飲食物</p> <p><b>活動例</b> ・国の名前やその国でできることを調べたり, それを表現するために言い慣れたりする。 ・行きたい国について理由も含め, 資料を使いながら ALT や友達に発表する。</p>

9月 10月	<p>5,6年 Globe A5 「パラリンピックの魅力を伝えよう」 (12時間) (6年 Globe5)</p> <p><b>目標</b> 【知】 ・パラリンピアンのできることや特徴を英語で話したり, 書いたりすることができる。(C) 【思判表】 ・パラリンピアンの魅力について, 伝え合うことができる。(C) ・共生社会や人間のもつ可能性について, 自分の考えをもつことができる (L) 【学び】 ・パラリンピアンの魅力について伝え合おうとする。(C) ・パラリンピックやパラスポーツを通して, 相手を尊重しながら人と接しようとする。(G)</p> <p><b>新出表現</b> What do you want to watch? Are you good at (basketball)? Yes, I am./No, I'm not.</p> <p><b>新出語句</b> Olympic Games, Paralympic Games, スポーツ・競技名 (wheelchair marathon, sitting volleyball, para swimming, athletics,</p>	9月 10月	<p>5,6年 Globe B5 「We all live on the earth. ～地球に暮らす生き物のつながり」 (10時間) (6年 Globe6)</p> <p><b>目標</b> 【知技】 ・東川・北海道にくらす生き物や世界の環境保全活動について知る。(LG) ・生き物のつながり (食物連鎖) を発表する語彙や表現が身につけている。活字体の大文字・小文字を理解し, 発表したい文を書き写している。(C) 【思判表】 ・地球に暮らす生き物について考え, そのつながりを発表する目的や場面, 状況などに応じて, 学習した語彙や表現を選択したり付け加えたりして, 発表している。(C) ・東川・北海道の自然にかかわる問題について, 課題意識をもち, 自分でできることを考え, 伝えることができる。(LG) 【学び】 ・他者に配慮しながら, 主体的に, 地球に暮らす生き物について考え, そのつながりを発表しようとする。 ・英語の音に慣れ親しみ, 世界や日本についての理解を深めよう</p>
-----------	---	-----------	---

	<p>gymnastics, football など)、国 (Malaysia, Norway, Turkey, Vietnam), evening, window</p> <p><b>くりかえしの表現・語句</b></p> <p>I want to watch. I like (basketball). スポーツ, He is/she is He can/She can /can't 国, 曜日, morning, afternoon</p> <p><b>活動例</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パラスポーツについて、選手や車いす使用の方の話を聞いたリ、体験したりする。</li> <li>・オリンピックやパラリンピックの競技名や、東京オリンピックで見た競技を聞いたり伝え合ったりする表現になれる。</li> <li>・パラリンピックの選手について調べ、わかったことを友達や ALT に発表する。</li> </ul>		<p>とする。(C)</p> <p><b>新出表現</b></p> <p>Where do (sea turtles)live? (Sea turtles) live in the sea. What do (sea turtles)eat? (Sea turtles) eat (jellyfish).</p> <p><b>新出語句</b></p> <p>(Sea turtles, jellyfish, eagle, sea ooter, lion, zebra, frog, penguin etc...) 動物の名前, 虫, 自然, 体など (picture dictionary p 12,13,21 参照)</p> <p>動詞 live, where</p> <p><b>くりかえしの表現・語句</b></p> <p>I want to, eat, 動物, in, 食べ物</p> <p><b>活動例</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生き物や食物連鎖について学ぶ。</li> <li>・東川の生き物や日本の絶滅危惧種などについて知る。</li> <li>・ALT の国の生き物や絶滅危惧種を知る。</li> <li>・ネイチャーガイドなどの専門家に東川の環境問題について教えてもらい、わかったことをグループでまとめ、発表する。</li> </ul>
10月 11月	<p>5,6年 Globe A6 「This is my town 東川のおすすめスポットを案内しよう」(11時間)</p> <p>(5年 Globe5)</p> <p><b>目標</b></p> <p><b>【知技】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・場所を尋ねたり、答えたりすることができる。(C)</li> <li>・活字体の大文字と小文字が分かる。(C)</li> <li>・集団活動に進んで参加するとともに、自分の住む町と他の街とのつくりの違いや良さに気付くことができる。(L)</li> </ul> <p><b>【思判表】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・場所を尋ねたり、答えたりする目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして尋ねたり、答えたりすることができる。(C)</li> </ul> <p><b>【学び】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他者に配慮しながら、主体的に場所を尋ねたり、答えたりしようとする。(C)</li> <li>・英語の音に慣れ親しみ、世界や日本について理解を深めようとする。(G)</li> <li>・自らの学びを振り返り、次への課題をもつことができる。(L)</li> </ul> <p><b>新出表現</b></p> <p>Where is (the post office)? Go straight. Turn [left/right]. It's [in/by/on/under] (the desk). Excuse me. You're welcome.</p> <p>建物、道案内、日常生活、位置など</p> <p><b>新出語句</b></p> <p>身の回りの (cup, basket, bat, castanets, compasses, dice, glasses, globe, glove, map, mat, piggy, bank, wall, whistle, yo-yo),</p> <p>施設・建物 (fire station, gas station, police station, post office, hospital, supermarket, convenience store, department store, park),</p> <p>treasure, block, in, under, by, corner</p> <p><b>くりかえしの表現・語句</b></p> <p>動作、施設・建 (library, school, part, station, bookstore), 身の回りの物, right, left, straight, cap</p> <p><b>活動例</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道案内や建物の表現に慣れる。</li> <li>・東川で ALT が行きたい場所を、道案内する。</li> <li>・ゲストと道案内ゲームをしてやりとりをする。</li> </ul>	10月 11月	<p>5,6年 Globe B6 「あこがれの人を紹介しよう」(12時間)</p> <p>(5年 Globe8)</p> <p><b>目標</b></p> <p><b>【知技】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あこがれの人について発表する語彙や表現が身についている。(C)</li> <li>・活字体の大文字と小文字を理解している。(C)</li> <li>・身の回りの人の良さに気付くと共に、自国や郷土の HERO や背景となる文化を理解し、良さを知ることができる。(L)</li> </ul> <p><b>【思判表】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あこがれの人について、目的や場面、状況などに応じて、学習した語彙や表現を選択したり付け加えたりして、発表をしている。(C)</li> <li>・自分の考えや気持ちを分かりやすく伝えることができるとともに、友達の発表に対して相づちを打ったり、質問したりすることができる。(L)</li> </ul> <p><b>【学び】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他者に配慮しながら、自分があこがれの人について主体的に発表しようとする。(C)</li> <li>・英語の音に慣れ親しみ、世界や日本についての理解を深めようとする。(C)</li> <li>・受容的な態度で他者の発表を聞くことができる。(G)</li> <li>・自らの学びを振り返り、次への課題をもつことができる。(L)</li> </ul> <p><b>新出表現</b></p> <p>Who is your hero? My hero is (my brother). Why is he your hero? [He/she] is good at (playing tennis). What can [he/she] do well. [He/She] can(cook well). [He/she] is always [kind to me].</p> <p><b>新出語句</b></p> <p>hero, flute, family, 状態・気持ち (active, cool, fantastic, friendly, gentle, kind, brave, funny, strong, tough), fox, yak, zebra, zoo</p> <p>頻度、一日の生活 (家での仕事・お手伝い)、性格</p> <p><b>くりかえしの表現・語句</b></p> <p>状態・気持ち、動作、スポーツ、日課、職業、家族</p> <p><b>活動例</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・できることや得意なことの言い方や人を表す (やさしい、強いなど) の表現に慣れる。</li> <li>・郷土 (日本, 北海道, 東川) のヒーローを知ったり、自分にとってのヒーローを発表したりする。</li> <li>・ALT や SEA などの海外の人にとってのヒーローについてインタビューして伝え合う。</li> </ul>
11月 12月 1月	<p>5,6年 Globe A7 「発見しよう・伝えよう 日本の料理・世界の料理」</p> <p>★「一小巻き」と関連させる</p> <p>(6年 Globe7 「Let's think about our food!」(10時間)</p> <p>(5年 Globe6 「世界の料理でおもてなし」(11時間))</p> <p><b>目標</b></p> <p><b>【知技】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食材を通じた世界のつながりを考え、メニューを発表する語彙や表現が身についている。活字体の大文字、小文字を理解し、発表したい文を書き写している。(C)</li> <li>・色々な国の料理を知る。(LG)</li> <li>・日本の伝統料理を理解し、良さを知ることができる。(L)</li> </ul>	11月 12月 1月	<p>5,6年 Globe B7 「発見しよう・伝えよう 日本の文化・世界の文化」</p> <p>★「一小巻き」と関連させる</p> <p>(5年 Globe7 「日本の四季や文化を紹介しよう」(21時間))</p> <p><b>目標</b></p> <p><b>【知技】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の四季や文化について紹介する語彙や表現が身についている。(C)</li> <li>・活字体の大文字と小文字を理解している。(C)</li> <li>・様々な国の文化について知り、日本と比較している。(G)</li> </ul> <p><b>【思判表】</b></p>

<p><b>【思判表】</b>          ・食材を通じた世界のつながりを考え、メニューを発表する目的や場面、状況などに応じて、学習した語彙や表現を選択したり、付け加えたりして発表している。(C)          ・さまざまな国の料理について調べたり、ALT から英語で教わったりして作った物を、簡単に説明することができる。(G)          ・仲間と協力しながら、様々な国の料理について調べ選び、オリジナルメニューを作り、簡単に説明することができる。(G)</p> <p><b>【学び】</b>          ・他者に配慮しながら、主体的に、食材を通じた世界のつながりを考え、メニューを発表しようとする。英語の音に慣れ親しみ、世界や日本についての理解を深めようとする。(C)          ・色々な国の料理を教わり、作って味わう体験を通し、世界の食文化についての理解を深めたり、積極的に他の国の方と関わろうとしたりする。(G)          ・英語の音に慣れ親しみ、世界や日本について理解を深めようとする。(G)</p> <p><b>新出表現</b>          I ate (curry and rice) last night. I usually eat (beef curry) at home. What food do you like? How much is it? It's (570)yen. We use . . . What would you like? I'd like (spaghetti) It's delicious. You can enjoy . . . It's for(my brother).This is for(my brother).</p> <p><b>新出語句</b>          味覚 (sweet, bitter, sour, salty, spicy) we, culture, temple, castle, firework, popular, traditional, welcome, soft, hard, It has.... 家族 (father, mother, sister, brother, grandfather, grandmother), 数 (seventy, eighty, ninety, hundred) 国の名前          * 一小編：調理法 (cut, slice, boil, chop, fry 等)、調理器具 (cutting board, pan, bowl, cutting knife, pot, spoon 等)、調味料や食材 (salt, pepper, water, broth, chicken, beef, fish, broccoli, ginger, onion, butter, cheese, toast, bread, sausage, spinach, vegetable 等)、          ★頻度については、B6で学習する。ここで出てくる usually については軽く触れる程度。</p> <p><b>くりかえしの表現・語句</b>          I want to-. . . What's this? We have ...状態・気持ち、数、スポーツ、野菜、飲食物、季節、月、日本の行事、girl, enjoy, We are ○ team. Here you are. Thank you.</p> <p><b>活動例</b>          ・外国の料理について ALT から英語で教えてもらい、その概要を理解し、実際に作ってみる。          ・そのよさを他の ALT や SEA に伝えるため、料理の仕方や英語表現に慣れしむ。          ・日本の代表的な料理について、ALT や SEA にプレゼンして伝える。          ・学習の成果を「一小巻き大会」で、普段お世話になっている JET、保護者、地域のみなさんにプレゼンして伝える。</p>	<p>・日本の四季や文化について紹介する語彙や表現が身につけている。(C)          ・活字体の大文字と小文字を理解している。(C)          ・様々な国の文化について知り、日本と比較している。(G)</p> <p><b>【学び】</b>          ・他者に配慮しながら、日本の四季や文化について主体的に紹介しようとする。(C)          ・英語の音に慣れ親しみ、世界や日本についての理解を深めようとする。(C)          ・自らの学びを振り返り、次への課題をもつことができる。(L)</p> <p><b>新出表現</b>          Welcome to Jpan. We have(hanami)in(spring).          What do you do on New Year's Day? I usually (play karuta).          Why do you like winter?</p> <p><b>新出語句</b>          年中行事、食べ物、遊び、季節、形、頻度 (usually)          * その他、選んだテーマにより、新出語句を選ぶ</p> <p><b>くりかえしの表現・語句</b>          月、日付、What ~do you like? I like~, 様子、状態 You can~. It's ~.</p> <p>・日本の代表的な文化や身近な文化について調べ、地域の方から教わったり実際に体験したりして、そのよさに気づく活動をする。          ・自分たちが調べた文化について ALT や SEA に伝えるための英語表現に慣れしむ。          ・日本の文化について、ALT や SEA にプレゼンして伝えおもてなしをする。          ・外国の文化について ALT から英語で教えてもらい、その概要を理解し、実際に体験してみる。          ・学習の成果を「一小巻き大会」で、普段お世話になっている JET、保護者、地域のみなさんにプレゼンして伝える。</p>
--	--

1月	5,6年 Globe AB8「1年間の思い出を伝えよう My best memory」(11時間)
2月	(6年 Globe7)
<p><b>目標</b>  <b>【知技】</b>          ・小学校時代の思い出を伝え合うことができる。          活字体の大文字、小文字を理解し、伝えたい文を書き写している。(C)  <b>【思判表】</b>          ・小学校生活の思い出を伝え合う目的や場面、状況などに応じて、学習した語彙や表現を選択したり付け加えたりして、伝え合っている。(C)          ・6年間の思い出をふり振り返り、発表することができる。(L)  <b>【学】</b>          ・他者に配慮しながら、主体的に小学校生活の思い出を伝え合おうとする。          ・英語の音に慣れ親しみ、世界や日本についての理解を深めようとする。(G)</p> <p><b>新出表現</b>          What's your best memory? My best memory is (sports day.)We enjoyed running/ went to Kyoto/ate Japanese food/ saw old temples/enjoyed the trip(in June).          What did you (see)?</p> <p><b>新出語句</b>          best,memory, 行事 (school, trip, volunteer day, drama, festival,</p>	

	<p>graduation, ceremony, field trip, meet) shrine</p> <p><b>くりかえしの表現</b> school, we, 季節, 教科, 状態・気持ち, 施設・建物, 飲食物, 動作, 動詞の過去形 (went, ate, saw, enjoyed, was)</p> <p><b>活動例</b> ・一年間の思い出や行事についての表現に慣れしむ。 ・一年間の思い出についてアルバムシートにまとめ, 友達や ALT の先生と伝え合う。</p>
2月	<p>5,6年 Globe AB9 「My future, My dream. 中学校生活に向けて」(12時間) (6年 Globe8)</p> <p><b>目標</b> 【知技】 ・中学校生活や将来について考え, 夢を発表する語彙や表現が身につけている。 ・活字体の大文字・小文字を理解し, 発表したい文を書き写している。(C) 【思判表】 ・中学校生活や将来について考え, 夢を発表する目的や場面, 状況などに応じて, 学習した語彙や表現を選択したり付け加えたりして, 発表している。(C) ・中学校生活への抱負をわかりやすく発表したり共感したりすることができる。(L) 【学】 ・他者に配慮しながら, 主体的に, 中学校生活や将来を考え, 夢を発表しようとする。 ・英語の音に慣れ親しみ, 世界や日本についての理解を深めようとする。(G)</p> <p><b>新出表現</b> I want to join the (basketball team). What club do you want to join? I want to enjoy (sports day). What event do you want to enjoy?</p> <p><b>新出語句</b> 中学校でしたいこと(study hard/ read many books/make many friends), Member, team, club, practice, join, junior, us event, uniform, test, all, whale</p> <p><b>くりかえしの表現</b> I like (animals). I can (play the piano well). I am good at (playing the piano). Be, 職業, 動作, 動詞の過去形 (went, ate, saw, enjoyed, was) スポーツ, 動物, 飲食物, 状態・気持ち, 身の回りの物, 教科</p> <p><b>活動例</b> ・いろいろな職業やそれをたずねたり答えたりする表現に慣れしむ活動に取り組む。 ・中学校の行事や部活動の言い方を知る。 ・次の学年で頑張りたいことや楽しみなことを考える。 ・なりたい職業や次の学年で頑張りたいことについて夢宣言カードなどにまとめ, 友達や ALT の先生と伝え合う。</p>

年間 通じ て	<p>5,6年 Globe AB11 「世界っておもしろい」(3時間) (5年 Globe9・6年 Globe10)</p> <p><b>目標</b> 【知技】世界の文化について知る。(G) 【思判表】自分の考えや聞いてみたいことを言う。(L) 【学び】外国の人とも自然に触れあえ, 理解しようとする。(G)</p>
---------------	--

## 単元指導計画 5年 Globe 1

単元名 (時数)	「自己紹介をしよう。」(11時間) Hello, friends.	
時期	4月—5月	
単元の目標	<p>【知技】 ・好きなもの、欲しいもの、誕生日などを聞いたり言ったりすることができる。(C)</p> <p>・また、活字体の大文字を識別し、読む(発音する)ことができる。(C)</p> <p>【思判表】 ・自己紹介を聞いて分かったり、好きなものや欲しいものなどを伝え合ったりすることができる。(C)</p> <p>・自分自身のことをわかりやすく相手に伝えることができる。(L)</p> <p>【学び】 ・他者に配慮しながら、簡単な自己紹介をしようとする。(C)</p> <p>・日頃から人との関わりを大切にして寛容で協力的な態度で生活していこうとする。(G)</p>	
言語材料	新出表現・語彙例	<p>○ How do you spell your name? E-M-I-L-Y. Emily. I like (soccer) very much.</p> <p>○ spell, your, new, very, much, class, everyone, badminton, chocolate, lettuce, shoes, think, ant</p> <p>○ 世界の姓名, My family name is Suzuki.</p>
	既出表現・語彙例	<p>Hello, I'm (Saki). Nice to meet you. My name is (Kosei) . I [like / don't like] (blue) . What [sport/color/food] do you like? I want (a new ball) . I can [swim/play soccer/play the piano].</p> <p>挨拶・自己紹介, 活字体(大文字, 小文字), 色, 飲食物, 果物・野菜, 動物, 数, スポーツ, 食べ物, 学校など nice, to, meet, name, animal, T-shirt,</p>
Can-do	<p>聞く</p> <p>□名前や好きなもの・ことなどについてのやり取りを聞いて、おおよその内容を理解できる。</p> <p>読む</p> <p>□アルファベットの活字体の大文字の名前を読むことができる。</p> <p>話す(やりとり)</p> <p>□名前やつづり、好きなもの・ことをたずねたり伝えたりできる。</p> <p>書く</p> <p>□アルファベットの活字体の大文字を書くことができる。</p>	

毎時間の目標(知/思/学)	活動例(L/G/Cの内容)
1 学習の流れをつかみ、日頃から人と	①新しいALTの先生の自己紹介を聞く (G)

<p>の関わりを大切にしながら寛容で協力的な態度で生活していこうとすることができる【学】</p>	<p>② 1年間のGlobeの内容を確認する          ③Globe 1の学習内容を確認する          ♪Nice to meet you.          Sounds and Letters 大文字を読む          Small Talk [What is your name?]</p>
<p>2 英語を聞いて、場面や人物のことが分かる【知】</p>	<p>♪Nice to meet you. (C)          Sounds and Letters 大文字を読む          Small Talk [What is your name?]          ① Starting Out 英語を聞いて、場面の順を考える          ② Let's Try① ワードゲーム(スポーツ・学校)          ③ Let's Watch and Think 2人の小学生について          ④ Let's Chant① How do you spell your name?          ⑤ Sounds and Letters 大文字を書く(A~G)</p>
<p>3 英語で好きなもの・ことをたずね合うことができる【知】</p>	<p>♪Nice to meet you. (C)          Small Talk [What sport do you like?]          Flash Card 大文字を読む          Chant ① How do you spell your name?          ① Let's Listen① 登場人物の好ききらい(色・スポーツ)          ② Let's Chant② What sport do you like?          ③ Let's Try② 色、スポーツ、食べ物について、それぞれ何が好きかをたずね合う          ④ Sounds and Letters 大文字を書く(H~N)</p>
<p>4 名前のつづりをたずねたり答えたりすることができる【知】</p>	<p>♪Nice to meet you. (C)          Flash Card 大文字を読む          Chant ① How do you spell your name?          Small Talk [What sport do you like?]          Chant② What sport do you like?          ① Let's listen② 聞こえた名前をメモして、○で囲む          ② インタビューして アルファベットカードを列べる          ③ Sounds and Letters 自分の名前のつづり(大文字)を書く          ④ Let's Try③          ⑤ Sounds and Letters 大文字を書く(O~T)</p>
<p>5 相手に配慮しながら、名前のつづりと好きなもの・ことをペアで伝え合うことができる【思】</p>	<p>♪Nice to meet you. (C)          Flash Card 大文字を読む          Chant ① How do you spell your name?          Chant② What sport do you like?          Small Talk [What color do you like?]</p>

	<p>① 自分の名前をカードに書き，ペアでつづりをたずね合う</p> <p>② 好きなもの・ことの絵をカードにかきペアでたずね合う</p> <p>③ Sounds and Letters 大文字を書く (U～Z)</p>
6 相手に配慮しながら，名前のつづりと好きなもの・ことを伝え合うことができる【思】	<p>♪Nice to meet you. (C)</p> <p>Flash Card 大文字を読む</p> <p>Chant ① How do you spell your name?</p> <p>Small Talk [What fruit do you like?]</p> <p>Chant② What sport do you like?</p> <p>① 名刺交換の流れを知り，名刺カードにかく</p> <p>② 名刺交換をする</p> <p>③ Sounds and Letters BINGO (大文字)</p>
7 複数の友達と名前のつづりと好きなもの・ことを伝え合うことができる【思】	<p>♪Nice to meet you. (C)</p> <p>Flash Card 大文字を読む</p> <p>Chant ① How do you spell your name?</p> <p>Chant ② What sport do you like?</p> <p>① 名刺交換の流れで，相手の名前のつづりと好きなもの・こと(スポーツ・色・フルーツなど)をワークシートに記入しながら伝え合う</p> <p>② Sounds and Letters BINGO (大文字)</p>
8 世界の名前について考えることができる【学】	<p>♪Nice to meet you. (G)</p> <p>Flash Card 大文字を読む</p> <p>Chant ① How do you spell your name?</p> <p>Chant ② What sport do you like?</p> <p>① アメリカ・ベトナム・サウジアラビアの姓名について知る</p> <p>② ALT の姓名について聞く</p> <p>③ 自分の姓名の英語の言い方を知り，使ってみる</p> <p>④ 英語国の人々の姓の由来について考える</p> <p>⑤ 考えたことを書き，交流する</p>
9 日本語の一人称や北海道のよさについての理解を深めようとすることができる【学】	<p>♪Nice to meet you. (L)</p> <p>Flash Card 大文字を読む</p> <p>Chant ① How do you spell your name?</p> <p>Chant ② What sport do you like?</p> <p>① ことば探検～自分のことを何と言う？</p> <p>② Interviews! を聞いて分かったことを書く</p> <p>③ 北海道のよさについて話し合う</p> <p>④ 感想を書き，交流する</p>
10 他者に配慮しながら，名前や好きな	<p>♪Nice to meet you. (C)</p>

<p>もの・ことを主体的に伝えることができる【思】</p>	<p>Flash Card 大文字を読む  Chant ① How do you spell your name?  Chant ② What sport do you like?  ① 名前のつづりやすきなものをたずねるなど，楽しく情報を伝え合う自己紹介の内容を考える  *I can .... Can you ...? など既習内容も使ってよい  ② ペアで自己紹介をして，相手の名前のつづりやすきなこと・ものをワークシートにメモする</p>
<p>11 他者に配慮しながら，名前やすきなもの・ことを主体的に伝え合うことができる【学】</p>	<p>♪Nice to meet you. (C)  Flash Card 大文字を読む  Chant ① How do you spell your name?  Chant ② What sport do you like?  ① 前時に考えた内容をもとに，表情や発音などに気を付けて，友達と自己紹介をし合う  ② 単元の学習を振り返る</p>

## 単元指導計画 5年 Globe 2

<p>単元名 (時数)</p>	<p>「東川の行事を紹介しよう。世界の行事を知ろう。」(13時間)  <b>What events and holidays are there?</b></p>
<p>時期</p>	<p>5月—6月</p>
<p>単元の目標</p>	<p><b>【知技】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活字体の大文字の書き方や、季節や誕生日の言い方や誕生日の尋ね方や答え方が分かる。(C)</li> <li>・自分の地域や国の文化を理解し、良さを知る。(L)</li> </ul> <p><b>【思判表】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・祭りや行事に関するまとまりのある話を聞いておおよその内容を聞き取るとともに、好みや欲しいもの、誕生日を尋ねたり答えたりして、伝え合う。(C)</li> <li>・慣れ親しんだ表現などを推測しながら読んだり相手に伝える目的をもって書き写したりする。(C)</li> <li>・世界には様々な祭りがあることを知り、外国の人に東川の祭りを紹介する内容を考えながら順序立てて表現する。(G)</li> </ul> <p><b>【学び】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他者に配慮しながら好みや欲しいもの、誕生日を尋ねたり答えたりして伝え合おうとする。(C)</li> <li>・日本の行事や東川町の1年の祭りについて思い起こし、日本や東川の伝統を愛する心を持ち、経験したことを交流し合う。(L)</li> </ul>
<p>言語材料</p>	<p>新出表現・語彙例</p> <p>○When is your birthday? My birthday is (August 19<sup>th</sup>). Do you want (new soccer shoes)? What do you want for your birthday? Happy birthday.</p> <p>○when, birthday, year, 序数 (1<sup>st</sup>~31<sup>st</sup>), 季節 (spring, summer, autumn/fall, winter), 月 (January, February, March, April, May, June, July, August, September, October, November, December), 日本の行事 (New Year's Day/Eve, Children's Day, Doll's Festival), donut</p> <p>既出</p> <p>活字 (大文字, 小文字), スポーツ, 衣類, 状態, 身の回りの物, What (sport) do you like? Do you like(soccer)? Yes, I do. /No, I don't. I [like/don't like] (soccer). I want (a dog/a yellow T-shirt). This is for you. Here you are. Thank you. You're welcome. How do you spell your name?</p>
<p>Can-do</p>	<p>聞く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□誕生日やほしいものについてのやり取りを聞いて、おおよその内容を理解できる。</li> </ul> <p>読む</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□アルファベットの活字体の小文字の名前を読むことができる。</li> </ul> <p>話す (やりとり)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□誕生日やほしいものについて、たずねたり伝えたりできる。</li> </ul> <p>書く</p>

□アルファベットの活字体の小文字を書くことができる。

毎時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
1 東川を訪れる他国の方に東川の行事を知ってもらうことに意欲をもつことができる【学】	Small Talk [What day is it today?] (L) ① Globe2 の見通しをもつ ♪Happy Birthday! Do you know? (p.24) ~ January/ February ② 日本の月ごとの行事について思い起こす ③ 東川の行事を思い起こす ④ Sounds and Letters 小文字を読む
2 英語を聞いて、場面や行事の行われる月が分かる【知】	♪Happy Birthday! (C) Do you know? (p.24) ~ March/ April Small Talk [When is New Year's Day?] Sounds and Letters 小文字を読む ① Starting Out 英語を聞いて、場面の順を考える ② Let's Try① ワードゲーム（月・日付） ③ Let's Watch and Think 写真の行事が行われる月 ④ Let's Chant ①When is your birthday?
3 英語で、誕生日をたずね合うことができる【知】	♪Happy Birthday! (C) Do you know? (p.25) ~ May/ June Small Talk [When is New Year's Day?] Flash Card 小文字を読む Let's Chant ①When is your birthday? ① Let's Listen ①登場人物の誕生日とほしいもの ② Let's Try ②誕生日をたずね合う ③ Let's Chant ②What do you want? ④ Sounds and Letters 小文字を書く（a～g）
4 英語で、誕生日にほしいものをたずね合うことができる【知】	♪Happy Birthday! (C) Do you know? (p.24) ~ July/ August Small Talk [What do you want for Christmas?] Flash Card 小文字を読む Let's Chant ①When is your birthday? ②What do you want? ① Let's Try③ 誕生日にほしいもの ② Let's Listen② 日付と何の日か ③ Let's Try④ 自分がほしいもの・友達がほしいもの ④ Sounds and Letters 小文字を書く（h～n）
5 名前のつづりや誕生日、ほしいものをペアで相手に伝えることができる	♪Happy Birthday! (C) Do you know? (p.24) ~ September/October

<p>【知】</p>	<p>Small Talk [What do you want for Christmas?] Flash Card 小文字を読む Let's Chant ①When is your birthday? ②What do you want? ① ワークシートに自分の名前を英語で書く (大文字+小文字) ② ペアで, 名前のつづりや誕生日, 欲しいものをたずね合いワークシートに書く ③ Challenge~ 誕生月(p.25) ④ Sounds and Letters 小文字を書く (o~t)</p>
<p>6 名前のつづりや誕生日, ほしいものを友達と伝え合うことができる【知】</p>	<p>♪Happy Birthday! (C) Do you know? (p.25) ~ November/December Flash Card 小文字を読む Let's Chant ①When is your birthday? ②What do you want? ① やりとりの仕方を確認する ② 多くの友達と名前のつづり方や誕生日, ほしいものをたずね合い, ワークシートに書く ③ Sounds and Letters 小文字を書く (u~z)</p>
<p>7 ローマ字と英語の違いについて考えたり身の回りの外来語のローマ字と英語を書いてみたりすることができる【学】</p>	<p>♪Happy Birthday! (C) Small Talk [What's the date today?] Flash Card 小文字を読む Let's Chant ①When is your birthday? ②What do you want? ① ことば探検~ローマ字と英語 ② 身の回りの外来語を辞書で調べ, ローマ字と英語で書いてみる ③ 気付いたことを話し合う ④ 日本のすてき・中部地方編①を聞く ⑤ Sounds and Letters BINGO (小文字)</p>
<p>8 主体的に, 東川の行事を紹介しようとしている【学】</p>	<p>♪Happy Birthday! (L) Small Talk [What's the date today?] Flash Card 小文字を読む Let's Chant ①When is your birthday? ②What do you want? ① 東川の行事でできることを英語で確認する ② 紹介する行事を決める ③ 行事について調べる ④ Sounds and Letters BINGO (小文字)</p>
<p>9 他国の人に分かりやすく東川の行事を紹介しようとしている【思】</p>	<p>♪Happy Birthday! (L) Small Talk [What's the date today?]</p>

	<p>Flash Card 小文字を読む</p> <p>Let's Chant ①When is your birthday? ②What do you want?</p> <p>① 自分が紹介する東川の行事について調べる</p> <p>② Sounds and Letters BINGO (小文字)</p>
10 相手に配慮した紹介の仕方や、相手の国の行事についての質問を考 えることができる【思】	<p>♪Happy Birthday! (G)</p> <p>Do you know? (p.25) ~</p> <p>Small Talk [What's the date today?]</p> <p>Flash Card 小文字を読む</p> <p>Let's Chant ①When is your birthday? ②What do you want?</p> <p>① 表情や発音などに気を付けて、紹介の仕方を工夫する</p> <p>② ゲストの国の行事について、質問事項をまとめる</p> <p>③ 簡単な自己紹介・東川の行事紹介の流れを確認し、練習する</p>
11・12 主体的に、他国の人に東川の祭りを紹介し、世界の様々な祭りについて聞くことができる【学】 (GT : CIR・SEA)	<p>① 自己紹介 (G)</p> <p>② 写真を見せながら、東川の行事を紹介する</p> <p>③ ゲストの国の行事について、プレゼンを聞き質問する</p> <p>④ ゲストのテーブルを回って、①～③を繰り返す</p>
13 東川や日本の良さを知り、地域や国の伝統を愛する心をもつことができる【学】	<p>♪Happy Birthday! (G)</p> <p>Flash Card 小文字を読む</p> <p>Let's Chant ①When is your birthday? ②What do you want?</p> <p>① 質問用紙やメモを見ながら、前回聞き取ったことを想起する</p> <p>② 感想を交流する</p> <p>③ 単元の振り返りを書く</p>

## 単元指導計画 5年 Globe 3

単元名 (時数)	「夢に近づく時間割を紹介しよう」(13時間) What do you want to study?	
時期	6月—7月	
単元の目標	<p><b>【知技】</b> ・教科について聞いたり言ったりすることができる。また、活字体の小文字を識別し、読むことができる。(C)</p> <p>・さまざまな国の学校生活について知るとともに、自分たちとの違いを理解することができる。(G)</p> <p><b>【思判表】</b> ・学校生活に関するまとまりのある話を聞いておおよその内容を捉えたり、時間割について伝え合ったりする。(C)</p> <p>・職業に興味をもち、その職業に就くための時間割を偏りなく、根拠に基づいて考えることができる。(L)</p> <p><b>【学び】</b> ・他者に配慮しながら、時間割やそれについての自分の考えなどを伝え合おうとする。(C)</p> <p>・自らの学びを振り返り、次への課題をもつことができる。(L)</p>	
言語材料	新出表現・語彙例	<p>○Do you have(P.E.) on(Monday)? What do you have on(Monday)? I study(math). I want to be (a teacher). I want to study(math).</p> <p>○教科 (Japanese, English, math, social studies, home economics, calligraphy, moral education ,P.E.) ,cleaning time, recess, 職業 (baseball player, doctor, fire fighter, florist, police officer, vet) , study, goat, cleaning time, recess</p>
	既出表現・語彙例	Yes, I do. /No, I don't. 曜日, 教科 (music, arts and crafts, science) ,teacher, soccer
Can-do	<p><b>聞く</b></p> <p>□学びたい教科やなりたい職業についてのやり取りを聞いて、おおよその内容を理解できる。</p> <p><b>読む</b></p> <p>□アルファベットの活字体の大文字・小文字の名前を読むことができる。</p> <p><b>話す (やりとり)</b></p> <p>□学びたい教科やなりたい職業について、たずねたり伝えたりできる。</p> <p><b>話す (発表)</b></p> <p>□学びたい教科やなりたい職業について、伝えることができる。</p> <p><b>書く</b></p> <p>□アルファベットの活字体の大文字・小文字を書くことができる。</p>	

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/C の内容)
1 世界の学校の授業に興味をもち、主	Small Talk [Do you like rainy days?] (L)

<p>体的に時間割について調べようとする ことができる【学】</p>	<p>Flash Card 大文字・小文字を読む</p> <p>① Globe3 の見通しをもつ</p> <p>♪What do you have on Mondays?</p> <p>② 興味のある職業を交流する</p> <p>③ 職業を選び, PC で調べる。 (HP:キッズネット 未来の仕事を探せ)</p> <p>・どんな仕事か ・なるために必要な資格や学習</p> <p>④ 中間交流</p> <p>・今調べている職業について ・どんなことがわかったか</p> <p>・次回調べたいことやまとめたいこと</p> <p>⑤ Sounds and Letters 形のにている大文字</p>
<p>2 職業に興味をもち, その職業について説明することができる【思】</p>	<p>♪What do you have on Mondays? (L)</p> <p>Small Talk [What subject do you like?]</p> <p>Flash Card 大文字・小文字を読む</p> <p>Let's Chant ①What do you want to study?</p> <p>① 興味がある職業について, ワークシートにまとめる</p> <p>② 調べたことの交流</p> <p>・今調べている職業について・どんなことがわかったか</p> <p>③ Sounds and Letters 形のにている小文字</p>
<p>3 職業に必要なことを根拠に, その職業に就くための理想の時間割について考えることができる【思】</p>	<p>♪What do you have on Mondays? (L)</p> <p>Small Talk [What do you have on Mondays?]</p> <p>Flash Card 大文字・小文字を読む</p> <p>Let's Chant ①What do you want to study? ②What do you want to be?</p> <p>① 職業に必要なことを根拠に, どんな時間割がいいか考える。</p> <p>② 個人思考→グループでアドバイス→改善・決定→発表</p> <p>③ Sounds and Letters 形のにている小文字</p>
<p>4 英語を聞いて, 登場人物や世界の友達の学びたい教科や時間割, なりたい職業が分かる【知】</p>	<p>♪What do you have on Mondays? (C)</p> <p>Small Talk [What do you want to study?]</p> <p>Flash Card 大文字・小文字を読む</p> <p>Let's Chant ①What do you want to study? ②What do you want to be?</p> <p>① Starting Out 英語を聞いて, 場面の順を考える</p> <p>② Let's Try① ワードゲーム (天気・曜日, 気分)</p> <p>③ Let's Watch and Think 写真の小学生が学びたい教科となりたい職業</p> <p>④ Sounds and Letters 手の動かし方①</p>
<p>5 学びたい教科について伝え合うことができる【知】</p>	<p>♪What do you have on Mondays? (C)</p> <p>Flash Card 大文字・小文字を読む</p> <p>Let's Chant ①What do you want to study? ②What do you want to be?</p> <p>① Let's Listen ①どの曜日の時間割か</p> <p>② Let's Try ②学びたい教科について, たずね合う</p> <p>③ Sounds and Letters 手の動かし方②</p>

<p>6 なりたい職業について伝え合うことができる【知】</p>	<p>♪ What do you have on Mondays? (C) Flash Card 大文字・小文字を読む Let's Chant ①What do you want to study? ②What do you want to be? ① Let's Listen② 学びたいこと・なりたい職業 ② Let's Try③ なりたい職業についてたずね合う ③ Sounds and Letters 手の動かし方③</p>
<p>7 「夢に近づく時間割」を紹介することができる【思】</p>	<p>♪ What do you have on Mondays? (C) Small Talk [What do you want to study?] Flash Card 大文字・小文字を読む Let's Chant ①What do you want to study? ②What do you want to be? ① 「夢に近づく時間割」を決め、英語で書く ② 時間割や職業についてたずたり答えたりする表現を確認する ③ 友達と紹介し合う ④ Sounds and Letters BINGO 大文字</p>
<p>8 世界の子どもたちの時間割についてたずね合うことができる【知】</p>	<p>♪ What do you have on Mondays? (G) Flash Card 大文字・小文字を読む Let's Chant ①What do you want to study? ②What do you want to be? ① 時間割について尋ねたり答えたりする表現を確認する ② 5種類の時間割の仲間さがしゲームをする ③ 気付いたことを交流し、どこの国か予想する ④ 5種類の時間割の国を知り、感想を交流する ⑤ Sounds and Letters BINGO 小文字</p>
<p>9 世界の授業について分かったことを参考にして、海外の学校について主体的に調べることができる【学】</p>	<p>♪ What do you have on Mondays? (G) Flash Card 大文字・小文字を読む Let's Chant ①What do you want to study? ②What do you want to be? ① 世界の授業について知る (p.32～33) ② HP を利用し、海外の学校で日本と違うところを中心に調べる。(HP: キッズ外務省, 世界の学校を見てみよう!)</p>
<p>10・11 海外の学校について、おもしろいと思ったことや友達に知らせたいことを伝える準備をすることができる【思】</p>	<p>♪ What do you have on Mondays? (G) Flash Card 大文字・小文字を読む Let's Chant ①What do you want to study? ②What do you want to be? ① HP を利用し、海外の学校で日本と違うところを中心に調べる。(HP: キッズ外務省, 世界の学校を見てみよう!) ② おもしろいと思ったことや友達に知らせたいことをワークシートに記入する。</p>
<p>12 さまざまな国の学校生活について知るとともに、自分たちとの違いを</p>	<p>♪ What do you have on Mondays? (G) Flash Card 大文字・小文字を読む Let's Chant ①What do you want to study?</p>

<p>考えることができる【思】</p>	<p>②What do you want to be?  ① 調べたことを交流し、興味のあることをメモする  ② 感想を交流する</p>
<p>13 自分のなりたい職業やそのために必要な学習などについて、あらためて考えることができる。【思】</p>	<p>♪ What do you have on Mondays? (L)  Flash Card 大文字・小文字を読む  Let's Chant ①What do you want to study?  ②What do you want to be?  ① 興味をもった職業やそのために必要な学習をいくつか考えてみる  ② Globe3 で、新たに考えたことや感想をワークシートに書き交流する  ③ ことば探検～職業を表す語, 中国・四国地方編</p>

## 単元指導計画 5年 Globe 4

単元名（時数）		「Who's this? クイズを作って身近な人を紹介しよう」（12時間） He can bake bread well.
時期		9月—10月
単元の目標		<p><b>【知技】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の身近な人を紹介することができる。(C)</li> <li>・活字体の大文字と小文字について分かる。(C)</li> <li>・地域に住む人や身近な人の魅力を知ることができる。(L)</li> </ul> <p><b>【思判表】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の身近な人を紹介する目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、紹介することができる。(C)</li> <li>・身近な人について考えや感想をもち、分かりやすく伝えることができる。(C)</li> </ul> <p><b>【学び】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他者に配慮しながら、地域の身近な人を主体的に紹介しようとする。(C)</li> <li>・身近な人の魅力に気付き、誰にでも敬意をもって接することができる。(G)</li> <li>・自らの学びを振り返り、次への課題をもつことができる。(L)</li> </ul>
言語材料	新出表現・語彙例	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ Can you (cook well) ? [Yes, I can./No, I can't.] [I/You/She/He][can/can't](cook well).</li> <li>○ Who is this? This is (Mark Smith). [He/She] is a baker. [He/She] can (bake bread well).</li> <li>○ It's [my/your] turn. 動作, 建物, 楽器, 家族・人 など</li> </ul>
	既出表現・語彙例	I can, スポーツ, 動作, 日課, not
Can-do		<p>聞く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□ 身近な人について紹介するやり取りを聞いて、おおよその内容を理解できる。</li> </ul> <p>読む</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□ アルファベットの活字体の大文字・小文字の名前を読むことができる。</li> </ul> <p>話す（やりとり）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□ 身近な人ができることやできないことについて、たずねたり答えたりすることができる。</li> </ul> <p>話す（発表）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□ 地域の身近な人を紹介することができる。</li> </ul> <p>書く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□ アルファベットの活字体の大文字・小文字を書くことができる。</li> </ul>

毎時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
---------------	---------------

<p>1 動作を表す語句や誰か（人）を尋ねる表現を知ることができる【知】</p>	<p>Small Talk [Can you cook well?] (C)</p> <p>①Globe 4 の見直しをもつ。  ②♪Let's Sing [This is my town.]  ③Sounds and Letters 大文字の書き取り  ④Word Link 動作などに関する語句  ⑤誰かを尋ねる表現を知る。  ⑥人を尋ねる表現を知る。</p>
<p>2 建物を表す語句やできるかできないかを尋ねる表現を知ることができる【知】</p>	<p>Small Talk [Can you cook well?] (C)</p> <p>①Let's Chant ①Who is this?  ②Sounds and Letters アクセント  ③Word Link 建物に関する語句  ④Let's Try1 ワードゲーム  ⑤Let's Watch and Think 動物ができることを聞いて線で結ぶ  ⑥できるかできないかを表す表現</p>
<p>3 楽器を表す語句やできるかどうかを尋ねる表現を知り、できるかできないかを聞いたり答えたりすることができる【知】</p>	<p>Small Talk [Can you play badminton?] (C)</p> <p>①Let's Chant ②I can swim  ②Sounds and Letters 大文字の書き取り  ③Word Link 楽器に関する語句  ④Let's Listen 1 登場人物のできることとできないことを聞き取る。  ⑤できるかどうかを尋ねる表現  ⑥Let's Try 2 できるかできないかを予想してインタビューする。</p>
<p>4 家族・人を表す語句を知り、3人称単数の主語を聞き取ったり、人を尋ねたり紹介し合ったりすることができる【知】</p>	<p>Small Talk [Can you play badminton?] (C)</p> <p>①Let's Chant ③Can you swim fast?  ②Sounds and Letters アクセント  ③Word Link 家族・人に関する語句  ④Let's Listen 2 登場人物の名前と3人称単数の主語を聞き取る。  ⑤Let's Try 3 登場人物になったつもりで尋ね合う。  ⑥Let's Try 4 先生や友達を紹介し合う。</p>
<p>5 第三者について職業やできること・できないことを尋ね合うことができる【思】</p>	<p>Small Talk [Is she your teacher?] (C)</p> <p>①Let's Chant ④She can sing well.  ②Sounds and Letters 大文字の書き取り  ③Enjoy communication Step 1 紹介する人を決めてカードを作り、ペアで尋ね合う。  ④Enjoy communication Step2 紹介する人の職業やできる</p>

	ことをペアで尋ね合う。
6 第三者について職業やできること・できないことを紹介し合うことができる【思】	Small Talk [Is she your teacher?] (C) ①Let's Chant ③Can you swim fast? ②Sounds and Letters アクセント ③Enjoy communication Step3 「身近な人紹介カード」を作り、友達に見せながらショー・アンド・テルをする。
7 他者に配慮しながら、第三者についてできることやできないことを紹介し会おうとすることができる【学】	Small Talk [Can he play soccer well?] (G) ①Let's Chant ④She can sing well. ②Sounds and Letters 大文字の書き取り, アクセント ③Do you know? 世界にはどんな職業の人がいるのか ④ことば探検 家族を表す語の共通点に気付く。 ⑤Challenge 町で働いている人を紹介する。 ⑥日本のすてき 九州地方に住むドリアーノ・スリスさんの映像を視聴する。
8 身近な人について考えや感想をもち、わかりやすく伝えることができる【思】	Small Talk [Can he play soccer well?] (L) ①♪Let's Sing [This is my town.] ②Let's Chant ①Who is this? ③Who's this quiz 自己紹介カードを使って ALT から出題 ④東川人物紹介ポスターを作って紹介し合い, Who's this quiz をすることを知る。 ・ポスターは集めて図鑑になることを伝える。 ・グループで話し合い, 調べたり情報を選んだりする。
9・10 地域に住む人や身近な人の魅力を知ることができる【知】	①♪Let's Sing [This is my town.] (L) ②Let's Chant ②I can swim. ③Who's this quiz 自己紹介カードを使って ALT から出題 ④東川人物紹介図鑑(ポスター)を作成する。例文を見ながら英文を書く。
11 身近な人の魅力に気付き、だれにでも敬意をもって接することができる【学】	①♪Let's Sing [This is my town.] (L) ②Let's Chant③ Can you swim fast? ③ポスターを使って人を紹介し合う。
12 自らの学びを振り返り、次への課題をもつことができる【学】	①♪Let's Sing [This is my town.] (L) ②Let's Chant ④She can sing well. ③単元のふり返しをする。

## 単元指導計画 5年 Globe 5

単元名（時数）		「This is my town 東川のおすすめスポットを案内しよう」（14時間） Where is the post office?
時期		10月—11月
単元の目標		<p><b>【知技】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・場所を尋ねたり，答えたりすることができる。(C)</li> <li>・活字体の大文字と小文字が分かる。(C)</li> <li>・集団活動に進んで参加するとともに，自分の住む町と他の街とのつくりの違いや良さに気付くことができる。(L)</li> </ul> <p><b>【思判表】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・場所を尋ねたり，答えたりする目的や場面，状況などに応じて，学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして尋ねたり，答えたりすることができる。(C)</li> </ul> <p><b>【学び】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他者に配慮しながら，主体的に場所を尋ねたり，答えたりしようとする。(C)</li> <li>・英語の音に慣れ親しみ，世界や日本について理解を深めようとする。(G)</li> <li>・自らの学びを振り返り，次への課題をもつことができる。(L)</li> </ul>
言語材料	新出表現・語彙例	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ Where is (the post office)? Go straight. Turn [left/right].</li> <li>○ It's [in/by/on/under] (the desk).</li> <li>○ Excuse me. You're welcome.</li> <li>○ 建物，道案内，日常生活，位置など</li> </ul>
	既出表現・語彙例	動作，施設・建物 (library, school, part, station, bookstore), 身の回りの物, right, left, straight, cap
Can-do		<p>聞く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□ 場所や位置をたずねたり答えたりするやり取りを聞いて，おおよその内容を理解できる。</li> </ul> <p>読む</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□ アルファベットの活字体の大文字・小文字の名前を読むことができる。</li> </ul> <p>話す（やりとり）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□ 場所や位置をたずねたり，答えたりすることができる。</li> </ul> <p>書く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□ アルファベットの活字体の大文字・小文字を書くことができる。</li> </ul>
毎時間の目標【知/思/学】		活動例 (L/G/Cの内容)
1	道案内に関する語句や道順を尋ねる表現を知ることができる【知】	<p>Small Talk [Is this your school?] (C)</p> <p>①Globe 5の見通しをもつ。</p> <p>②♪Let's Sing [Excuse me.]</p> <p>③Sounds and Letters 小文字の書き取り</p>

	<p>④Starting Out 英語を聞いて、行き先までの道順を書く。</p> <p>⑤Word Link 道案内に関する語句</p> <p>⑥道順を尋ねる表現を知る。</p>
2 位置に関する語句や道順を表す表現を知ることができる【知】	<p>Small Talk [Is this your school?] (C)</p> <p>①Let's Chant ①Go straight.</p> <p>②Sounds and Letters アクセント</p> <p>③Word Link 位置に関する語句</p> <p>④Let's Try 1・2 ワードゲーム</p> <p>⑤Let's Watch and Think 外国の記号が何を表しているか考える。</p> <p>⑥道順を表す表現</p>
3 日常生活に関する語句を知り、物の位置を尋ねたり答えたりする表現に慣れることができる【知】	<p>Small Talk [Where is my pencil?] (C)</p> <p>①Let's Chant ①Go straight.</p> <p>②Sounds and Letters 小文字の書き取り</p> <p>③Word Link 日常生活に関する語句</p> <p>④Let's Listen 1 さがしものがどこにあるか聞き取る。</p> <p>⑤Let's Try 3 友達とさがしものがどこにあるか尋ね合う。</p>
4 建物を表す語句や道案内の仕方を知ることができる【知】	<p>①Let's Chant ①Go straight. (C)</p> <p>②Sounds and Letters アクセント</p> <p>③Word Link 建物に関する語句</p> <p>④Let's Listen 2 道案内を聞いて登場人物が何を尋ねたのかを聞き取る。</p> <p>⑤Let's Try 4 登場人物になったつもりで道案内をする。</p>
5 さがしものがどこにあるか尋ね合ったり、登場人物になり切って道案内をしたりすることができる【思】	<p>Small Talk [What do you want for your town?] (C)</p> <p>①Let's Chant ②Turn right.</p> <p>②Sounds and Letters 小文字の書き取り</p> <p>③Enjoy communication Step 1 お気に入りの場所を決めて、ペアで尋ね合う。</p> <p>④Enjoy communication Step2 町にあったらよい場所を考えて地図にかき、ペアで尋ね合う。</p>
6・7 教室を町に見立てて、あったらよい場所を考え、道案内をすることができる【思】	<p>①Let's Chant (C)</p> <p>②Sounds and Letters 始まりの音</p> <p>③Enjoy communication Step3 「教室をオリジナルタウンに見立てて道案内をしよう」</p>
8 世界の地図や標識、英語と日本語の違いについて考え伝え合うことができる【思】	<p>Small Talk [Where is the station?] (G)</p> <p>①Let's Chant</p> <p>②Sounds and Letters 小文字の書き取り、始まりの音</p>

	<p>③Do you know? 世界にはどんな地図記号や標識があるのか知る。</p> <p>④ことば探検 アルファベットの成り立ち</p> <p>⑤Challenge ピクトグラムを使って町を紹介する。</p> <p>⑥日本のすてき 関東地方に住むデービッド・ブルさんの映像を視聴する。</p>
9 自分の住む町を海外からの観光客を想定して分かりやすく案内することができる 【思】	<p>①♪Let's Sing [This is my town.] (G)</p> <p>②Let's Chant</p> <p>③東川で ALT が行きたい場所を案内する。(グループ)</p> <p>④行きたい場所を選び、尋ね合う。</p>
10・11 自分の住む町と他の街とのつくりの違いや良さについて気付くことができる 【知】	<p>①♪Let's Sing [This is my town.] (C)</p> <p>②Let's Chant</p> <p>③世界の地図を持ち、行きたい場所を案内し合う。 ・世界の都市で名所に行くための道案内をし合う。</p> <p>④感想を交流し合う。</p>
12・13 目の見えない人の立場を体験してみる 【学】	<p>①♪Let's Sing [This is my town.] (G)</p> <p>②Let's Chant</p> <p>③ブラインド（身の回りの物）バスケット</p> <p>④目の見えない人を想定して友達同士で道案内をし合う。</p> <p>⑤感想を交流する。</p>
14 自らの学びを振り返り、次への課題をもつことができる 【学】	<p>①♪Let's Sing [This is my town.] (L)</p> <p>②Let's Chant ④She can sing well.</p> <p>③単元のふり返しをする。</p> <p>④感想を交流する。</p>

## 単元指導計画 5年 Globe 6

単元名 (時数)	「世界の料理でおもてなし」(13時間) What would you like?	
時期	11月—12月	
単元の目標	<p><b>【知技】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・丁寧に注文をしたり, 値段を尋ねたりすることができる。(C)</li> <li>・活字体の大文字と小文字が分かる。(C)</li> <li>・日本の伝統料理を理解し, 良さを知ることができる。(L)</li> </ul> <p><b>【思判表】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・丁寧に注文をしたり, 値段を尋ねたりする目的や場面, 状況などに応じて, 学習した語彙や表現を選択したり付け加えたりして, 尋ねたり, 答えたりすることができる。(C)</li> <li>・仲間と協力しながら, 様々な国の料理について調べて選び, オリジナルのメニューを作り, 簡単に説明することができる。(G)</li> <li>・日本料理について, 簡単に説明することができる。(L)</li> </ul> <p><b>【学び】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他者に配慮しながら, 主体的に, 丁寧に注文をしたり, 値段を尋ねたりしようとする。(C)</li> <li>・英語の音に慣れ親しみ, 世界や日本について理解を深めようとする。(G)</li> <li>・相手意識をもちながらオリジナルメニューを考え, 自分の役割をふまえて活動に参加したり, 自分の責任を果たそうとするとともに, 自らの学びを振り返ることができる。(L)</li> </ul>	
言語材料	新出表現・語彙例	<ul style="list-style-type: none"> <li>○What would you like? I'd like (a salad), please.</li> <li>○How much is it? It's (570) yen.</li> <li>○Sorry. No, Thanks.</li> <li>○デザート, 味, 食べ物, 数など</li> </ul>
	既出表現・語彙例	果物・野菜, 飲食物, 状態・気持ち, 数(1~60)
Can-do	<p>聞く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□料理の注文をしたり, 値段をたずねたりするやり取りを聞いて, おおよその内容を理解できる。</li> </ul> <p>読む</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□アルファベットの活字体の大文字・小文字の名前を読むことができる。</li> </ul> <p>話す(やりとり)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□ていねいに注文をしたり, 値段をたずねたり, 答えたりすることができる。</li> </ul> <p>書く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□アルファベットの活字体の大文字・小文字を書くことができる。</li> </ul>	

毎時間の目標【知/思/学】	活動例(L/G/Cの内容)
---------------	---------------

<p>1 値段を尋ねたり注文をしたりする表現を知ることができる【知】</p>	<p>Small Talk [What food do you like?] (C)</p> <p>①Globe 6 の見直しをもつ。  ②♪Let's Sing [What would you like?]  ③Sounds and Letters 小文字の書き取り  ④Starting Out 注文したり、値段を尋ねたりする英語を聞いて、場面の順番を聞き取る。  ⑤Word Link デザートに関する語句  ⑥注文をする表現を知る。</p>
<p>2 味に関する語句を知り、値段を尋ねる表現に慣れることができる【知】</p>	<p>Small Talk [What food do you like?] (C)</p> <p>①Let's Chant ①I'd like a hamburger.  ②Sounds and Letters 始まりの音  ③Word Link 味などに関する語句  ④Let's Try 1 ワードゲーム  ⑤Let's Watch and Think 世界の料理と国旗を線で結ぶ。  ⑥値段を尋ねる表現</p>
<p>3 食べ物に関する語句を知り、常生活に関する語句を知り、丁寧な表現で注文をしたり受けたりすることができる【知】</p>	<p>Small Talk [How much is it?] (C)</p> <p>①Let's Chant ②How much is it?  ②Sounds and Letters 小文字の書き取り  ③Word Link 食べ物に関する語句  ④Let's Listen 1 注文したものが何かを聞き取る。  ⑤Let's Try 2 地域の料理やお土産を考えてペアで注文したり注文を受けたりする。</p>
<p>4 数に関する語句を知り、料理の値段を尋ねたり注文した金額を表したりする表現に慣れる【知】</p>	<p>①Let's Chant ①I'd like a hamburger. (C)  ②Sounds and Letters 終わりの音  ③Word Link 数に関する語句  ④Let's Try 3 友達とペアで料理の値段を尋ね合う。  ⑤Let's Listen 2 注文した料金の合計がいくらかを聞き取る。  ⑥Let's Try 4 1,000 円以内のメニューを考える。</p>
<p>5 互いに食べてみたい物を注文し合ったり、値段を伝え合ったりすることができる【思】</p>	<p>Small Talk [How many apples do you want?] (C)</p> <p>①Let's Chant  ②Sounds and Letters 小文字の書き取り  ③Enjoy communication Step 1 食べてみたい名物をペアで注文し合う。  ④Enjoy communication Step 2 注文したメニューの値段を計算して、会計し合う。</p>
<p>6 相手意識をもち、日本のメニューを考えて買い物をするすることができる</p>	<p>①Let's Chant (L)  ②Sounds and Letters 終わりの音</p>

【思】	③Enjoy communication Step3 日本のふるさとメニューを考えて、買い物をする。
7 世界の食文化や、英語と日本語との違いについて考える 【思】	Small Talk [What would you like?] (G) ①Let's Chant ②Sounds and Letters 小文字の書き取り, 始まりの音 ③Do you know? 世界にはどんな料理があるのか知る。 ④ことば探検 外国からきた言葉 ⑤Challenge 行ったことがある地域の名物料理や特産品を紹介する。 ⑥日本のすてき 東北地方に住むカリン・ラフィットさんの映像を視聴する。
8 都道府県のご当地メニューを調べる 【思】	①♪Let's Sing [What would you like?] (L) ②Let's Chant ③「日本各地のうまいもの市(仮)」の準備をしよう ④ALT や CIR などを招待して、各都道府県のご当地メニューを紹介する準備をする。(ペア)
9・10 都道府県のご当地メニューを調べ、紹介する練習をする【思】	①♪Let's Sing [What would you like?] (L) ②Let's Chant ③紹介したい都道府県のご当地メニューをペアで調べる。 ④紹介するプレゼンの練習をする
11・12 「日本各地のうまいもの市(仮)」で、積極的にメニューを伝えることができる【思】	①「日本各地のうまいもの市(仮)」をしよう (L) ②ALT, CIR, SEA などを招待してキャンペーンを開く。 ③ゲストは各ペアのおすすめメニューの紹介を聞いて、食べてみたい物を選んでもらう。
13 単元を振り返り、自らの学びを省みるとともに次の学びへの課題をもつことができる【学】	①♪Let's Sing [What would you like?] (L) ②Let's Chant ③単元のふり返しをする。 ④感想を交流する。

## 単元指導計画 5年 Globe 7

単元名（時数）		「日本の四季や文化を紹介しよう」 Welcome to Japan.（12時間）
時期		1月—2月
単元の目標		<p>【知技】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日本の四季や文化について紹介する語彙や表現が身についている。(C)</li> <li>活字体の大文字と小文字を理解している。(C)</li> <li>様々な国の文化について知り、日本と比較している。(G)</li> </ul> <p>【思判表】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日本の四季や文化について、目的や場面、状況などに応じて、学習した語彙や表現を選択したり付け加えたりして、紹介している。(C)</li> <li>日本の文化の良さについて考え、表現している。(L)</li> </ul> <p>【学び】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>他者に配慮しながら、日本の四季や文化について主体的に紹介しようとする。(C)</li> <li>英語の音に慣れ親しみ、世界や日本についての理解を深めようとする。(C)</li> <li>自らの学びを振り返り、次への課題をもつことができる。(L)</li> </ul>
言語材料	新出表現・語彙例	<p><b>新出表現</b> Welcome to Jpan. We have(hanami)in(spring).          What do you do on New Year's Day? I usually (play karuta).          Why do you like winter?</p> <p><b>新出語句</b> 年中行事、食べ物、遊び、季節、形、頻度 (usually)</p>
	既出表現・語彙例	<p><b>くりかえし表現・語句</b>          月、日付、What ~do you like? I like~, 様子、状態 You can~, It's~.</p>
Can-do		<p>聞く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日本の四季や文化についてのやり取りを聞いて、おおよその内容を理解できる。</li> </ul> <p>読む</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>アルファベットの活字体の大文字・小文字の名前を読むことができる。</li> </ul> <p>話す（やりとり）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>好きな季節とその理由、年中行事ですることについて、たずねたり答えたりすることができる。</li> </ul> <p>話す（発表）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日本の四季や文化について紹介することができる。</li> </ul> <p>書く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>アルファベットの活字体の大文字・小文字を書くことができる。</li> </ul>

時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
<p>1 日本の文化の良さについて考え、表現している。【思】</p>	<p>♪sing (L)            Chant①Why do you like winter?            Small Talk            ALT&amp;JTE 単元ゴールをイメージして            ①単元のゴールを確認する            ②本時のゴールを確認する            ③年末年始の過ごし方から日本文化について交流する            ④Let's Watch and Think            ⑤Over the Horizon 海外で紹介されている日本文化を知る            ⑥海外の人に紹介したい日本の行事や文化について交流する            ・食べ物 ・行事 ・お土産 ・見所 ・伝統など</p>
<p>2 日本の四季や文化について紹介する語彙や表現が身についている。【知】</p>	<p>♪sing (C)            Chant①Why do you like winter?            Small Talk            ①本時のゴールを確認する            ②Starting Out            ③Let's Try①行事名・季節            ④カードゲームで文の練習 We have(hanami)in(spring).</p>
<p>3 日本の四季や文化について紹介する語彙や表現が身についている。【知】</p>	<p>♪sing (C)            Chant①Why do you like winter?            Small Talk            ①本時のゴールを確認する            ②Enjoy Communication Step1            Why do you like (季節)?/We have(行事)in(季節).            ③ Let's Listen①            ④Sounds and Letters</p>
<p>4 日本の文化の良さについて考え、表現している。【思】</p>	<p>♪sing (L)            Chant①Why do you like winter?            Small Talk            ①本時のゴールを確認する            ②Let's Listen②            ③Let's Try②日本の行事についてクイズを出し合おう            ④Sounds and Letters</p>
<p>5 日本の四季や文化について紹介する語彙や表現が身についている。</p>	<p>♪sing (C)            Chant②What do you do New Year's Day?</p>

<p>【知】</p>	<p>Small Talk</p> <p>①本時のゴールを確認する</p> <p>②Let's Try③</p> <p>③Let's Listen③</p> <p>④Let's Try④</p> <p>⑤Sounds and Letters</p>
<p>6 他者に配慮しながら、日本の四季や文化について主体的に紹介しようとする。【学】</p>	<p>♪sing (C)</p> <p>Chant②What do you do New Year's Day?</p> <p>Small Talk</p> <p>①本時のゴールを確認する</p> <p>②Enjoy Communication Step2</p> <p>③海外の人に紹介したい日本の行事や文化を確認する</p> <p>④Sounds and Letters</p>
<p>7 日本の文化の良さについて考え、表現している。【思】</p>	<p>♪sing (L)</p> <p>Chant②What do you do New Year's Day?</p> <p>Small Talk</p> <p>①本時のゴールを確認する</p> <p>②紹介したい日本の行事や文化について調べる</p> <p>③ポスターにまとめる</p>
<p>8 活字体の大文字と小文字を理解している。【知】</p>	<p>♪sing (C)</p> <p>Chant②What do you do New Year's Day?</p> <p>Small Talk</p> <p>①本時のゴールを確認する</p> <p>②紹介したい日本の行事や文化についてポスターを完成させる</p>
<p>9 日本の四季や文化について、目的や場面、状況などに応じて、学習した語彙や表現を選択したり付け加えたりして、紹介している。【思】</p>	<p>♪sing (C)</p> <p>Chant②What do you do New Year's Day?</p> <p>Small Talk</p> <p>①本時のゴールを確認する</p> <p>② Enjoy Communication Step 3</p> <p>③Interview 日本のすてき</p>
<p>10・11</p> <p>英語の音に慣れ親しみ、世界や日本についての理解を深めようとする。【学】</p> <p>様々な国の文化について知り、日本と比較している。【知】</p>	<p>①本時のゴールを確認する (C/G)</p> <p>②GT に日本の行事や文化を紹介する</p> <p>③海外の文化について紹介してもらう</p>

<p>12 自らの学びを振り返り，次への課題をもつことができる。【学】</p>	<p style="text-align: right;">♪sing (L)</p> <p>Chant②What do you do New Year's Day?</p> <p>Small Talk</p> <p>①本時のゴールを確認する</p> <p>②前時に交流してわかったことや気付いたことを発表する。</p> <p>③単元の振り返りをする。</p>
---	--

## 単元指導計画 5年 Globe 8

単元名（時数）	「あこがれの人を紹介しよう」 Who is your hero?（12時間）	
時期	2月—3月	
単元の目標	<p><b>【知技】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あこがれの人について発表する語彙や表現が身についている。(C)</li> <li>・活字体の大文字と小文字を理解している。(C)</li> <li>・身の回りの人の良さに気付くと共に、自国や郷土のHEROや背景となる文化を理解し、良さを知ることができる。(L)</li> </ul> <p><b>【思判表】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あこがれの人について、目的や場面、状況などに応じて、学習した語彙や表現を選択したり付け加えたりして、発表をしている。(C)</li> <li>・自分の考えや気持ちを分かりやすく伝えることができるとともに、友達の発表に対して相づちを打ったり、質問したりすることができる。(L)</li> </ul> <p><b>【学び】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他者に配慮しながら、自分があこがれの人について主体的に発表しようとする。(C)</li> <li>・英語の音に慣れ親しみ、世界や日本についての理解を深めようとする。(C)</li> <li>・受容的な態度で他者の発表を聞くことができる。(G)</li> <li>・自らの学びを振り返り、次への課題をもつことができる。(L)</li> </ul>	
言語材料	新出表現・語彙例	<p><b>新出表現</b> Who is your hero? My hero is (my brother).</p> <p>Why is he your hero? [He/she] is good at (playing tennis).</p> <p>What can [he/she] do well. [He/She] can(cook well).</p> <p>[He/she] is always [kind to me] .</p> <p><b>新出語句</b> 頻度、一日の生活（家での仕事・お手伝い）、性格</p>
	既出表現・語彙例	<p><b>くりかえし表現・語句</b> 一日の生活、スポーツ、楽器</p>
Can-do	<p>聞く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□日常生活やあこがれの人についてのやり取りを聞いて、おおよその内容を理解することができる。</li> </ul> <p>読む</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□アルファベットの活字体の大文字・小文字の名前を読むことができる。</li> </ul> <p>話す（やりとり）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□日常生活やあこがれの人について、たずねたり答えたりすることができる。</li> </ul> <p>話す（発表）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□あこがれの人について発表することができる。</li> </ul> <p>書く</p>	

	□アルファベットの活字体の大文字・小文字を書くことができる。
--	--------------------------------

毎時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
1 あこがれの人について発表する語彙や表現が身についている。【知】	<p>♪sing (C)</p> <p>Chant①Who is your hero?</p> <p>Small Talk Unit.4 を想起する。 ALT&amp;JTE 単元ゴールをイメージして</p> <p>①単元のゴールを確認する ②本時のゴールを確認する ③ Let's Try① ワードゲーム：性格など ④Step1 自分の身近なヒーローについて伝え合う Who is your hero? / My hero is○○.He is (性格). ⑤ Starting Out</p>
2 活字体の大文字と小文字を理解している。【知】	<p>♪sing (C)</p> <p>Chant①Who is your hero?</p> <p>Small Talk : What housework do you do?/I (家での仕事).</p> <p>①本時のゴールを確認する ③ Let's Try① ワードゲーム：家での仕事 ④ Let's Watch &amp; Think ⑤ Sounds &amp; Letters</p>
3 あこがれの人について発表する語彙や表現が身についている。【知】	<p>♪sing (C)</p> <p>Chant①Who is your hero?</p> <p>Small Talk : What housework do you (usually) do?/ I (usually) (家での仕事).</p> <p>① 本時のゴールを確認する ② Word Link 頻度を表す言葉の確認 ③ Let's Listen① ④ Let's Try② ⑤頻度を表す言葉を使って hero を紹介する</p>
4 あこがれの人について、目的や場面、状況などに応じて、学習した語彙や表現を選択したり付け加えたりして、発表をしている。【思】	<p>♪sing (C)</p> <p>Chant①Who is your hero?</p> <p>Small Talk : What housework do you (usually) do?/ I (usually) (家での仕事).</p> <p>① 本時のゴールを確認する</p>

	<p>②頻度の表現を使って hero を伝え合う ペア→グループ</p> <p>③Hero について考えた紹介文を例文を参考にしながら書く</p>
5 あこがれの人について発表する語彙や表現が身についている。【知】	<p>♪sing (C)</p> <p>Chant①Who is your hero ?</p> <p>Small Talk :</p> <p>① 本時のゴールを確認する</p> <p>② できることの表現の確認( <i>be good at</i>)</p> <p>Word Link スポーツ・楽器</p> <p>③ Let's Try③</p> <p>④ Let's Try④</p> <p>⑤ Let's Listen②</p>
6 他者に配慮しながら、自分があこがれの人について主体的に発表しようとする。【学】	<p>♪sing (C)</p> <p>Chant②Why is he your hero ?</p> <p>Small Talk: Why is he your hero?</p> <p>① 本時のゴールを確認する</p> <p>② 得意なことの表現の確認 ( <i>is good at...</i>)</p> <p>③Step2 自分の HERO が得意なことを交流する</p> <p>④ヒーロー紹介カードを作成する</p>
7 自分の考えや気持ちを分かりやすく伝えることができるとともに、友達の発表に対して相づちを打ったり、質問したりすることができる【思】	<p>♪sing (L)</p> <p>Chant②Why is he your hero ?</p> <p>Small Talk: Why is he your hero?</p> <p>① 本時のゴールを確認する</p> <p>②ヒーロー紹介カードを見せながらショウ&amp;テルをする</p> <p>③Step3 友達のショウ&amp;テルを聞いてメモを取る</p>
8 受容的な態度で他者の発表を聞くことができる。【学】	<p>♪sing (G)</p> <p>Chant②Why is he your hero ?</p> <p>Small Talk: Why is he your hero?</p> <p>① 本時のゴールを確認する</p> <p>②ALT から自国のヒーローの紹介を聞く</p> <p>③JTE から日本のヒーローの紹介を聞く (アイヌの英雄)</p> <p>④世界に紹介したい日本生まれのヒーローについて考える</p> <p>⑤自分が選んだヒーローについて PC・書籍で調べる</p>
9 身の回りの人の良さに気付くと共に、自国や郷土の HERO や背景となる文化を理解し、良さを知ることが	<p>♪sing (L)</p> <p>Chant②Why is he your hero ?</p> <p>Small Talk: Why is he your hero?</p>

<p>できる。【知】</p>	<p>① 本時のゴールを確認する          ②自分が選んだヒーローについて紹介内容を考える          ③紹介カードを作成する          ④ペアでヒーローを紹介し合う</p>
<p>10 他者に配慮しながら、自分があこがれの人について主体的に発表しようとする。【学】</p>	<p>♪sing (C)          Chant②Why is he your hero?          Small Talk: Why is he your hero?          ① 本時のゴールを確認する          ②グループでヒーローを紹介しあう          ③Interview 日本のすてき          ④ STORY TIME</p>
<p>11 英語の音に慣れ親しみ、世界や日本についての理解を深めようとする。【学】 (GT:ALT・SEA)</p>	<p>①GTに挨拶と自己紹介をする (C)          ②自分の日本の hero について伝え、GT の hero についてインタビューする          ③わかったことをメモする</p>
<p>12 自らの学びを振り返り、次への課題をもつことができる。【学】</p>	<p>♪sing (L)          Chant②Why is he your hero?          Small Talk: Why is he your hero?          ①本時のゴールを確認する          ②前時にインタビューしてわかったことや気付いたことを発表する。          ③単元の振り返りをする。          ④1年間のGlobeの振り返りをする。          ⑤ALTに感謝や感想を伝える</p>

## 単元指導計画 5年 Globe 9

単元名（時数）	「東川&日本っておもしろい！世界っておもしろい！～コーヒー・お茶」	
時期	4月～3月 ・年間5時間	
単元の目標	【学び】 ・体験を通して、様々な国の文化を尊重し、受容的な態度で接しようとする。（L・G）	
言語材料	新出表現・語彙例	
	既出表現・語彙例	

各校で、適した目標・内容を選んで実施する。

時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
1・2 東川の魅力や茶道についての話を聞き、東川での暮らしに喜びを感じることができる。【学】	【東川&日本っておもしろい！～茶道】（L） ①東川在住のゲストから、東川の魅力について話を聞く。 ②茶道について教えてもらう。 ③抹茶を点てて、味わってみる。 ④感想をもつ。
3 東川の魅力やコーヒーについての話を聞き、東川での暮らしに喜びを感じることができる。【学】	【東川&日本っておもしろい！～コーヒー】（L） ①東川在住のゲストから、東川の魅力について話を聞く。 ②コーヒーについて教えてもらう。 ③コーヒーを味わってみる。 ④感想をもつ。
4・5 海外のお茶の香りや味などの体験を通して、その国の文化を尊重するとともに、ゲストへの感謝の気持ちをもつことができる。【学】	【世界っておもしろい！】（G） ①ALT や海外生活経験者などのゲストから、その国の魅力や日本との違いなどを、児童の実態に合わせてつたえてもらう。 *生活習慣・場所・国旗・言語・伝統行事等を映像や実物で。クイズ形式が楽しい。 *現地の言葉による絵本読み聞かせ。 ②その国のコーヒーやお茶を紹介してもらう。 ③感想をもつ。 *紹介してもらった国について、国名、国旗、写真、当日の学習の様子などをまとめ、年間を通して掲示。

## 単元指導計画 6年 Globe 1 (Unit 1)

単元名 (時数)	「This is me. これがわたし」(11時間)	
時期	4月	
単元の目標	<p><b>【知技】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・名前や好きなもの・こと, 誕生日を発表する 語彙や表現が身についている。活字体の大文字・小文字を理解し, 発表したい文を書き写している。(C)</li> <li>・他国の文化や生活について知るとともに, 自分たちとの違いを理解している。(G)</li> </ul> <p><b>【思判表】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・名前や好きなもの・こと, 誕生日を発表する 目的や場面, 状況などに応じて, 学習した語彙や表現を選択したり付け加えたりして, 発表している。(C)</li> <li>・身のまわりの事柄について問題意識をもち, その問題に積極的に関わり, 仲間と協力しながら問題を解決することができる。(G)</li> </ul> <p><b>【学び】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他者に配慮しながら, 主体的に, 名前や好きなもの・こと, 誕生日を発表しようとする。英語の音に慣れ親しみ, 世界や日本についての理解を深めようとする。(C)</li> <li>・集団活動に進んで参加し, 自分の役割を自覚し, 責任を果たそうとするとともに, 自分を大切にできる心をもつことができる。(L)</li> </ul>	
言語材料	新出表現・語彙例	<p><b>新出表現</b> I'm (Emily) I'm from (Higashikawa, Hokkaido, Japan.) My birthday is .... My nickname is .... What is your favorite [color/subject/fruit/sport/animal]? アルファベット, 国, 動物, 月, 日付など</p>
	既出表現・語彙例	<p><b>くりかえし表現・語句</b> I like.... I can play.... When is your birthday? What [colors/subjects/fruits/sports/animals] do you like? I am good at ....挨拶・自己紹介, 色, 動物, 果物・野菜, 飲食物, スポーツ, 教科, 月, favorite</p>
Can-do	<p>聞く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□名前や好きなもの・こと, 誕生日などについてのやり取りを聞いて, 内容を理解できる。</li> </ul> <p>読む</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□名前や好きなもの・こと, 誕生日などについての英文を読んで, 内容を理解することができる。</li> </ul> <p>話す (やりとり)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□名前や好きなもの・こと, 誕生日などについて, たずねたり答えたりすることができる。</li> </ul> <p>話す (発表)</p>	

	<p>□名前や好きなもの・こと，誕生日などについて，発表することができる。 書く</p> <p>□名前や好きなもの・こと，誕生日について伝える文も，例文を参考にして書くことができる。</p>
--	---

毎時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
<p>1 身のまわりの事柄について問題意識をもち，その問題に積極的に関わり，仲間と協力しながら問題を解決することができる。【知】</p>	<p>♪Hello, everyone.または Where are you from? (G) ※別の曲で対応可</p> <p>①ALTの先生の自己紹介を聞こう ・自己紹介の model を示す ・質問を混ぜながら紹介する</p> <p>②自己紹介で聞きたいこと，言いたいことを考えよう ・個人でプリントに記入 ・グループで意見をまとめ，質問事項を整理しよう ・学級全体で交流しよう</p> <p>③【Starting out】世界の子供たちのプロフィールについて聞こえた順に番号を書く。</p> <p>④【Let's Read and Write 1 &amp; 2】私のセリフに変えて P86 に書き写そう。I'm Emily. I'm from Singapore.</p>
<p>2 自己紹介で必要な好きなことを言ったり聞いたりすることができる。【知】</p>	<p>♪Hello, everyone.または Where are you from? (C) ※別の曲で対応可</p> <p>①【Let's Listen1】二人の自己紹介を聞いて，4線に名前を，（ ）に出身国を書こう。また，二人になりきって自己紹介しよう。</p> <p>②What~do you like? の練習 ・各グループにカテゴリー毎のカードを配布 全員で質問→引いたカードを I like ~. で答える ・1分で別のカテゴリーカードに交換</p> <p>③インタビューゲーム ・1人に1質問+Why? (役割チェンジして別の質問) ・同じだったら，Me too!と言ってハイタッチ。同じでもWhy?は聞く ・できるだけ多くの人と</p> <p>④【Let's Try1】あなたが好きなもの・ことやできるスポーツなどについて口に巻末カードを置こう。また，友だちとペアでたずね合おう。</p> <p>⑤【Let's Read and Write】I like dogs.</p>

<p>3 自己紹介で必要な好きなことを伝え合うことができる【思】</p>	<p>♪Hello, everyone.または Where are you from? ※別の曲で対応可(C)</p> <p>①Small Talk</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・好きなものについて, ALT と JTE の会話を聞き取り favorite を使った表現で</li> </ul> <p>②What is your favorite ~?/My favorite ~is~. の練習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カテゴリーカードを引いて, 答える</li> <li>・グループ全員で質問→自分のお気に入りへ答える</li> </ul> <p>③インタビューゲーム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Response の確認 必ず反応を!</li> <li>・1 人に 1 質問+Why? (役割チェンジして別の質問)</li> <li>・同じだったら, Me too!と言ってハイタッチ。同じでも Why?は聞く</li> <li>・できるだけ多くの人と</li> </ul>
<p>4 誕生日をたずねたり答えたりすることができる【知】</p>	<p>♪ Hello, everyone.または Where are you from? ※別の曲で対応可(C)</p> <p>①Small Talk お誕生日について ALT のお誕生日を P.9 に書き込む</p> <p>②【Let's Listen2】歴史上の人物について口に誕生日を書き込もう。</p> <p>③お誕生日の聞き方・答え方を練習する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バースデーチェーンを作ろう グループ→学級を半分に→学級全体</li> </ul> <p>④【Let's Try3】 グループでたずね合った誕生日を記入しよう。</p> <p>⑤【Let's Read and Write4】 My birthday is May 5<sup>th</sup>.</p>
<p>5 できることや得意なことを言ったり答えたりすることができる【知】</p>	<p>♪Hello, everyone.または Where are you from? ※別の曲で対応可 (C)</p> <p>①Small Talk できること・得意なこと</p> <p>②クエスチョンゲーム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ALT の質問で, Yes の人は立ち上がり “Yes,I can!&amp;quot;と言う。</li> <li>・I can do it! フルーツバスケット</li> </ul>
<p>6 出身地を言うことができる【知】</p>	<p>♪Hello, everyone.または Where are you from? ※別の曲で対応可 (C)</p> <p>① Small Talk 出身地について</p> <p>③東川の良さや魅力を整理しよう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボーン図に情報を整理する</li> </ul> <p>④出身地の聞き方・言い方の練習 Where are you from? / I'm from ~.</p> <p>⑤インタビューゲーム ペアで聞き合う</p>

<p>7 自己紹介を言ったり聞いたりすることができる【知】</p>	<p>♪ Hello, everyone. または Where are you from? (C)          ※別の曲で対応可          ①How の表現を知る          How are you?          How old are you?          How tall are you?          How many ( ) ?…          ②巻末のプロフィールカードを完成させる。</p>
<p>8 自己紹介を伝え合うことができる【学】</p>	<p>♪ Hello, everyone. または Where are you from? (C)          ※別の曲で対応可          ①自己紹介の情報を確認する。          ②ペアで自己紹介・質問の練習をし合う。          ③プレゼンテーションのポイントを確認する          voice projection ・ eye contact ・ smile ・ gesture          ④もう一度、ポイントに気をつけて練習をする</p>
<p>9 他者に配慮しながら、好きなことやできることなどについて伝え合おうとする。【学】</p>	<p>♪ Hello, everyone. または Where are you from? ※別の曲で対応可 (C)          ①班で相談して、自己紹介や質問の内容を考える。          ②班でリハーサルを行う          学年での交流</p>
<p>10 他国の文化や生活について知るとともに、自分たちとの違いを理解している。【知】</p>	<p>♪ Hello, everyone. または Where are you from? ※別の曲で対応可 (G)          ①ALT ・ SEA との交流          ②【Over the Horizon】世界の国について考えよう。</p>
<p>11 集団活動に進んで参加し、自分の役割を自覚し、責任を果たそうとするとともに、自分を大切にすることをとうとする。【学】</p>	<p>♪ Hello, everyone. または Where are you from? ※別の曲で対応可 (L)          ○単元をふり返る</p>

## 単元指導計画 6年 Globe 2 (Unit2)

単元名 (時数)		How is your school life? 宝物を伝え合おう (11時間)
時期		5月—6月
単元の目標		<p><b>【知技】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界の子供たちの日常生活を知り、自分たちの生活について伝え合う語彙や表現が身についている。活字体の大文字・小文字を理解し、伝え合いたい文を書き写している。(C)</li> <li>・外国の子どもたちの環境について知り、外国の子どもたちを取り巻く環境について興味をもつことができる。(G)</li> </ul> <p><b>【思判表】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界の子供たちの日常生活を知り、自分たちの生活について伝える目的や場面、状況などに応じて、学習した語彙や表現を選択したり付け加えたりして、伝え合っている。(C)</li> <li>・自分の宝物のよさを伝えることができる。(L)</li> <li>・外国の子どもたちの生活を体験したり想像したりし、自分たちの生活と比較し意見を交流し合っている。(G)</li> </ul> <p><b>【学び】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他者に配慮しながら、主体的に、世界の子供たちの日常生活を知り、自分たちの生活について伝え合おうとする。英語の音に慣れ親しみ、世界や日本についての理解を深めようとする。(C)</li> <li>・外国の生活の様子を知り、外国の現状を外国の子どもの立場になって考えることができ、自分たちの環境を見つめ直したり、世界の貧困について考えようとする。(G)</li> </ul>
言語材料	新出表現・語彙例	I live in (Higashikawa in Japan) . I go to (Naka Elementary School) . I usually (get up) at (six) . What is my treasure? Can you guess? It's (white) . It's (round) . Is it (a baseball) ? Yes, that's right. My treasure is (this baseball) . 乗り物, 一日の時間, 一日の生活, 日常生活など
	既出	
Can-do		<p>聞く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□日常生活や日課などについてのやり取りを聞いて、内容を理解することができる。</li> </ul> <p>読む</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□日常生活や宝物などについての英文を読んで、内容を理解することができる。</li> </ul> <p>話す (やりとり)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□日常生活や宝物について、伝え合うことができる。</li> </ul> <p>話す (発表)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□自分の日常生活や宝物について、伝えることができる。</li> </ul> <p>書く</p>

	□自分の日常生活や宝物について伝える文を、例文を参考にして書くことができる。
--	--

毎時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
1 外国の子どもたちの環境について知り、外国の子どもたちを取り巻く環境について興味をもつことができる。【知】	<p>【外国の子どもの環境について知ろう】 (G)</p> <p>♪My Day または Where do you live? ※別の曲で対応可</p> <p>① 5年生の時学習した、外国の学校のことで覚えていることを交流する。</p> <p>② 【Starting Out】世界の子どもたちの学校生活や日課について聞き取る。</p> <p>③ 外国の学校の環境について知る。 ・書籍「すごいね！みんなの通学路」を活用。</p> <p>④ 【Let's Read and Write1&amp;2】 P86 に書こう。</p> <p>I live in .</p> <p>I go to Elementary School.</p>
2 外国の子どもたちの生活を体験し、意見を交流し合っている。【思】	<p>【外国の子どもの暮らしを体験しよう】 (G)</p> <p>① マラウイのゲストティーチャーに水くみを教わる。 ※ゲストを呼ぶのが難しい場合、DVD「世界の果ての通学路」を見せ、外国の子どもたちの生活を想像させる。</p> <p>② 外国の子どもの暮らしを体験（想像）し、思ったことや考えたことを交流し合う。</p>
3 学習の見通しをもち、自分の宝物について考えることができる。【思】	<p>【学習問題を作ろう】 (L)</p> <p>♪My Day または Where do you live? ※別の曲で対応可</p> <p>① 【Let's Listen2】世界の友達の宝物について聞いて、線で結ぼう。</p> <p>② 学習問題を作る。マラウイの子どもにとって水がとても大切だと分かった。ほかの国の子どもたちにとっての大切な物＝宝物はなんだろう。</p> <p>③ 自分の宝物について、理由も含めて友だちと交流し合う。</p> <p>④ 宝物紹介カードを作る。（巻末コミュニケーションカード）</p>
4 日常生活について伝え合うことができる。【知】	<p>【普段の生活について伝え合おう】 (C)</p> <p>♪My Day または Where do you live? ※別の曲で対応可</p> <p>① 【Let's Listen1】登場人物の話聞いて、普段見ている番組を○で囲む。</p> <p>② 【Let's Listen2】普段することについてペアでたずね合う。 What do you usually do on Sundays? I usually watch soccer games on Sundays.</p> <p>③ 【Let's Read and Write3】 P86 に書こう。</p>

	I usually….
5 宝物について聞き取ったり相手に伝えたりすることができる。【知】	<p>【宝物についてペアで伝え合おう】 (C)</p> <p>♪My Day または Where do you live? ※別の曲で対応可</p> <p>①【Let's Try3】</p> <p>空欄に宝物をかいて友達とペアでたずね合う。</p> <p>What is your treasure?</p> <p>My treasure is this soccer ball.</p> <p>②【Let's Read and Write4】 P86 に書こう。</p> <p>My treasure is .</p>
6 自分たちの宝物について伝え合ったり、質問したりすることができる。【思】	<p>【宝物について質問してみよう】 (L)</p> <p>♪My Day または Where do you live? ※別の曲で対応可</p> <p>①宝物紹介カードを見せながら、ペアで伝え合う。</p> <p>A : I live in Higashikawa in Japan.</p> <p>I go to Higashikawa Elementary School.</p> <p>I usually watch soccer games on Sundays.</p> <p>My treasure is this soccer ball.</p> <p>②相手の宝物についてもっと知りたいことを質問する。</p> <p>Is it new? Who gave it to you? When did you get?</p> <p>③クイズにして質問する。</p>
7 自分たちの宝物について相手に伝わりやすいように工夫して伝えることができる。【思】	<p>【宝物について分かりやすく伝えよう】 (C)</p> <p>♪My Day または Where do you live? ※別の曲で対応可</p> <p>①宝物紹介カードを見せながら、グループで伝え合う。</p> <p>・「話す役」「見る役」「聞く役」に分かれて、「見る役」は両方の役のよい点を言う。</p> <p>A : I live in Higashikawa in Japan.</p> <p>I go to Higashikawa Elementary School.</p> <p>I usually watch soccer games on Sundays.</p> <p>My treasure is this soccer ball.</p> <p>B : Is it new? Who gave it to you? When did you get?</p> <p>Why?</p>

<p>8・9</p> <p>友達やゲストティーチャーに自分の宝物を紹介し、宝物を覚えてもらうことができる。【思】</p>	<p>【ゲストティーチャーと宝物を伝え合おう】 (C)</p> <p>♪My Day または Where do you live? ※別の曲で対応</p> <p>①宝物紹介カードを使って、クラスメイトやゲストティーチャーに自分の宝物紹介し、宝物を覚えてもらう。</p> <p>Hello! My name is .</p> <p>A : I live in Higashikawa in Japan.</p> <p>I go to Higashikawa Elementary School.</p> <p>I usually watch soccer game on Sundays.</p> <p>My treasure is this soccer ball.</p> <p>What is your treasure? Why?</p> <p>②交流後、発表する。</p> <p>・誰のどんな宝物が印象に残ったか。それはなぜか。</p>
<p>10</p> <p>ゲストティーチャーの大切なものを知り、外国の生活の様子や価値観を知ることができる。【学】</p>	<p>【ゲストティーチャーの宝物を知ってわかったこと】 (C)</p> <p>♪My Day または Where do you live? ※別の曲で対応</p> <p>①ゲストティーチャーとの交流を振り返る。</p> <p>・ゲストティーチャーの宝物と自分たちの宝物との違いはあったか？</p> <p>③【Over the Horizon】世界の人々の生活について考えよう。</p>
<p>11</p> <p>外国の現状を外国の子どもの立場になって考えることができ、自分たちの環境を見つめ直したり、世界の貧困について考えたりしようとする。【学】</p>	<p>【外国の暮らしについて考える。】 (G)</p> <p>①1時間目で取り上げた書籍「みんなの通学路」に出てくる子供たちにとっての宝物は何か考える。</p> <p>・自分がその国の子どもだったら何かほしいか考える。</p> <p>②どんな学校だったらいいか話し合い、発表する。</p> <p>ゴール：だれもが安心して安全に学べる学校がいい。</p> <p>それがみんなにとっての宝物。</p> <p>③貧困に対する世界的な取り組みとは？</p> <p>・SDGsの「目標4 質の高い教育をみんなに」の取り組みの紹介。</p>

## 単元指導計画 6年 Globe 3

単元名（時数）		親善大使になって自分の国を紹介しよう。（12時間）
時期		6月—7月
単元の目標		<p>【知技】 ・行ってみたい国や地域と、その理由を説明する語彙や表現が身につけている。活字体の大文字・小文字を理解し、説明したい文を書き写している。（C）</p> <p>【思判表】 ・行ってみたい国や地域と、その理由を説明する目的や場面、状況などに応じて、学習した語彙や表現を選択したり付け加えたりして、説明している。（C）</p> <p>・自分が行きたい国を相手にわかりやすく紹介したり、相手の紹介に感想を伝えたり質問をしたりして、外国と日本との違いに気づき、外国に対しての関心を高めている。（G）</p> <p>・相手にわかりやすい発表資料を作ることができる。（L）</p> <p>【学び】 ・他者に配慮しながら、主体的に、行ってみたい国や地域と、その理由を説明しようとする。英語の音に慣れ親しみ、世界や日本についての理解を深めようとする。（C）</p> <p>・他国の人々や文化に興味や関心を持ち、関わりや尊重の気持ちを大切にして生きていこうとする。（L/G）</p>
言語材料	新出表現・語彙例	(France) is a nice country. You can see (the Eiffel Tower) . Do you know (this tower) ? What can we eat in (France) ? You can eat (macaron) . It's delicious. 国、様子、食べ物、味など
	既出表現・語彙例	
Can-do		<p>聞く</p> <p>□世界の国や有名なものなどについてのやり取りを聞いて、内容を理解することができる。</p> <p>読む</p> <p>□行ってみたいおすすめのおすすめの国や地域とそこでできることを伝える文を読んで、内容を理解することができる。</p> <p>話す（やりとり）</p> <p>□行ってみたいおすすめのおすすめの国や地域と、その理由について、たずねたり伝えたりすることができる。</p> <p>話す（発表）</p> <p>□行ってみたいおすすめのおすすめの国や地域と、その理由を説明することができる。</p> <p>書く</p> <p>□行ってみたいおすすめのおすすめの国や地域とそこでできることを伝える文を、例文を参考にして書くことができる。</p>

毎時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
<p>1 外国に興味や関心をもっている。 【学】</p>	<p>【外国について知っているかな？】 (L)</p> <p>♪I want to go to Italy または Where do you want to go? ※別の曲で対応可</p> <p>①前単元の振り返りをする</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行ってみたい国はあったか、外国について知っていることや行ったことのある外国について交流する。</li> </ul> <p>②ALT や HRT や JET が行ったことのある、または滞在したことのある国についての紹介を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【Starting Out】世界の有名な建物や食べ物について聞き取る。</li> </ul> <p>③行ってみたい国とその理由を交流する。</p>
<p>2 学習問題を作る。【学】</p>	<p>【行ってみたい国の紹介の仕方について考えよう】 (L)</p> <p>♪I want to go to Italy または Where do you want to go? ※別の曲で対応可</p> <p>①学習の見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一人一人が行ってみたい国を紹介し合おう。</li> </ul> <p>→親善大使になろう。・最後は ALT や SEA を招いてお互いの国について、行きたくなるような紹介をし合おう。</p> <p>②日本や世界で活躍する国際親善大使の紹介。</p> <p>③【Let's Listen 1】国名クイズを聞いて答えに○をつける。</p>
<p>3 行きたい国のおすすめについて知ることが出来る。【知】</p>	<p>【おすすめについて調べよう】 (C)</p> <p>①行きたい国のおすすめ（食べ物、名所、お土産など）について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネットや本等を使用</li> <li>・和英辞典や ALT に聞いて英語にしてワークシートに記入。</li> </ul>
<p>4 できることを聞き取ったり、言ったりすることができる。【知】</p>	<p>【おすすめを言えるようになろう】 (C)</p> <p>♪I want to go to Italy または Where do you want to go? ※別の曲で対応可</p> <p>①【Let's Listen 2】旅行代理店の CM を聞いて線でつなぐ。</p> <p>②【Let's Try 2】CM で分かったことを使って、ペアでたずね合う。</p> <p>③Why do you like Italy? You can eat pizza.</p> <p>④【Let's Read and Write 3】P87 に書こう。</p> <p>You can eat .</p>

<p>5 親善大使の国のおすすめを紹介することができる。【思】</p>	<p>【友達におすすめを紹介しよう】 (C)</p> <p>♪I want to go to Italy または Where do you want to go? ※別の曲で対応可</p> <p>①親善大使になった国でできることをペアで紹介する。 You can see/eat/buy/enjoy... It's exciting/delicious/beautiful/great/fun.</p> <p>②ガイドブックを持ち歩き、クラスメイトに紹介する。</p>
<p>6 親善大使になった国のおすすめについて書くことができる。【知】</p>	<p>【友達におすすめした文を書いてみよう】 (C)</p> <p>♪I want to go to Italy または Where do you want to go? ※別の曲で対応可</p> <p>①【Let's Try3】親善大使になった国のおすすめを書く。 You can see/eat/buy/enjoy... It's delicious.</p> <p>②【Let's Read and Write4】P87 に書こう。 It's .</p> <p>③パワーポイントで発表資料を作成する。</p>
<p>7 親善大使になった国のおすすめが分かりやすい発表資料を作ることができる。【思】</p>	<p>【発表資料を作ろう】 (L)</p> <p>①パワーポイントで発表資料を作成する。</p>
<p>8 親善大使になった国について自分の考えを整理し工夫して伝えることができる。【思】</p>	<p>【発表資料でプレゼンの練習をしよう】 (C)</p> <p>①グループでタブレット PC を使ってプレゼンの練習をする。 ・「聞く役」「話す役」「見る役」に分かれて見る役がアドバイスする。</p> <p>②ALT からアドバイスをもらう。</p>
<p>9 行ってみたい国や地域と、その理由を説明する目的や場面、状況などに応じて、学習した 語彙や表現を選択したり付け加えたりして、説明している。【思】</p>	<p>【子ども親善大使になろう】 (C)</p> <p>①子ども親善大使になって、自分の国を紹介しよう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○前時のグループ体制（4人）でスタート</li> <li>○班ごとに自己紹介 Hello. My name is.... I'm a goodwill ambassador of.... Nice to meet you.</li> <li>・国紹介のプレゼンテーション You can see/eat/buy/enjoy... It's exciting/beautiful/great/fun.</li> <li>・相手の国でやってみたいことを伝える。 Wow! That's great! 等 I want to see/eat/buy/go to/visit...</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>○時間が来たら一人を班に残し，他のメンバーは他のグループへ行って他の国の紹介を聞き，自国の紹介をする。同じ班のメンバーと同席にならないようにする。</li> <li>○自分の班に戻り，獲得した情報を交流し，各国の親善大使から聞いた情報を模造紙に記入。</li> </ul> <p>② ふり返りをする。</p>
<p>10・11</p> <p>行きたい国を紹介し合い，日本と外国との違いに気づき，外国に対するの関心を高めている。【思】</p>	<p>【ゲスト親善大使と伝え合おう】 (G)</p> <p>① ゲストの親善大使と交流しよう！</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○前時のグループ体制（４人）でスタート</li> <li>一つの班に一人のゲストティーチャーが入る</li> <li>・GT：自己紹介 Hello. My name is.... I'm a goodwill ambassador of.... Nice to meet you.”</li> <li>・GT：出身国のおすすめを紹介 You can see/eat/buy/ go to/visit/enjoy... It's exciting/beautiful/great/fun.</li> <li>・児童：感想とJETsの出身国でやってみたいことを伝える。 Wow! /That's great! / That's beautiful/ Looks delicious! I want to see/eat/buy/go to /visit/enjoy....</li> <li>・児童：自己紹介と国紹介 Hello. My name is.... I'm a goodwill ambassador of.... Nice to meet you. You can see/eat/buy/go to/visit... It's beautiful/great/fun.</li> <li>・GT：感想と児童の国でやってみたいことを伝える。 Ex) Sounds great! I want to see/eat/buy/ go to/visit/enjoy....</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>○時間が来たら，ゲストティーチャーを残し，子どもが席を移動。他の興味のある国のゲストティーチャーの班へ行って紹介を聞き，自国の紹介をする。同じ班のメンバーと同席にならないようにする。</li> <li>○終了時間になったら自分の班に戻り，獲得したゲストの情報を交流。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・模造紙に，ゲストの国のわかった情報を記入。</li> </ul> </li> </ul> <p>②交流をふり返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・模造紙を見ながら，分かったこと，思ったことを発表。</li> </ul>
<p>12 他国の人々や文化に興味や関心をもち，関わりや尊重の気持ちを大切</p>	<p>①前時の感想を交流。 (G)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本との違い</li> </ul>

にして生きていこうとする。【学】	<ul style="list-style-type: none"><li>・分かったこと</li><li>・思ったことを発表。</li></ul> ②単元の振り返りをする。 <ul style="list-style-type: none"><li>・今回取り上げた国の数と全世界の国の数を知る。</li><li>・今回の学習で分かったことや印象に残ったことを発表。</li><li>・今後知りたいことや、やってみたいことを発表する。</li></ul>
------------------	--

## 単元指導計画 6年 Globe 4

<p>単元名 (時数)</p>	<p>「Summer Vacations in the World ～色々な国の方と夏休みの思い出を伝え合おう～」(11時間)</p>
<p>時期</p>	<p>7月－8月</p>
<p>単元の目標</p>	<p><b>【知技】</b> ・世界の夏休みの過ごし方を知り、自分の思い出を紹介する語彙や表現が身についている。(C) ・活字体の大文字・小文字を理解し、紹介したい文を書き写している。(C)</p> <p><b>【思判表】</b> ・世界の夏休みの過ごし方を知り、自分の思い出を紹介する目的や場面、状況などに応じて、学習した語彙や表現を選択したり付け加えたりして紹介している。(C)</p> <p><b>【学び】</b> ・他者に配慮しながら、主体的に、世界の夏休みの過ごし方を知り、自分の思い出を紹介しようとする。(C) ・英語の音に慣れ親しみ、世界や日本の夏休みについて伝え合うことを通し、色々な国についての理解を深めようとする。(LG)</p>
<p>言語材料</p>	<p><b>新出表現・語彙例</b> <b>新出表現</b> I went to (the mountains) I enjoyed(camping)./ I ate (curry and rice). / I saw (temple / Mt. Fuji ).It was(great). What did you do during summer vacation? <b>新出語句</b> したこと (hiking, camping), 自然 (beach, mountain, lake, river), デザート, 味, 場所, 動作, 食べ物, 気持ち (fun/exciting/beautiful/delicious) など 動詞の過去形 (went, enjoyed, ate, saw, was) ★saw は Unit 7 小学校生活の思い出で新出となっているが、see は Globe 3 で行きたい国紹介の際に既出。自分の夏休みを紹介する時に、見た物を紹介したい児童もいる可能性があるため、新出として記載しておく。</p>
	<p><b>既出表現・語彙例</b> <b>くりかえし表現・語句</b> my, it, sea, スポーツ, 果物・野菜, 飲食物, 季節, 動作, 身の回りの物, 状態・気持ち</p>
<p>Can-do</p>	<p>聞く □夏休みの過ごし方についてのやり取りを聞いて、内容を理解することができる。</p> <p>読む □夏休みの思い出や感想などについての英文を読んで、内容を理解することができる。</p> <p>話す (やりとり) □夏休みの思い出や感想などについて、たずねたり伝えたりすることができる。</p> <p>話す (発表) □夏休みの思い出や感想などについて、紹介することができる。</p> <p>書く □夏休みの思い出や感想などについて伝える文を、例文を参考にして書くことができる。</p>

時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
1 ALT の夏休みの日記を聞いて内容を理解することができる【学】	①ALT の先生などに、夏休みの日記を読んでもらおう（C） ②単元の内容を理解する。 ③ポインティングゲームなどで、場所や食べ物の単語に親しむ。
2 ALT や友だちに、夏休みにどこに行ったのか伝え合うことができる。【知】	①私はだれでしょうクイズ（先生の夏休みをクイズに）（C） I went to --. I enjoyed --. I ate --. It was --! 表現に聞き慣れる ②ウソ、ホントゲーム（カルタ） ・ALT の日記の内容があっていたらそのカードを取ろう。 I went to the sea/mountains/grandparents' house/went shopping/went hiking/went swimming など（I ate~, I enjoyed 等もよい） ③ウソ、ホントゲーム（カルタ）をペアでやってみよう *歌, チャンツ, Small Talk もあるので、実態に応じて活用 【Let's Sing】 We love summer vacation. 【Let's Chant】 Did you enjoy camping? 【Small Talk】 各ページに話題 【Word Link】 の Picture Dictionary を参考に
★夏休みを間にはさむことになるので、自分が伝えたい夏休みの思い出の写真を一枚、休み明けに持参するよう児童に伝え、保護者に協力を依頼する。 ★夏休み前に、3時目～5時目にも進むのであれば、「こんな夏休みだったらいいな」と文に書いたり伝え合ったりして表現に親しむ活動も考えられる。	
3 ALT や友だちに、夏休みにどこで何を楽しんだか伝え合うことができる。【知】	①私はだれでしょうクイズ（先生の夏休みをクイズに） I went to --. I enjoyed --. I ate --. It was --! ②【Let's Chant】 Did you enjoy camping? ③【Let's Read and Write1】 I went to the mountains. 書いた物をもとにして、自分が夏休みに行った場所を友だちに伝えよう（C） What did you do this summer (vacation)? I went to△△
4 ALT や友だちに何を食べたのかたずね合うことができる。【知】	①私はだれでしょうクイズ（先生の夏休みをクイズに） I went to --. I enjoyed --. I ate --. It was --! ②【Let's listen1】夏休みの思い出の場所、食べ物について聞いて、登場人物と思い出を線で結ぼう。 ③【Let's Try 2】昨日食べたものをペアでたずねあう。 ④【Let's Read and Write 2】 I enjoyed camping.

	<p>書いた物をもとにして、自分が夏休みに行った場所や楽しんだことを友だちに伝えよう (C)</p> <p>What did you do this summer(vacation)? I went to△△. I enjoyed---</p>
5 夏休みに行った場所やしたことや感想を話すことができる【知】	<p>①私はだれでしょうクイズ (先生の夏休みをクイズに)</p> <p>I went to --. I enjoyed --. I ate --. It was --!</p> <p>②【Let's Listen 2】登場人物が夏休みにどんなことをしたのかを聞いて線で結ぼう。</p> <p>③【Let's Read and Write 3】 I ate curry and rice.</p> <p>④夏休みに行った場所,楽しんだこと, 食べたもの, 感想をペアで話そう (C)</p> <p>I went to the sea/mountains/grandparents' house/went shopping/went hiking/went swimming. I enjoyed/saw/ate.... It was fun/exciting/beautiful/delicious.</p>
6 友だちや先生に夏休みの思い出についてたずねることができる【学】	<p>①【Let's Read and Write 4】 It was great. (C)</p> <p>②【Let's Try 3】クラスメイトに夏休みにしたことと, 感想をインタビューしよう</p> <p>What did you do this summer vacation? How was it?</p>
7・8 夏休みの写真絵日記を準備することができる【思】	①夏休みの写真絵日記を, 相手に伝える工夫を入れて, 書いたり伝える練習をしたりして, 準備する。(L, G)
9 夏休みの思い出を, 相手に伝える工夫を入れて, 友達に伝えることができる【思】	①夏休みの写真絵日記をもとに, 相手に伝える工夫をしながら友達と伝え合う。(C)
10 ALT や CIR の先生に夏休みの思い出を発表したり, 世界の夏休みについて教えてもらったりする。【学】	<p>①夏休みの思い出を ALT や CIR の方に伝えよう (G)</p> <p>②ALT や CIR の方の子どもの頃の夏休みの思い出について教えてもらう。</p>
11 世界の夏休みについて教えてもらったことを交流する。【思】	<p>①前回, ALT, SEA, CIR から班ごとに教えてもらった各国の夏休みについて交流し, 全体に還元する。</p> <p>②単元のまとめ。ふりかえり。</p>

# 単元指導計画 6年 Globe 5

単元名（時数）		「パラリンピック選手の魅力を伝えよう」（12時間）
時期		8月—9月
単元の目標		<p>【知技】 ・パラリンピアンのできることや特徴を英語で話したり、書いたりすることができる。（C）</p> <p>【思判表】 ・パラリンピアンの魅力について、伝え合うことができる。（C）</p> <p>・共生社会や人間のもつ可能性について、自分の考えをもつことができる（L）</p> <p>【学び】 ・パラリンピアンの魅力について伝え合おうとする。（C）</p> <p>・パラリンピックやパラスポーツを通して、相手を尊重しながら人と接しようとする。（G）</p>
言語材料	新出表現・語彙例	<p><b>新出表現</b> What do you want to watch? Are you good at (basketball)? Yes, I am./No, I'm not.</p> <p><b>新出語句</b> Olympic Games, Paralympic Games, スポーツ・競技名 (wheelchair marathon, sitting volleyball, para swimming, athletics, gymnastics, football など), 国 (Malaysia, Norway, Turkey, Vietnam), evening, window</p>
	既出表現・語彙例	<p><b>くりかえし表現・語句</b> I want to watch. I like (basketball). He/ She is～. He/ She can ～.He/She can't～.スポーツ, 国, 曜日, morning, afternoon</p>
Can-do		<p>聞く</p> <p>□パラリピアンの魅力（できることや特徴, 感想など）についてのやり取りを聞いて、内容を理解することができる。</p> <p>読む</p> <p>□パラリピアンの魅力（できることや特徴, 感想など）についての英文を読んで内容を理解することができる。</p> <p>話す（やりとり）</p> <p>□パラリピアンの魅力（できることや特徴, 感想など）について伝え合うことができる。</p> <p>話す（発表）</p> <p>□パラリピアンの魅力（できることや特徴, 感想など）や自国の文化や住んでいる地域について発表することができる。</p> <p>書く</p> <p>□パラリピアンの魅力（できることや特徴, 感想など）について伝える文を、例文を参考にして書くことができる。</p>

時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
--------------	---------------

<p>1 パラリンピックやパラスポーツについて知ることができる【学】</p>	<p>①「I'm possible」を見て、パラリンピックのことやパラスポーツのことを知ろう (G)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「I'm possible」DVD 視聴</li> <li>・パラリンピッククイズ</li> <li>・振り返り・感想交流</li> </ul>
<p>2・3 パラリンピックやパラスポーツを通して、相手を尊重しながら人と接しようとする【学】</p>	<p>①「パラスポーツとの出会い」「自身の人生」「注目のパラリンピック選手」について、ゲストティーチャーのお話を聞こう (G)</p> <p>①パラスポーツを体験しよう (G)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボッチャ・車いすバスケットボール・ブラインドフルーツバスケット・車いすラグビー 等</li> <li>・振り返り・感想交流</li> </ul>
<p>4・5 パラリピアンの魅力について伝え合おうとする【学】</p>	<p>①興味のあるパラスポーツやパラリンピック選手について調べる (G)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パラサポ WEB</li> <li>・紹介したい選手が決まったら、名前の検索で情報を集める ～ 名前・競技・得意なこと・すごいところや魅力</li> <li>・紹介用の写真を選び、印刷する</li> </ul>
<p>6 パラリピック競技を英語で表現することができる【知】</p>	<p>①競技名を知る (C)</p> <p>②どの試合が見たいかたずね合う What do you want to watch? I want to watch ～.</p> <p>③紹介したい競技を英語で書く I want to watch ～.</p>
<p>7 パラリピアンのできること、得意なことを話したり書いたりすることができる【知】</p>	<p>①パラリピアンのできることの言い方を知る (C)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ He/ She can ～.</li> <li>・ He/ She is good at ～.</li> </ul> <p>②自分が紹介したい内容を英語で表現し、隣の人と交流する</p> <p>③紹介する内容を英語で書く</p>
<p>8 パラリピアンの特徴や感想を話したり書いたりすることができる【知】</p>	<p>①パラリピアンの特徴や感想の言い方を知る (C)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ He/ She is ～.</li> </ul> <p>②自分が紹介したい内容を英語で表現し、隣の人と交流する</p> <p>③紹介する内容を英語で書く</p>
<p>9 パラリピアン魅力を伝え合うことができる【思】</p>	<p>①写真を見せながら、紹介の練習をする (C)</p> <p>I want to watch (競技の名前) .</p> <p>This is (選手の名前) .</p> <p>He/ She can (競技名) .</p> <p>He/ She is good at (得意なこと) .</p>

	<p>He/ She is (特徴・感想) . Strong/brave/cool etc.</p> <p>②スピーチするときの注意事項を確認する</p> <p>③さらに加えたい表現があれば、既習の表現でどうすればよいか考える。</p>
10 パラリピ안의魅力について伝え合うことができる【思】	<p>①学級の中でスピーチの交流を行う (C)</p> <p>②中間評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・言いたいことが言えたか？</li> <li>・聞きたいこと聞けたか？</li> </ul> <p>③改善交流</p>
11 パラリピ안의魅力について伝え合おうとする【学】	<p>①パラリピ안의魅力を紹介する (C)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の外国人や他学級の人に紹介する</li> </ul> <p>②中間評価</p> <p>③改善交流</p> <p>④振り返り・感想交流</p>
12 共生社会や人間のもつ可能性について、自分の考えをもつことができる【思】	<p>①単元の振り返る (L)</p> <p>単元の学びを想起させる</p> <p>②パラリンピックの理念を確認する</p> <p>「I'm POSSIBLE」の資料を使用</p> <p>③共生社会や人間のもつ可能性について意見交流をする</p> <p>④単元の振り返りを書く</p>

## 単元指導計画 6年 Globe 6

単元名（時数）		「We all live on the Earth」（11時間）＊新Globe単元 ～東川にくらす生き物と自分ができるエコプラン～
時期		9月－11月
単元の目標		<p><b>【知技】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東川・北海道にくらす生き物や世界の環境保全活動について知る。(LG)</li> <li>・生き物のつながり（食物連鎖）を発表する語彙や表現が身についている。活字体の大文字・小文字を理解し、発表したい文を書き写している。(C)</li> </ul> <p><b>【思判表】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地球に暮らす生き物について考え、そのつながりを発表する目的や場面、状況などに応じて、学習した語彙や表現を選択したり付け加えたりして、発表している。(C)</li> <li>・東川・北海道の自然にかかわる問題について、課題意識をもち、自分にできることを考え、伝えることができる。(L・G)</li> </ul> <p><b>【学び】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他者に配慮しながら、主体的に、地球に暮らす生き物について考え、そのつながりを発表しようとする。英語の音に慣れ親しみ、世界や日本についての理解を深めようとする。(C)</li> </ul>
言語材料	新出表現・語彙例	<p>◦Where do (sea turtles) live? (Sea turtles) live in (the sea). What do (sea turtles) eat? (Sea turtles) eat (jellyfish).</p> <p>◦海の生き物（Sea turtles, jellyfish, eagle, sea otter, lion, zebra, frog, penguin etc.）, 動物, 虫, 自然, 体など（Picture Dictionary p,12,13,21 参照）動詞 live, where</p>
	既出表現・語彙例	eat, 動物, in, 食べ物
Can-do		<p>聞く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□生き物の暮らしについてのやり取りを聞いて、内容を理解することができる。</li> </ul> <p>読む</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□生き物がどこで暮らし、何を食べているかなどについての英文を読んで、内容を理解することができる。</li> </ul> <p>話す（やりとり）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□生き物がどこで暮らし、何を食べているかなどについて、たずねたり答えたりすることができる。</li> </ul> <p>話す（発表）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□世界に暮らす生き物について考え、そのつながりを発表することができる。</li> </ul> <p>書く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□生き物がどこで暮らし、何を食べているかなどについて伝える文を、例文を参考にして書くことができる。</li> </ul>

時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
<p>1 生き物や、何を食べるかどこに住んでいるか答えたり尋ねたりする言い方、そしてALTの住んでいる国などの環境保全の活動を知る。 単元のゴールを知る【知】</p>	<p>①先生達からの生き物クイズや環境保全クイズを聞いて（C）で、どんなことを言っているか考えよう。 例：生き物クイズ例 Where do○○(bears) live? ---○○(Bears) live in the forest. What do○○(bears) eat? ---○○(Bears) eat grapes, nuts, and salmon in the forest.等の表現で What's this? But now bears don't live in German. 環境保全クイズ例 In my country we don't use○○(plastic plate) when we buy some meat. What's this? ②単元の学習内容を知る。(SDGsの話などもよい) ③【Sounds and Letters】(p.43) *歌やチャンツ,Small Talkもあるので、実態に応じて活用 【Let's Sing】We all live together. 【Let's Chant】Sea turtles, sea turtles, where do you live? 【Small Talk】各ページに話題</p>
<p>2 生き物の言い方になれる。【知】</p>	<p>①生き物の言い方に慣れ親しむ【Let's Try 1】（C） （東川でくらす生き物—owl, bear, pika←なきうさぎ, bird, racoon, fox, deer, squirrel を加えてもよい。） ②【Let's Listen1】(p.44) ③先生達からの生き物クイズや環境保全クイズを聞いて、どんなことを言っているか考えよう。 ④【Sounds and Letters】(p.45) *【Word Link】の Picture Dictionary を参考に</p>
<p>3 生き物の住んでいる所や食べているものの言い方に慣れる。</p>	<p>①【Let's Listen2】(p.44)（C） ②先生達からの生き物クイズや環境保全クイズを聞いて、どんなことを言っているか考えよう。 ③食物連鎖ゲームなど ③【Let's Read and Write1】Where do sea turtles live?</p>
<p>4 生き物の住んでいる所や食べている物の言い方を答えたり尋ねたりする言い方に慣れる。</p>	<p>①【Let's Try 2】(p.44)（C） ・友達とほしいものをたずね合おう ②【Let's Listen 3】あてはまる絵の順に書こう ③【Let's Read and Write2】Sea turtles live in the sea. （東川でくらす生き物を書く活動もよい。）</p>
<p>5 生き物の住んでいる所や食べている物の言い方を答えたり尋ねたり</p>	<p>①【Let's Try 3】どんな生き物が何を食べているか、巻末(C)カードを置きながら考える (p.45)</p>

する言い方に慣れる。	②【Let's Read and Write 3&4】Sea turtles eat jellyfish. ③【Sounds and Letters】(p.46)
6 東川・北海道の自然について、プロフェッショナルのお話を聞こう。 (食物連鎖・環境問題・SDGs等)	①旭岳ビジターセンター、ネイチャーガイド、役場の方(L)など、地元の専門家の方から、東川や北海道でくらす生き物について話を聞く。
7・8 班で協力して、発表する内容や、環境を守るためのアイデアを考える。	① ALT や SEA の方に東川・北海道の環境や自分たち(LG)が考えたエコプランを発表するために、班で準備をしよう1 *発表する生き物・発表する内容を決める。場合によっては少し調べる。 *発表例 (Hello! We are なきうさぎ (Pika) Team. なきうさぎ live in the Mt. Asahidake. なきうさぎ eat flowers, grass, moss(こけもも) and mushrooms. なきうさぎ are small and cute. (But there are no foods in the forests.) 東川を含む地球環境のために私たちが考えたエコプランは○○プラン(もったいないプラン)です。例えば、給食を残さないように食べたり、普段はすててしまう食材を使ったり(みかんの皮を風呂にいれて入浴剤にする等)することです。For animals we can reuse 日本語をまぜながら)等
9 班で協力して、発表のための資料を準備する。	①班で発表の準備をしよう2 (LG) 発表練習・ポスターの準備
10 班で協力して、発表の伝え方の工夫を考えながら、練習する。	①班で発表の準備をしよう3 (C) 発表練習・ポスターの準備 ②班同士で伝え合おう。
11 他者に配慮しながら、主体的に、地球に暮らす生き物について考え、そのつながりを発表しようとする。	①発表会で、ポスターを使って、ALT, SEA, CIR に、(LG)東川の生き物や自分たちが考えたエコプランを伝えよう(住んでいる生き物・食物連鎖・自分たちにできること等) ②まとめ

★家庭科の○○，理科の○○との関連

★できあがったポスターは、旭岳ビジターセンターなどに掲示していただけるよう依頼してみる。

## 単元指導計画 6年 Globe 7

単元名（時数）		「Let's think about our food.」（12時間）*Globe 新単元 ～作ってみよう 世界の料理～
時期		11月－12月
単元の目標		<p><b>【知技】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食材を通じた世界のつながりを考え、メニューを発表する語彙や表現が身についている。活字体の大文字、小文字を理解し、発表したい文を書き写している。(C)</li> <li>・色々な国の料理を知る。(LG)</li> </ul> <p><b>【思判表】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食材を通じた世界のつながりを考え、メニューを発表する目的や場面、状況などに応じて、学習した語彙や表現を選択したり、付け加えたりして発表している。(C)</li> </ul> <p><b>【学び】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他者に配慮しながら、主体的に、食材を通じて世界のつながりを考え、メニューを発表しようとする。英語の音に慣れ親しみ、世界や日本についての理解を深めようとする。(C)</li> <li>・色々な国の料理をその国の言葉で教わり、作って味わう体験を通し、世界の食文化についての理解を深めたり、積極的に他の国の方と関わったりしようとする。(LG)</li> </ul>
言語材料	新出表現・語彙例	<p>◦I ate (curry and rice) last night. I usually eat (beef curry) at home. (What did you eat last night? Where is the beef from? What do you usually eat for breakfast?)</p> <p>◦料理の表現(cook, use, boil, fry, chop, slice, cut), 味(spicy, sweet, hot, salty, delicious)</p> <p>◦その他, 必要に応じて・・・</p> <p>(The beef) is from (Australia). (Beef) is in the (red) group.</p>
	既出表現・語彙例	<p>食事, 食べ物, 食材, 果物・野菜, 味など</p> <p>I like———. How much is it? Yummy. Great.</p>
Can-do		<p>聞く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□食べたものやそれらの産地についてのやり取りを聞いて、内容を理解することができる。</li> </ul> <p>読む</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□食べたものやそれらの産地についての英文を読んで、内容を理解することができる。</li> </ul> <p>話す（やりとり）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□食べたものやそれらの産地について、たずねたり答えたりすることができる。</li> </ul> <p>話す（発表）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□食材を通じて世界のつながりを考え、メニューを発表することができる。</li> </ul>

	<p>書く</p> <p>□食べ物とその産地について伝える文を、例文を参考にして書くことができる。</p>
--	---

時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
<p>1 昨日食べた物やいつも食べている物について、答えたり尋ねたりする言い方を知る。【知】</p> <p>単元のゴールを知る【知】</p>	<p>①ALT や先生達からのご飯プレゼン (クイズでも OK) (C) を聞こう。</p> <p>What did you eat last night? --- I ate ○○ last night.</p> <p>I use ○○ (食材) . I fry with salt and pepper. It's so yummy. (できれば各国の有名な食べ物や、逆に日本の食べ物などをクイズで出すことで、日本のごはんが世界の人に受け入れられていることや各国の伝統料理について知ることができる)</p> <p>②単元の学習内容を知る。</p> <p>③食べ物や味、料理の動作の言い方などを知る。</p> <p>④【Sounds and Letters】 (p.51)</p> <p>*歌やチャンツ, Small Talk もあるので、実態に応じて活用</p> <p>【Let's Sing】 What did you eat?</p> <p>【Let's Chant】 Are you hungry?</p> <p>【Small Talk】 各ページに話題</p> <p>*味については NHK for SCHOOL の英語ビート9月の第21回「しょっぱい」</p>
<p>2 食べ物の言い方になれる。【知】</p>	<p>① ALT や先生達からご飯プレゼン (クイズでも OK) を聞こう。 (C)</p> <p>What did you eat last night? --- I ate ○○ last night.</p> <p>I use ○○ (食材) . I fry with salt and pepper. It's so yummy.</p> <p>②食べ物や味、料理の動作の言い方に慣れ親しむ (【Let's Try 1】 p.51)</p> <p>③ ミッシングゲーム、ポインティングゲームなど</p> <p>④【Sounds and Letters】 (p. 53)</p>
<p>3 何を食べたかたずねたり答えたりする言い方に慣れる。【思】</p>	<p>① ALT や先生達からのご飯プレゼン (クイズでも OK) を聞こう。 (C)</p> <p>What did you eat last night? --- I ate ○○ last night.</p> <p>I use ○○ (食材) . I fry with salt and pepper. It's so yummy. または【Let's Listen 1】 (p.52)</p> <p>②【Let's Read and Write1】 p.50 I ate curry and rice last night.</p> <p>③きのうの晩ご飯インタビュー</p> <p>*【Word Link】の Picture Dictionary を参考に</p>
<p>4 いつも朝ご飯で食べている物を答</p>	<p>①【Let's Read and Write2】 (C)</p>

<p>えたり尋ねたりする言い方に慣れる。【思】</p>	<p>What do you usually have for breakfast? --- I usually have (eat) ○○for breakfast.          ②朝ご飯は何を食べている？調査隊（ごはん派パン派？等）          What do you usually have for breakfast? I usually～          ③【Sounds and Letters】(p.54)</p>
<p>5 世界の方にどのような食事をして いるかインタビューをして、何を作る か考える。【思】</p>	<p>①CIR や ALT, SEA に普段どのような物（朝ご飯，おやつ など）を食べているのかインタビューし、その国の言葉で のお話を聞いてわかろうとする。 (LG)          ②紹介してもらった簡単なメニューから，班で作ってみたい 物を相談して決める。          ③材料や作り方をたずねる。</p>
<p>6 班で協力して，世界のごはん調理実 習の計画をたてる。【思】</p>	<p>①前回たずねた材料や作り方をもとに，班で協力して，分 担を決める。（材料，調理器具，手順など） (G)</p>
<p>7 班で協力して，班ごとで作る物の紹 介をする発表の準備をしたり、調理 実習の準備をしたりする。【思】</p>	<p>① 他の班に作る物を発表する準備をする。 (C)          （例：We ate ○○. This is (American) food.          ○さん usually has (eat) ○○for breakfast.          We use ○. We cut○. We boil ○.          It's yummy! Thank you !)</p>
<p>8 班で協力して，発表の伝え方の工夫 を考えながら，練習する。【学】</p>	<p>①班で伝え方の工夫をしながら，プレゼンの準備をする。  (C)</p>
<p>9・10 世界のご飯（簡単なメニュー）を作 る。【学】</p>	<p>①ALT,SEA,CIR からその国の言葉で教わりながら，班ごと に簡単な調理実習をして，世界のご飯またはおやつを 作って味わう。  (G)</p>
<p>11 世界のご飯（簡単なメニュー）を 作り，相手に配慮しながら世界の ご飯を紹介することができる。【学】</p>	<p>①どのような物を作ったか、紹介するプレゼンをする。 （作り方や味（英語）など。初めて知ったその国の言葉の紹 介。感想（日本語）など） (G)</p>
<p>12 世界の食糧事情について知る。【知】</p>	<p>①SDG s と食料について (LG)          ②100人村アクティビティー（オレンジジュースで世界 の食糧事情を体験する）          *参考          ・【Do you know?】(p.58) 食糧自給率          ・フードロスと世界の食糧事情(p.59)          ・世界食糧月間デー資料，絵本「世界がもし100人の村だ ったら」など</p>

## 単元指導計画 6年 Globe 8 (Unit 7)

単元名 (時数)	「1年間の思い出を伝えよう My best memory」(10時間)	
時期	11月—12月	
単元の目標	<p><b>【知技】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校時代の思い出を伝え合うことができる。</li> <li>・活字体の大文字, 小文字を理解し, 伝えたい文を書き写している。(C)</li> </ul> <p><b>【思判表】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校生活の思い出を伝え合う目的や場面, 状況などに応じて, 学習した語彙や表現を選択したり付け加えたりして, 伝え合っている。(C)</li> <li>・6年間の思い出をふり返り, 発表することができる。(L)</li> </ul> <p><b>【学び】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他者に配慮しながら, 主体的に小学校生活の思い出を伝え合おうとする。</li> <li>・英語の音に慣れ 親しみ, 世界や日本についての理解を深めようとする。(G)</li> </ul>	
言語材料	新出表現・語彙例	<p><b>新出表現</b> What's your best memory? My best memory is (sports day.) We enjoyed running/ went to Kyoto/ate Japanese food/ saw old temples/enjoyed the trip(in June). What did you (see)?</p> <p><b>新出語句</b> best, memory, 行事 (school, trip, volunteer day, drama, festival, graduation, ceremony, field trip, meet) shrine</p>
	既出表現・語彙例	<p><b>くりかえし表現・語句</b> school, we, 季節、教科、状態・気持ち、施設・建物、飲食物、動作、動詞の過去形 (went, ate, saw, enjoyed, was)</p>
Can-do	<p><b>聞く</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□小学校生活の思い出についてのやり取りを聞いて, 内容を理解することができる。</li> </ul> <p><b>読む</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□小学校生活の思い出について書かれた英文を読んで, 内容を理解することができる。</li> </ul> <p><b>話す (やりとり)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□小学校生活の思い出を伝え合うことができる。</li> </ul> <p><b>話す (発表)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□小学校生活の思い出を伝えることができる。</li> </ul> <p><b>書く</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□小学校でのいちばんの思い出を伝える文を, 例文を参考にして書くことができる。</li> </ul>	

時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
--------------	----------------

<p>1 先生方の学生時代の思い出を聞いて内容を理解することができる【学】</p>	<p>【学習内容を知ろう】 (G)</p> <p>Small talk Did you enjoy sports day?</p> <p>①先生方の学生時代の思い出を聞こう。 ・どんな行事が出てきたかな。・どんな気持ちだったかな。</p> <p>②単元の見直しをもつ。</p> <p>③【Sounds and letters】</p>
<p>2 行事名を英語で言うことができる【知】</p>	<p>【1年間にやったことを思い出し行事名を英語で言ってみよう】 (C)</p> <p>Small talk * Did you enjoy sports day?</p> <p>①【Let's sing】</p> <p>②【Starting out】聞こえた順に、□に番号を書こう。</p> <p>③【Word link】学校行事</p> <p>④【Let's try 1】ワードゲーム</p>
<p>3 行事や体験した活動などを言うことができる【知】</p>	<p>【どんな行事や出来事があったか言えるようになろう】 (C)</p> <p>Small talk Did you enjoy sports day?</p> <p>①【Let's sing】</p> <p>②【Let's listen1】登場人物の話を聞いて線で結ぶ。</p> <p>③前の出来後の表現【Word link】動作</p> <p>We went.... We saw.... I enjoyed....</p>
<p>4 楽しかった行事、活動や気持ちを言うことができる【知】</p>	<p>【楽しかった行事、活動とその時の気持ちを言ってみよう】 (C)</p> <p>Small talk Was the game exciting?</p> <p>①【Let's chant】</p> <p>②【Word link】建物など</p> <p>③【Let's try】友だちと尋ね合おう</p> <p>We enjoyed.... It was fun/great/interesting/exciting.</p>
<p>5 一番の思い出と気持ちを言うことができる【知】</p>	<p>【一番の思い出とその時の気持ちを言ってみよう。】 (C)</p> <p>Small talk Was the game exciting?</p> <p>①【Let's chant】</p> <p>②自分の一番の思い出とその気持ちを言う。</p> <p>My best memory is .... It was fun/great/interesting/exciting.</p> <p>③【Let's Read and Write3】</p>
<p>6 友だちと思い出をたずね合うことができる【知】</p>	<p>【友だちと思い出をたずねあおう】 (C)</p> <p>Small talk Was the game exciting?</p> <p>①【Let's sing】</p> <p>②尋ねる表現</p> <p>・ What is your best memory?</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ What did you (enjoy/see/eat)?</li> </ul> <p>③【Let's try3】友だちと思い出を尋ね合う。</p>
7 紹介したい思い出を選び、アルバムシートに書き写すことができる。 【思】	<p>【アルバムシートを作ろう】 (L)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 写真と英文でアルバムシートを作る。(巻末コミュニケーションカード)</li> </ul> <p>①My best memory is.... ②③いったところ、見た物、食べた物 ④楽しかったこと ⑤気持ち</p>
8 友達に発表し、よりよい発表の仕方に気づくことができる。【思】	<p>【相手に伝わる発表を考えよう。】 (L)</p> <p>Small talk Was the game exciting?</p> <p>①相手に伝わるように発表する準備 ②【Let's Read and Write4】</p>
9 ゲストに思い出を発表し、よりよい発表の仕方に気付くことができる 【思】	<p>【ゲストに思い出を発表しよう】 (L)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ わかりやすく、相手に伝わりやすい発表を高校生に教えてもらう。</li> </ul>
10 相手に配慮した発表の仕方について理解している【学】	<p>【相手に伝わりやすい発表について考えてみよう】 (G)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分の発表をふりかえる。</li> <li>・ P70over the horizon を読んで世界の学校生活について知る。</li> </ul>

## 単元指導計画 6年 Globe 9 (Unit 8)

単元名 (時数)		「My future, My dream 中学校生活に向けて」(12時間)
時期		2月－3月
単元の目標		<p><b>【知技】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校生活や将来について考え、夢を発表する語彙や表現が身についている。(C)</li> <li>・活字体の大文字・小文字を理解し、発表したい文を書き写している。(C)</li> </ul> <p><b>【思判表】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校生活や将来について考え、夢を発表する目的や場面、状況などに応じて、学習した語彙や表現を選択したり付け加えたりして、発表している。(C)</li> <li>・中学校生活への抱負をわかりやすく発表したり共感したりすることができる。(L)</li> </ul> <p><b>【学び】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他者に配慮しながら、主体的に、中学校生活や将来を考え、夢を発表しようとする。(L)</li> <li>・英語の音に慣れ親しみ、世界や日本についての理解を深めようとする。(G)</li> </ul>
言語材料	新出表現・語彙例	<p><b>新出表現</b> I want to join the (basketball team). What club do you want to join? I want to enjoy (sports day). What event do you want to enjoy?</p> <p><b>新出語句</b> 中学校でしたいこと(study hard/ read many books/make many friends), Member, team, club, practice, join, junior, us event, uniform, test, all, whale</p>
	既出表現・語彙例	<p><b>くりかえし表現・語句</b> I want to--, I like (basketball) .動作、身の回りの物、スポーツ、職業、日課、曜日、状態・気持ち、行事、教科 Good luck!/ Enjoy! / Me, too. I'm good at (running). /I want to be (a volleyball player).</p>
Can-do		<p>聞く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□中学校生活や将来の夢についてのやり取りを聞いて、内容を理解することができる。</li> </ul> <p>読む</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□中学校生活や将来の夢についての英文を読んで、内容を理解することができる。</li> </ul> <p>話す(やりとり)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□中学校でしてみたいことや将来の夢について、たずねたり伝えたりすることができる。</li> </ul> <p>話す(発表)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□中学校生活や将来について考え、夢を発表することができる。</li> </ul> <p>書く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□中学校でしてみたいことや将来の夢について、例文を参考にして文を書くことができる。</li> </ul>

時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
1 中学校を知ることができる【知】	<p>【中学校の生活について知ろう】 (C)</p> <p>Small Talk What club do you want to join?</p> <p>①【Let's Chant】 What do you want to do in junior high school?</p> <p>②高校生に中学校生活の様子を聞いたり、質問したりする。</p> <p>③単元の見直しをもつ。</p> <p>④Sounds and Letters 名前読みの音①</p>
2 行事についての話の内容を聞き取り理解することができる【知】	<p>【中学校の行事について知ろう】 (C)</p> <p>Small Talk What club do you want to join?</p> <p>①【Let's sing】 My future dream</p> <p>②Word Link 学校行事</p> <p>③Let's try 1 ワードゲーム</p> <p>④【Let's Listen 1】登場人物のスピーチを聞いて、わかったことを口を書こう。</p> <p>⑤【Let's Read &amp; Write】 I want to join the volleyball team.</p>
3 得意なことについて伝え合い、コメントしたり共感したりすることができる【思】	<p>【自分の得意なことを伝え合おう】 (C)</p> <p>Small Talk What subject do you want to study in junior high school?</p> <p>①【Let's chant】</p> <p>②【Word Link】 動作など(1),教科</p> <p>③【Let's Read &amp; Write 3】 I'm good at running.</p> <p>④自分の得意なことを書き写す。</p>
4 楽しいな行事について伝えあい、コメントしたり共感したりすることができる【思】	<p>【楽しいな行事について伝え合おう。】 (G)</p> <p>Small Talk What club do you want to join?</p> <p>①【Let's try 2】楽しいな行事についてインタビューして、コメントする。</p> <p>Student A: What school event do you want to enjoy?</p> <p>Student B I want to enjoy.... How about you?</p> <p>SA: I want to enjoy....</p> <p>SB: Enjoy! / Me, too.など</p> <p>②【Sounds ad Letters】名前読みの音②</p>
5 部活動についての話の内容を聞き取り理解することができる【知】	<p>【中学校の部活動について知ろう】 (C)</p> <p>Small Talk What club do you want to join?</p> <p>①【Let's Chant】 What do you want to do in junior high school?</p> <p>②【Word link】部活動</p> <p>③【Let's Listen2】登場人物のスピーチを聞いて、わかった</p>

	ことを口を書く。
6 将来なりたい職業について考えることができる。【思】	【なりたい職業をについて考えよう】 (C) Small Talk What club do you want to join? ①【Word link】職業 ②自分のなりたい職業とその理由を考える。 ③【Let's read and write 4】自分のなりたい夢の職業を書き写す。
7 将来なりたい職業について伝え合うことができる。【知】	【なりたい職業をについて考えよう】 (C) Small Talk What club do you want to join? ①【Word link】職業 ②【Over the horizon】世界とつながる仕事について考えよう。 ③【Let's read and write 4】自分のなりたい夢の職業を書き写す。
8 入部したい部活について友だちと伝えあい、コメントしたり共感したりすることができる【思】	【入部したい部活動について伝え合おう】 (G) Small Talk What club do you want to join? ①【Let's try 3】入部したい部活動についてインタビューし、コメントをする。 Student A: What club do you want to join? Student B: I want to join.... How about you? SA: I want to join.... SB: Good luck! /Enjoy!/ Me, too.など ②【sounds and letters】
9 中学校生活への抱負で発表したいことをカードに書き写すことができる。【知】	【中学校への抱負を書き写そう。】 (C) Small Talk What school event do you want to enjoy? ①【Enjoy Communication】夢宣言カードに自分が発表したいことを書き写す。 ②相手にわかりやすく発表する準備をする。 ③【Sounds and letters】名前読み
10 中学校生活への抱負を相手にわかりやすく発表することができる【思】	【中学校生活に向けた思いを発表しよう】 (L) Small Talk What school event do you want to enjoy? ①高校生にもう一度きてもらい、プレゼンを聞いてもらう。 アドバイスや感想をもらう。 I want to join ( ). I like ( ). I can ( ). I want to enjoy ( ). I'm good at ( ). I want to be a ( ).
11 中学校でしたいことを書くことが	【中学校でしたいことを書こう】 (L)

できる【思】	Small Talk What school event do you want to enjoy? ①発表した内容をふりかえる。 ②中学校への抱負をまとめる。 ③【Sounds and letters】名前読み
12 友だちに中学校生活へ向けたメッセージを伝えることができる【学】	【友だちへメッセージを書こう】 (G) Small Talk* What school event do you want to enjoy? ①中学校生活へ向けてクラスメイトへ一言メッセージを書く。 ②1年間のGlobeの学習を振り返る。

## 単元指導計画 6年Globe10

単元名(時数)	「東川&日本っておもしろい!世界っておもしろい!~服」
時期	4月~3月 ・年間3時間
単元の目標	【学び】 ・体験を通して、様々な国の文化を尊重し、受容的な態度で接しようとする。(L・G)
言語材料	新出表現・語彙例
	既出表現・語彙例

各校で、適した目標・内容を選んで実施する。

時間の目標【知/思/学】	活動例(L/G/Cの内容)
1・2 東川の魅力や日本の着物について話を聞き、東川での暮らしに喜びを感じることができる。【学】	【東川&日本っておもしろい!】 (L) ①東川在住のゲストから、東川の魅力について話を聞く。 ②日本の着物について教えてもらう。 ③和服(ゆかた)を着てみる。 ④感想をもつ。
3 海外の国や地域について、民族衣装などの紹介を通し、その国の文化を尊重するとともに、ゲストへの感謝の気持ちをもつことができる。【学】	【世界っておもしろい】 (G) ①ALT や海外生活経験者などのゲストから、その国の魅力や日本との違いなどを、児童の実態に合わせてつたえてもらう。 *生活習慣・場所・国旗・言語・伝統行事等を映像や実物で。クイズ形式が楽しい。 *現地の言葉による絵本読み聞かせ。 ②その国の民族衣装を紹介してもらう。 ③感想をもつ。 *紹介してもらった国について、国名、国旗、写真、当日の学習の様子などをまとめ、年間を通して掲示する。

		学習期		
		中1【160】	中2【160】	中3【160】
		様々な人々の生活について知ることができる。	学習を通して、自分と照らし合わせて考えることができる。	世界の諸問題について自分の考えを持ち、発信したり行動することができる。
		「私」視点	「私たち」視点	「日本人として」視点
4月		<p>オリエンテーション Hi, English 小学校の振り返り、アルファベット <b>Globe0,1</b> I am Ellen Baker. / You are Ando Saki. / He is my friend.</p>	<p>オリエンテーション Globe 0 My Spring Vacation 春休み中の思い出についてスピーチをしよう ※ALT・CIRIに春休みの思い出を紹介する【G】</p>	<p>オリエンテーション <b>Globe0</b> 興味のある国について紹介しよう 【G】 地理 人口 面積 名物</p>
		<p><b>Globe1,2 世界のティーンエイジャー</b> Are you Ando Saki? / This is my pen. / Is that an amusement park? 【L】自分達の生活 【G】世界の子どもたちの生活、SDGs</p>	<p>Globe 1 世界の教育事情を知ろう  This pen was 150 yen last week./I was looking for my pencil case./You look happy. 【L】【G】世界の教育事情について考える</p>	<p>Globe1 日本人の良さを紹介しよう This painting is loved by many people./ Was this picture painted by the same person?/ This idea makes me happy. 【L】 日本文化 浮世絵 ゴッホ 建物 Globe Scene1 レストランでの会話 【L】 日本にある海外の文化をイメージする</p>
5月		<p><b>Globe Trial 1 場面に応じて会話をしよう</b> (ALT招集型)</p> <p><b>Globe 3 「日本の音楽(楽器)やスポーツを教えよう」</b> I like math. / Do you play the piano? / I do not play baseball. 【L】日本の代表的な音楽(楽器)やスポーツ 【L】英和・和英辞書の使い方 【G】諸外国の音楽(楽器)やスポーツ</p>	<p>Globe Scene1 日記を書こう</p> <p>Globe 2 世界の観光名所を知ろう  I am going to visit the U.K. next week./Show me your passport, please./People call it Big Ben.  ※海外の観光名所への旅行計画書を作り、英語で紹介する【G】</p>	<p>Globe Trial 1 レストランでの会話 ※5~6名のALTが面接官になって、食事の場面に合う、場面カードに応じた会話(やり取り)を行う</p>
		<p><b>Globe 4 リサイクル活動について</b> I want two lemons. / How many rabbits do they have? / Take a doggy bag. / Let's use it. 【L】東川町にあるも(グルメマップ等の利用)、自己紹介②(得意・不得意などの表現を入れる)、標識(あったら便利なものを作成する) 【G】諸外国のリサイクル方法 ※ALTIに自国の方法を伝えてもらう  前期AテストG~lobe4までの振り返り</p>	<p>Globe 3 自分の生き方を考える(Career Day)  I want to be a chef. I have many things to do.  ※東川の職業人を講師に招き、職業講話を行う 【L】 ※ALT方々から、学生時代に将来つきたかった職業とその理由を聞く ※自分の将来の夢について、4文以上の英文を作</p>	<p>Globe2 世界の水問題 世界で起きている水問題について調べたことをまとめ、英語で発表する。 I have lived in Japan for a month./He has lived in Japan for a month./How long have you known him?/The Amazon has been important for many years. 【G】アマゾンの環境問題→河川 熱帯雨林</p>
6月		<p><b>Globe Trial 2 買い物をしよう</b> Here's your change. / Is that all? 【G】各国のファストフード店で買い物(マクドナルド、スターバックスなど)</p>	<p>Globe Reading 1 The Carpenter's Gift ※外国の教科書を取り上げ、ALTが語り手になっ</p>	<p>Globe3 フェアトレード フェアトレードの背景にある、不平等の取引と貧困について学ぶ。 Have you ever heard of "fair trade"? / I have just looked at the prices. / Have you looked at the price yet? / I am surprised to hear that. 【G】フェアトレード 児童労働 貧困 ガーナ 【L】「美味しいチョコレートの真実」を通じて、</p>
		<p><b>Globe 5 日本食を紹介しよう</b> What is this? / The cury is delicious. / What do you have for breakfast? 【G】ALTの出身国にある食事(特に朝食)、外国人に人気のある日本食、インドのカレー文化 【L】日本人に人気のある日本食、和食 Globe Trial 3</p>	<p>Globe Trial 1 学校での生活や活動 ※5~6名のALTが面接官になって、日常会</p>	<p>Globe reading1 A Mother's Lullaby 【L】【G】第2次世界大戦 原爆 紛争について知る</p>
7月		<p><b>Globe 6 東川町のプロフェッショナルを紹介しよう</b> Haruki lives in Austraria. / Does Haruki live near a beach? / Haruki doesn't talk about animals. 【L】東川町のプロフェッショナルを知り、発信する(ALTへのプレゼンなど) 【G】オーストラリア(10月前半も兼ねる)  前期Bテスト~Globe 6までの振り返り</p>	<p>Globe 4 ホームステイ I have to speak English here./I will show you some pictures tomorrow./You must help your mother./You must not eat too much. ※家での決まりごとについて調3~4文程度の英文を作り、ALTIで紹介する【G】【L】 前期Bテスト~テストの振り返り Globe Scene4 電話の会話</p>	<p>Globe4 災害 災害について知り、災害や緊急時に自分ができることについて考える I know how to protect myself./It is necessary for us to prepare for disasters./I want you to pass on the memories. 【G】【L】 災害 緊急事態→東日本大震災、地震 津波、台風、土砂崩れから防災を学</p>
			<p>Globe 5 ユニバーサルデザイン If you are interested, we will send you a catalog./I think that baseball is interesting. When I sat in, I couldn't use it easily. ※東川町の福祉(介護)、ユニバーサルデザイ</p>	
8月				
9月				



# 単元指導計画 中学校 1 年 Hi, English! Globe0,1

単元名 (時数)	「ALT にクラスメイトを紹介しよう」(9 時間)	
時期	4 月	
単元の目標	<p>【知技】 アルファベットとフォニックスの音の違いを知ることができる (C) 自己紹介を英語で書くことができる。(C)</p> <p>【思判表】 自己紹介や他己紹介を通して、クラスメイトや ALT に伝えることができる (C)</p> <p>【学び】 聞き手を意識し、アイコンタクト・適切な声量・はきはき話すことを意識して伝えようとする。(C)</p>	
言語材料	新出表現・語彙例	Call me..., please. from,
	既出表現・語彙例	I' m... (小 1 G 1) You are... Are you ...? Yes, I am. / No, I' m not. I like... (小 2 G 1) He/ She is... 挨拶、月・曜日、教科名

※SEA, CIR, 高校 (3 年生) など

毎時間の目標 【知/思/学】	活動例 (L/G/C の内容)
1 色々な挨拶の仕方があることを知り、その受け答えができる【学】(教) P 4, 5, 8, 9	①朝・昼・夜の挨拶, 月や曜日、How are you?以外の言い方と受け答え方 (ALT), 国による違い (指導書 p40) ②ALT と Simon Says で Classroom English に慣れる
2 英語を書くための準備をしよう (アルファベット書き) ①【知】(教) P 1 2, 1 3, 1 6, 1 7	①Classroom English の復習をする。 ②アルファベットカルタなど、文字の読みを確認する。 ③ワークやノートを使って、線に沿って丁寧に書けるようにする。(大文字中心に)
3 英語を書くための準備をしよう (アルファベット書き) ②【知】(教) P 1 2, 1 3, 1 6, 1 7	①Classroom English の復習をする。 ②アルファベットカルタなど、文字の読みを確認する。 ③ワークやノートを使って、線に沿って丁寧に書けるようにする。(小文字中心に)
4 英単語を発音に気をつけて読めるようになろう (フォニックス)【知】(教) P 1 2, 1 3, 1 4, 1 5	①アルファベットの復習をする。(小文字中心に) ②いろいろな語彙を聞きながら、発音の仕組みを知る。
5 英語での会話を通して、自分のできることや好きなことを知る【思】(教) P 1 0, 1 1	【Small Talk】 ※聞いたことは日本語で書いてよい 小学校で行った質問から出していき、思い出させる。 1. What' s your name? I' m...Call me... 【2. What should I call you? (※英語圏では元々ニックネームで自己紹介をする人もいる, What' s your nickname?というとその人の名前が嫌いだと思われることもあるなど背景的なことを伝える)】 3. Where are you from? I' m from... 4. When is your birthday? It' s... 5. Can you...? 6. Do you play...? Do you like...?/ What...do you like?, What...do you play?
6 ALT にクラスメイトを紹介しよう①【学】(教) P 1 8, 1 9, 2 2, 2 3、	①相手の紹介を練習する。S/He is..., S/He is from..., Her/His birthday is..., S/He can..., S/He likes/plays...

24, 25, 26, 27	その後, ALT に紹介する。※日本語でメモをとる
7 ALT にクラスメイトを紹介しよう② 【学】(教) P18, 19	①S/He is..., S/He is from..., Her/His birthday is..., S/He can..., S/He likes/plays...
8 自己紹介や他己紹介で知った情報を英語で丁寧に書くことができる【知】 (教) P27, 28	①単語・固有名詞などを書く活動 例) Kenta, Ken, Hokkaido, Higashikawa, June the seventh, piano, kendo など
9 他己紹介で知った情報を英語で丁寧に書くことができる【知】(教) P27, 28	①単語・固有名詞などを書く活動 例) Kenta, Ken, Hokkaido, Higashikawa, June the seventh, piano, kendo など

## 単元指導計画 中学校1年 Globe 1, 2

単元名 (時数)	「世界のティーンエイジャー」(10時間)	
時期	5月	
単元の目標	<b>【知技】</b> 指示語や、簡単な動詞を用いて文を作ることができる。(L) <b>【思判表】</b> 世界のティーンエイジャーがどのような生活をしているかを知り、自分の考えを簡単な英語で表現することができる。(L) <b>【学び】</b> 世界にはいろいろな十代の子どもたちがいることを知ることができる。(G) SDGsについて知り、私たちができることを考えようとする。(L)	
言語材料	新出表現・語彙例	This /That / It is~. /
	既出表現・語彙例	be good at (小6 G 1) He / She is~. (小5 G 9)

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 小学校で学んだ <b>Globe</b> で世界の子どものことについて知っていることについて交流することができる。【学】	①小学校から今まで学習してきたことで自分のこと (I), 相手 (You) のことをたずねられるようになったね。 ②世界の同年代の子どもたちについて知って、自分の考えを言えるようになるろう。 ③小学校の <b>Globe</b> で調べたり学んだりした世界の子どものことについて、みんなで交流しよう。例) ノルウェー・カナダ・アメリカ・フィリピンの子どもについて
2 世界の子どもたちの姿を知り、現状を理解することができる【学】	①世界の子どもたちの様子について見てみよう。 図書室にある本を使用する (世界のともだちシリーズ)
3 世界の子どもになりきり、相手に質問する文を作ることができる【知】 教科書 P26,27	①Are you~? / Are you from ~? / Are you 形容詞?などの文をつくらることができる。
4 世界の子どもになりきり、質問されたことに答えることができる。【思】	①資料を再読し、なりきるために情報収集をする。 ②3時間目に作った質問をクラスメイトにして、なりきって答えることができる。
5 世界のこどもになりきり、その人について詳しく説明する文を書こう。【思】	①前時までの学習内容をふり返る (質問をする) ②自分が担当したこどもになりきり、自己紹介形式でその人について英語で書く。
6 人に紹介することができる。【知】 教科書 P30,31,34,35	①写真や資料を使い、自分が学習したティーンエイジャーを紹介する文をつくらることができる。This is~. He is ~. She is ~.
7 世界の子どもたちの日常をお互いに紹介することができる。【思】	①自分が調べたティーンエイジャーをクラスメイトに紹介することができる。また、聞いた内容をメモすることができる。
8 紹介された人物について、質問することができる。【思】 教科書 P.32,33	①質問してみる。Is this ~? Is that ~? Is he/she~?も入れてよい。

<p>9 SDGsについて理解し、わたしたちができることを考えることができる。 【知】</p>	<p>①JICA 藪さんのSDGsを考えるアクティビティ 今、世界で何がおこっているか？ 2030年までにどんな世界を目指しているのか？ CIRやALTで詳しい方に講話をしてもらおう。</p>
<p>10 世界の子どもたちについて、自分の考えを述べることができる。【思】</p>	<p>①世界のティーンエイジャーの生活について英語でまとめ、それに対してどう思うか考えを書くことができる。SDGsと関連して考えさせることができるとなおよい。 ②単元の振り返りをする</p>

# 単元指導計画 中学校 1 年 Globe Trial 1

単元名 (時数)	「場面に応じて会話をしよう」(1 時間)
時期	5 月末
単元の目標	<p>【知技】 質問されたことを正しく理解することができる。(G)</p> <p>【思判表】 質問に対して単語レベルで答えることができる。(L)</p> <p>【学び】 アイコンタクト、適切な声の大きさや笑顔に意識しながら、相手の質問に答えようとするすることができる。(C)</p>
言語材料	新出表現・語彙例
	既出表現・語彙例 Who is ~?(小 5 G 9)、He/ She is ~.(小 5 G 9)

※ナタリー含め 5 人以上の ALT、SEA

問題⑨【学級担任の先生 (1 年生向け)】

A : 面接員 (ALT) B : 生徒 (生徒)【準備】なし

導入	<p>A Come on in. Hello. I am/my name is - . Nice to meet you.</p> <p>B Hello. I am - . Nice to meet you, too.</p> <p>A Please take a seat. Can I have your stamp card, please?</p> <p>B Here you are.</p> <p>A Thank you. ・Small talk/self introduction. (30sec) ・Add a topic 1-9 here. Thank you. Now, let' s start the English Trial. Are you ready?</p> <p>B Yes, (I am)./OK/sure etc.</p> <p>A Let' s start/begin.</p>
	<p>A</p> <p>①英語で説明する場合 I am your English teacher from New Zealand. You are my student. We talk about your school life. Are you ready?</p> <p>②場面カードを渡す場合 OK. ○○-san. Please read the passage. (場面カードを渡す) This is our situation. OK? (分からないようであれば、Here is ~. You are ~.などと説明する (日本語も可))</p>

英 会 話	A1	Who is your home room teacher ( <i>tan-nin-no-sensei</i> )?
	B1	My home room teacher is Ms. Kato. / Ms. Kato is. など
	A2	Is he / she from Okinawa?
	B2	No, he / she isn' t.
	A3	Where is he / she from?
	B3	He / She is from Sapporo. など
	A4	Can he play basketball? など
	B4	Yes, he can. など

終 了	A	OK. Thank you. (評価する) The English Trial of this satellite is over now. (よい所を一つコメントする) Thank you very much ○○san. Good bye.
	B	Good bye. など

# 単元指導計画 中学校 1 年 Globe3

単元名 (時数)	「日本の音楽 (楽器) やスポーツを教えよう」(12時間)	
時期	5月末～6月末	
単元の目標	<b>【知技】</b> 語順を理解し、好きな音楽やスポーツを書くことができる。(L) 辞書の引き方と、辞書で用いられる記号などについて理解する。(L) <b>【思判表】</b> 自分の好きなことを伝えたり相手にたずねることができる。(C) インタビューで得た情報を理解し、簡単な英語で伝えることができる (G) <b>【学び】</b> 日本と諸外国の音楽とスポーツの比較を通し、伝統文化について考えることができる。(G)	
言語材料	新出表現・語彙例	play, like, want, teach, use, study
	既出表現・語彙例	My name is …. (小2G1) / I like …. (小2G1) / Do you …? / (小2G4)

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/C の内容)
1 日本の代表的な音楽 (楽器) やスポーツの話の聞いて理解することができる。【学】	①Do you know about…? Do you play…? Do you like…? (体育科や音楽科の協力を得ながら) 日本の音楽やスポーツについて (5～6個), クイズを交えていくつか話す。生徒はひとつ選んで、軽くまとめる。 ※ICT の活用
2 和英・英和辞書の使えるようになる。【知】(教) P.37,52,53	①日本の伝統音楽やスポーツを紹介するときに使えそうな未習単語を提示し、単語の調べ方やページの見方を説明する。
3 自分の好きな音楽 (楽器) やスポーツについてまとめ、話すことができる。【思】(教) P38、39	①自分の興味を持った音楽 (楽器) やスポーツについてまとめ、グループで話す。 I like …. It is Japanese music / sport. など
4 相手の好きな音楽 (楽器) やスポーツについて尋ねることができる。また、答えることができる。【思】(教) P40、41	①前時でまとめた情報をもとに、クラスメイトに尋ねる。 また、質問に適切に答えることができる。 Do you like Japanese sport? – Yes, I do. / No, I Don't など
5 相手の好きな音楽 (楽器) やスポーツについて尋ね方や答え方を書くことができる。【知】(教) P40、41	①3で行った活動の答えを参考に、自分が質問した内容や、何人のクラスメイトが何を好んでいるかなどの文を作る。 Many classmates like sumo. など
6 興味のある日本の代表的な音楽やスポーツについて、英文にすることができる。①【知】	①ペア活動で図書室にある本を参考にする。 ②必要情報をメモし、主語+動詞を意識した文をつくる。
7 興味のある日本の代表的な音楽やスポーツについて、英文にすることができる。②【知】	①ペア活動で英文づくりをする 例) Do you know…? Do you like…? Do you play…? Sumo is famous in Japan. Strong wrestler is called Yokozuna.

<p>8 日本の伝統的な音楽やスポーツについての英文を読み、伝統文化を知ろうとする。【学】</p>	<p>①生徒が作成した文を互いに読み、日本の伝統的な音楽やスポーツの概要を知る。</p>
<p>9 外国の音楽（楽器）やスポーツについて聞いて理解することができる。また Do you…?を用いて質問することができる。【学】</p>	<p>①日本語学校の生徒に自国の伝統的な音楽やスポーツを紹介してもらう。（屋台形式）</p>
<p>10 9で興味があつたものをより深く調べ、掲示物を作成する。【学】</p>	<p>①なぜその国で盛んなのか、どのように生活に根付いているのかなど、「なぜ、どのように」を追究する。</p>
<p>11 掲示物を使い、発表する。【学】 【知】</p>	<p>①Show and tell 形式。伝えるために必要なコミュニケーションスキルを意識させ、自分の調べた内容を伝える。</p>
<p>12 日本と諸外国の音楽やスポーツ知らなかったことや印象に残ったことをまとめることができる。【思】</p>	<p>①日本と諸外国の音楽やスポーツで知らなかったことや、特に印象に残ったものを、自分の言葉で書く。 ②この単元の振り返りをする。</p>

単元名 (時数)	「リサイクル活動について」(9時間)	
時期	6月～7月	
単元の目標	<p>【知技】名詞の複数形, How many～?の文とその答え方, Let's～.や命令文の形・意味・用法に関する知識を実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身につけている。(C)</p> <p>【思判表】リサイクル活動などの話を通して, 現状の問題や課題に気付くことができる (G)</p> <p>自分自身の得意なことや不得意なことなどを表現し, 自己紹介ができる。(L)</p> <p>【学び】リサイクル活動を通して, その地域の特徴を考えることができる (G)</p>	
言語材料	新出表現例	<p>I want two lemons. How many photo festivals do you have?</p> <p>Let's take pictures. Take a doggy bags.</p>
	既出表現例	<p>How many (apples)? (小3G3) Ten (apples). (小1G7・小3G3)</p> <p>Let's play cards. (小4G2) Go straight. (小4G8)</p>

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/C の内容)
1 東川町の地図を使って, 東川町にあるものの数を尋ねたり答えることができる。【知】	①旭川市や北海道の観光地などの例を提示する。その後, グループで地図を読み取り, 東川町に関わる質問を作り, クラスメイトに聞きあう。
2 東川町にあると良いものを考えよう。【思】教科書P46, 47	①教科書本文を読み, 一般動詞 want の使い方を理解する。 ②よりよい東川町になるために, どのような施設や制度があるとよいか考え, クラスメイトと意見交換をする。
3 ALT の出身地のリサイクル活動についての話を理解することができる。【学】	①ALT の先生の出身国のリサイクル活動について尋ねよう How many events do you have? We have ○○ events.
4 諸外国のリサイクルについて調べ, 東川との違いに気づくことができる。【学】 (教) P.48, 49	①ICT を活用して何カ国かのリサイクル方法を知る。 ②情報収集を行い, 簡単な英語にする。 ③クラスメイト同士でのインタビュー活動をし, 様々な国の方法を知る。 How many types of recycling do you have in? - I have about 5.
5 4 で調べた内容を共有し, 自分達の地域で取り入れるならどの方法が良いかを考えることができる【思】	①前時の内容を確認する。 ②できるだけ英単語を用いて理由も説明する。(メモを活用して伝えることができる。) We want a Brazilian way. We want a Swedish way.
6 英語の掲示や標識の意味を理解することができる。【知】(教) P.50,51	①ALT の先生の英語の掲示や標識についての英語を聞いて, その意味を理解しよう。(C例) Recycle Here. / Rubbish / Watch your step.など
7 ALT の支援を受けながら, 英語で掲示や標識を作ろう【思】	①実際に使われている標識を提示してもらい, 意味を考える。 ②日本との比較をし, 相違点を見つける。 ③英語の掲示や標識をつくる。 例) Be quiet. watch your head. Let's go together.

8 ALTやSEAの方々の自己紹介を聞いて、内容を理解しよう【知】	①様々な自己紹介を聞き、内容を聞き取る。 ②自己紹介の効果的な方法を見つける。 例) Hello. My name is ○○. My favorite subject is～. I like ○○.
9 自分自身の得意なことや不得意なことなどを表現し、自己紹介ができる。【思】	①既習文法を用いて、Globe0,1で行った自己紹介に工夫を加え、表現豊かにしたものを行う。 ②単元の振り返りを行う。

## 単元指導計画 中学校1年 Globe Trial 2

単元名 (時数)	「買い物をしよう」(1時間)	
時期	7月末	
単元の目標	<b>【知技】</b> 買い物に必要な表現を理解する。(C) <b>【思判表】</b> 店でほしいものを注文したり、支払いのやり取りをしたりすることができる。(C) <b>【学び】</b> 相手に伝わりやすくなるような話し方を工夫し、コミュニケーションを図ろうとする(C)	
言語材料	新出表現・語彙例	Here's your change. / Is that all? / (Can I have~?)
	既出表現・語彙例	May I help you? / Here you are. (小1G4)

毎時間の目標【知/思/学】	活動例(L/G/Cの内容)
1 お店での注文や支払のやりとりをしよう。【思】	①教科書P.46,47を参考に、会話の流れを理解する。 ②海外旅行先にもあるお店(ファストフード店など)の設定で、注文と支払のやり取りをする。

## 単元指導計画 中1 Globe 5

単元名 (時数)	「日本食を紹介しよう」(9時間)
----------	------------------

時期	7月～8月	
単元の目標	<p>【知技】疑問詞 <b>What</b> を使った疑問文とその答え方、ものの性質や状態などについて書いたり、話したりすることができる。(C)</p> <p>【思判表】世界の食文化についての話から、日本食の良さや特徴に気付くことができる (G)</p> <p>日本食について簡単な英文で説明することができる。(L)</p> <p>【学び】世界の食文化を通して、和食の良さや特徴を考えることができる (G)</p>	
言語材料	新出表現例	<p>What is this? It's a ….</p> <p>The recipe is not difficult for curry. What do you have for breakfast?</p>
	既出表現例	What's this? (小1G2) It's a recipe for curry. ( ) What do you have …? (小3G5)

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/C の内容)
1 ALT や SEA に母国の伝統的な食事の話を書いて理解することができる【学】	<p>①ALT と J T E が新出文法事項を使った会話をしながら、母国の伝統的な料理についての話を展開していく。</p> <p>例) 料理の写真を見せて、What's this?—It is….</p> <p>It is 特徴～.</p> <p>What food do you like in ～?—I like….</p> <p>Do you try it ?— など、伝統的な料理の理解につながるような話をする。(L)</p>
2 外国人に人気のある日本食や日本人に人気のある日本食を知ることができる。【学】	<p>①様々な国にある日本食の種類や、アレンジされたメニューを知る。</p> <p>②日本人にとっても人気のある日本食について調べる。</p> <p>※ICT の活用</p>
3 外国人に紹介したい和食について、英語を使って書くことができる【知】 (教) P60, 61	<p>①教科書本文を参考に、主語+be 動詞+形容詞の表現を知る。</p> <p>②前時までに出てきた料理を、Do you know～? What's this? It is a …..It is 形容詞～.などの文を使い、自分の言葉で文を書くことができる。</p> <p>③外国人に紹介したい日本食の写真を見つける。</p> <p>※ICT の活用※ワークを使う</p>
4 外国人に紹介したい和食について英語表現を使って説明できる。【思】	<p>①前時に見つけた写真の料理にまつわる説明文をつくる。</p> <p>※グループ内発表</p>
5 疑問詞 <b>What</b> を使った疑問文とその答え方を理解し、書くことができる。【知】 (教) P.58,59	<p>①What's this? It is ～.を使って表現する。</p> <p>②色々な表現に慣れる。</p>
6 疑問詞 <b>What</b> を使った一般動詞の疑問文とその答え方を理解し、書くことができる。【知】 教科書 P.62,63	<p>①教科書本文を使い、疑問詞 <b>what</b> の質問を知る。</p> <p>②What do you have for breakfast ? I have toast and milk. など色々な表現に慣れる。</p>
7 様々な国の朝食について説明すること	①ALT や SEA、CIR の出身国の朝食を知り、それについてま

とができる。【思】	とまりのある文を書くことができる。
8 この単元で既習した内容を使って、ALTやSEAへの質問を考えることができる。【知】	①食についての質問を作る。 例) What food is famous in your country? It is ○○. What do you have for breakfast in your country ? ※ワークブック等を使って、練習を行う。
9 ALTやSEAの人たちに英語で質問をすることを通して、どのような食文化なのかを聞くことができる。【知】	①ALT/SEA に自己紹介をしてもらう。(好きな日本食や食べられないものなどを伝えてもらう) ②英語での質問に答えてもらう。もし、ALTやSEAが生徒へ質問したいことがあれば、してもらう。 ※ワークブック等を使って、練習を行う。
10 世界の食文化や和食の良さや特徴を考えることができる。【学】	①前時のメモをいかし、初めて知ったことをグループで共有する。 ②この単元の振り返りをする。

### 単元指導計画 中学校1年 Globe Trial 3

単元名 (時数)	「体調をたずねたり、伝えたりしよう」(2時間)	
時期	8月末	
単元の目標	【知技】自分の体調を伝える症状や、たずねるフレーズを理解する。(C) 【思判表】相手に体調をたずねたり、自分の体調を説明することができる。(C) 【学び】相手の体調を気にかけて、症状にふさわしい対応をしようとする。(C)	
言語材料	新出表現・語彙例	What's wrong? / What's the matter? / Go home and take a rest.
	既出表現・語彙例	

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/C の内容)
1 体調を伝えるフレーズを理解しよう。【知】	①ピクチャーカードを用いて、症状を伝える単語を知る。 ②教科書 P.64,65 を読み、たずね方や体調を伝えるフレーズを知る。(L)
2 相手に体調をたずね、症状にふさわしい対応をすることができる。【思】【学】	①前時の単語やフレーズの復習。 ②場面カードを使い、生徒同士でやりとりをする。

### 単元指導計画 中1 Globe 6

単元名 (時数)	「東川町の職業人を紹介しよう」(11時間)
----------	-----------------------

時期	9月～9月下旬
単元の目標	<p>【知技】 三人称現在形を用いて、人を紹介する文をつくることができる。(C)</p> <p>【思判表】 東川町の職業人をクラスメイトやALTにポスターを用いて伝えあうことができる。(C)</p> <p>【学び】 地元で活躍している人を知り、東川の魅力を考えることができる。(L)</p>
言語材料	<p>新出表現・語彙例</p> <p>brother, sister, live(s), university, there, speak(s), well, sometimes, teach(es), Japanese, look at, does, near, beach(es), has, beautiful, weekend(s), run(s), swim(s), surf(s), his, on weekends, does not, animal(s), kangaroo(s), come, into, backyard, house, draw(s), tree(s) talk, come into, cereal, fruit, milk, orange juice, rice, toast</p>
	既出表現・語彙例

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 地元で活躍している人を知り、東川の魅力を考える【学】	<p>①「東川町の職業人」の冊子から数名抜粋し、仕事や東川の魅力をどう感じているかを知る。</p> <p>②自分自身が東川に対してどのように魅力を感じているかを考える。</p> <p>③東川町の職業人を世界に発信することを伝える。</p>
2 三単現を知り、人を紹介する文を書くことができる。【知】(教) P.6 6, 6 7	<p>①教科書本文を使い、三単現を理解する。</p> <p>②人を紹介する文を書く。 (クラスメイト、ALT、担任の先生など)</p>
3 三人称単数現在形を用いて、紹介された人物について、質問することができる。【思】(教) P.6 8, 6 9	<p>①教科書本文を使い、質問の仕方を知る。Does he /she? ※疑問詞(既習内容をメインに)を使用した質問にも触れる</p> <p>②来校してくれる職業人(個人)について質問を考える。また、冊子に書いてある情報で答え合わせをする</p>
4 東川の職業人に聞きたい質問をつくることができる。①【思】	<p>①職業人に聞きたい質問を考える。 (例:プロフィールに関わること、仕事、東川の魅力など)</p> <p>②ALT/CIR が同席するので、その方たちにも伝わるように英語で質問をつくる。</p>
5 東川の職業人に聞きたい質問をつくることができる。②【思】	<p>①職業人に聞きたい質問を考える。 (例:プロフィールに関わること、仕事、東川の魅力など)</p> <p>②ALT/CIR が同席するので、その方たちにも伝わるように英語で質問をつくる。</p>
6 東川町の職業人にインタビューしよう【思】	<p>①職業人を呼ぶ。</p> <p>②グループに1名ALT/CIRなどの先生に入ってもらう</p> <p>③前時に作った質問をする。その際に、同時通訳でALT/CIRにも伝える。(できる限り)</p> <p>※職業人には日本語対応のみ</p>
7 三単現の否定文の作り方を理解し、	①教科書本文を使い、否定文の作りを理解する。

文をつくることができる。【知】【思】 (教) P.70, 71	②インタビューした内容の中にある、否定文に関わるものを英文で書く。
8 インタビューした内容を英語でまとめよう。【思】	①グループ内で担当を決め、必要な情報をまとめる。 ※ポスターなので簡条書きが望ましい ②英語でまとめる
9 インタビューした内容を英語でまとめ、ポスターを作ろう①【思】	①英語でまとめる。 ②まとめた内容をポスター用紙に書いていく。
10 インタビューした内容を英語でまとめよう。②【思】	①英語でまとめる。 ②まとめた内容をポスター用紙に書いていく。
11 ALT や CIR を呼び、東川町の職業人を世界に発信することができる。【思】	①ゲストを呼ぶ。 ②ゲストとクラスメイトにポスターを使い、担当したところを発表する。 ③この単元の振り返りをする ※日本語学校で掲示してもらおうなどできるとよりよい

## 単元指導計画 中学校 1 年 Globe Trial 4

単元名 (時数)	「電話の会話」(2 時間)	
時期	9 月下旬	
単元の目標	【知技】 電話での会話に特有な表現を身に着けている。(C) 【思判表】 電話で、相手を招待したり、誘ったりする対話をするすることができる。(C) 【学び】 積極的に電話の会話をしている。(L)	
言語材料	新出表現・語彙例	free, then, busy, How about~?
	既出表現・語彙例	

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/C の内容)
1 電話での会話に必要な特有表現を身につけている【知】(教) P.72,73	教科書本文を参考にしてロールプレーをする。
2 電話で相手を招待し、それに返答することができる。【思】	ペアや3人グループを作り、シチュエーションの書いたカードを引く。それに合わせてお互いに返答する。

## 単元指導計画 中学校 1 年 Globe7

単元名 (時数)	「世界の学校生活」(19 時間)
時期	10 月～10 月下旬
単元の目標	【知技】 様々な疑問詞を用いた疑問文を使い、質疑応答の仕方を理解している。(L)

		<p>【思判表】 様々な国の学校生活を、クラスメイトにわかりやすく、まとまりのある文で伝えることができる。(C)</p> <p>感謝や目的に合わせてカードを書くことができる。(C)</p> <p>【学び】 ALT や SEA の人達の学校生活の話を通して、自分達の国の学校生活との違いや良さを考えることができる。(G)</p>
言語材料	新出表現・語彙例	Which〜? ファミリーツリー(daughter, son, など) or, of course.
	既出表現・語彙例	Who〜 (小5G9), What time〜? (小2G3・小5G4) 季節 (小1G2/5/7/8・小6G4)

毎時間の目標【知/思/学】	活動例(L/G/Cの内容)
1 ブラジルの文化や学校生活について理解することができる。【学】	ALT と英語科が新出文法事項を駆使した英会話をしながらブラジルの国の理解へつながる話を展開していく。 例) 集合写真を見せて、Who's this?—She is… What time is it in Brazil? —It's… What language do people in Brazil speak?—They… Which season is it now, fall or spring? など
2 世界や日本の有名人について英語表現を使ってたずねることができる。【思】(教) P76, 77	Do you know〜? Who's〜? S/He is a …..His / Her ~ is…./その人にまつわる何か説明を加える。※ICTの活用 例) Do you know <u>Justin Bieber</u> ? Who's <u>Justin</u> ? He is a <u>famous singer</u> . <u>His famous song is</u> “What do you mean?”
3 世界や日本の有名人について英語表現を使って書くことができる。【思】	Do you know〜? Who's〜? S/He is a ….. His / Her ~ is…./その人にまつわる何か説明を加える。 例) Do you know <u>Justin Bieber</u> ? Who's <u>Justin</u> ? He is a <u>famous singer</u> . <u>His famous song is</u> “What do you mean?”
4 時刻や気候、季節について英語表現を使ってやりとりができる。【思】(教) P78, 79	・教科書を使いながら、What time〜? It's…の表現を使ったアクティビティをする。(p.m./a.m.、in the morning/afternoon など様々な答え方があることを理解する)
5 時刻や気候、季節について英語表現を使って、書くことができる。【知】	What time ~? It's…の表現を書く。色々な言い方に慣れる。
6 ALT に出身国で話されている言語について聞き、理解する。【知】	テーマ: What language do people <u>in Australia</u> speak? それについて、ALT が自国の話をする。 先生が話された内容について Which〜?を使って、生徒に質問する。特に、Which <b>does</b> 〜?の表現に慣れさせる。
7 どれ(What), どちら(Which)という表現に慣れ、受け答えが書けるようになる。【知】(教) P80, 81	季節や様々な場所などについてお互いに情報交換をする。そして、自分自身のことやインタビューで得た内容を書く。
8 いままで既習した内容を使って、インタビューを考えることができる。【思】	グループ活動 What time is it in…….? —It's… What language do people in ….. speak?—They… Which language do you speak in ……….?—

	Do you have summer time?— 最後に、全体で各班で質問したい内容をとりまとめ、次回に備える。	など
9 ゲスト（日本語学校）との質疑応答をとして、それぞれのゲストの出身国の学校についてしることができる。【学】	基礎情報を話してもらい。その後、生徒達の英語での質問に答えてもらい。もし、ゲストが生徒へ質問したいことがあれば、してもらい。	
10 ゲスト（ALT,CIR,SEA など）に英語で質問をすることを通して、どのような国なのか色々な情報を聞くことができる。【思】	基礎情報を話してもらい。その後、生徒達の英語での質問に答えてもらい。もし、ゲストが生徒へ質問したいことがあれば、してもらい。	
11 ゲストからの情報をまとめる① 【思】（教）P.90, 91	①教科書本文を使い、まとめ方を知る。 ②ゲストから聞いた情報をもとに、学校生活について項目や時系列毎にまとめる。 ③質問内容や、その答えを英語で書き、レポートにする。	
12 ゲストからの情報をまとめる② 【思】（教）P.90、91	質問内容や、答えを英語で書き、簡単なレポートにする。	
13 ALT の出身国で行われるスポーツをクラスメイトとすることができる。【学】	オセアニア圏で人気のあるスポーツを実際に行う。簡単な英語でのルール説明をし、生徒同士がプレー中に使うかけ声を確認する。	
14 ALT の出身国で行われるスポーツをクラスメイトとすることができる。【学】	ルールやプレー中のかけ声の確認や、作戦を立てる。	
15、16 学年でタッチラグビーをし、異文化に親しむ。【学】	それぞれのクラスで練習したことを実践する。その際に、ALT、CIR、SEA に来てもらい、交流できるとよい。	
17 理想の学校生活を考え、書くことができる【思】	①学んできた様々な国の学校生活をもとに、自分の理想とする学校生活を英語で書くことができる。 ②単元の振り返りを行う。	
18 グリーティングカードを書くことができる。【思】P.82, 83,	教科書を参考にしながら、日本語と英語でのカードの書き方の違いをみつけ、作成することができる。	
19 グリーティングカードを書くことができる。【思】	ゲストに Thank you カードを書く。	

## 単元指導計画 中学校1年 Globe8

単元名（時数）	「海外の方におすすめする日本の本を紹介しよう」（10時間）
時期	11～11月末
単元の目標	【知技】 場所を表す語句や人称代名詞を用いて、本の内容を簡単な英語で要約し、伝えることができる。（L） 【思判表】 日本に住む外国人におすすめする本をまとまりのある英語で伝え、

		<p>質問に対して答えることができる (C)</p> <p>聞き手を意識して、より分かりやすくなるように発表の仕方を工夫することができる。(G)</p> <p><b>【学び】</b> 話題に上がったことに対して、積極的に対話を続けようとすることができる。(C)</p> <p>本を通して、イギリスと日本の文化の違いを考えることができる。(G)</p>
言語材料	新出表現・語彙例	前置詞 (by, under)、人称代名詞
	既出表現・語彙例	Where is~? (小5G7)

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/C の内容)
1 イギリスの児童文学について考え、イギリス文化を知ろうとする。【学】	<p>①イギリスのイメージを聞く。</p> <p>②イギリスで作られた文学を確認する。</p> <p>③湖水地方の話 (ガーデニング、公園、フットパス) とピーターラビット読み聞かせ(Natalie)</p> <p>Do you know about...? Do you know this book? Where's...?などこれから習う表現を入れて話す。(G)</p>
2 どこにあるか尋ねたり、答えたりすることができる【思】(教) P84、85	<p>①教科書本文を使い、疑問詞 where の使い方を理解する。 また、いくつかの場所を表す前置詞を伝える。</p> <p>②ピーターラビットやくまのプーさんの登場動物を使って、Where's~?とその受け答えをしていく。It's by the tree. など。(C)</p>
3 イギリスの自然保護について考えることができる【学】	<p>①前時の復習をする。</p> <p>②ピーターラビットから見える湖水地方の自然と環境保全に目を向ける (G)</p>
4 イギリスの自然保護について考えることができる。【学】	<p>①イギリスの環境保全の取り組みと日本を比較し、日常生活から自分達ができることについて考える。(L)</p> <p>※ICT や図書室の活用</p>
5 誰のものかを尋ねたり、答えたりすることができる【思】(教) P86、87	<p>①教科書本文を使い、疑問詞 Whose の使い方を理解する。</p> <p>②本の登場人物や図書室にて私物の本など、掲示物のプリントなどを活用する (実際の場面に近い形で) ※生徒、先生、ALT の物で</p> <p>Whose 名詞 is that? It's mine! (C)</p>
6 人称代名詞を表す語句を使って、本の内容を簡単に要約しよう。【知】(教) P88、89	<p>①教科書本文を読み、人称代名詞の使い方を理解する。</p> <p>②既習の教科書本文の内容や、前時まで使った児童文学を使い、Unit ごとの内容を要約する。</p>
7 人称代名詞を表す語句を使って、本の内容を簡単に要約しよう。【知】	<p>①人称代名詞の使い方を復習する。</p> <p>②海外の方におすすめの本を紹介するために必要な表現をしる。(C)</p>

	Do you know this book? It's a story of.... The writer is .....Do you know about her/him?
8 人称代名詞を表す語句を使って、本の内容を簡単に要約しよう。【知】	①人称代名詞の使い方の復習をする。 ②国語の授業で作ったポップを参考に、本の内容を再精査してわかりやすく英文にする。(L)
9 場所や人称代名詞を表す語句を使って、本の内容を簡単に要約しよう。【知】	①主語を明確にし、要約文を作る。(L) Main character is . . . . He / She likes . . . .
10 日本に住む外国人におすすめする本を英語で伝え、積極的に対話を続けようとするこことができる。【学】	①おすすめする本をゲストに一人ずつ発表していく。質問されたことに答えることができ、対話を続けようとするこことができる (C) ②この単元の振り返りをする。

## 単元指導計画 中1 Globe 9

単元名 (時数)	「世界の伝統芸能」(8時間)
時期	11月末～12月
単元の目標	【知技】現在進行形を使った文を話したり、たずねたりすることができる。(C) 【思判表】世界のお祭りを知り、それぞれの国にある伝統芸能をクラスメイトに伝えることができる。(C) 【学び】ALTやSEAの人たちの国にある伝統芸能を知り、日本との違いや

		良さを考えることができる (G)
言語材料	新出表現例	He is eating lunch. What are you doing? Are you listening to music? Don't ask anyone. Be quiet.
	既出表現例	Don't ask anyone. (小4 G 2) Be quiet. (小4 G 2)

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/C の内容)
1 ALT や SEA から伝統芸能(祭りも含む)の話を(動画や写真を交えて)聞いて理解することができる【学】	①ALT が写真や動画を交えて、新出文法事項を含む文を使って、自分の中学校生活についての話を展開していく。 例) 伝統芸能の動画を見せて、What am I doing? What are they doing? —You are dancing….. They are eating moon cakes. など、日本のお祭りとの違いがわかる話をする。(L)
2 ALT が提示する外国の伝統芸能の写真や動画を見て、何をしているところか英語を使って話したり、たずねたりすることができる【知】(教) P.96,97	①教科書本文を使い、現在進行形で質問する仕方を理解する。※ICT の活用 Are they eating lunch? What are they doing? They are eating moon cakes. ②前時に見せた動画や写真を用いて、生徒の言葉で表現させる。
3 J T E が提示する日本の伝統芸能の写真や動画を見て、何をしているところか英語を使ってALT に説明することができる【知】(教) P.94,95	①教科書本文を使い、現在進行形の表現を理解する。 ②日本の伝統芸能を理解する。 They are dancing at Odori in Sapporo. They have Yosakoi Festival. ③その動作にまつわる説明を加える。 ※ICT の活用
4 Unit 4 の既習事項の確認 英語の掲示や標識の意味を理解することができる。【知】(教) P.98~99	①伝統芸能を鑑賞するときのマナーなどを考える。 ②その際の注意事項や、日常生活の中にある英語の掲示や標識についての英語を聞いて、その意味を理解する。(C) 例) Watch your step. Wash your hands.
5 自分たちがしていることや、相手が何をしているのかをしないことをたずねたり、書くことができる。【知】	①現在進行形の使い方を復習する。 ②What are you doing? We are ~ing.を使って表現する。 色々な表現に慣れる。※ワークブック等で理解を深める
6 ALT や SEA の方々に伝統芸能について会話を行う①【学】	①ゲストを招き、各国の伝統芸能を動画や写真を用いて教えてもらう。
7 ALT や SEA の方々と伝統芸能について会話を行う②【学】	②質問をして、詳しく知る。 What are you doing? We are ~ing.を使って表現する。 ③学習した内容を簡単にメモする。
8 興味を持った伝統芸能についてクラスメイトに紹介する。【思】	①前時のメモを使い、英語クラスメイトと情報交換をする。 ②自分にとって印象に残った伝統芸能について感想をまと

	まりのある英語で書く。 ③単元の振り返りをする。
--	-----------------------------

## 単元指導計画 中学校 1 年 Globe Trial 5

単元名 (時数)	「道案内をしよう」(3時間)
時期	1 2 月末
単元の目標	<b>【知技】</b> 質問されたことを正しく理解することができる。(G) <b>【思判表】</b> 目的地にたどり着くような指示をまとまりのある英語で伝えることができる。(L) <b>【学び】</b> アイコンタクト、適切な声の大きさや笑顔に意識しながら、相手の質

		問に答えようとすることができる。(C)
言語材料	新出表現・語彙例	How can I get to …? / Please tell me the way to ….
	既出表現・語彙例	I'm looking for… / Go down … / Turn left / right at… (小5 G 5)

※ナタリー含め5人以上のALT、SEA

## Globe Trial 4 : Exploring Higashikawa

A	Come on in. Hello. I am/my name is - . Nice to meet you.
B	Hello. I am - . Nice to meet you, too.
A	Please take a seat. Can I have your stamp card, please?
B	Here you are.
A	Thank you. • Small talk/self introduction. (30sec) • Add a topic 1-9 here. Thank you. Now, let' s start the English Trial. Are you ready?
B	Yes, (I am)./OK/sure etc.
A	Let' s start/begin.

A	<b>Hello how are you?</b>
B	I' m fine, thank you.
A	<b>I am new here in Higashikawa. I don' t know this town. I want to see some nature. Where can I go?</b>
B	Ah, I see. I know a lot about Higashikawa. You can go to Mt. Asahidake. There is a ropeway there.
A	<b>Oh how can I get to the ropeway?</b>
B	You can take the X bus from Michi no Eki/Michikusan.
A	<b>Really that sounds convenient. How long does it take?</b>
B	It takes (about/around) 30 min.
A	<b>Okay, and how much does it cost?</b>
B	It costs X.
A	<b>I see, thank you. That' s all for now. Thank you. Goodbye.</b>
B	Goodbye.

毎時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
1 ALT/ CIR /SEA からの聞かれた目的地にたどり着くような指示をまとまりのある英語で伝えることができる。【思】	①上記の内容を面接形式で行う。
2 道案内で使う表現を理解することができる。【知】 P.100, 101	①教科書本文を使い、道案内で使う表現を理解することができる。 ②前時に聞かれた内容に対して、まとまりのある英語で書くことができる。
3 場面カードを用いて、相手に道案内をすることができる。【思】	①教科書本文の復習をする。 ②場面カードを用いて、相手が目的地にたどり着くように指示することができる。

## 単元指導計画 中1 Globe10

単元名（時数）	「いろいろな観光地や文化」（12時間）
時期	12月～2月上旬
単元の目標	【知技】 できること，できないことを言ったりたずね合うことができる（C） 【思判表】 外国の観光地などの文化についてインタビューしたり，発表すること

		<p>ができる (G)</p> <p>北海道や東川でできることを知り、日本に来ている外国人に伝えることができる。(C)</p> <p>【学び】北海道や東川でできることを知り、ALT や CIR に伝えようとする。(C)</p> <p>身近な観光地や文化を知ろうとする。(L)</p>
言語材料	新出表現・語彙例	one of~/ on the way / between A and B / a lot of~/ What ~!(感嘆文)
	既出表現・語彙例	can 季節 You can see/eat/buy/enjoy/go to/visit (小6 G 3)

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/C の内容)
1 ALT や SEA に母国でできること・できないことの話聞いて【学】	<p>①ALT や SEA, CIR の先生に外国でできること・できないことの紹介をしてもらう。(G)</p> <p>②日本と外国の違い→できる or できない</p> <p>③教科書 P.107～</p>
2 できることを述べる【知】(教) P106～107	<p>①ALT や SEA に聞いた話を参考に、日本でできることを考える。</p> <p>②個人活動からグループ活動へ発展させる。</p>
3 できるかどうかたずねることができる【知】(教) P108～109	①本文を参考に質疑応答する。内容は、2時間目で行った日本でできること。
4 できることを読んだり書いたりすることができる【知】	①2, 3時間目で行った内容を書く。ワークブックなど
5 いつできるか読んで理解することができる【知】(教) P110～111	<p>①教科書の本文を読む。</p> <p>②東川に関わる文を読み、身の回りの観光がいつできるかを読み取る。</p>
6 ALT や SEA の母国の観光地やイベントについて時期や内容を尋ねることができる【思】	<p>①When can you see ～の導入 (C) J E Tメンバー呼ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ALT の先生に母国の観光地や行事を教えてもらおう。</li> <li>・単語の導入 northern light, dog race など</li> <li>・教室の四方の壁に各国の観光地やイベントの写真を貼る</li> </ul> <p>②When can you see ～で、いつ見れるか ALT の先生にたずねよう。</p> <p>オーロラはいつ見れるの? (ノルウェー)</p> <p>When can you see (the northern light) ?</p> <p>犬ぞりレースはいつ見れるの? (カナダ)</p> <p>When can you see (the dog race) ?</p> <p>ワークシートに季節や時期を記入する。</p>
7 聞いた情報を Q&A 形式でまとめることができる【思】	<p>①前時で得た情報をまとめる。</p> <p>②ワークブック</p>
8 北海道の観光地を調べ、その土地でしかできない特別なイベントを知る	①北海道の観光地や、そこでしかできないことを調べる。(図書室や ICT 活用)

【学】	②メモをとる。
9 調べた情報をもとに、ポスターを作成することができる。①【思】 (教) P.90, 91	①教科書本文の書き方やまとめ方を知る。 ②グループごとにポスターを作ろう (G)
10 調べた情報をもとに、ポスターを作成することができる。②【思】	質問した情報を元に You can see the festival in August.
11 調べた情報をもとに、ポスターを作成することができる。③【思】	You can enjoy/eat~.
12 各グループのポスターを読み取り、身近な観光地や文化を知ろうとする【学】	① グループで作成したポスターの情報を読み取る。 ② 興味をもったポスターに投票する。 ③ この単元の振り返り

## 単元指導計画 中1 Globe 11

単元名 (時数)	「1年間の思い出をスピーチしよう」(9時間)
時期	2月上旬～3月
単元の目標	【知技】過去を表す文を使ったスピーチ文を書いたり、話したりすることができる。(C)

		<p>【思判表】1年間の行事やできごとについて、クラスメイトやALTに伝え合い、互いの考えを理解することができる。(C)</p> <p>【学び】1年を振り返って、自分の考えや気持ちを英語で表現しようとするすることができる(L)</p>
言語材料	新出表現例	過去形の規則変化、不規則変化 came, went, said, got, found, ate, swam, did, read, wrote, had など
	既出表現例	過去形の規則変化 enjoyed, 不規則変化 went, ate, saw, 動詞の過去形 was (小6G4)

毎時間の目標【知/思/学】	活動例(L/G/Cの内容)
<p>1 ALTから、東川町での1年間を振り返って、四季に合わせてどんなことをしてきたのか話を聞いて理解することができる</p> <p>【学】</p>	<p>①ALTが新出文法事項を使った会話をしながら、1年間のできごとについての話を展開していく。</p> <p>②JTEはその話を聞いて、詳しく英語で質問する。</p> <p>例) I tried snowboarding.</p>
<p>2 1年間の思い出をスピーチしよう</p> <p>1年間の行事やできごとの中から、自分がスピーチする題材を選ぶ【知】</p> <p>(教) P.126, 127</p>	<p>①何の話題を話すのかを考え、英語表現を考える。</p> <p>・ school festival, a sport day, choral festival</p> <p>例) We had our sports day in June.</p>
<p>3 1年間のできごとや行事を振り返って話したい内容について、英語を使って書くことができる①【知】</p> <p>(教) P.116, 117</p>	<p>①教科書本文を読み、過去形の規則変化について知る。</p> <p>②自分の選んだテーマに合うように時系列でまとめていく。(どうしても</p>
<p>4 1年間のできごとや行事を振り返って話したい内容について、英語を使って書くことができる②【知】</p> <p>(教) P.118, 119</p>	<p>①教科書本文を読み、過去形の不規則動詞について知る。</p> <p>②テーマの内容を詳細にまとめる。</p> <p>その際に、自分以外の人物や、会話文があるなどの表現が豊かになるとより良い。</p>
<p>5 1年間のできごとや行事を振り返って話したい内容について、英語を使って書くことができる③【知】</p> <p>(教) P.120, 121</p>	<p>①教科書本文を読み、質問文や否定文の使用方法を知る。</p> <p>②読み手に伝わりやすい文にするために、順序立てて原稿を書く。その際に、本文の内容を参考にすると分かりやすい。</p> <p>※はじめの挨拶などは変更する</p>
<p>6 スピーチ原稿の清書をし、構成することができる。【知】</p>	<p>①前時までの内容を、聞き手を意識しながら構成をし、清書する。</p>
<p>7 スピーチ後にたずねたいと思う疑問文とその答え方を理解し、書くことができる。【知】(教) P.124,125</p>	<p>①スピーチのテーマ一覧を渡す。</p> <p>②テーマをみて、思いつく質問をメモする。</p> <p>場合によっては質問文を作ってもよい。</p> <p>例 What did you do during winter vacation ?</p> <p>I went to Sapporo with my family.</p>

	色々な表現に慣れる。
8 聞き手を意識した話し方でスピーチをする練習をする。【学】	
9 1年間の思い出について、スピーチをしよう① 【知】	①作成したスピーチを行う。(暗記が望ましい) ②スピーチの後に、質問を受ける。
10 1年間の思い出について、スピーチをしよう② 【知】	①作成したスピーチを行う。(暗記が望ましい) ②スピーチの後に、質問を受ける。 ③この単元の振り返りをする。

## 単元指導計画 中学校1年 Globe Trial 6

単元名 (時数)	「学校での生活や活動」(1時間)
時期	3月
単元の目標	【知技】 質問されたことを正しく理解することができる。(G) 【思判表】 目的地にたどり着くような指示をまとまりのある英語で伝えること

		<p>ができる。(L)</p> <p>【学び】アイコンタクト、適切な声の大きさや笑顔に意識しながら、相手の質問に答えようとする事ができる。(C)</p>
言語材料	新出表現・語彙例	
	既出表現・語彙例	

A：面接員（ALT） B：生徒（生徒）【準備】なし

導入	A	<p>Come here. Take a seat. Hello. How are you?</p> <p>I am ~. Give me your stamp card. (自己紹介を促す)</p> <p>Thank you.</p> <p>Now let's start the "English Trial". Are you ready?</p>
	B	Yes (, I am). / OK. / Sure. など
	A	<p>①英語で説明する場合</p> <p>I am your English teacher from Australia.</p> <p>You are my student.</p> <p>We are talking about your school life.</p> <p>Are you ready?</p> <p>②場面カードを渡す場合</p> <p>OK. ○○-san. Please read the passage. (場面カードを渡す)</p> <p>This is our situation. OK?</p> <p>(分からないようであれば、Here is ~. You are ~.などと説明する(日本語も可))</p>
	B	Yes (, I am). / OK. / Sure. など
	A	Let's begin.

英会話	A1	What subject do you like?
	B1	I like English. など
	A2	Excellent! Who teaches English (Who is your English teacher)?
	B2	Mr. Yamada teaches English. など
	A3	I understand. Next, please tell me your school lunch. Do you like school lunch?
	B3①	Yes, I do.
	B3②	No, I don't.
	A4	Oh, is curry and rice delicious? など
B4	Yes, it is. など	

終了	A	<p>OK. Thank you. (評価する)</p> <p>The English Trial of this satellite is over now.</p>
----	---	--

	(よい所を一つコメントする) Thank you very much ○○san. Good bye.
B	Good bye.など

## 単元指導計画 中学校 1 年 Globe Reading

単元名 (時数)	「日本の本を英語で読もう」(3時間)	
時期	3月	
単元の目標	<b>【知技】</b> 既習文法を使って長文を読み、内容を理解することができる。(C) <b>【思判表】</b> 内容理解の質問に対して、英語で解答することができる。(C) <b>【学び】</b> 世界に広まっている日本の文化を知ることができる。(L)	
言語材料	新出表現・語彙例	過去形不規則変化 (lose, found, stood, blew) ,take off, out of, look back
	既出表現・語彙例	過去形不規則変化 (went, ate, saw) 規則変化 (enjoyed) be 動詞過去形 (was)

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/C の内容)
1 既習文法を使って、内容を理解することができる。【知】 P.128,129	グループになり、担当分の本文を要約する。 その後、グループになり互いの情報をもとに本文の内容を理解する。
2 内容理解の質問に対して、英語で解答することができる。【思】	前時に行った内容理解を使い、質問に対して英語で答える。
3 世界に広まっている日本の文化を知ることができる。【学】	I C Tを活用して、日本の文化 (今回は文学に関わるもの) がどのように広まっているかを調べ、まとめる。

# 単元指導計画 中2 Globe 0

単元名 (時数)		「My spring vacation」 (5時間)
時期		4月
単元の目標		<p>【知技】一般動詞の過去形, canの文や疑問詞の使い方を理解し, 実際のコミュニケーション場面において活用できる技能を身につけている。(C)</p> <p>【思判表】春休みの思い出について書いて, 写真などを見せながら発表することができる。(G)</p> <p>【学び】春休みの思い出について聞き手に伝えようと工夫をして発表したり, 友達の発表内容について質問したりしている。(C)</p>
言語材料	新出表現例	Can you (=Will you) climb the mountain ?
	既出表現例	Can you sing well ? (小2G5・小5G5) I went to my grandfather's house. (小6G5)

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1. 具体的なものを紹介しながら, 体験したことについてたずねたり伝えたりすることができる。【知】	春休み中の思い出について, 具体的なものを紹介しながら, 発表する原稿を考える。 We enjoyed delicious food. (C) 教科書 P.4
2 春休みの思い出について聞き手に伝えようと工夫をして発表したり, 友達の発表内容について質問することができる。【知】	How did you get to Fukui? Can we see a tyranosaurus in the museum ? How many hours did you spend at the museum ? (C) 教科書 P.4
3 ALTやゲストの話聞き, 季節について理解することができる。【知】 春休み中の思い出についてのスピーチを書くことができる【知】	ALT, CIRの方々に学生の頃の3月下旬~4月上旬の過ごし方や思い出について話してもらう。 ALT, CIRの方々にアドバイスをもらい, 英語で原稿を書く。
4 春休み中の思い出についてのスピーチを書くことができる【知】	ALTの先生にアドバイスをもらいながら, 英語で原稿を書く。
5 春休み中の思い出についてのスピーチをすることができる【知】 発表後に, スピーチの内容について質問をすることができる。	班ごとスピーチを行う。発表番を決め, スピーチを行い, 発表後に質問をする。 ※(可能であれば, 各班にALT1名がいて, 発表後にアドバイスをする。)

# 単元指導計画 中2 Globe 1

単元名 (時数)	「世界の教育事情を知ろう」(10時間)	
時期	4月～5月	
単元の目標	<p>【知技】be動詞の過去形や過去進行形, 一般動詞の過去形やlook+形容詞の使い方を理解し, 話したり書いたりすることができる。(C)</p> <p>【思判表】学校に行けない子どもたちが負の連鎖から抜けられるように, 自分たちにできることを考えることができる (G)</p> <p>【学び】学校に行けない子どもたちについて知り, 学校に行けない問題について解決しようと考えることができる。</p>	
言語材料	新出表現例	This pen was 150 yen last week. I was looking for my pencil case. You look happy.
	既出表現例	It was fun/exciting. (小6G4)

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 日本と外国の学校生活を比較することができる。【学】	1年生の時にJETの方に教えていただいた外国(カナダ、フランス、オーストラリア、ラトビア、タイ)の学校生活についてふり返り、日本の学校生活と比較する。
2 新聞などに書かれている過去のことについて理解することができる。【知】	教科書P.6のを読み、新聞記事の概要を読み取る。
3 過去のあるときにしていたことについて伝えることができる。【知】	教科書P.8をのサキとディーパーの会話を参考にし、過去のあるときにしていたことを説明する。
4 インターネット上の掲示板に書かれたアメリカの学校生活の紹介文を読んで、その内容を理解することができる。【思】	教科書P.10～11のを読み、アメリカの学校生活に関する内容を理解する。
5 インターネット上の掲示板に書かれたアメリカの学校生活の紹介文を読んで、その内容を理解することができる。【思】	教科書P.10～11のを読み、アメリカの学校生活に関する内容を理解する。
6 インターネット上にある書き込みを読んで、日米の学校生活ちがいを比較することができる。【知】	教科書P.12のを読み、アメリカの学校生活と自分の学校生活と比較して考える。
7 インターネット上にある書き込みを読んで、日米の学校生活ちがいを比較することができる。【知】	教科書P.12のを読み、アメリカの学校生活と自分の学校生活と比較して考える。
8 自分が今好きなものと以前好きだったものについて英語で書くことができる。【思】	自分が今好きな行事や教科などと以前好きだった行事や教科について英語で書く
9 友だちが今好きなものと以前好きだったものについて英語で書くことができる。【思】	友達の好きな行事や教科についてインタビューをし、その結

<p>ったものについてインタビューすることができる。【思】</p>	<p>果をまとめる。</p>
<p>10 世界の教育事情についての話（教師）を聞き、学校に行けない子どもたちがいることを理解し、学校に通えない子どもたちの生活の負の連鎖について考えることができる。【思】</p>	<p>世界の教育事情についてのクイズを行い、学校に行けない子どもたちの状況について知る。 学校に通えない子どもたちの生活の負の連鎖について、自分たちにできることを考えまとめる。</p>

# 単元指導計画 中2 Globe 2

単元名 (時数)	「世界の観光名所を知ろう」(12時間)	
時期	5月	
単元の目標	<p>【知技】未来を表す文, SV00, SV0Cの文を使って話したり, たずねたりすることができる。(C)</p> <p>【思判表】海外旅行の計画を考えたり、海外の観光名所について紹介することができる。(G)</p> <p>【学び】イギリスへの旅行の話や海外の観光名所の学習を通して、自分たち文化との違いや良さを考えることができる (G)</p>	
言語材料	新出表現例	<p>I am going to visit the U.K. next week.</p> <p>Show me your passport, please.          People call it Big Ben.</p>
	既出表現例	be動詞の過去形, was (小6G4)

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 休暇や週末の予定について、たずねたり伝えたりすることができる。【知】	休暇や週末の予定をたずねたり伝えたりすることができる。 Are you going to visit the U.K. next week? ※教科書P. 8, 9
2 入国審査の質問を理解し、適切に答えることができる。【知】	入国審査での質問に答えることができる。(G) ※教科書P. 20, 21
3 ロンドンについて紹介する英文を読んで、登場する名所の名前や特徴を理解することができる① 【知】	紹介されている観光地であるロンドンに関心を持ち、その情報を読み取ろうとしている。(G) SV0C (C名詞) の文構造・用法に関する知識を理解している。 ※教科書P. 22, 23
4 ロンドンについて紹介する英文を読んで、登場する名所の名前や特徴を理解することができる② 【知】	観光地ロンドンについて書かれた紹介文を読んで、その内容を理解することができる (G) 例) People call it Big Ben. ※ワークを使って
5 オックスフォードについて紹介する英文を読み、その場所の情報や話者の感想を理解することができる① 【知】	観光地オックスフォードについて書かれた紹介文を読んで、その内容を読み取ることができる。
6 オックスフォードについて紹介する英文を読み、その場所の情報や話者の感想を理解することができる② 【知】	紹介されている観光地であるオックスフォードに関心を持ち、その情報を読み取ろうとしている。
7 オックスフォードについて紹介する英文を参考にして、世界の観光名所を調べ、紹介する文を作ることができる。【思】	世界の観光名所を調べ、6文以上の英文でまとめることができる。 例) It's Mt. Asahidake. It's 2,291 meters high.
8 海外への旅行計画を作成することができる。【思】	海外旅行の計画表を作成する。
9 海外への旅行計画や観光名所につ	世界の観光名所について調べ、英語で発表することができる

<p>いてにたずねたり，答えたりすることができる。【思】</p>	<p>る。          例) The flight time is about ~hours.          The temperature is ~ degrees there.          ※ワークブック等を使って，練習を行う</p>
<p>10 搭乗案内や機内放送を聞いて，必要な情報を聞き取ることができる。【知】</p>	<p>搭乗案内や機内放送を聞いて，必要な情報を聞き取ることができる。          例) The flight time is about ~hours.          The temperature is ~ degrees there.          ※ワークブック等を使って，練習を行う。</p>
<p>11 be動詞の過去形と，予定や未来のことを表すbe going toの形・意味・用法について復習，理解を確かめる。【既習事項の確認→まとめと練習①】</p>	<p>自分の旅行の予定表を書いて，その内容について紹介することができる。be動詞の過去形と未来を表すbe going toの文の形・意味・用法に関する知識を身につけている。</p>
<p>12 辞書の使い方について理解を深める。【辞書の使い方→学び方コーナー①】</p>	<p>辞書を活用しようとしている。          辞書の構成についての知識を身につけている。</p>

# 単元指導計画 中2 Globe 3

単元名 (時数)		「自分の生き方を考える (Carrer Day)」 (15時間)
時期		6月～7月
単元の目標		<p>【知技】将来の夢を紹介するスピーチの構成に関する知識を身につけている (C) 自分の将来の夢について4文以上で書いて発表することができる。</p> <p>【思判表】将来の夢について英語で自分の考えや気持ちを表現しようとしている (G)</p> <p>【学び】自分を見つめ、将来の就業に向けて社会の中でどのような力が必要かを考え、発表しようとしている (G)</p>
言語材料	新出表現例	<p>I want to be a chef.</p> <p>I have many things to do.</p>
	既出表現例	<p>I want to be a teacher. / I want to study math. (小5G3)</p> <p>I want to go to Italy. (小6G3) I want to watch～. (小6G5)</p> <p>I want to join the bastball team. (小6G9)</p>

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 職業体験学習オリエンテーション 職業人講話①【学】	<p>職業体験学習についてのオリエンテーションを行う。</p> <p>3～4人のグループで職業人への質問を考える。</p> <p>職業人からの講話を行う (L) ※東川に関わる地域人材 ※東川24人のプロフェッショナルから依頼</p>
2 職業人講話②【学】	<p>職業人からの講話を行う (L) ※東川に関わる地域人材 ※東川24人のプロフェッショナルから依頼</p>
3 ある行動について、その目的を述べる ことができる。	<p>職業体験時の注意書きの内容を読み取ったり、行動の目的を聞き取ったりすることができる。</p> <p>何かをする目的を述べることができる。</p> <p>不定詞の目的を表す副詞的用法の形・意味・用法について理解している。 ※教科書P. 32～33</p>
4 ALTの方々から将来つきたかった職業 についての話を聞き、理解することが できる。	<p>Natalie, Zoeから、学生時代に就きたかった職業に就いての話を聞き、その理由などをたずねる。</p> <p>例) Why did you want to be? I wanted to be ~to….</p> <p>※教科書P. 34～35</p>
5 職業体験のレポートを読んで、その内容 を理解することができる①【知】	<p>職業体験のレポートを読んで、その内容を理解することができる。</p> <p>不定詞の形容詞的用法の形・意味・用法について理解している。 ※教科書P. 36～37</p>
6 職業体験のレポートを読んで、その内容 を理解することができる②【知】	<p>職業体験のレポートを読んで、その内容を理解することができる。</p> <p>不定詞の形容詞的用法の形・意味・用法について理解している。 ※ワークを使って練習をする。</p>
7 職業体験のレポートを読んで、その内容 を理解することができる③【知】	<p>職業体験のレポートを読んで、その内容を理解することができる。 ※教科書P. 38～39</p>

8 職業体験のレポートを読んで、その内容を理解することができる④【知】	職業体験のレポートを読んで、その内容を理解することができる。※ワークを使って練習をする
9 ・仕事紹介のインタビューを聞き、その内容を聞き取ることができる。 ・行きたい国やそこでしたいことについてインタビューをし、聞いた情報をまとめることができる。 【Activity 1 & 2】	行きたい国やそこでしたいことについてインタビューをし、聞いた情報をまとめることができる。 仕事についてのインタビューを聞いて、概要を聞き取ることができる。 ※教科書P. 41～42
10 不定詞の形・意味・用法について復習し、理解を確かめる。 【既習事項の確認→まとめと練習②】	不定詞の形・意味・用法に関する知識を身につけている。
11 既習表現を使って、自分の将来の夢について4文以上の英文を書いて発表しよう① 【知】	スピーチ原稿を読んで、モデル文の将来の夢について理解することができる。 自分の将来の夢について4文以上で原稿を作成する。 ※教科書P. 46～47
12 既習表現を使って、自分の将来の夢について4文以上の英文を書いて発表しよう② 【知】	スピーチ原稿を読んで、世界の友だちの将来の夢について理解することができる。 自分の将来の夢について4文以上で原稿を作成する。 ※教科書P. 48～49
13 既習表現を使って、自分の将来の夢について4文以上の英文を書いて発表しよう③ 【知】	スピーチ原稿を読んで、世界の友だちの将来の夢について理解することができる。 自分の将来の夢について4文以上で原稿を作成する。 ※発表後の質問についても考える。
14 既習表現を使って、自分の将来の夢について4文以上の英文を書いて発表しよう④ 【知】	ALTやSEAの方々や学生時代の「将来の夢」のスピーチを聞いて、内容を理解する。そのスピーチを参考に聞き手にわかりやすいように発表原稿を作る。ALTやSEAの方々からスピーチについてのアドバイスをもらう。(2時間続きで行う)
15 ALTやSEAの方々に自分の将来の夢を発表しよう 【知】	聞き手にわかりやすいように発表したり、発表を聞いて積極的に質問したり意見を述べたりしている。 ※教室内を4つのブースに分けて、4名のALTやSEAの方々の前で一人ずつ発表を行う。

# 単元指導計画 中2 Globe Reading 1

単元名 (時数)	「The Carpenter' s Gift」 (5時間)	
時期	7月下旬～8月下旬	
単元の目標	<b>【知技】</b> 登場人物の心情に合わせて、気持ちを込めて音読することができる。(C) <b>【思判表】</b> 物語を読んで、場面の变化や登場人物の心情などを理解することができる。(G) <b>【学び】</b> 理解できないところがあっても、挿絵を参考にしながら読み続けている。(C)	
言語材料	新出表現例	
	既出表現例	Unit 1～Unit3までの既習事項の総復習

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 物語を読んで、場面の变化や主な内容を理解したり、登場人物の心情に合わせて気持ちを込めて音読したりすることができる①【知】	物語を読んで、場面の变化や登場人物の心情などを理解することができる。 教科書 P. 50～53
2 物語を読んで、場面の变化や主な内容を理解したり、登場人物の心情に合わせて気持ちを込めて音読したりすることができる②【知】	物語を読んで、場面の变化や登場人物の心情などを理解することができる。 教科書 P. 50～53
3 物語を読んで、場面の变化や主な内容を理解したり、登場人物の心情に合わせて気持ちを込めて音読したりすることができる③【知】	物語を読んで、場面の变化や登場人物の心情などを理解することができる。 教科書 P. 50～53
4 物語を読んで、場面の变化や主な内容を理解したり、登場人物の心情に合わせて気持ちを込めて音読したりすることができる④【知】	物語を読んで、場面の变化や登場人物の心情などを理解することができる。 教科書 P. 50～53
5 外国の教科書の中の物語文を題材として取り上げ、場面の变化や主な内容、登場人物の心情を理解することができる。	外国の教科書を取り上げて、物語文の読み聞かせ(Natalie) ※これまでに習った表現を使って話すようにする。。

# 単元指導計画 中2 Globe Trial 1

単元名 (時数)	「学校での生活や活動」(1時間)	
時期	9月上旬	
単元の目標	<b>【知技】</b> 質問されたことを正しく理解することができる。(G) <b>【思判表】</b> 目的地にたどり着くような指示をまとまりのある英語で伝えることができる。(L) <b>【学び】</b> アイコンタクト、適切な声の大きさや笑顔に意識しながら、相手の質問に答えようとするすることができる。(C)	
言語材料	新出表現・語彙例	
	既出表現・語彙例	

A : 面接員 (ALT) B : 生徒 (生徒) 【準備】なし

導入	A	Come here. Take a seat. Hello. How are you? I am ~. Give me your stamp card. (自己紹介を促す) Thank you. Now let's start the "English Trial". Are you ready?
	B	Yes (, I am). / OK. / Sure. など
	A	①英語で説明する場合 I am your English teacher from Australia. You are my student. We are talking about your school life. Are you ready? ②場面カードを渡す場合 OK. ○○-san. Please read the passage. (場面カードを渡す) This is our situation. OK? (分からないようであれば、Here is ~. You are ~. などと説明する (日本語も可))
	B	Yes (, I am). / OK. / Sure. など
	A	Let's begin.

英会話	A1	What subject do you like?
	B1	I like English. など
	A2	Excellent! Who teaches English (Who is your English teacher)?
	B2	Mr. Yamada teaches English. など
	A3	I understand. Next, please tell me your school lunch. Do you like school lunch?
	B3 ①	Yes, I do.
	B3 ②	No, I don't.
	A4	Oh, is curry and rice delicious? など
	B4	Yes, it is. など

終了	A	OK. Thank you. (評価する) The English Trial of this satellite is over now. (よい所を一つコメントする) Thank you very much ○○ san. Good bye.
	B	Good bye.など

# 単元指導計画 中2 Globe 4

単元名 (時数)		「ホームステイ」(10時間)
時期		8月～9月中旬
単元の目標		<p>【知技】 have to, 助動詞will, must, mustの否定形の形・意味・用法を理解している。(C)</p> <p>【思判表】 家での決まりごとについて紹介することができる。(L)</p> <p>【学び】 外国の国の特徴や家庭での生活のちがいについて関心を持ち、文化の違いを受け入れて、生活しようとしている。(C)</p>
言語材料	新出表現例	I have to speak English here. / I will show you some pictures tomorrow. You must help your mother. / You must not eat too much.
	既出表現例	

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 ホームステイについて知ることができる。 【思判表】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームステイとは</li> <li>・ホームステイの利点</li> <li>・ホームステイの欠点</li> <li>・ホストファミリーとのつきあい方</li> </ul>
2 ホームステイなどのガイドブックに書かれたアドバイスを読み取ったり、自分の家や学校などでの決まりごとについて伝えたりすることができる。 【学】	ガイドブックを読んで, アドバイスの内容を理解することができる (C) ※教科書P. 54, 55
3 これからしようと思っていることについて述べたり, 翌日の天気予報の情報を伝えたりすることができる。 【知】	自分の意志を相手に伝えることができる。(C) 助動詞 will の形・意味・用法を理解している。(C) ※教科書P. 56, 57
4 サキのホームステイでの相談とその回答を読んで, その内容を理解することができる①【学】	助動詞mustの形・意味・用法を理解している。(C) ※教科書P. 58, 59
5 サキのホームステイでの相談とその回答を読んで, その内容を理解することができる②【学】	ホームステイでの相談とその回答を読んで, その内容を理解することができる (G) ※教科書P. 58, 59
6 カルロのホームステイでの相談とその回答を読んで, その内容を理解することができる。①【思】	助動詞mustの否定形の形・意味・用法を理解している。(C) 例) You must not eat too much. ※ワークを使って
7 カルロのホームステイでの相談とその回答を読んで, その内容を理解することができる。②【思】	ホームステイでの相談とその回答を読んで, その内容を理解してアドバイスをすることができる。(C) ※教科書P. 60, 61
8 家での決まりごとについて, たずねた	①A～Eのグループに分かれ, それぞれの国出身のALTの家で

り、答えたりすることができる。【思】	のきまりごと (Homestay Advice)を読む。 ②①の内容でわからなかったことや、より知りたいことについてALTに質問をする。
9 家での決まりごとについて書くことができる。【思】	自分の家でホームステイを受け入れることを想定して、外国人に自分の家の決まりごとを伝える英文を3～4文程度で書く。
10 家での決まりごとについて紹介することができる。【思】	ALTに自分の家の決まりごとを伝える。

# 単元指導計画 中2 Globe 5

単元名 (時数)	「Universal Design (人や国の不平等をなくそう)」(15時間)	
時期	9月中旬～10月	
単元の目標	<p>【知技】ユニバーサルデザインについて、理解している。(L)          接続詞if, that, when, becauseの形・意味・用法を理解している。(C)</p> <p>【思判表】ユニバーサルデザインについて考え、問題解決に向けて表現を工夫して発表することができる。(L)          ユニバーサルデザインについて自分の考えを簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。(G)          日常的な話題や社会的な話題について、外国語でかんたんな情報や考えなどを理解したり、それらを活用して表現したり、伝え合ったりすることができる。(C)</p> <p>【学び】東川町や日本と外国の福祉について理解している (L)          文化の違いを知り、互いのよさを認め他者と協力的な態度で生活しようとしている。(G)</p>	
言語材料	新出表現例	<p>If you are interested, we will send you a catalog.</p> <p>I <u>think (that)</u> universal designs are great.</p> <p><u>When</u> I sat in the chair, I couldn't use it easily.</p> <p>I think it's great <u>because</u> the products are useful for everyone.</p>
	既出表現例	

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 オリエンテーション <b>【思判表】</b> ・ユニバーサルデザインについての概要を知ることができる。 ・外部講師の説明を通して、東川町の福祉の取り組みについて知ることができる。	東川町の社会福祉協議会の方に、福祉についてや東川町の福祉(介護)の取り組みについて話を聞く。 (ユニバーサルデザインにも触れていただく) ※地域人材活用(社会福祉協議会) ※美術科と連携
2 体験活動(介護技術)を行い、介護福祉の仕事や施設や道具の工夫を知ることができる①【知】	旭川福祉専門学校(介護福祉科)にて介護実習体験を行う。(L) ※地域の活用
3 体験活動(介護技術)を行い、介護福祉の仕事や施設や道具の工夫を知ることができる②【知】	旭川福祉専門学校(介護福祉科)にて介護実習体験を行う(L)→体験後に作業内容や学んだことのまとめを行う。 ※地域の活用
4 ユニバーサルデザイン商品の広告を読んで、興味がある場合はどのようにすればよいかを理解することができる。【学】	接続詞ifの形・意味・用法を理解している。(C) ユニバーサルデザインの広告を読んだり、対話を聞いたりして、何が説明されているかを理解している。(C) ※教科書P. 68, 69
5 身近な話題 (UD:ユニバーサルデザイン)	接続詞thatの形・意味・用法を理解している。(C)

ン)について考えを述べ合うことができる。【思】	身近な話題 (UD)について、自分の考えを伝えることができる。(G)※教科書P. 70, 71
6 「車いす体験」の感想文を読んで、体験を通して感じたことについて理解することができる。【思】	接続詞whenの形・意味・用法を理解している。(C) スピーチ文を読んで、話者の感想を理解することができる。 ※教科書P. 72, 73
7 「介護体験 (介護技術)」を通して感じたことを、相手に伝えることができる。【思】	接続詞whenを用いて、自分の感想を相手に英語で伝えることができる (C) ※教科書P. 72, 73
8 ユニバーサルデザインについて書かれた英文を読み、話者の主張とその理由を理解することができる。【思】	接続詞becauseの形・意味・用法を理解している。(C) スピーチ文を読んで、話者の主張とその理由を理解することができる。(C) ※教科書P. 74, 75
9 ユニバーサルデザインについて書かれた英文を読み、話者の主張とその理由を理解することができる。【思】	ユニバーサルデザイン商品 (写真) を見て、役に立つ理由を伝えることができる。【思】 ※教科書P. 74, 75
10 ニュースを聞いて、必要な情報を聞き取ることができる。【思】 交通手段について、自分の意見とその理由を言ったり、書いたりすることができる。【思】	ニュースを聞いて、概要や要点を聞き取ることができる。(C) ※教科書P. 76 身近な話題について、自分の意見とその理由を述べることができる。(C) ※教科書P. 77
11 国の福祉について知り、自国との比較から互いの違いを理解し、それぞれの良さを認めることができる。【学】	カナダ出身のALTまたはCIRの方の、カナダの福祉について話を聞き、東川町の福祉の取り組みと比較することができる。
12 オリジナルのユニバーサルデザインの商品を考えることができる。①【表】	ユニバーサルデザイン商品を考える。(L) ※美術科との連携 (美術kの教科にて)
13 オリジナルのユニバーサルデザインの商品を考えることができる。②【表】※英語にする	ユニバーサルデザイン商品を考える。(L)
14 自分が制作したユニバーサルデザインについて説明する英文を書くことができる。【表】※英語にする	自分が作成したユニバーサルデザイン商品について自分の考えを簡単な語句や文を用いて書くことができる。(L) ※辞書とALTの力を借りながらも、できる限り自分たちで作成する。
15 オリジナルのユニバーサルデザインの商品を発表することができる。【思】	ユニバーサルデザインについて発表することができる。(L) ユニバーサルデザインについて自分の考えを簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。(G) ※生徒同士による発表 (グループ内で発表) ※CIR・ALTへの発表 ※各グループで最優秀のアイディア商品を選び、簡易的なカタログ冊子を作成する。

# 単元指導計画 中2 Globe 6

単元名 (時数)	「世界で知られている日本の文化を紹介しよう」(15時間)	
時期	10月～11月	
単元の目標	<p><b>【知技】</b> 自分が住む地域や国の伝統や文化の特色を理解している。(L)          様々な文化的な背景をもつ海外と我が国の文化の違いを理解し、わかりやすく相手に伝えようとする。(G)          There is (are) …の文や動名詞の形・意味・用法を理解している。(C)</p> <p><b>【思判表】</b> 日本の文化の特色について調べたことをまとめ、英語で書くことができる。(L)          日本の文化についての英文を読んで、文化の特色を描写する英文の内容を理解することができる。(G)          日本の文化について、英語を用いて相手に説明したり、その内容についての質問に答えることができる。(C)</p> <p><b>【学び】</b> 異なる文化をもち、考えや習慣が異なる人 (ALT) に対して、寛容で協力的な態度でコミュニケーションを図ろうとしている。(G)          他者に配慮しながら、英語を用いて積極的に日本の文化について伝えようとする。(C)</p>	
言語材料	新出表現例	There is a cushion on the stage. / There are two cushions on the stage. Is there a special stage set? Yes, there is./ No, there isn't. We enjoyed listening to rakugo. / Playing soccer is fun.
	既出表現例	enjoyed (小6G4), (小6G8)

毎時間の目標 (知/思/学)	活動例 (L/G/Cの内容)
1 自分が住む地域や国の伝統や文化の特色を理解している。(L) <b>【知】</b>	<p>「外国人が考える日本文化とは何かを考えよう」</p> <p>① 自分たちが考える「日本文化」を書く。</p> <p>② 世界から「日本の文化」はどのように見られているのかについて、社会科教諭 (TT) が説明をする。</p> <p>③ 昨年度行った、「東川町立日本語学校」外国人留学生との交流 (インタビュー&amp;アンケート結果) をもとに、外国人が考える日本の文化を予想する。</p> <p>・和食, 建物 (建築物), 着る物 (衣服), 有名人 (歴史上の人物も含む), 習慣 (生活習慣等), 音楽, 芸術, マンガ等</p>
2 There is (are) …の文の形・意味・用法を理解している。(C) <b>【知】</b>	<p>「英語落語の公演ポスターを読んで、内容を理解しよう」</p> <p>日時・場所や、掲載写真について描写する英文の内容を理解することができる。※教科書P. 80～81</p> <p>There is(are)…の文の形・意味・用法について理解している。</p>
3 There is (are) …の疑問文と否定文の形・意味・用法を理解している。(C) <b>【知】</b>	<p>「何があるかをたずねたり伝えたりしよう」</p> <p>① 落語について関心をもち、その特徴を理解しようとしている。 ※教科書P. 82～83</p> <p>② There is (are) …の疑問文と否定文を練習する。</p>

	<p>・ Is (Are) there ~?</p> <p>③ 自宅近くの施設についてたずねたり、伝えたりすることができる。</p>
4 日本文化（英語落語の公演パンフレット）についての英文を読んで、落語の海外への広まりについて理解することができる①（G）【思】	<p>「英語落語の公演パンフレットについての内容を理解しよう」 英文を読んで、その内容を理解することができる。</p> <p>① ALTとJTEの行きたい国とそこでできることについての対話を聞き内容を予想する。</p> <p>②動名詞の形・意味・用法について練習を行う。 ※教科書P.84～85</p> <p>③【Laughter is a strong bridge.】の意味を考える。</p>
5 日本文化（英語落語の公演パンフレット）についての英文を読んで、落語の海外への広まりについて理解することができる②（G）【思】	<p>「日本文化の海外への広まりから、外国人に伝えるべき日本文化の題材を探そう」</p> <p>① 英語落語の海外への広まりについての英文を読み取る。</p> <p>② 日本文化の海外への広まりについて、図書室の本またはPCにて詳しく調べる。※社会科教諭とTTを行う。</p> <p>③ ②を通じて、自分が調べる日本文化の題材を決める。</p>
6 他者に配慮しながら、英語を用いて積極的に日本の文化について伝えようとする。(C)【主】	<p>「英語落語の小説を読んで内容を理解し、落語の内容の面白さが相手に伝わるように音読しよう」</p> <p>① 教科書P.86～87を読み、英文の内容を理解する。</p> <p>② 落語の内容の面白さが相手に伝わるように音読する。 ※登場人物の心情に合わせて、気持ちを込めて音読する</p> <p>③学習形態の工夫→音読交流を行う。 ・ペア → グループ</p>
7 日本の文化の特色について調べたことをまとめ、英語で書くことができる。(L)【思】	<p>「海外で知られている日本の文化についての英文を作ろう」</p> <p>① 教科書P.86～P.87 英語落語の工夫について考える。</p> <p>② 自分が調べる日本文化の特色について日本語でまとめ、7～8文程度の英文にする。</p> <p>③ 英文作成にあたって、本校のALTの先生に質問をする。</p>
8 様々な文化的な背景をもつ海外と我が国の文化の違いを理解し、わかりやすく相手に伝えようとする。(G)【知】	<p>「海外で知られている日本の文化についての英文を作ろう」</p> <p>① 社会科担当教師に説明の仕方について質問をして、外国人によりわかりやすく伝わるような文にする。 ※本校社会科教諭，ALT協力</p> <p>② 発表練習を行う。 ※ペア→グループ</p>
9 日本の文化について、英語を用いて相手に説明したり、その内容についての質問に答えることができる。(C)【思】 異なる文化をもち、考えや習慣が異なる人に対して、寛容で協力的な態度でコミュニケーションを図ろうとしている。(G)【主】	<p>「世界で知られている日本の文化を紹介しよう」</p> <p>①日本文化についてのプレゼンテーションをする。 ※学習形態：グループ学習（5つ）、各グループにALT1名</p> <p>②発表後にALTからの質問・感想交流 ※ALT，生徒は興味をもった発表を1つ選ぶ。</p> <p>③ALTからの感想・意見交流</p>
10 自分が住む地域や国の伝統や文	「日本の文化にをお互いに発表し合おい、まとめよう」

<p>化の特色を理解している。(L)【知】 There is (are) ～の文や動名詞の形・意味・用法を理解している。 (C)【知】</p>	<p>①日本文化の特色についての発表交流まとめ ②単元のまとめ Activity①②【教科書P. 88～89】</p>
<p>1 1 様々な文化的な背景をもつ海外と我が国の文化の違いを理解している。(G)【知】</p>	<p>「英語で（決められたルールの中で）詩を書こう」 【教科書P. 90～91】 ①自分の気持ちを伝える詩（5行詩）を書く。 ②決められたルールにしたがって詩を英語で書く。</p>
<p>1 2 自らの学びを振り返り、次への課題をもつことができる。</p>	<p>①単元の振り返りをする ②基本文・表現等について練習を行う。 ※ワークシート，ワークブック等</p>

## 単元指導計画 中2 Globe Reading 2

単元名 (時数)	「Try to Be the Only One」 (7時間)
時期	12月上旬～12月中旬
単元の目標	<b>【知技】</b> 登場人物の心情に合わせて、気持ちを込めて音読することができる。(C) <b>【思判表】</b> 物語を読んで、場面の变化や登場人物の心情などを理解することができる。(C) <b>【学び】</b> 物語や沖縄戦争経験者の話を聞き、戦争について考えることができる。(C)
言語材料	新出表現例
	既出表現例

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 オリエンテーション【知】 題材に関する関心を深め、背景にある沖縄での戦争について理解することができる。 【社会科地理分野, 音楽科との連携】	新垣勉さんの曲「さとうきび畑」を聞く。 新垣勉さんの映像を見て、新垣さんがどのような人なのか、理解することができる。 沖縄がどのような歴史背景があるかを確認する。
2 伝記を読んで、場面の変化や主要内容を理解したり、登場人物の心情に合わせて気持ちを込めて音読したりすることができる①【知】	伝記を読んで、場面の変化や登場人物の心情などを理解することができる。 教科書 P. 50
3 物語を読んで、場面の変化や主要内容を理解したり、登場人物の心情に合わせて気持ちを込めて音読したりすることができる②【知】	伝記を読んで、場面の変化や登場人物の心情などを理解することができる。 教科書 P. 51
4 物語を読んで、場面の変化や主要内容を理解したり、登場人物の心情に合わせて気持ちを込めて音読したりすることができる③【知】	伝記を読んで、場面の変化や登場人物の心情などを理解することができる。 教科書 P. 52
5 物語を読んで、場面の変化や主要内容を理解したり、登場人物の心情に合わせて気持ちを込めて音読したりすることができる④【知】	伝記を読んで、場面の変化や登場人物の心情などを理解することができる。 教科書 P. 53
6 伝記の内容をワークシートを使って、ペアで1分間のリテリングを行うことができる。	クラス全員の前で、ペアでイラストを見せながら、1分間のリテリングを行う。
7 物語や沖縄戦争経験者の話を聞き、平和について考えることができる。【思】	物語や沖縄戦争経験者の話を聞き、自分の考えを書く。

# 単元指導計画 中2 Globe 7

単元名 (時数)	「The Movie Dolphin Tale」(13時間)
時期	12月下旬～2月
単元の目標	<p>【知技】比較級, 最上級, 同等比較の形・意味・用法を理解している。(C)</p> <p>【思判表】 ゴミ問題の対策についてまとめたり、発表を聞いて、問題の対策を考えることができる。(L)</p> <p>【学び】 ゴミ問題について関心を持ち、問題の対策を考えたり、協力的な態度で生活しようとしている。(C)</p>
言語材料	<p>新出表現例</p> <p>The dolphin is larger than the tuna. The blue whale is the largest of all animals. This movie is more popular than that one. This movie is the most popular in Japan. She is my best friend. Miho swims as fast as Yuji.</p>
	<p>既出表現例</p>

毎時間の目標 (知/思/学)	活動例 (L/G/Cの内容)
1 人やものについて比べる英文を聞いたり読んだりして、その内容を理解することができる。① (C) 【知】	<p>図鑑に書かれた英文を読んで、内容を理解することができる。 (例) The dolphin is larger than the tuna. ※教科書P. 100, 101</p>
2 人やものについて比べる英文を聞いたり読んだりして、その内容を理解することができる。② (C) 【知】	<p>図鑑に書かれた英文を読んで、その内容についての英語の質問に適切に答えることができる。※教科書P. 100～101</p>
3 自分の好きなものについて、何かと比べながら話し合うことができる① (C) 【思】	<p>身近な話題について、何かと比べながら説明することができる。 ※教科書P. 102～103</p>
4 自分の好きなものについて、何かと比べながら話し合うことができる② (C) 【思】	<p>おすすめの映画について、何かと比べながら説明することができる。 ※教科書P. 102～103</p>
5 映画のあらすじを読んで、その内容を理解することができる。① (C) 【思】	<p>映画のあらすじを読み取ろうとしている。 better, best ... の形・意味・用法を理解している。 ※教科書P. 104～105 ※ワークを使って</p>
6 映画のあらすじを読んで、その内容を理解することができる。② (C) 【思】	<p>映画のあらすじについて書かれた紹介文を読んで、その内容を理解することができる。 世界初の人工尾びれイルカの「フジ」(沖縄県海洋博公園) ※教科書P. 104～105 ※ワークを使って</p>
7 映画のあらすじの続きを読んで、その内容を理解することができる	<p>『映画「Dolphin Tale」の最後に、イルカの「ウインター」がどのようななったのかを考え、英文を作ろう』</p>

<p>る。① (G) 【知】</p>	<p>① 教科書P. 106～P. 107 映画のあらすじを読み取ろうとしている。          ② better, best ... の形・意味・用法を理解している。          ※ワークを使う          ③ 映画のあらすじの最後の場面に続く内容を考え、3～4文の英文にする。</p>
<p>8 映画のあらすじの続きを読んで、その内容を理解することができる。② (G) 【知】</p>	<p>『映画「Dolphin Tale」の最後に、イルカの「ウインター」がどのようになったのかを考え、英文を作ろう』          ① 教科書P. 106～P. 107 映画のあらすじを読み取ろうとしている。          ② better, best ... の形・意味・用法を理解している。          ※ワークを使う          ③ 映画のあらすじの最後の場面に続く内容を考え、3～4文の英文にする。</p>
<p>9 各家庭から出されるゴミによる問題について理解する。【思】</p>	<p>各家庭から出されるゴミによる問題について知る。</p>
<p>10 ゴミ問題の対策について調べ、まとめることができる。【思】</p>	<p>①～⑤のグループに分かれ、それぞれのゴミ問題の対策について調べてまとめる。          ①食品ロスの対策          ②5つのR          ③テラサイクル          ④サステナブルラベル          ⑤ゴミ分別</p>
<p>11 ゴミ問題の対策について調べたことを発表聞き、自分ができることを考えることができる。【思】</p>	<p>①ゴミ問題の対策について調べたことを発表する          ②各グループの発表を聞いて、ゴミ問題について自分ができることを考える。</p>
<p>11 比較表現の形・意味・用法について復習、理解を確かめる (C) 【知】【既習事項の確認→まとめと練習④】</p>	<p>比較表現の形・意味・用法について理解している。          【教科書P. 112】</p>
<p>13 意見の述べ方について理解を深める。【辞書の使い方→学び方コーナー③】</p>	<p>相手の意見に賛成したり反対したりする表現の使い方に関する知識を身につけている。          ※教科書P. 113</p>

## 単元指導計画 中2 Globe Trial 2

単元名 (時数)	「道案内」(1 時間)	
時期	3月上旬	
単元の目標	<b>【知技】</b> 質問されたことを正しく理解することができる。(G) <b>【思判表】</b> 目的地にたどり着くような指示をまとまりのある英語で伝えることができる。(L) <b>【学び】</b> アイコンタクト, 適切な声の大きさや笑顔に意識しながら、相手の質問に答えようとするすることができる。(C)	
言語材料	新出表現・語彙例	
	既出表現・語彙例	

A : 面接員 (ALT) B : 生徒 (生徒) 【準備】なし

導入	A	Come here. Take a seat. Hello. How are you? I am ~. Give me your stamp card. (自己紹介を促す) Thank you. Now let' s start the "English Trial" . Are you ready?
	B	Yes (, I am). / OK. / Sure.など
	A	①英語で説明する場合 I am your English teacher from Australia. You are my student. We are talking about your school life. Are you ready? ②場面カードを渡す場合 OK. ○○-san. Please read the passage. (場面カードを渡す) This is our situation. OK? (分からないようであれば、Here is ~. You are ~.などと説明する (日本語も可))
	B	Yes (, I am). / OK. / Sure.など
	A	Let' s begin.

### Possible small talk topics

- 1) I really like hiking. I go hiking in the mountains every summer.  
Do you like hiking?/outdoor activities?
- 2) I have two dogs. I walk them every day.  
Do you like animals? Which do you like?
- 3) During my free time I like watching TV. I like travel programmes.  
What do you watch? What TV programmes do you like? Do you watch TV?
- 4) I like playing the piano (or other instrument). I practice every day.  
Do you play any instruments? (if they don't, maybe ask if they do any sport or do other extra curricular activities).

- 5) (During rainy days) I like to draw. I draw nature and people.  
Do you like to draw?
- 6) I don't do any winter sports, but I really want to learn how to ski.  
What do you do in winter?
- 7) I like listening to pop music. There are so many groups.  
What music do you like?
- 8) My favourite subject is (history). I like Japanese history. What is your favourite subject at school?
- 9) I usually go shopping on the weekend. What do you do?/what do you like to do on the weekends?

終了	A	OK. Thank you. (評価する) The English Trial of this satellite is over now. (よい所を一つコメントする) Thank you very much ○○ san. Good bye.
	B	Good bye. など

### Situation 1: At the train station

	A	Come on in. Hello. I am/my name is - . Nice to meet you.
	B	Hello. I am - . Nice to meet you, too.
	A	Please take a seat. Can I have your stamp card, please?
	B	Here you are.
	A	Thank you. <ul style="list-style-type: none"> <li>• Small talk/self introduction. (30sec)</li> <li>• Add a topic 1-9 here.</li> </ul> Thank you. Now, let's start the English Trial. Are you ready?
	B	Yes, (I am)./OK/sure etc.
	A	Let's start/begin.

	A	<b>Excuse me. What time is it?/Do you know what time it is?</b>
	B	Oh, it's X o'clock/am/pm
	A	<b>I see./Thank you.</b> <b>I want to go to Sapporo. Which/what trains should/can I take?</b>
	B	You should/can take X or Y train.
	A	<b>Oh really? That's great. Which is faster? X or Y?</b>
	B	Y is faster. (It takes 1 hour 10)
	A	<b>Okay, thank you (for your help). I'll take the Y train then.</b> <b>It was nice talking to you.</b>
	A	<b>Ok. That's all for now. Thank you.</b> <b>Goodbye.</b>
	B	Goodbye.

## Situation 2: At the zoo

A	Come on in. Hello. I am/my name is - . Nice to meet you.
B	Hello. I am - . Nice to meet you, too.
A	Please take a seat. Can I have your stamp card, please?
B	Here you are.
A	Thank you. <ul style="list-style-type: none"> <li>• Small talk/self introduction. (30sec)</li> <li>• Add a topic 1-9 here.</li> </ul> Thank you. Now, let's start the English Trial. Are you ready?
B	Yes, (I am)./OK/sure etc.
A	Let's start/begin.

A	<b>Hello, excuse me, could/can you help me?</b>
B	Yes sure, of course, okay.
A	<b>I don't know where to go, because I don't have a map. I want to go see/want to see the penguins, how do I get there/where do I go?</b>
B	I have a map! Look, go straight; turn left at the second corner.
A	<b>Are there any other animals close to the penguins? Are there any other animals I should see? What other animals can I see at the zoo?</b>
B	You can see X and Y animals. They are cute etc.
A	<b>Oh that sounds nice. What animals do you like? Which do you like the best/most?</b>
B	I like X animal because.../I like x the most because...
A	<b>That's interesting. Okay thank you for your help. That's all for now. Thank you. Goodbye.</b>
B	Goodbye.

## Situation 3: Going travelling

A	Come on in. Hello. I am/my name is - . Nice to meet you.
B	Hello. I am - . Nice to meet you, too.
A	Please take a seat. Can I have your stamp card, please?
B	Here you are.
A	Thank you. <ul style="list-style-type: none"> <li>• Small talk/self introduction. (30sec)</li> <li>• Add a topic 1-9 here.</li> </ul> Thank you. Now, let's start the English Trial. Are you ready?
B	Yes, (I am)./OK/sure etc.
A	Let's start/begin.

A	<b>Hello, I really like travelling. Do you?</b>
B	Yes I do/No I don't
A	<b>Ah I see/oh really? That's too bad. I really want to see more of Japan. Where should I go this weekend/Where can I go this weekend?</b>
B	You can go to X. You can see many Y and Z.

A	<b>I see/Really? That sounds interesting/fun/cool. How will the weather be?</b>
B	It'll be sunny/rainy/cold/hot/windy etc.
A	<b>Ah okay. So what should I bring?/What do I have to bring?</b>
B	Please bring an umbrella/sun screen/hat/rain coat/scarf/sunglasses etc.
A	<b>Okay, thank you for your help. That's all for now. Thank you. Goodbye.</b>
B	Goodbye.

#### Situation 4: Exploring Higashikawa

A	Come on in. Hello. I am/my name is - . Nice to meet you.
B	Hello. I am - . Nice to meet you, too.
A	Please take a seat. Can I have your stamp card, please?
B	Here you are.
A	Thank you. <ul style="list-style-type: none"> <li>• Small talk/self introduction. (30sec)</li> <li>• Add a topic 1-9 here.</li> </ul> Thank you. Now, let's start the English Trial. Are you ready?
B	Yes, (I am)./OK/sure etc.
A	Let's start/begin.

A	<b>Hello how are you?</b>
B	I'm fine, thank you.
A	<b>I am new here in Higashikawa. I don't know this town. I want to see some nature. Where can I go?</b>
B	Ah, I see. I know a lot about Higashikawa. You can go to Mt. Asahidake. There is a ropeway there.
A	<b>Oh how do I get to the ropeway?</b>
B	You can take the X bus from Michi no Eki/Michikusan.
A	<b>Really that sounds convenient. How long does it take?</b>
B	It takes (about/around) 30 min.
A	<b>Okay, and how much does it cost?</b>
B	It costs X.
A	<b>I see, thank you. That's all for now. Thank you. Goodbye.</b>
B	Goodbye.

#### Situation 5: At the movie theatre

A	Come on in. Hello. I am/my name is - . Nice to meet you.
B	Hello. I am - . Nice to meet you, too.
A	Please take a seat. Can I have your stamp card, please?
B	Here you are.
A	Thank you. <ul style="list-style-type: none"> <li>• Small talk/self introduction. (30sec)</li> <li>• Add a topic 1-9 here.</li> </ul> Thank you.

	Now, let's start the English Trial. Are you ready?
B	Yes, (I am)./OK/sure etc.
A	Let's start/begin.

A	<b>Hello, excuse me, is this where I can buy tickets for the movie?</b>
B	Yes, may I help you?/yes it is.
A	<b>Ok, great! I don't know which movie to watch. What movies are on tonight?/can you help me?</b>
B	Yes, you can watch X and Y movie tonight.
A	<b>Ah I see. They look interesting/fun etc. What time are they on?</b>
B	X movie is on at 7:15, Y movie is on at 8:00.
A	<b>Thank you. I want to/would like to watch/see Y movie. What food can I buy?</b>
B	Okay. You can buy popcorn, chocolate and chips
A	<b>All right, I'd like some popcorn, please.</b>
B	Here you are. That'll be Xyen/pounds/dollars/euros/
A	<b>Okay here you are. Thank you. That's all for now. Thank you. Goodbye.</b>
B	Goodbye.

## Situation 6: Canmore Ski Village/I want to ski

A	Come on in. Hello. I am/my name is - . Nice to meet you.
B	Hello. I am - . Nice to meet you, too.
A	Please take a seat. Can I have your stamp card, please?
B	Here you are.
A	Thank you. <ul style="list-style-type: none"> <li>• Small talk/self introduction. (30sec)</li> <li>• Add a topic here?</li> </ul> Thank you. Now, let's start the English Trial. Are you ready?
B	Yes, (I am)./OK/sure etc.
A	Let's start/begin.

A	<b>Hello, excuse me, I want to go skiing, but I do not have any warm clothes. Can you help me?</b>
B	Yes I can.
A	<b>Yes, that sounds great. Where can I go?</b>
B	We have a MontBell. You can buy clothes there.
A	<b>That is very convenient! Where can I go skiing?</b>
B	You can go to Canmore Ski Village.
A	<b>Ah, I see. Is it near?</b>
B	Yes it is in Higashikawa.
A	<b>Thank you! How do I get to Canmore Ski Village?</b>
B	You can go by car or by X bus. Bus fare is X amount and it takes X time by bus and X time by car.
A	<b>Ah I see. How much is the bus?</b>
B	It is X Yen

A	<b>Okay, thank you. How long does it take?</b>
B	It takes X min.
A	<b>Thank you for your help. That's all for now. Thank you Goodbye.</b>
B	Goodbye

'Help me' sheet!

Situation 1

- It's X am
- You can -
- Y is faster

Situation 2

- (I have a map) Go straight, turn left etc
- You can see -
- I like - (the most)

Situation 3

- You can go to X
- You can see -
- Please bring a/an -
- 

Situation 4

- ① I know about -
- ② You can (go) to -
- ③ You can take -
- ④ It takes X min
- ⑤ It costs X

Situation 5

- May I help you?
- You can (watch) X and Y -
- X move is on at - . Y move is on at -
- You can buy -
- (Here you are) That' ll be/It' ll be X \$

Situation 6

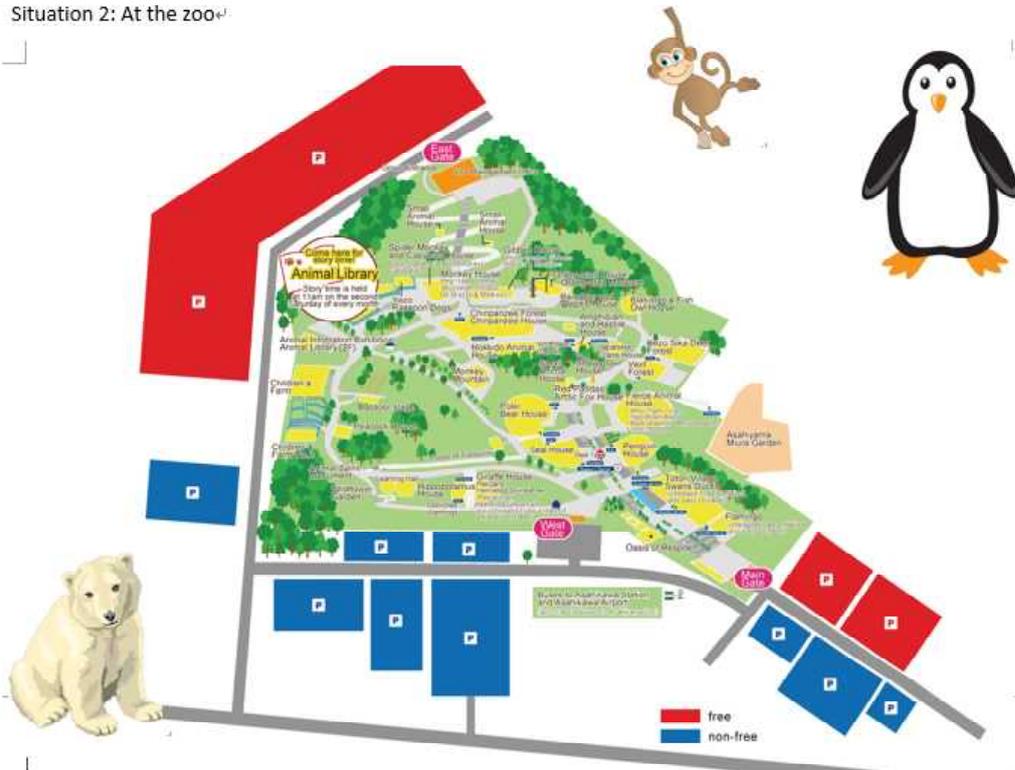
- Would you like - /can I help you?
- We have a -
- But you can also -
- Canmore Ski Village is -
- (I have a map). Here you are. Take a left/right/go straight/etc
- By X or By Y. It costs X and takes X time.

Situation 1: At the train station

	Sakura Train	Mikan Train
Asahikawa	9:15	9:20
Sapporo	11:00	10:30
Duration	1 h 45 min	1 h 10

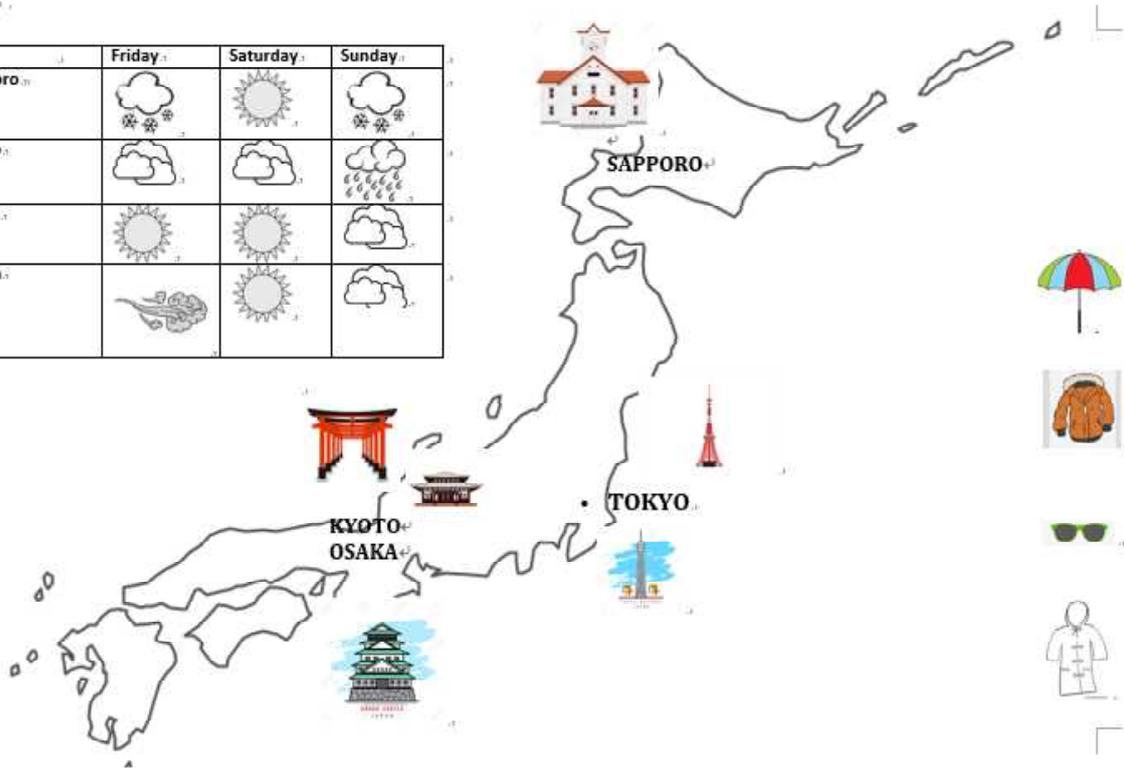


Situation 2: At the zoo



Situation 3: Going travelling

City	Friday	Saturday	Sunday
Sapporo			
Tokyo			
Kyoto			
Osaka			



Situation 4: Exploring Higashikawa

To Asahidake	Departure /Arrival
Road Station Higashikawa "Michikusa Museum"	1:32
Dai 3 Elementary School	1:39
Chubetsu Dam	1:47
Asahidake Ropeway	2:02

Cost = ¥ 1 0 0 0



Situation 5: At the movie theatre

**NOW SHOWING**

Avengers	A Star is Born
7:15 PM	8:00 PM

Price per ticket \$10







\$3



\$2



\$4



Situation 6: Canmore Ski Village

mont-bell















Road Station Higashikawa "Michikusa Museum" ひがしかわ道の駅『道草館』	18:30	18:45	including 料金に含まれるもの Routed trip, bus rides and 2 1500 Coupons (valid for night ski pass, rental equipment, restaurant, and gift shop) 日帰りバス代、スキー場で利用できるクーポン(500円×2席) ※クーポンで引換可能なものは、マイスター券・各種レンタル券券・レストラン券券・お土産券券
CANMORE SKI VILLAGE キャンモアスキービレッジ	Price 料金	¥3,000	
arrival 到着	CANMORE SKI VILLAGE Plan キャンモアスキープログラム		

## 単元指導計画 中2 Globe Reading 3

単元名 (時数)	「再生可能エネルギーについて」(6時間)	
時期	3月	
単元の目標	<b>【知技】</b> 説明文を読んで、紹介されている物ものの特徴や利点について理解し、筆者の主張などを読み取ることができる。(C) <b>【学び】</b> 理解できないところがあっても、推測しながら読み続けている。(C)	
言語材料	新出表現例	
	既出表現例	Unit 7 の既習事項の総復習

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 オリエンテーション 【思判表】	「エネルギーをみんなに そして、クリーンに」について調べまとめ、可能な実践(例)を紹介する。 ・PCを通じて、SDGs 7番について調べる ※アフリカン・クリーンエネルギー、ソーラールーフ・タイルを提示 ※再生可能エネルギーについて調べ、まとめる
2 説明文を読んで文の構成を理解し、各段落のトピックセンテンスを読み取って全体の概要を理解することができる①【知】	説明文を読んで、紹介されているものの特徴や利点、筆者の主張などを理解したり、各段落のキーワードを見つけ、本文の内容を理解することができる。 教科書 P.118
3 説明文を読んで文の構成を理解し、各段落のトピックセンテンスを読み取って全体の概要を理解することができる②【知】	説明文を読んで、紹介されているものの特徴や利点、筆者の主張などを理解したり、各段落のキーワードを見つけ、本文の内容を理解することができる。 教科書 P.119
4 説明文を読んで文の構成を理解し、各段落のトピックセンテンスを読み取って全体の概要を理解することができる③【知】	説明文を読んで、紹介されているものの特徴や利点、筆者の主張などを理解したり、各段落のキーワードを見つけ、本文の内容を理解することができる。 教科書 P.120
5 説明文を読んで文の構成を理解し、各段落のトピックセンテンスを読み取って全体の概要を理解することができる④【知】	説明文を読んで、紹介されているものの特徴や利点、筆者の主張などを理解したり、各段落のキーワードを見つけ、本文の内容を理解することができる。 教科書 P.121
6 「エネルギーをみんなに そして、クリーンに」について、現在の問題点と改善策(各国政府の取組等)を調べ、3～4文の英文を作る。【思】	PCを使って、SDGsの取組について調べ、まとめる。 例) We should use ~ because ~. It is very useful for ~.

## 単元指導計画 中学校3年 Globe 0

単元名 (時数)	興味のある国について紹介しよう (4時間)
時期	4月
単元の目標	<p>【知技】・興味のある国の「場所/面積/人口/名所・名物など」について理解している。(G)</p> <p>【思判表】興味のある国についてのスピーチ原稿を書いて発表したり,友達が紹介した国について質問したり、答えたりすることができる。(C)</p> <p>【学び】興味のある国について聞き手が理解しやすいように工夫しようとしている。(C)</p>
言語材料	<p>新出表現・語彙例 Map/north/population/million/myself/area/square/kilometers/ thousand/Niagara Falls/the Canadian Rockies/Russia/China/ 〈ツールボックス〉 自分の考えや感想の例 (I want to go there someday./I think it's a very interesting country/ I want to learn more about the country) 質問の例 (Are there any other places to visit there? What language do people speak there? Are there any famous people from there?)</p>
	<p>既出表現・語彙例 国の名前, I want to go to～. (小6G3) 比較級・最上級 There is(are)構文 不定詞</p>

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 2年生の振り返り	be going to ~ 比較級・最上級 There is (are) 不定詞
2 2年生の振り返り	be going to ~ 比較級・最上級 There is (are) 不定詞
3 興味のある国について調べ、スピーチ原稿を書くことができる。(思)(知)	<p>①教科書 P.4 を読み、カナダについての情報を読み取ることができる。</p> <p>②ナタリーのゆかりのある国について紹介してもらう。 ・オーストラリア ・フランス など</p> <p>③5つのグループになり、調べる国を決める。 【例】1班：ロシア 2班：アメリカ 3班：中国 4班：ブラジル 5班：イギリス</p> <p>④グループの中で、誰がどの項目を担当するか決める。 【項目】場所/面積/人口/名所・名物 など</p> <p>⑤教員が用意した資料の中から情報を読み取る。(G)</p> <p>⑥ナタリーの発表を参考にし、原稿を作る。(C)</p>
4 調べた国についてスピーチをし、そのスピーチを聞いて質問したり、答えたりすることができる。(思)(学)	<p>①調べた国が異なる人でグループを作り、調べた国について発表する。(C)</p> <p>②スピーチを聞いて質問したり、質問に答えたりする。</p>

## 単元指導計画 中学校3年 Globe 1 Presentation1

単元名 (時数)	「日本人の良さ」を紹介しよう (12時間)
時期	4月～5月
単元の目標	<p><b>【知技】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受け身や「make + (代) +形容詞」の形・意味・用法を理解している。(C)</li> <li>・自国の伝統や文化の特色を知っている。(L)</li> </ul> <p><b>【思判表】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本文化や「日本人の良さ」を紹介するまとまりのある英文を書いて、発表したり、質問に答えたりすることができる。<b>【C】</b></li> </ul> <p><b>【学び】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本文化が世界へ影響していることを知り、自国の文化に誇りを持ち、世界へ発信していく態度を身につける。</li> <li>・日本の良さに気づき、日本人の自覚を持って外国の人々や文化を大切にしようとしている。<b>【L】</b></li> </ul>
言語材料	<p>&lt;基本文&gt;</p> <p>① This painting is loved by many people.          ② Was this picture painted by the same person?—Yes, it was. (No, it was not.)          ③ This idea makes me happy.</p> <p>&lt;語句&gt;</p> <p>Pop/Painting/Influenced/Print/Shown (Show)/Brought (Bring)/Vincent Van Gogh/Europe/Paint/Person/Written (Write)/At the time/Given (Give)/Celebrated/Outside/Attracted/Goods/Unique/Manga/Anime/ Hong Kong/Taiwan/Hello Kitty/Knew (Know)/Foreign/Period/Fact/Sold (Sell)/Poster/Someday/Tradition/Handle/prefecture/kind(s)/national/wrestling/match/ware/many kinds of/a kind of/some of/make --- of/</p> <p>&lt;ツールボックス&gt;</p> <p>&lt;語句&gt;</p> <p>A furoshiki/used when you carry things/tohu/made from soybeans/Hinamatsuri/held in March/shogi/played by two people/origami is a traditional Japanese art/this bird is made of a piece of a paper/origami is now made by people all over the world/May 5 is Kodomo-no-hi, Children's Day. It's a festival for children. Some families with boys put up Koi-nobori</p>
既出表現・語彙例	festival,日本の行事(New Year's Day/Eve, Children's Day, Doll's Festival) (小5G2)

毎時間の目標 <b>【知/思/学】</b>	活動例 (L/G/C の内容)
-----------------------	-----------------

<p>1</p>	<p>① 2年生で日本文化について発表したことを振り返る。          ②日本人学校のアンケートをもとに、海外にある日本文化について聞き、理解する。(G)          (または、ALT に映像や写真を使用しながら、母国にある日本文化(ポップカルチャー)を紹介してもらい、日本文化の影響について理解する。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アニメ(ドラえもんなど)・漫画 ・漫画喫茶 ・メイド</li> <li>・回転寿司 ・店(コンビニ 100円ショップ ドンキーホーテ)</li> <li>・着物 ・花火 など</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><b>ALT の紹介文例</b></p> <p>(「受け身」・「make+ (代) 名詞+形容詞」をなるべく使ってもらう)</p> <p>【マンガ】 Manga is read by many people.          It makes many people happy.</p> <p>【回転寿司】 Sushi is loved by many people.          Kaitenzushi is very nice.          It makes me fun. など</p> </div>
<p>2 あることやものについての説明を聞いたり、読み取ったりすることができる。(知)</p>	<p>①浮世絵に影響を受けた西洋絵画を見せる。【美術科と連携】  <b>【参考】</b> <a href="http://www.boston-japonisme.jp/japonisme/">http://www.boston-japonisme.jp/japonisme/</a>  <a href="http://www.artmuseum.jpn.org/japonismetop.html">http://www.artmuseum.jpn.org/japonismetop.html</a></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・浮世絵を数枚提示          These are painted by a person.          This is painted by ○○.          What are they called? – Ukiyo-e.</li> <li>・ゴッホの絵を提示          ゴッホの絵を見ながら教科書本文 P6 の内容を聞く。</li> </ul> <p>②教科書 P.6 を読み、浮世絵がゴッホに影響を与えたということを知る。(L)</p> <p>③受け身の形・意味・用法に関する知識を理解する。          Van Gogh was influenced by ukiyo-e.          Was this picture also painted by the same person?</p>
<p>3 あるものが誰によって作られたか、どこで作られたものかなどをたずねたり答えたりすることができる。(思)</p>	<p>①教科書 P.8 を読み、江戸時代にたくさんの作品がヨーロッパの影響を与えたことを理解する。(L)</p> <p>②それぞれの絵は誰が書いたか、いつ書かれたか答える。(L)</p> <p>A「東海道五十三次」歌川広重 1833 - 1834 年          B「富嶽三十六景」葛飾北斎 1831 年～1835 年          C「見返り美人図」菱川師宣 1688～1704 年</p>

	<p>D「三代目大谷鬼次の江戸兵衛」東洲斎写楽 1794 年</p> <p>③気に入った絵を 1 つ選び、その絵について説明する英文を書く。(C)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>It's called _____ 作品名 _____.</p> <p>It was made in _____ 作られた年 _____.</p> <p>It was painted by _____ 作った人 _____.</p> </div> <p>④誰によって作られたか、いつ作られたものかなどをたずねたり答えたりする。(C)</p> <p>⑤受け身の疑問文とその答え方の形・意味・用法に関する知識を身につける。(C)</p>
<p>4 日本文化の特集記事を読んで、現代の日本文化の世界への広がりについて理解することができる。(知)</p>	<p>①次の建物を 1 つ選び、それについて説明する英文を書く(L)</p> <p>A「金閣寺」足利義満 1397 年</p> <p>B「東大寺」聖武天皇 758 年</p> <p>C「大阪城」豊臣秀吉 1597 年</p> <p>D「姫路城」赤松貞範 1346 年</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>It's called _____ 建物の名前 _____.</p> <p>It was built in _____ 作られた年 _____.</p> <p>It was built by _____ 作った人 _____.</p> </div> <p>②誰によって作られたか、いつで作られたものかなどをたずねたり答えたりする。(C)</p> <p>③教科書 P10 を読んで、日本文化の海外への広がり理解する。 ・アニメやマンガだけでなく、「かわいい」という言葉も知られていることを理解する。(L)</p> <p>④「make+ (代) 名詞+形容詞」の形・意味・用法に関する知識を身につける。(C)</p>
<p>5 日本文化の特集記事を読んで、現代の日本文化の世界への広がりについて理解することができる。(学)</p>	<p>①教科書 P10 を読んで、日本文化の海外への広がり理解する。 ・アニメやマンガだけでなく、「かわいい」という言葉も知られていることを理解する。(L)</p> <p>②「make+ (代) 名詞+形容詞」の形・意味・用法に関する知識を身につける。(C)</p> <p>③海外でどのようにして日本文化が広まっているのかを知る。 【参考】 <a href="https://www.mofa.go.jp/mofaj/press/pr/wakaru/topics/vol138/index.html">https://www.mofa.go.jp/mofaj/press/pr/wakaru/topics/vol138/index.html</a> <a href="https://www.nippon.com/ja/series/b001/">https://www.nippon.com/ja/series/b001/</a></p>
<p>6 英文読んだり、聞いたりして、話し手の気持ちや現代の日本文化</p>	<p>①教科書 P.12 を読んで、筆者の気持ちや日本文化の影響について理解する。(L)</p>

<p>の影響について理解することができる。(学)</p>	<p>②日本にある海外の文化(行事)をイメージする。(G) 「ハロウィン」「バレンタイン」「クリスマス」 ⇒日本にも海外の文化があるということを理解する。</p> <p>③日本の歳時記について説明する英文を書く。(L) A「正月」1月1日 おせち 雑煮 初詣 神社 寺 おみくじ B「節分」2月3日 豆 鬼 「鬼は外、福は内」 C「ひな祭り」3月3日 女の子 雛あられ 人形 ちらし寿司 甘酒 D「子どもの日」5月5日 子ども 鯉のぼり 柏餅</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>It's called _____ 行事の名前 _____.</p> <p>【いつするか】 It is held _____.</p> <p>【行事の説明1】 _____.</p> <p>【行事の説明2】 _____.</p> <p>【行事の感想】 It makes me _____ 形容詞 _____.</p> </div>
<p>7 ある作品を適切な視点から自分の感想も入れて説明することができる。(知)</p>	<p>①教科書P12を読んで、筆者の気持ちや日本文化の影響について理解する。(L)</p> <p>②外国人にオススメの日本のもの・ことについて紹介する英文を5文以上で説明する。(これまでの英作を参考にして書く)(C)</p> <p><b>例</b> 花火 着物 折り紙 (食べ物以外)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>It's called _____ 名前 _____.</p> <p>【ものの説明1】 _____.</p> <p>【ものの説明2】 _____.</p> <p>【ものの説明3】 _____.</p> <p>【相手に与える影響】 It makes you _____ 形容詞 _____.</p> </div>
<p>8 絵や資料を参考にしながら説明や対話を聞いて、概要や要点を聞き取ることができる。(知)</p>	<p>①美術館のオーディオガイドを聞いて、説明されている内容を聞き取る。(C)</p>
<p>9 日本人の良さについて考えることができる。(思)</p>	<p>①新渡戸稲造が『武士道』を書いた背景を知る。</p> <p>②「日本人の良さ」について考える。</p> <p>③ALT や CIR の方に、「日本人の良さ」についてインタビューをし、「日本人の良さ」について知る。</p>
<p>10 日本人の良さについて紹介する英文を書くことができる。(思)</p>	<p>①「日本人の良さ」を紹介するポスターを作成する。(L)</p>
<p>11 日本人に良さについて紹介する英文を書くことができる。(思)</p>	<p>①「日本人の良さ」を紹介するポスターを作成する。(L) 完成後はせんとぴゅあに掲示</p>
<p>12 日本人に良さについて紹介することができる。</p>	<p>①「日本人の良さ」について発表する。(C)</p>

# 単元指導計画 中学校3年 English Trial1

単元名 (時数)	レストランでの会話 (4時間)
時期	5月
単元の目標	<p><b>【知技】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人にものをすすめる表現 <b>Would you like ~?</b>の使い方に関することを身につけている。(C)</li> </ul> <p><b>【思判表】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食事の場面に合う会話をするすることができる。(L)</li> </ul> <p><b>【学び】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食事の場面を楽しみながら、外国人に日本食を紹介することができる。(G)</li> </ul>
言語材料	<p>新出表現・語彙例</p> <p>Daily Scene 1 食事の会話 ＜基本文＞ Would you like some more ? Yes, please. (No, thank you.) ＜語句＞ Yourself/would/glad/dish/ beef/piece/ Meat loaf/help yourself/I'm glad /make -from-.another piece of a piece of 食事についてよく使う表現 (That's looks delicious. That's smells good. Could you pass me the salt, please? I'm sorry, I can't eat shrimp. May I have seconds ? Would you like something to drink? Yes, please. I'd like some tea. Would you like some cake for dessert?It was so delicious. Thank you.)</p>
	<p>既出表現・語彙例</p> <p>デザート, 味, 食べ物 What would you like? I'd like, ~please. (小5 G 6)</p>

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 海外の伝統料理・食文化について話を聞き、理解することができる。(学)	<p>①教科書 P.19 を読み、マイリの国の文化について理解する。</p> <p>② ALT (5名ほど) の自国の伝統料理・食文化について話を聞く。</p>
2 食事の場面で、人にものを勧めたり、それに答えたりすることができる。(知)	<p>①教科書 P.16-17 を読み、食事の会話の仕方について理解する。(C)</p> <p>②食事の場面のロールプレイングを行う</p> <p>【設定】生徒：レストランの店員 ALT：レストランの客</p>
3 食事の場面で、人にものを勧めたり、それに答えたりすることができる。(知)	<p>①教科書 P.16-17 を読み、食事の会話の仕方について理解する。(C)</p> <p>②食事の場面のロールプレイングを行う</p> <p>【設定】生徒：レストランの店員 ALT：レストランの客</p>
3 日本食をつくり、外国の方にすすめることができる。(思)	<p>①教科書 P.16-17 を読み、食事の会話の仕方について理解する。(C)</p> <p>②食事の場面のロールプレイングを行う</p> <p>【設定】生徒：レストランの店員 ALT：レストランの客</p>

## 単元指導計画 中学校3年 Globe 2

単元名 (時数)	世界の水問題 (12時間)
時期	5～6月
単元の目標	<p>【知技】・現在完了形 (継続用法) と過去分詞の形・意味・用法に関する知識を身につけている。(C)</p> <p>【思判表】・世界が抱える問題について調べ、課題や解決策を見つけ、表現を工夫して発表することができる。(G)</p> <p>【学び】世界の環境問題について考え、協力的な態度で生活しようとする。(G)</p>
言語材料	<p>新出表現・語彙例</p> <p>&lt;基本文&gt;            ① I have lived in Japan for a month. He has lived in Japan for a month.            ② Have you known him for 8 years? How long have you known him?—For 8 years.            ③ The Amazon has been important for many years.</p> <p>&lt;語句&gt;            Side/Earth/Since/Programs/Rio De Janeiro/Coach/Taught(Teach)/Known(Know)/It`s a small world/Been/Produce/Percent/Huge/Classroom/The Amazon/Rainforest/Oxygen/Look Like/Destroy/Continue/Disappear/Size/Worried/Elementary/Scientist/Plant/For a long time</p>
	<p>既出表現・語彙例</p> <p>動詞の過去分詞形</p>

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/C の内容)
<p>1 リカルドの自己紹介のスピーチを聞いて、あることがいつから続けているかを聞き取ることができる。(知)</p>	<p>①東川の水事情 (2年生理科・社会(地理)ふり返り) (L)</p> <p>②ALT に自国の水に関わる問題について話をいただく。(G)</p> <p>③教科書 P.22 を読み、ブラジル出身のリカルドの自己紹介の内容を理解することができる。</p> <p>④リカルドの出身国のブラジルについて知る。            ・国の場所 ・人口 ・有名な物 ・自然 ・環境問題            ALT に継続して行っていることについて話して頂く。</p> <p>③現在完了 (継続用法) の平叙文の形・意味・用法に関する知識を身につける。(C)</p>
<p>2 今住んでいる場所にどのくらい長く住んでいるかをたずねたり、答えたりすることができる。(知)</p>	<p>①教科書 P.24 の対話を聞き、リカルドについて理解することができる。(C)</p> <p>②現在完了 (継続用法) の疑問文とその答え方・意味・用法に関する知識を身につける。</p> <p>③ある場所に住んでいる期間などについて、たずねたり、答えたりすることができる。</p> <p>How long have you lived in Higashikawa?            How long have you played baseball?            -I have played baseball since I was 12 years old.</p>
<p>3 ブラジルの自然について理解することができる。(学)</p>	<p>①教科書 P.26 を読み、ブラジルの自然について知る。(アマゾン) (G)</p>

	②be 動詞の過去分詞の形・意味・用法に関する知識を身につける。(C)
4 ブラジルの自然について理解することができる。(学)	①教科書 P.26 を読み、ブラジルの自然について知る。(アマゾン) (G) ②be 動詞の過去分詞の形・意味・用法に関する知識を身につける。(C)
5 アマゾンの環境問題について理解することができる。(学)	①教科書 P.28 を読み、アマゾンの環境問題について理解する。(G)
6 アマゾンの環境問題について理解することができる。(学)	①教科書 P.28 を読み、アマゾンの環境問題について理解する。(G)
7 オーストラリアの干ばつについて理解することができる。(学)	①ALT に自国の水に関わる問題について話をいただく。(G)
8 世界で起きている水問題について調べ、まとめることができる。(学)	①東川の水事情 (2 年生理科・社会 (地理) 振り返り) ②世界で起きている水問題について調べる。(G)
9 世界で起きている水問題について調べ、まとめることができる。(学)	①世界で起きている水問題について調べたことをまとめる。(G)
10 世界で起きている水問題について調べ、まとめることができる。(学)	①世界で起きている水問題について発表原稿を日本語で作成する。(C) ※話す順番 ①タイトル I'm going to tell you about water shortages. ②どこの国のことか I studied about Australia. ③国の場所 ④細かい内容 (日本語) ⑤自分の考え
1 1 世界で起きている水問題について調べ、まとめることができる。(学)	①世界で起きている水問題について発表原稿を日本語で作成する。(C) ※話す順番 ①タイトル I'm going to tell you about water shortages. ②どこの国のことか I studied about Australia. ③国の場所 ④細かい内容 (日本語) ⑤自分の考え
1 2 世界で起きている水問題について、調べたことを、わかりやすく発表することができる。(思)	①ALT (CIR) に伝わるよう、わかりやすい日本語や地図や写真を見せながらで世界の水問題について発表し、コメントをいただき、水問題に関する知識を深める。(G)

## 単元指導計画 中学校3年 Globe Daily Scene 2

単元名 (時数)	ALT に手紙を書こう
時期	6 月
単元の目標	<p>【知技】 手紙の構成に関する知識を身につけている。</p> <p>【思判表】 東川町の外国人 (ALT など) に 5 文以上の英語で書くことができる。</p> <p>【学び】 外国人に自分の気持ちを伝えようとしている。</p>
言語材料	<p>新出表現・語彙例</p> <p>&lt; 語句 &gt; hit/hit/ question/ successful/ goal/wish/luck/CD(s)/joke(s)/performance/Yankee Stadium/homerun/write back/be impressed with/ &lt; ツールボックス &gt; For more than 3 years/Since I entered junior high school/Since I was 12/Since 2010/ 相手に質問する時の表現 (I have a question/ I want to ask you something/May I ask you a question? When did you start playing baseball? How did you feel when you won the championship? What's your motto? What did you think of Japan?)</p>
	<p>既出表現・語彙例</p> <p>過去形</p>

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/C の内容)
1 手紙の構成に関する知識を身につけている。(知)	<p>①手紙の構成に関する知識を身につける。(G)</p> <p>①手紙を送る相手を選ぶ ・自分が関わった ALT や CIR など</p> <p>②原稿を作成する(C)</p>
2 外国人への手紙を 5 文以上の英文で書くことができる。(思) 自分の気持ちを伝えようとしている。(学)	<p>①手紙を送る相手を選ぶ ・自分が関わった ALT や CIR など</p> <p>②原稿を作成する。(C)</p>
3 外国人への手紙を 5 文以上の英文で書くことができる。(思) 自分の気持ちを伝えようとしている。(学)	<p>①手紙を送る相手を選ぶ ・自分が関わった ALT や CIR など</p> <p>②原稿を作成する。(C)</p>

## 単元指導計画 中学校3年 Globe 3

単元名 (時数)	フェアトレード (11時間)
時期	7月
単元の目標	<p><b>【知技】</b>・現在完了形 (経験・完了用法) や不定詞 (原因を表す副詞的用法) の形・意味・用法に関する知識を身につけている。(C)</p> <p>・フェアトレードやその背景にある問題について考え、協力的な態度で生活することができる。(G)</p> <p><b>【思判表】</b>・児童労働をなくすために、自分たちができることを考えることができる。(G)</p> <p><b>【学び】</b>・フェアトレードの背景にある問題について考え、協力的な態度で生活することができる。(G)(L)</p>
言語材料	<p>新出表現・語彙例</p> <p>&lt;基本文&gt;            ① Have you ever heard of “fair trade”—Yes I have (No, I have not. I have never heard of it.)            ② I have just looked at the prizes. Have you looked at the prizes yet?            ③ I am surprised to hear that.</p> <p>&lt;語句&gt;            Fair/Trade/Ever/Seen (See)/Mark/Never/Discover/Taken (Take)/Pamphlet/Prize/Yet/Already/Seem/Farm/Worker/Poor/Low/Enough/Unfair/Shopping/Choice/Difference/Ghana/Cacao/Make into/Enough to/Make a difference/Eaten (Eat)/Themselves/Choose/Choosing/Support/behind</p>
	<p>既出表現・語彙例</p> <p>動詞の過去分詞形 不定詞</p>

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/C の内容)
<p>1 相手の経験の有無についてたずねたり、自分の経験を答えたりすることができる。(知)</p>	<p>①フェアトレードマークについてこれまでに見たこと・聞いたことがあるか、答える。(G)</p> <p>Have you ever heard of “fair trade”?</p> <p>- Yes, I have. / No, I haven't.</p> <p>Have you ever seen “fair trade mark”?</p> <p>- Yes. I've seen it before.</p> <p>- No. I've never seen it before.</p> <p>②教科書 P.34 を読み、フェアトレードマークについて知る。(G)</p> <p>③現在完了形 (経験用法) の形・意味・用法に関する知識を身につける。(C)</p>
<p>2 ある行動をすでにし終えたかどうかをたずねたり、答えたりすることができる。(知)</p>	<p>①教科書 P.36 を読んで、フェアトレード商品のイベントについて知る。(L)</p> <p>Have you looked at the prizes yet?</p> <p>②日本 (北海道) で行われている取り組みについて知る。</p> <p><b>【参考】</b> <a href="http://fairtrade-hokkaido.org/">http://fairtrade-hokkaido.org/</a></p> <p>③現在完了形 (完了用法) の形・意味・用法に関する知識を</p>

	身につける。
3 フェアトレードに関するナレーションを読んで、その内容を理解することができる。(学)	①教科書 P.38 を読み、ガーナのカカオ農園の現状とフェアトレードの意義について理解する。(G) They have never been to school.
4 フェアトレードに関するナレーションを読んで、その内容を理解することができる。(学)	①教科書 P.38 を読み、ガーナのカカオ農園の現状とフェアトレードの意義について理解する。(G) They have never been to school.
5 フェアトレードに関するメールを読んで、書き手の意見や感想などを理解することができる。(知)	①教科書 P.40 を読んで内容を理解することができる。 ②不定詞(原因を表す副詞的用法)の形・意味・用法に関する知識を身につける。(C) I am surprised to hear that.
6 フェアトレードに関するメールを読んで、書き手の意見や感想などを理解することができる。(知)	①教科書 P.40 を読んで内容を理解することができる。 ②不定詞(原因を表す副詞的用法)の形・意味・用法に関する知識を身につける。(C) I am surprised to hear that.
7 ガーナについて紹介する説明を聞いて、地図やグラフを参考に、その内容を聞き取ることができる。(知)	①ガーナについて紹介する説明を聞く。(G)
8 ガーナと日本の関わり知り、ガーナの人々の生活について理解することができる。(学)	①「美味しいチョコレートの真実」のワークショップを行い、ガーナのカカオ農園の現状を模擬体験する。(G)
9 ガーナと日本の関わり知り、ガーナの人々の生活について理解することができる。(学)	①「美味しいチョコレートの真実」のワークショップを行い、ガーナのカカオ農園の現状を模擬体験する。(G) ・児童労働が行われる背景について理解する。
10 児童労働をなくすために自分たちが出来ることを考えることができる。(思)	①地元の人(Liko to go)に東川や旭川で行っている取り組みについて話を聞く。(L) ②自分たちができそうなことを考える。(G) ③チャリティーソングを知り、歌う。(G)
11 友達のこれまでの経験についてインタビューをし、その結果を発表することができる。(思)	①友達のこれまでの経験についてインタビューをし、その結果を発表する。(C)

# 単元指導計画 中学校3年 Globe Daily Scene 3 まとめ練習1

単元名 (時数)	東川のお気に入りの場所に誘おう (3時間)
時期	7月
単元の目標	<p>【知技】人を誘う表現の使い方に関する知識を身につけている。(C)</p> <p>【思判表】東川のオススメな場所に誘ったり、約束をしたりすることができる。(L)</p> <p>【学び】積極的に会話をしようとしている。(C)</p>
言語材料	<p>新出表現・語彙例</p> <p>&lt;基本文&gt; Would you like to come with me? &lt;語句&gt; Front/forward/the Statue of Liberty/I'd love to /in front of/look forward to/I'd(I would) &lt;ツールボックス&gt; ゲーム (Go/Karuta/Shogi/Sugoroku) さそう時の他の言い方 (Let's play tennis. Why don't we play tennis? Do you want to play tennis with us?) さそいを断る時、断られた時の言い方 (I'm sorry, I have other plans. I'd love to, but I can't. I have to ---. Thank you anyway. May be some other time.)</p>
	既出表現・語彙例

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/C の内容)
1 外国人に東川の場所を紹介し、その場所へ誘ったり、提案したり、約束をする英文を書くことができる。(知)	①東川のオススメの場所を紹介する英文を考える。(3 語程度) (C)
2 外国人に東川の場所を紹介し、その場所へ誘ったり、提案したり、約束をする英文を書くことができる。(知)	<p>①東川のオススメの場所を紹介する英文を考える。(3 語程度) (C)</p> <p>②人を誘う表現の仕方に関する知識を身につける</p> <p>・ Would you like to come with me?</p>
3 外国人に東川の場所を紹介し、その場所へ誘ったり、提案したり、約束をする英文を書くことができる。(思)(学)	①オススメの東川の場所へ誘い、待ち合わせの時間や場所を提案・約束したりなど、やりとりすることができる。(L)

## 単元指導計画 中学校3年 Globe 学び方コーナー①Presentation2

単元名 (時数)	修学旅行 (6 時間)	
時期	8 月	
単元の目標	<p>【知技】・現在完了形の形・意味・用法に関する知識を身につけている。(C) ・外国の修学旅行について発表を聞き、概要や要点を理解することができる(G)</p> <p>【思判表】修学旅行について5文以上の英文を作り発表することができる。(L)</p> <p>【学び】・修学旅行について、スピーチの構成を意識して発表したり、発表を聞いて積極的に質問したり意見を述べたりしている。(C)</p>	
言語材料	新出表現・語彙例	<p>&lt;語句&gt; Temple/present/tour/Tokyo Sky Tree/School Trip/at night/</p>
	既出表現・語彙例	

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/C の内容)
1 フィンランド人のパーボーが旅行の思い出について書いたスピーチ原稿を読んで、その内容を理解することができる。(知)	①世界の友達の旅行についてのスピーチ原稿を読み、その内容を理解する。(G)
2 自分の考えを整理し、文章の構成を考えながら理論的な文章を書く手順に関する知識を身につけている。(知)	<p>①教科書の本文から文章の構成を理解する。</p> <p>②修学旅行でしたことを整理する</p> <p>③修学旅行でしたことの中で、特に思い出に残っている事柄を上げ、発表原稿を書く。(L)</p>
3 Unit 3 までに学んだ表現を使って、自分の修学旅行について5文以上の英文を書くことができる。(思)	<p>①教科書の本文から文章の構成を理解する。</p> <p>②修学旅行でしたことを整理する</p> <p>③修学旅行でしたことの中で、特に思い出に残っている事柄を上げ、発表原稿を書く。(L)</p>
4 Unit 3 までに学んだ表現を使って、自分の修学旅行について5文以上の英文を書くことができる。(思)	<p>①教科書の本文から文章の構成を理解する。</p> <p>②修学旅行でしたことを整理する</p> <p>③修学旅行でしたことの中で、特に思い出に残っている事柄を上げ、発表原稿を書く。(L)</p>
5 自分の修学旅行について発表したり、友達の発表を聞いて質問しあったりすることができる。(学)	<p>①外国の方 (ALT・CIR) と自分たちの修学旅行について交流する。</p> <p>②発表を聞いて質問したり、それに答えたりする。(C)</p>
6 自分の修学旅行について発表したり、友達の発表を聞いて質問しあったりすることができる。(学)	<p>①外国の方 (ALT・CIR) と自分たちの修学旅行について交流する。</p> <p>②発表を聞いて質問したり、それに答えたりする。(C)</p>

## 単元指導計画 中学校3年 Globe Let's Read1

単元名 (時数)	A Mother's Lullaby (5時間)	
時期	8月	
単元の目標	<p>【知技】物語を読み、場面の変化や登場人物の心情などを読み取ることができる。(C)</p> <p>【思判表】物語を読んで、場面の変化や登場人物の心情などを理解することができる。(C)</p> <p>【学び】物語や戦争経験者の話を聞き、平和について考え、ピースメッセージを作ることができる。(G)</p>	
言語材料	新出表現・語彙例	lullaby/road/sweet/bomb/fell/shade/all over/fall down/you'll
	既出表現・語彙例	will 動名詞 過去進行形

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 戦争や原爆の悲惨さについて知ることができる。(学)	<p>①第二次世界大戦や原爆についての Q&amp;A を行う。 (例)・第二次世界大戦を英語で何と言うでしょうか? ・第二次世界大戦はいつ終わったのでしょうか? ・原爆を英語で何と言うのでしょうか? ・どこに原爆はおとされたのでしょうか? ・いつ原爆は落とされたのでしょうか? など (実態に応じて、可能であれば英語で質問をする)</p> <p>②第二次世界大戦の映像を見る。(L)</p> <p>③物語を読んで、場面の変化や登場人物の心情について読み取る</p>
2 物語を読み、場面の変化や登場人物の心情などを読み取ることができる。(知)	①物語を読んで、場面の変化や登場人物の心情について読み取る。(C)
3 物語を読み、場面の変化や登場人物の心情などを読み取ることができる。(知)	①物語を読んで、場面の変化や登場人物の印場などを理解することができる。(C)
4 物語を読み、場面の変化や登場人物の心情などを読み取ることができる。(知)	①物語を読んで、場面の変化や登場人物の印場などを理解することができる。(C)
5 物語や戦争経験者の話を聞き、平和について考え、ピースメッセージを作ることができる。(学)	世界に向けてピースメッセージを作成する。

## 単元指導計画 中学校3年 Globe4

単元名 (時数)	災害 (14時間)
時期	9月
単元の目標	<p>【知技】・「to+動詞の原形」を使った様々な表現・意味・用法に関する知識を身につけている。(C)</p> <p>・災害について知り、災害時の対応についての知識を理解している。(L)</p> <p>【思判表】 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて英語で表現したり、伝え合ったりすることができる (C)</p> <p>【学び】 災害や緊急時に自分ができることについて考える。(G)</p>
言語材料	<p>新出表現・語彙例</p> <p>&lt;基本文&gt;            ① I know how to protect myself.            ② It is necessary for us to prepare for disasters.            ③ I want you to pass on the memories.</p> <p>&lt;語句&gt;            Generations/Emergency/Fire/Earthquake/Cover/Head/Until/Protect/Evacuation Drill/In Case of/Necessary/Prepare/Past/Mind/At Any Time/Keep in mind/Closely/Tears/Maker/Wonder/Craftsperson/Driftwood/In tears/Come up with/Though/Create/Tender/Heal/Musician/Concert/Pass around/As of/ Millions of/Not only but also/Pass on</p>
	<p>既出表現・語彙例</p> <p>疑問詞 不定詞</p>

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/C の内容)
1 東日本大震災の話を読んだり聞いたりして内容を理解することができる。(知)	①東日本大震災について知る。(L) ・被害について…死者 ・津波について…影響 ・原発について…環境 ②日本の災害について知る。 ・地震 ・台風
2 避難訓練のお知らせ読んで、すべきことや、そのやり方について理解することができる。(知)	①災害が起こったときの指示やすべきこと、そのやりかたについて理解することができる。(C)
3 防災や災害対策について知ることができる。(知)	①防災、災害対策について考える。(C) It is necessary for us to prepare for disaster.
4 防災や災害対策について知ることができる。(知)	①防災、災害対策について考える。(C) It is necessary for us to prepare for disaster.
5 震災の話を読んで内容を理解することができる。(知)	①中澤さんの復興活動について知る。(L) P.62.63
6 震災に関する話を読んで、その内容や、登場する人の思いを理解することができる。(知)	①東日本大震災に関わる人の思いを知る。(L) I want you to pass on the memories. P64.65
7 震災に関する話を読んで、その内容や、登場する人の思いを理解することができる。(知)	①東日本大震災に関わる人の思いを知る(L) I want you to pass on the memories. P64.65

<p>8 場面や状況に応じて英語で表現することができる。(思)</p>	<p>①東川の避難場所や給水場を理解する。(L) Do you know where to go in emergency? Do you know how to go ○○?</p>
<p>9 場面や状況に応じて英語で表現することができる。(思)</p>	<p>①救助の仕方を理解する。(C) Do you know how to use an AED? Do you know which number to call for an ambulance? I want you to bring an AED.</p>
<p>10 緊急放送を聞いて、その内容を聞き取ることができる。(知)</p>	<p>①絵やグラフを参考に緊急放送や発表を聞いて、放送の内容やアンケート結果の詳細を聞き取ることができる。(C)</p>
<p>11 場面や状況に応じて英語で表現したり、伝え合ったりすることができる。(思)</p>	<p>①5班分かれ、各班で災害が起こったことを想定して、シチュエーションに合った会話文を考える。 (ロールプレイング English トライアル?)</p>
<p>12 場面や状況に応じて英語で表現したり、伝え合ったりすることができる。(思)</p>	<p>①5班分かれ、各班で災害が起こったことを想定して、シチュエーションに合った会話文を考える。 (ロールプレイング English トライアル?)</p>
<p>13 場面や状況に応じて英語で表現したり、伝え合ったりすることができる。(思)</p>	<p>①5班分かれ、各班で災害が起こったことを想定して、シチュエーションに合った会話文を考える。 (ロールプレイング English トライアル?)</p>
<p>14 災害が起こったときに、必要だともったこと・重要だと思ったことや、人にして欲しいことについてまとめることができる。(学)</p>	<p>①自分が考えた会話文を元に ALT とロールプレイングを行う。 ②ALT から災害についての話を聞き、災害時・緊急時に外国にとってどのようなことが難しいのか、日本人に何をしてほしいかということをもとめる。災害が起こったときに、必要だと思ったこと・重要だと思ったことについてまとめる。 (L) • It is difficult for foreigners to ~. • They want Japanese people to ~ in a disaster. ( in an emergency) ③授業を通して、災害や緊急時に自分にできることを考えてみよう。また、困っている人(子ども・老人・外国人など)がいたとしたら、何をしてあげられるか考える。</p>

## 単元指導計画 中学校3年 Globe Daily Scene4

単元名 (時数)	道案内 (3時間)
時期	10月
単元の目標	<p>【知技】 行き方を訪ねる表現に関する知識を身につけている。(L)</p> <p>【思判表】 乗り換えがある乗り物で、目的地までの行き方について説明することができる。(C)</p> <p>【学び】 外国人を北海道の観光地への行き方について積極的に伝えることができる。(C)</p>
言語材料	<p>新出表現・語彙例</p> <p>&lt;基本文&gt; Could you tell me how to get to 国立競技場?</p> <p>&lt;語句&gt; Line/track/ pleasure/my pleasure/ &lt;ツールボックス&gt; 行動 (Bake a cake/ Make a Website/ Make tempura/ Make Shogi/ Say hello in Chinese/ Send a letter overseas/ Use a dictionary/ Cook a meal/ Stand on my hands/ Memorize English words/ Paint a picture/ Read a map/Sing a song/ Solve a puzzle) 乗り物についてよく使う表現 (get on/get off/the bus for(渋谷)/the 10:15train/bus NO.3/How much is a fare to 渋谷/How often do the trains come? They come every 5 minutes)</p>
	既出表現・語彙例

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 乗り換えのある物での行き方について説明することができる。(知)	<p>①道草館から目的池までの行き方について、英語で伝える。(L)</p> <p>(例) ㊟旭川駅=㊿=札幌駅=㊿=函館㊿</p>
2 乗り換えのある物での行き方について訪ねたり、それに答えたりすることができる。(思)	<p>①乗り換えのあるものでの目的地までの行き方について訪ねたり、答えたりする。(C)</p> <p>※Daily Scene3で扱った場所を目的池として使う。</p> <p>Do you know how to go to ○○?</p>
3 目的地までの行き方について、教えることができる(学)	<p>①外国人に、地図や時刻表を見て、交通機関の乗り換えを説明し、目的地まで行き方について適切に説明することができる。(C)</p>
4 目的地までの行き方について、教えることができる(学)	<p>①外国人に、地図や時刻表を見て、交通機関の乗り換えを説明し、目的地まで行き方について適切に説明することができる。(C)</p>

# 単元指導計画 中学校3年 Globe 5

単元名 (時数)	理想のロボットを考えよう (11時間)
時期	10月
単元の目標	<p>【知技】 接触説や関係代名詞の意味・形・用法に関する知識を身につけている。(C)</p> <p>【思判表】 ・相手の意見を受けて自分の考えとその理由を述べながら、議論をしたり、主張する文を書くことができる。(C)</p> <p>・SDGsの目標お達成できるようなロボットを考えることができる。(G)</p> <p>【学び】 どのようにロボット共存していくか、考えることができる。(L)</p>
言語材料	<p>新出表現例</p> <p>&lt;基本文&gt;            ① Do you know the boy play the guitar? The boy playing the guitar is my brother. Do you know the language used in Australia? The language used in Australia is English.            ② I know what you mean.</p> <p>&lt;語句&gt;            Robot/Against/Technology/Drum/Originally/Industrial/Rhythm/Kick/Ball/Reality/Exactly/Not long ago/Camera/ Quickly/Precisely/Instead/Agree/Efficient/Put together/Instead of/Agree with/ In part/ Take away/Elderly/Increase/Increasing/Able/Bath/Afraid/Control/Machine/Partner/Opinion/Be able to/Be afraid of/Out of control/In one`s opinion/Keep_____ing            What job will I have?/When will my dreams come true?/Where will I live?/Cheap/Cool/Easy to carry/Easy to read/Light/            賛成する (I agree with ---. I think so, too. I also think that ---.)            反対する (I disagree with---. I don't think so. I don't think that ---.I see what you mean, but ---.I see your point, but----. You my be right , but ---.)</p>
	既出表現例

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 人やものについて説明する英文を読んで、その内容を理解することができる。(知)	<p>①世界にはいろいろな種類のロボットがあり、ロボット(AI)がいる生活が身近であるということを知る。(L)</p> <p>・身近にあるロボット(AI)を提示する</p> <p>【家電(掃除機)・車(自動運転)・スマートフォン(siri)・ペッパー君など】</p> <p>・現在分詞の形・意味・用法に関する知識を身につける。</p> <p>Do you know the robot cleaning the room? The robot cleaning the room is Roomba.</p>
2 人やものについて説明する英文を読んで、その内容を理解することができる。(知)	<p>①教科書P.70を読み、内容を理解することができる。</p> <p>②現在分詞の形・意味・用法に関する知識を身につける。</p> <p>Do you know the robot cleaning the room? The robot cleaning the room is Roomba.</p>
3 あることについて自分が知っているかどうかなどについて述べることができる。(知)	<p>①あるロボットについての質問に答える。(C)</p> <p>Do you know what it can do? Do you know when it is used? Do you know where it is used?</p>

	・間接疑問文の形・意味・用法に関する知識を身につける
4 あることについて自分が知っているかどうかなどについて述べることができる。(知)	①教科書 P.72 を読み、内容を理解することができる。 ②間接疑問文の形・意味・用法に関する知識を身につける。
5 題材内容に関心をもち、話し手の意見に対して賛否を考えながら読み取ることができる。(知)	①教科書 P.74 を読み、話し手の意見に対して賛否を考えながら読み取ることができる。(C) ②賛否の表現について理解する。
6 ロボットが人間の代わりに仕事をするということについて賛成か反対か、理由を付けて述べるができる。(思)	①教科書 P.74 を読み、ロボットとの共存についてディーパと光太がどのような主張をしているか理解する。 ②ロボットが人間の仕事に活かされている現状を知る。(L) ・介護の場面 ・代わりに仕事してくれる ③ロボットが人間の仕事を奪ってしまう恐れがあるということを知る。 <a href="https://eco-notes.com/649">https://eco-notes.com/649</a> ④ロボットが人間の代わりに仕事をするということについて賛成か反対か、理由を付けて述べる
7 ロボットの共存についての議論を読んで、話し手の主張に対して賛否を考えながら読み取ることができる。(知)	①教科書 P.76 を読んでロボットとの共存について咲とアレックスがどのような主張をしているか理解する。
8 ロボットと共存することについて賛成か反対か、理由を付けて述べることができる。(思)	①教科書 P.76 を読んでロボットとの共存について咲とアレックスがどのような主張をしているか理解する。 ②ロボットと共存することについて賛成か反対か、理由を付けて述べる (C)
9 SDGs の目標を達成できるようなロボットを考える【学】	①SDGs の目標を達成できるようなロボットを考える。(G)
10 SDGs の目標を達成できるようなロボットを考える【学】	①SDGs の目標を達成できるようなロボットを考える。(G)
11 SDGs の目標を達成できるようなロボットを考える【学】	①SDGs の目標を達成できるようなロボットを考える。(G)

## 単元指導計画 中学校3年 Globe Daily Scene 5

単元名 (時数)	電話での会話でお願いをしよう (3時間)
時期	10月
単元の目標	<p>【知技】 かけ直しを申し出たり伝言を頼んだりする表現の使い方に関する知識を身につけている。(C)</p> <p>【思判表】 電話での応答で、かけ直しを申し出たり、伝言を頼んだりすることができる。(C)</p> <p>【学び】 かけ直しや伝言を頼むなど、相手に配慮しながら積極的に電話での会話を取り組むとができる。(C)</p>
言語材料	<p>新出表現・語彙例</p> <p>&lt;基本文&gt; Do you want her to call you back? Could you tell her to call me back?</p> <p>&lt;語句&gt; Paper(s)/call---back/say Hello to &lt;ツールボックス&gt; 理由を述べる (We should use printed (electronic) dictionaries because---.) 電話をかける側 (May I speak to Megu, please? Yes, please. Could you tell her to---? No, thank you. I'll call back later. ) 電話をうける側 (This is Megu. Speaking. Sure. Just a minute. I'm sorry. She is out. Would you like to leave a message?)</p>
	既出表現・語彙例

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
<p>1 電話での応答で、かけ直しを頼んだり、伝言を頼んだりすることができる。</p> <p>【知】</p>	<p>①教科書 P80-P81 を読む。</p> <p>②電話での応答で、かけ直しを頼んだり、伝言を頼んだりする(C)</p>
<p>2 電話での応答で、かけ直しを頼んだり、伝言を頼んだりすることができる。</p> <p>【思】【学】</p>	<p>①教科書 P80-P81 を読む。</p> <p>②電話での応答で、かけ直しを頼んだり、伝言を頼んだりする(C)</p>
<p>3 電話での応答で、かけ直しを頼んだり、伝言を頼んだりすることができる。</p> <p>【思】【学】</p>	<p>①教科書 P80-P81 を読む。</p> <p>②電話での応答で、かけ直しを頼んだり、伝言を頼んだりする(C)</p>

## 単元指導計画 中学校3年 Globe 6

単元名 (時数)	世界の教育問題について考えよう (11時間)
時期	11月
単元の目標	<p>【知技】・接触節や関係代名詞の形・意味・用法に関する知識を身につけている。(C)</p> <p>・世界の教育問題について理解している。(G)</p> <p>【思判表】・人や物について詳しい情報を加えながら説明することができる。(C)</p> <p>【学び】世界の世界中の子どもが学校に通えるために自分たちにできることを考えることができる。(G)</p>
言語材料	<p>新出表現例</p> <p>&lt;基本文&gt;</p> <p>① This is a book I brought from home.</p> <p>② Deepa is a student who likes music very much.</p> <p>③ This is a movie that (Which) makes people happy.</p> <p>④ This is a book that (Which) she wrote last year</p> <p>&lt;語句&gt;</p> <p>Strive/Striving/Winner/Peace/Prize/Nobel Peace Prize/Political/Leader/Democracy/Human/Right/Human Right/Myanmar/Aung San Suu Kyi/Movement/Join/Kill/Accept/Government/Put/Lock/Total/Attention/Recognize/Effort/House Arrest/A great number of/Lock up/In total/Give up/Personal/Dying (Die)/Cancer/Suffer/Decision/Set(set)/Homeless/Hopeless/Displaced/Die of/Leave behind/In the end/Said___Free/Free from</p>
	既出表現例

毎時間の目標【知/思/学】	活動例(L/G/Cの内容)
1 ノーベル賞受賞者の紹介を聞きどのような人物か理解する。【知】	<p>①ノーベル賞受賞者の紹介を聞きどのような人物か理解する。U6-1 (教師:関係代名詞や後置修飾を使用。U6-1本文を参考に。) (G)</p> <p>②名詞の後置修飾の形・意味・用法に関する知識を身につける。</p>
2 アウンサンスーチーの政治的側面に関するインターネットの記事を読んで、その内容を理解することができる。【知】	<p>①サキとアレックスの対話を聞く。U6-2(C)</p> <p>②アウンサンスーチーがノーベル平和賞を受賞したことについて知る。(背景・活躍など)</p>
3 アウンサンスーチーの政治的側面に関するインターネットの記事を読んで、その内容を理解することができる。【知】	<p>①本文を読み、アウンサンスーチーの政治的側面について理解することができる。U6-3</p> <p>②関係代名詞(主格:who that which)の形・意味・用法に関する知識を身につける。</p>
4 アウンサンスーチーの政治的側面に関するインターネットの記事を読んで、その内容を理解することができる。【知】	<p>①本文を読み、アウンサンスーチーの政治的側面について理解することができる。U6-3</p> <p>②関係代名詞(主格:who that which)の形・意味・用法に関する知識を身につける。</p>

<p>5 アウンサンスーチーの個人的側面に関するインターネットの記事を読んで、その内容を理解することができる。【知】</p>	<p>①本文を読み、アウンサンスーチーの個人的側面について理解することができる。U6-4 ②関係代名詞（目的格：that which）の形・意味・用法に関する知識を身につける。</p>
<p>6 アウンサンスーチーの個人的側面に関するインターネットの記事を読んで、その内容を理解することができる。【知】</p>	<p>①本文を読み、アウンサンスーチーの個人的側面について理解することができる。U6-4 ②関係代名詞（目的格：that which）の形・意味・用法に関する知識を身につける。</p>
<p>7 「SDGs 4番 質の高い教育」について理解することができる。</p>	<p>①世界の教育問題について知る。（パワーポイントを見ながら） 1 学校に行けない8つの理由とは？ 2 教育を受けられないことで起こる問題とは？ 3 教育とお金について ②マララのスピーチ聞いたり、ストーリーを読み、感想を書く。</p>
<p>8 「本当に必要な教育援助」について考えることができる。</p>	<p>①「本当に必要な教育援助」のワークショップを行う。 ②世界中の子どもが学校へ通えるようにするために、自分たちができることを考えることができる。</p>
<p>9 身のまわりの尊敬する人物について紹介する英文を書くことができる。【思】</p>	<p>①身のまわりの尊敬する人物について紹介する英文を書く。(C)</p>
<p>10 身のまわりの尊敬する人物について紹介することができる。【思】</p>	<p>①身のまわりの尊敬する人物について発表する。(C)</p>
<p>11 身のまわりの尊敬する人物について紹介することができる。【思】</p>	<p>①身のまわりの尊敬する人物について発表する。(C)</p>

## 単元指導計画 中学校3年 Daily Scene 6

単元名 (時数)	ディベートをしよう (7時間)
時期	11月～12月
単元の目標	<p>【知技】ディベートに関する知識を身につけることができる。(C)</p> <p>【思判表】決められたテーマについて賛成・反対の立場を明らかにし、理由を述べながら、まとまりのある文を書くことができる。(C)</p> <p>【学び】自分の主張を伝えようと積極的に発表している(C)</p>
言語材料	<p>新出表現・語彙例</p> <p>&lt;語句&gt; Where/ American/ belong/quite/ Chance/boring/similar/reuse/recycle/belong to/ &lt;ツールボックス&gt; 意見を述べる時によく使う表現 (I think (that) we should have school uniforms/I do not think that we should have school uniforms/I have 3 reasons for this ./ I am for(against)this idea. I agree (disagree) with this idea.</p>
	<p>既出表現・語彙例</p> <p>I agree with. I think so.</p>

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/C の内容)
1 ディベートに関する知識を身につけることができる。【知】	<p>①ディベートの仕方について知る。(C)</p> <p>②ディベートの例を見る。(映像)</p> <p>③賛成・反対の班に分かれ、それぞれの立場の意見や理由を考える。</p>
2 お題に対して、賛成・反対の立場を明らかにし、理由を述べながら意見を発表することができる。【表】	①賛成・反対の班に分かれ、それぞれの立場の意見や理由を考える。(C)
3 お題に対して、賛成・反対の立場を明らかにし、理由を述べながら意見を歯票することができる。【表】	①賛成・反対の班に分かれ、それぞれの立場の意見や理由を考える。(C)
4 お題に対して、賛成・反対の立場を明らかにし、理由を述べながら意見を歯票することができる。【表】	①賛成・反対の班に分かれ、それぞれの立場の意見や理由を考える。(C)
5 お題に対して、賛成・反対の立場を明らかにし、理由を述べながら意見を歯票することができる。【学】	①ディベートを行う。(C)
6 お題に対して、賛成・反対の立場を明らかにし、理由を述べながらまとまりのレポートを書くことができる。【態】	①お題に対して、賛成・反対の立場を明らかにし、理由を述べながらまとまりのレポートを書く。(C)
7 お題に対して、賛成・反対の立場を明らかにし、理由を述べながらまとまりのレポートを書くことができる。【態】	①お題に対して、賛成・反対の立場を明らかにし、理由を述べながらまとまりのレポートを書く。(C)

## 単元指導計画 中学校3年 Presentation 3

単元名 (時数)	中学校の思い出を発表しよう
時期	1月
単元の目標	<p>【知技】外国の学校生活について読んだり、聞いたりして理解することができる。(G)</p> <p>【思判表】中学校でこれまで取り組んできたこと、これからしたいことについて書いて発表することができる。(L)</p> <p>【学び】自分の学校生活について、スピーチの構成を意識して発表したり、友達の中学校生活についての発表を聞いて積極的に質問したり意見を述べたりすることができる。(C)</p>
言語材料	新出表現・語彙例 <語句> Improve (d)/championship/lead/tournament/speech/contest/done (do)/broaden/horizon/chorus/ at first/do one's best/we've = we have/
	既出表現・語彙例

毎時間の目標【知/思/学】	活動例(L/G/Cの内容)
1 アメリカ在住のエリカが自分の学校生活について書いたスピーチ原稿を読んで、その内容を理解することができる。【知】	①教科書(P98~P99)を読み、アメリカの学校生活について知る。(G) ②スピーチの構成について説明する。
2 外国の学校生活について聞き、内容を理解することができる。【知】	①ALT や CIR に母国の学校生活や中学校時代の思い出について話を聞き、メモを取ることができる。(G)
3 自分の学校生活の思い出についての原稿を作ることができる。【思】	①Hop の文を参考に、「これまで」と「これから」について自分が伝えたいことを考えさせる。 ②Step の表現を利用し、「自分の学校生活について」取り組んできたことと、思い出とを組み合わせた文章を次時に書くことを動機づける。(L)
4 自分の学校生活の思い出についての原稿を作ることができる。【思】	①前時のブレインストーミングを参考にし、発表原稿を作成する。(L) ②発表に向けて練習する。
5 自分の学校生活の思い出についての原稿を作ることができる。【思】	①前時のブレインストーミングを参考にし、発表原稿を作成する。(L) ②発表に向けて練習する。
6 自分の学校生活の思い出について発表することができる。【学】	①ALT や CIR に、学校生活の思い出について発表する。(C)
7 自分の学校生活の思い出について発表することができる。【学】	①ALT や CIR に、学校生活の思い出について発表する。(C)

## 単元指導計画 中学校3年 Globe Let's Read 2

単元名（時数）	The Green Door（5時間）	
時期	2月	
単元の目標	<b>【知技】</b> 物語を読んで、既習事項を手がかりに内容を理解することができる。(C) <b>【思判表】</b> 物語を読んで、場面の変化や登場人物の心情などを理解することができる。(C) <b>【学び】</b> 物語を味わい、自分の感想を伝えようとしている。(L)	
言語材料	新出表現・語彙例	card/receive/threw/pick/advertisement/dentist/thrown/mystery/adventure/throw...away/pick...up/ floor/enter/dark/hallway/straight/slowly/pale/carry/sofa/thin/calmly/faint/ridiculous/heresself/sick/go without/run out of.../nobody/sleepy/reply/close/carefully/realize/by mistake/step/entrance/sign/title/himself/anyway/believe/fate/guide/corner/step out/on one's way home/say to himself/just around ~/
	既出表現・語彙例	

毎時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
1 物語を読んで、場面の変化や主な内容を理解したり、登場人物の心情に合わせて気持ちを込めて音読したりすることができる①【知】	①物語を読んで、場面の変化や主な内容や、登場人物の心情などを理解することができる。(C)
2 物語を読んで、場面の変化や主な内容を理解したり、登場人物の心情に合わせて気持ちを込めて音読したりすることができる②【知】	①を読んで、場面の変化や主な内容や、登場人物の心情などを理解することができる(C)
3 物語を読んで、場面の変化や主な内容を理解したり、登場人物の心情に合わせて気持ちを込めて音読したりすることができる③【表】	①物語を読んで、場面の変化や主な内容や、登場人物の心情などを理解することができる(C)
4 物語を読んで、場面の変化や主な内容を理解したり、登場人物の心情に合わせて気持ちを込めて音読したりすることができる④【表】	①物語を読んで、場面の変化や主な内容や、登場人物の心情などを理解することができる(C)
5 外国の教科書の中の物語文を題材として取り上げ、場面の変化や主な内容、登場人物の心情を理解することができる。【学】	①外国の教科書を取り上げて、物語文の読み聞かせ(Natalie) ※これまでに習った表現を使って話すようにする。(L)

## 単元指導計画 中学校3年 Globe Let's Read 3

単元名 (時数)		An artist in the arctic (7時間)
時期		2月～3月
単元の目標		<p>【知技】伝記を読んで、時系列に沿って整理し、人物の生き方や思いなどを理解することができる。(C)</p> <p>【思判表】自然や動物、自分たちの生活を地球温暖化から守るためにできることを考える(G)</p> <p>【学び】北海道の地球温暖化の影響について知り、地球規模の環境保全、自然保護の大切さについて理解することができる。(G)</p>
言語材料	新出表現・語彙例	artist/photograph/village/surround/wilderness/letter/mayor/arctic/Alaska/for himself/come true/among/skill/covenienze/depemd/hunt/meat/gather/blueberry/share/land/Inuit/Alaskan/depend on .../photographer/camp/severe/weather/wild/survival/fly/lonely/vast/incredibly/tundra/caribou/in the wild/even more/feeling/freedom/playful/majestic/bear/but/truly/polar bear/Kamchatka/cut short/beauty/magic/however/glacier/melt/habitat/grow/global warming/seal/because of.../importance/perhaps/encourage/envourage...to
	既出表現・語彙例	

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 本文の導入部を読み、その内容を理解し、人物の心情などを読み取ることができる。【学】	①本分を読む (C) ②アラスカについて知る 国 面積 人口 自然 動物 ③イヌイットの生活について知る (G) ④重要語句、表現を確認する。
2 本文を読み、アラスカでの生活の様子を理解し、人物の心情などを読み取ることができる。【学】	①本分を読む (C) ②アラスカについて知る 国 面積 人口 自然 動物 ③イヌイットの生活について知る (G) ④重要語句、表現を確認する。
3 本文を読み、写真家としての主人公の生き方を理解し、人物の心情などを読み取ることができる。【知】	①本分を読む (C) ②星野道夫さんについて知る ③重要語句、表現を確認する。
4 本文を読み、写真家を通して主人公が表現しようとしたことを理解することができる。【知】	①本分を読む (C) ②星野道夫さんについて知る ③重要語句、表現を確認する。
5 本文を読んで、地球温暖化がアラスカの自然環境に与えた影響について理解することができる。【理】	①本文を読む ②アラスカの温暖化の被害について知る (G) ③重要語句、表現を確認する。

<p>6 北海道の地球温暖化の影響について知り、地球規模の環境保全、自然保護の大切さについて考えることができる。</p>	<p>①本文を読む          ③重要語句、表現を確認する。          ②アラスカの温暖化の被害について知る (G)          ③北海道の温暖化による影響について考える          ・現在起きている問題、被害 予想させる          ・今後置きそうな問題、被害 予想させる          ④現在起きている問題、被害について知る          ⑤自然や動物、自分たちの生活を地球温暖化から守るためにできることを考える</p>
--	--

計 124時間

定期テスト・学力テスト 10時間  
 テスト返却 10時間  
 単元テスト 6時間  
 文法復習 10時間

合計 160時間

## 高校カリキュラム

### 1. G l o b e 研究仮説について

#### (1) 研究仮説

研究仮説は以下の通り。

「国際教育を中核とした新教科『グローブ (G l o b e)』を創設し、指導内容、指導方法、評価方法を体系的に構築することで、自国の歴史や文化、伝統に対する理解を深めるとともに、異文化を理解し、異なる文化や習慣を持つ人々と共に生きていく (多文化共生) のための資質・能力を育成することができる。」

#### (2) 仮説の整理

① 手段：新教科『グローブ (G l o b e)』を包括的に創設する。

② 成果：成果 1) 自国の歴史・文化に対する造詣が深まる

成果 2) 異文化に対する理解が深まる

成果 3) 多文化共生のための資質・能力が育成される

③ 各成果の目的

上記の成果 1) と成果 2) が土台となって成果 3) が期待されるようになる。成果 1)、成果 2) と成果 3) の関係性や目的を再度整理する。

i) なぜ成果 1) があげられることで成果 3) を期待できるようになるのか

日本人、そして上川地方で生まれ育った一人の人間としてのアイデンティティを確立することで、生まれ育った地域や文化を大切に思う気持ちが醸成される。この郷土愛の感性を持つことにより、異文化の人々がそれぞれ自身の歴史・文化に対して誇りや愛着を抱く気持ちに共感を寄せられるようになる。

**成果 1) の目的：自国・自地域に対する愛着の形成とそれに基づく共感力の獲得**

ii) なぜ成果 2) があげられることで成果 3) を期待できるようになるのか

異文化を理解することで偏見や誤解を回避し、公平・公正な態度と見方で世界の人々や文化、出来事と向き合うことができる。これにより多様な国や文化出身の人々との関係構築が容易になり、より豊かで建設的な意見交換や交流活動、協働的な取り組みができるようになる。

**成果 2) の目的：偏見や誤解のない多文化共生のための関係構築**

iii) 成果 3) があげられることで何が期待できるようになるのか

情報と人がボーダレスに移動する時代となり、国境を越える物資や資金が今後いっそう増加する中で、問題や課題の解決、もしくは新たな価値の創造といった取り組みは、限られた環境内でなされるものではない。文化芸術、科学技術、政治経済など、あらゆる分野においてグローバルな活動が増えていく中で、多文化共生のための資質・能力は他者や社会とより主体的でより建設的な関わりを持つ上で不可欠である。

また、英語という言語を通してつながる世界が拡充していく潮流に大きな変更は起きそうにない。多文化共生のための関係構築を目指すにあたり、一定程度の英語運用能力は社会参画の基本的な資格となっていく可能性が高い。

**成果 3) の期待：ボーダレスな社会活動に対する主体的参画のための資格獲得**

## 2. G l o b e シラバスの概要

### (1) 基本的な区分

以下のような区分としたい。なお、以下の区分は大まかなものとしての位置づけであり、学習の進捗や内容、あるいは学校行事との関わりの中で順序の前後や混在があるものとする。

第Ⅰ期：基礎英語力充実期

第Ⅱ期：グローブのための基礎養成期

第Ⅲ期：関係構築と情報交換期

第Ⅳ期：社会参画準備期

### (2) 各区分の取り組みとねらい

#### ① 第Ⅰ期：基礎英語力充実期

中学校時代で英語を苦手とする生徒が多くいるため、中学校英語の復習を中心に基礎学力を養成し、コミュニケーション能力の土台を形成する。この時に、コミュニケーション手段としての位置づけを意識した英語教育を推進するものとする。

#### ② 第Ⅱ期：グローブのための基礎養成期

教科書との関わりから始めて、『基本情報→発展的内容』の組み合わせで自国や自地域も含めた多様な社会や文化の基本情報と一般的な考え方を学習する。ここでの『一般的な考え方』とは、国際社会的も含め、一般に認知されている情報としての『考え方』にとどまらず、考える方法、すなわち『問題・課題の発見→調査・分析・検討→意見や案の産出』という思考形式としての『考え方』をも育成することを視野に入れるものとする。

#### ③ 第Ⅲ期：関係構築と情報交換期

コミュニケーションの目的は大きく2つあると考える。一つはコミュニティ形成を目的とした関係構築である。この場合のコミュニケーションは、情報内容そのものよりも自己開示や相互理解という行為自体に重点が置かれる。そしてその結果、コミュニケーションを取る両者が互いに個人レベルで情緒的な関係性を形成することが目指される。

もう一つのコミュニケーションは、伝達される情報自体に価値が置かれる合目的型のコミュニケーションである。論文やプレゼンテーション、あるいはインタビューや討論など、伝えるべき内容を簡潔・明瞭かつ論理的に述べる、表現上のある『型』が重要になる領域と云っていい。

この両スタイルのコミュニケーション様式は時に別々に、時に混在して現れるが、指導場面としてはそれぞれ異なるスキルとして学習させたい。

#### ④ 第Ⅳ期：社会参画準備期

第Ⅰ期から第Ⅲ期の間で学習したことを生かしつつ、生徒たちが高校卒業後に直面するだろう実際の場面を想定して、いかに主体的に社会参画できるかをテーマとした学習を行うものとする。この際、国際的な協力関係の構築という一面は意識しつつも、軸足としては生徒の主体性により重きを置きたい。すなわち、これまでの学習で社会的な問題・課題の概要を理解した上で、自分自身がどのように行動できるか、行動すべきか、行動したいかを考えさえる場とすることで、仮説に包含される成果3)を達成することを目指したい。

### 3. 指導計画

#### (1) 1年次

単元名 (時数)	中学校の復習 (12時間)	
時期 (区分)	4月 (第I期)	
単元の目標	文法事項を中心に振り返る	
言語材料	新出表現	
	既習表現	

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 【知】 be 動詞・代名詞の復習	文法ドリル (C)
2 【知】 一般動詞・命令文の復習	文法ドリル (C)
3 【知】 時制表現の復習	文法ドリル (C)
4 【知】 助動詞の復習	文法ドリル (C)
5 【知】 進行形・受動態の復習	文法ドリル (C)
6 【知】 現在完了の復習	文法ドリル (C)
7 【知】 比較の復習	文法ドリル (C)
8 【知】 接続詞・間接疑問の復習	文法ドリル (C)
9 【知】 不定詞の復習	文法ドリル (C)
10 【知】 動名詞の復習	文法ドリル (C)
11 【知】 後置修飾・関係代名詞の復習 1	文法ドリル (C)
12 【知】 後置修飾・関係代名詞の復習 2	【L】 既習表現を活用しての自己表現 (C・L)

単元名 (時数)	Lesson 1 Kerama Blue (6時間)	
時期 (区分)	5月 (第II期)	
単元の目標	地元地域の特徴を知る	
言語材料	新出表現	
	既習表現	be 動詞 一般動詞

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 【知】 本文内容の理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> </ul>

2	【知】 be 動詞の用法の理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● be 動詞活用ドリル (C)</li> </ul>
3	【知】 本文内容の理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> </ul>
4	【知】 一般動詞の用法の理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 一般動詞活用ドリル (C)</li> </ul>
5	【思・学】自分が暮らす地域の特徴と魅力を知る 1	● インターネットを利用して自分が暮らす地域の特徴と魅力をリサーチする (L)
6	【思・学】自分が暮らす地域の特徴と魅力を知る 2	● 自分のリサーチをもとに地元紹介の英文を作る (C・L)

単元名 (時数)	Lesson 2 Cool Japan (6 時間)	
時期 (区分)	6 月(前期) (第Ⅱ期)	
単元の目標	日本の魅力を他の国の視点から知る	
言語材料	新出表現	疑問文 現在進行形
	既習表現	疑問文 現在進行形

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 【知】 本文内容の理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> </ul>
2 【知】 疑問文の用法の理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 疑問文活用ドリル (C)</li> </ul>
3 【知】 本文内容の理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> </ul>
4 【知】 現在進行形の用法の理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 現在進行形活用ドリル (C)</li> </ul>
5 【思・学】自分が暮らす地域の特徴を知る 1	● 日本文には他国と比べてどんな魅力があるか調べる。(L/G)
6 【思・学】自分が暮らす地域の特徴を知る 2	● 調べた事を英文でまとめ発表する。(C/G)

単元名 (時数)	Lesson 3 Mexican Dishes (11 時間)	
時期 (区分)	6 月(後期) (第Ⅱ期)	
単元の目標	世界無形文化遺産登録のメキシコ料理の歴史的背景について理解する	
言語材料	新出表現	過去形 助動詞
	既習表現	過去形 助動詞

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 【知】 本文内容の理解 1	● 語彙の整理と確認 (C) ● 音読・文構造理解 (C)
2 【知】 過去形の用法の理解 1	● 音読・文構造理解 (C) ● 過去形活用ドリル (C)
3 【知】 本文内容の理解 2	● 語彙の整理と確認 (C) ● 音読・文構造理解 (C)
4 【知】 助動詞の用法の理解 1	● 音読・文構造理解 (C) ● 助動詞活用ドリル (C)
5 【知】 過去形の用法の理解 2	● 過去形を用いたインプット活動(C)
6 【知】 過去形の用法の理解 3	● 過去形を用いたアウトプット活動(C)
7 【知】 助動詞の用法の理解 2	● 助動詞を用いたインプット活動(C)
8 【知】 助動詞の用法の理解 3	● 助動詞を用いたアウトプット活動(C)
9 【知】 本文内容の理解 3	● 語彙の整理と確認 (C)
10 【思・学】 日本食とメキシコ料理における歴史的背景を知る 1	● 特色ある食文化について比較したり調べたりする (L/G)
11 【思・学】 日本食とメキシコ料理における歴史的背景を知る 2	● 食文化について分かったことを英文でまとめ発表する。(L/G)

単元名 (時数)	Lesson 4 The Olympics (10 時間)	
時期 (区分)	7 月 (第Ⅱ期)	
単元の目標	オリンピックの歴史がどのように変化してきたのかを知る	
言語材料	新出表現	SVO(=that~), SVOO, SVOC
	既習表現	SVO, SVOO, SVOC

毎時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
1 【知】本文内容の理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認（C）</li> <li>● 音読・文構造理解（C）</li> </ul>
2 【知】SVOの用法の理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解（C）</li> <li>● SVO活用ドリル（C）</li> </ul>
3 【知】本文内容の理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認（C）</li> <li>● 音読・文構造理解（C）</li> </ul>
4 【知】SVOOの用法の理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解（C）</li> <li>● SVOO活用ドリル（C）</li> </ul>
5 【知】本文内容の理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認（C）</li> <li>● 音読・文構造理解（C）</li> </ul>
6 【知】SVOCの用法の理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解（C）</li> <li>● SVOC活用ドリル（C）</li> </ul>
7 【知】SVO,SVOO用法の理解	● I think that～を使い自分の思いを表現する(C)
8 【知】SVOC用法の理解	● 第5文型を使い英文をつくる事が出来る(C)
9 【思・学】オリンピックの歴史について学ぶ1	● オリンピックの歴史について調べる(G/L)
10 【思・学】オリンピックの歴史について学ぶ2	● オリンピックについて自分で調べたことをまとめて発表する(G/L)

単元名（時数）	Lesson 5 Baobabs in Madagascar (15 時間)	
時期（区分）	9月（第Ⅱ期）	
単元の目標	バオバブの木に基に地元の環境問題に目を向ける	
言語材料	新出表現	不定詞
	既習表現	不定詞

毎時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
1 【知】本文内容の理解 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認（C）</li> <li>● 音読・文構造理解（C）</li> </ul>
2 【知】不定詞の用法の理解 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解（C）</li> <li>● 名詞的用法活用ドリル（C）</li> </ul>
3 【知】本文内容の理解 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解（C）</li> <li>● 音読・内容理解(C)</li> </ul>
4 【知】不定詞の用法の理解 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解（C）</li> <li>● 形容詞用法活用ドリル（C）</li> </ul>

5	【知】本文内容の理解 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 音読・内容理解(C)</li> </ul>
6	【知】不定詞の用法の理解 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 副詞用法活用ドリル (C)</li> </ul>
7	【知】本文内容の理解 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 音読・内容理解(C)</li> </ul>
8	【知/思】本文内容の理解 5	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● マダガスカル環境問題を取り上げる(C)</li> </ul>
9	【知/思】本文内容の理解 6	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 生徒間での環境問題の情報を共有(G/C)</li> </ul>
10	【知/思】本文内容の理解 7	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自分で調べたことを英文でまとめる(G/C)</li> </ul>
11	【知/思】本文内容の理解 8	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自分で調べたことを英語で発表しあう(G/C)</li> </ul>
12	【知/学】地元地域の自然について特徴と魅力を知る 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>● インターネットを利用して自分が暮らす地域の自然環境について調べる(L)</li> </ul>
13	【知/学】地元地域の自然について特徴と魅力を知る 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自分が暮らす地域の特徴や魅力について紹介を英文で作る(L)</li> </ul>
14	【知/学/思】地元地域の自然について特徴と魅力を知る 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>● マダガスカルと自分が暮らす地域を比較し生徒間で情報を共有する(L/G/C)</li> <li>● 得た情報を元に英文でまとめる(L/G)</li> </ul>
15	【知/学/思】地元地域の自然について特徴と魅力を知る 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自分でまとめた英文を発表する(L/G/C)</li> </ul>

単元名 (時数)	Lesson 6 Toothbrushing in Edo (10 時間)	
時期 (区分)	10 月 (第Ⅱ期)	
単元の目標	江戸時代の歯磨きをもとに身の回りにある物の歴史を知る	
言語材料	新出表現	動名詞
	既習表現	動名詞

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 【知】本文内容の理解 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 音読・内容理解(C)</li> </ul>
2 【知】本文内容の理解 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 生徒間での Q&amp;A 活動を通しての理解(C)</li> </ul>
3 【知】動詞の用法の理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 動詞用法活用ドリル (C)</li> </ul>

4	【知】動名詞の用法の理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 動名詞用法活用ドリル (C)</li> </ul>
5	【知】動詞の用法の学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 動詞の活用を用いた表現活動(C)</li> </ul>
6	【知】動名詞の用法の学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 動名詞の活用を用いた表現方法(C)</li> </ul>
7	【知】本文内容の理解 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 音読・内容理解(C)</li> </ul>
8	【知/学/思】日本文化について学ぶ1	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自分が調べてみたい物を決め、インターネットで調べる(L)</li> </ul>
9	【知/学/思】日本文化について学ぶ2	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自分が調べた身近な物について英文で紹介文を作る(L/C)</li> </ul>
10	【知/学/思】日本文化について学ぶ3	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自分が調べた物についての紹介文と決めた理由について英語で発表する(L/C/G)</li> </ul>

単元名 (時数)	Lesson 7 Machu Picchu (15 時間)	
時期 (区分)	11 月 (第Ⅱ期)	
単元の目標	世界遺産マチュピチュが複合遺産に指定登録されている理由を知る	
言語材料	新出表現	現在完了形
	既習表現	現在完了形

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 【知】本文内容の理解 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 音読・内容理解(C)</li> </ul>
2 【知】現在形の用法の理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 現在形用法活用ドリル (C)</li> </ul>
3 【知】本文内容の理解 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 音読・内容理解(C)</li> </ul>
4 【知】過去形の用法の理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 過去形用法活用ドリル (C)</li> </ul>
5 【知】本文内容の理解 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 音読・内容理解(C)</li> </ul>
6 【知】現在完了形の用法の理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 現在完了形用法活用ドリル (C)</li> </ul>
7 【知/思】本文内容の理解 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>● なぜマチュピチュが複合遺産に登録されているのか整理する(G)</li> </ul>
8 【知/学/思】日本の世界遺産について調べる 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>● インターネットなどで日本の世界遺産を調べる(L)</li> </ul>

9	【知/学/思】日本の世界遺産について調べる 2	● 自分が調べてみたい世界遺産を決め、歴史を探る(L)
10	【知/学/思】日本の世界遺産について調べる 3	● 自分が調べた世界遺産について理解したことを英文でまとめる(L)
11	【知】現在完了形の学習 1	● 現在完了形を用い日本の世界遺産について英文を作る(L)
12	【知】現在完了形の学習 2	● 前時にもとづき作成した文で表現してみる(L/C)
13	【知/学/思】本文内容の理解 5	● 生徒間の意見交換での理解(C)
14	【知/学/思】本文内容の理解 6	● 自分の考えと得た意見を元に英文でまとめる(L/G)
15	【知/学/思】本文内容の理解 7	● まとめた考えを発表する(L/G/C)

単元名 (時数)	Lesson 8 Motala and Landmines (15 時間)	
時期 (区分)	12 月 (第Ⅱ期)	
単元の目標	地雷で義足になったゾウのモタラを通して命の大切さを学ぶ	
言語材料	新出表現	受け身
	既習表現	受け身

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 【知】本文内容の理解 1	● 音読・文構造理解 (C) ● 音読・内容理解(C)
2 【知】受け身の用法の理解 1	● 音読・文構造理解 (C) ● 現在形用法活用ドリル (C)
3 【知】本文内容の理解 2	● 音読・文構造理解 (C) ● 音読・内容理解(C)
4 【知】受け身の用法の理解 2	● 音読・文構造理解 (C) ● 過去形用法活用ドリル (C)
5 【知】本文内容の理解 3	● 音読・文構造理解 (C) ● 音読・内容理解(C)
6 【知】受け身の用法の理解 3	● 音読・文構造理解 (C) ● 否定文・疑問文用法活用ドリル (C)
7 【知/思】本文内容の理解 4	● モタラが地雷を踏んだことにより、人間に与えた影響は何か考える(L/G)
8 【知】本文内容の理解 5	● 音読・文構造理解 (C) ● 音読・内容理解(C)
9 【知】本文内容の理解 6	● 音読・文構造理解 (C) ● 生徒間での Q&A 活動を通しての理解(C)

10	【知】本文内容の理解 7	● タイの人々とゾウの関係を考える(L)
11	【知】本文内容の理解 8	● インターネットで地雷について調べまとめる(L/G)
12	【知/学/思】本文内容の理解 9	● 地雷について理解したことを話し合う(C/G)
13	【知/学/思】本文内容の理解 10	● 得た意見をもとにし、英文でまとめる(G/L)
14	【知/学/思】本文内容の理解 11	● まとめた内容を発表する 1 (L/G/C)
15	【知/学/思】本文内容の理解 12	● まとめた内容を発表する 2 (L/G/C)

単元名 (時数)	Lesson 9 Dick Bruna (18 時間)	
時期 (区分)	1 月 (第 II 期)	
単元の目標	絵本作家ディックブルーナーの社会的役割を学ぶ	
言語材料	新出表現	関係代名詞
	既習表現	関係代名詞

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 【知】本文内容の理解 1	● 音読・文構造理解 (C) ● 音読・内容理解(C)
2 【知/思】ディックブルーナーについて知る 1	● 代表作である「ミッフィー」はどのようにして生まれたのか考える 1 (L/G)
3 【知】本文内容の理解 2	● 音読・文構造理解 (C) ● 生徒間での Q&A 活動を通しての理解(C)
4 【知】関係代名詞の用法の理解	● 音読・文構造理解 (C) ● 関係代名詞 who の用法活用ドリル (C)
5 【知/思】ディックブルーナーについて知る 2	● 代表作である「ミッフィー」はどのようにして生まれたのか考える 2 (L/G)
6 【知】本文内容の理解 3	● 音読・文構造理解 (C) ● 生徒間での Q&A 活動を通しての理解(C)
7 【知】関係代名詞の用法の理解	● 音読・文構造理解 (C) ● 関係代名詞 which の用法活用ドリル (C)
8 【知/思】ディックブルーナーについて知る 3	● 代表作である「ミッフィー」はどのようにして生まれたのか考える 3 (L/G)
9 【知】本文内容の理解 4	● 音読・文構造理解 (C) ● 生徒間での Q&A 活動を通しての理解(C)
10 【知】関係代名詞の用法の理解	● 音読・文構造理解 (C) ● 関係代名詞 that の用法活用ドリル (C)
11 【知/思】社会支援活動について理解する 1	● 「ミッフィー」の慈善団体への参加によりどのような結果をもたらしているか理解する 1 (L/G)

12	【知/思】社会支援活動について理解する 2	● 「ミッフィー」の慈善団体への参加によりどのような結果をもたらしているか理解する 2(L/G)
13	【知/思】社会支援活動について理解する 3	● 「ミッフィー」の慈善団体への参加によりどのような結果をもたらしているか理解する 3 (L/G)
14	【知】本文内容の理解 5	● 音読・文構造理解 (C) ● 生徒間での Q&A 活動を通しての理解(C)
15	【知】本文内容の理解 6	● 本文を通して理解したことを英文でまとめる(L)
16	【知】本文内容の理解 7	● 前時をもとにして意見交換をする(C)
17	【知/学/思】本文内容の理解 8	● 得た意見をもとにし、英文でまとめる(G/L)
18	【知/学/思】本文内容の理解 9	● まとめた内容を発表する (L/G/C)

単元名 (時数)	Lesson 10 Tsujii, the Greatest Pianist (18 時間)	
時期 (区分)	2 月 (第IV期)	
単元の目標	障害を乗り越えて成功した辻井伸行さんから大切なことは何か学ぶ	
言語材料	新出表現	関係副詞 Where、関係副詞 When 形式主語 It
	既習表現	形式主語 It

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 【知】本文内容の理解 1	● 音読・文構造理解 (C) ● 音読・内容理解(C)
2 【知】関係副詞の用法の理解 1	● 音読・文構造理解 (C) ● 関係副詞 where の用法活用ドリル (C)
3 【知/思】辻井伸行さんについて知る 1	● 本文の内容からどんな幼少期を過ごしたのか理解する(L)
4 【知】本文内容の理解 2	● 音読・文構造理解 (C) ● 音読・内容理解(C)
5 【知】関係副詞の用法の理解 2	● 音読・文構造理解 (C) ● 関係副詞 when の用法活用ドリル (C)
6 【知/思】辻井伸行さんについて知る 2	● 本文の内容からどんな学童期を過ごしたのか理解する(L)
7 【知】本文内容の理解 3	● 音読・文構造理解 (C) ● 音読・内容理解(C)
8 【知】形式主語 It の用法の理解	● 音読・文構造理解 (C) ● 形式主語 It の用法活用ドリル (C)
9 【知/思】辻井伸行さんについて知る 3	● 本文の内容からどんな中学生以後から現在に至るまでを過ごしたのか理解する(L)

10	【知】本文内容の理解 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 生徒間での Q&amp;A 活動を通しての理解(C)</li> </ul>
11	【知/学/思】障害に対する向き合い方を考える 1	● インターネットを利用し、障害を持っていても活躍している人を調べる(L)
12	【知/学/思】障害に対する向き合い方を考える 2	● 自分が調べた事を生徒間で共有し理解する(L/C)
13	【知/学/思】障害に対する向き合い方を考える 3	● 前時で行って得た情報をもとに、自分の考えも含めて英文で内容を書く(L)
14	【知/学/思】障害に対する向き合い方を考える 4	● 辻井伸行さんが、どのようにして偉業を達成したのか考える (L?C)
15	【知】本文内容の理解 5	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 生徒間での Q&amp;A 活動を通しての理解(C)</li> </ul>
16	【知/学/思】障害に対する向き合い方を考える 5	● 辻井伸行さんの最終目標やその背景にある考えを理解する(L)
17	【知】本文内容の理解 6	● 本文の内容から偉業を達成するために何が必要か考える(L)
18	【知】本文内容の理解 7	● 前時から理解したことを英文で書く(L)

単元名 (時数)	1 年間の学習の振り返り (6 時間)	
時期 (区分)	3 月	
単元の目標	文法事項を振り返りこれまで学んだことを使って表現してみる	
言語材料	新出表現	
	既習表現	

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 【知】文法事項の復習	基本 5 文型の復習
2 【知】文法事項の復習	助動詞の復習
3 【知】文法事項の復習	不定詞の復習
4 【知】文法事項の復習	動名詞の復習
5 【知】文法事項の復習	現在完了形の復習
6 【知】文法事項の復習	受け身の復習

## (2) 2年次

単元名 (時数)	Lesson 11 自然からのアイデア (15時間)	
時期 (区分)	4月 (第Ⅱ期)	
単元の目標	自然を参考にした産業デザインについて学ぶ	
言語材料	新出表現	分詞構文 「ほとんどない」を表す little
	既習表現	関係副詞、付加疑問、受動態、不定詞

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 【知】本文内容の理解1	● 語彙の整理と確認 (C) ● 音読・文構造理解 (C)
2 【知】本文内容の理解2	● 音読・文構造理解 (C) ● 生徒間の Q&A 活動を通しての理解 (C)
3 【知】本文内容の理解3	● 物体の形状と抵抗の生じ方について学ぶ (G)
4 【知】分詞構文の理解1	● 分詞構文活用ドリル (C)
5 【知】本文内容の理解4	● 語彙の整理と確認 (C) ● 音読・文構造理解 (C)
6 【知】本文内容の理解5	● 音読・文構造理解 (C) ● 生徒間の Q&A 活動を通しての理解 (C)
7 【知】本文内容の理解6	● 語彙の整理と確認 (C) ● 音読・文構造理解 (C)
8 【知】本文内容の理解7	● 音読・文構造理解 (C) ● 生徒間の Q&A 活動を通しての理解 (C)
9 【知】本文内容の理解8	● ロータス効果のより精緻な理解 (G)
10 【知/学】自然を参考にした産業デザインについて理解を深める	● インターネットを活用して自然を参考にした産業デザインについてリサーチする (G)
11 【思/学】自然を参考にした産業デザインについて理解を深める1	● 自分が調べた内容を英語でまとめる (G/C)
12 【思/学】自然を参考にした産業デザインについて理解を深める2	● 自分が調べた内容を英語でまとめ、発表しあう (G/C)
13 【知】分詞構文の理解2	● 分詞構文を用いたインプット活動 (C)
14 【知】分詞構文の理解3	● 分詞構文を用いたインプット活動 (C)
15 【知】分詞構文の理解4	● 分詞構文を用いたアウトプット活動 (C)

単元名 (時数)	Lesson 12 ステイブ・ジョブズ (15時間)	
時期 (区分)	5月 (第II期)	
単元の目標	ステイブ・ジョブズの姿勢に学び、自分なりの考えを持つ	
言語材料	新出表現	仮定法過去
	既習表現	分詞構文、関係代名詞、不定詞

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 【知】 本文内容の理解 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> </ul>
2 【知】 本文内容の理解 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 生徒間の Q&amp;A 活動を通しての理解 (C)</li> </ul>
3 【知/思】 本文内容の理解 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>● コンピュータの黎明期と現在との比較からステイブ・ジョブズの視点に迫る (G)</li> <li>● パラフレーズを通しての理解 (C)</li> </ul>
4 【知】 本文内容の理解 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> </ul>
5 【知】 本文内容の理解 5	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 生徒間の Q&amp;A 活動を通しての理解 (C)</li> </ul>
6 【知/思】 本文内容の理解 6	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ステイブ・ジョブズの姿勢からクリエイティブな考えとはどのようなものか考える (L/G)</li> <li>● パラフレーズを通しての理解 (C)</li> </ul>
7 【知】 本文内容の理解 7	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> </ul>
8 【知】 本文内容の理解 8	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● パラフレーズを通しての理解 (C)</li> <li>● 生徒間の Q&amp;A 活動を通しての理解 (C)</li> </ul>
9 【知】 仮定法過去の学習 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 仮定法の理解に向けたドリル (C)</li> </ul>
10 【知】 仮定法過去の学習 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 仮定法を用いた表現活動 (C)</li> </ul>
11 【知/思】 仮定法過去の学習 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 仮定法を用いた英語のインプット活動 (C)</li> </ul>
12 【知/思】 仮定法過去の学習 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 仮定法を用いた英語のインプット活動 (C)</li> </ul>
13 【知/思】 自己表現活動 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 世の中にある斬新なアイデアの例を探る (G)</li> </ul>
14 【知/思/学】 自己表現活動 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自分が見つけた斬新なアイデアのすばらしさを説明しあう (C/G)</li> </ul>
15 【思/学】 自己表現活動 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自分の空想的なアイデアを仮定法を使って表現しあう (L/G/C)</li> </ul>

単元名 (時数)	Enjoy Reading 星の王子さま (18時間)	
時期 (区分)	6月	
単元の目標		
言語材料	新出表現	序数
	既習表現	進行形、不定詞、関係代名詞、動詞の不規則変化 接続詞 that が導く名詞節、助動詞

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 【知】 本文内容の理解 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> </ul>
2 【知】 本文内容の理解 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 生徒間の Q&amp;A 活動を通しての理解 (C)</li> </ul>
3 【知/思】 本文内容の理解 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 親しい人とのいさかいの経験を振り返り、星の王子さまとバラの気持ちを探る (L)</li> <li>● パラフレーズを通しての理解 (C)</li> </ul>
4 【知】 本文内容の理解 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> </ul>
5 【知】 本文内容の理解 5	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 生徒間の Q&amp;A 活動を通しての理解 (C)</li> </ul>
6 【知/思】 本文内容の理解 6	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 6つの惑星の住人が実際にはどのような人といえるのか考え、世の中や人生について考えを深め内容理解につなげる (L/G)</li> <li>● パラフレーズを通しての理解 (C)</li> </ul>
7 【知】 本文内容の理解 7	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> </ul>
8 【知】 本文内容の理解 8	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● パラフレーズを通しての理解 (C)</li> <li>● 生徒間の Q&amp;A 活動を通しての理解 (C)</li> </ul>
9 【知】 本文内容の理解 9	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自分自身の人間関係の構築や継続の仕方を振り返り、登場人物であるキツネの発言の真意に迫る (L)</li> <li>● パラフレーズを通しての理解 (C)</li> </ul>
10 【思/人】 人生について自分の考えを深める 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 教科書本文を踏まえて、自分はどのような人生を厭い、どのような人生を望むのか理由とともに考える (L)</li> </ul>
11 【思】 人生について自分の考えを深める 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 前時の活動に基づき、自分の考えを英語で発表しよう (L/C)</li> </ul>
12 【思/人】 人生について自分の考えを深める 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 様々な偉人の考え方や人生が伝わる英文を読み、自分の考えを深める (L/G)</li> </ul>

13	【思/人】自分の好きな物語の紹介をする1	● 自分の好きな物語を決め、それに決めた理由を考える (L)
14	【思/人】自分の好きな物語の紹介をする2	● 自分の好きな物語の紹介文を作る1 (L/G/C)
15	【思/人】自分の好きな物語の紹介をする3	● 自分の好きな物語の紹介文を作る2 (L/G/C)
16	【思/人】自分の好きな物語の紹介をする4	● 自分の好きな物語の紹介文を作る3 (L/G/C)
17	【思/人】自分の好きな物語の紹介をする5	● 自分の好きな物語の紹介を互いにしあう1 (L/G/C)
18	【思/人】自分の好きな物語の紹介をする6	● 自分の好きな物語の紹介を互いにしあう2 (L/G/C)

単元名 (時数)	Lesson 1 宇宙に滞在する (13時間)	
時期 (区分)	7月 (第Ⅱ期)	
単元の目標	宇宙開発とその工夫について学ぶ	
言語材料	新出表現	
	既習表現	目的格に名詞節を持つ第3文型の文 目的格に名詞節を持つ第4文型の文

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 【知】本文内容の理解1	● 語彙の整理と確認 (C) ● 音読・文構造理解 (C)
2 【知】本文内容の理解2	● 音読・文構造理解 (C) ● 宇宙食開発の着眼点を知る (G) ● 生徒間の Q&A 活動を通しての理解 (C)
3 【知】本文内容の理解3	● 語彙の整理と確認 (C) ● 音読・文構造理解 (C)
4 【知】本文内容の理解4	● 音読・文構造理解 (C) ● 無重力空間で起こる体調変化を知る (G) ● 生徒間の Q&A 活動を通しての理解 (C)
5 名詞節を用いる文の理解1	● 目的格に名詞節を用いる英文のインプット (C)
6 名詞節を用いる文の理解2	● 目的格に名詞節を用いる英文のアウトプット (C)
7 【知】宇宙開発について理解を深める1	● 技術面から宇宙開発の意義を探る (G)
8 【知】宇宙開発について理解を深める2	● 経済面から宇宙開発の社会的位置づけを知る (G)

9	【知】宇宙開発について理解を深める 3	● 宇宙開発の目的を探る (G)
10	【知/思/人】宇宙開発について理解を深める 4	● 宇宙開発のあり方について、好意的な見方と反対的な見方を知る (G)
11	【思/人】宇宙開発について理解を深める 5	● 前時の活動を踏まえ、宇宙開発に対する自分なりの考えを持つ (G)
12	【思/人】宇宙開発について理解を深める 6	● 宇宙開発について自分の意見を発表しあう 1 (G/C)
13	【思/人】宇宙開発について理解を深める 7	● 宇宙開発について自分の意見を発表しあう 2 (G/C)

単元名 (時数)	東川郷土研究 (12 時間)	
時期 (区分)	8～9 月 (第Ⅱ期)	
単元の目標	郷土研究を通して自分が暮らす地域に対する誇りと愛着を持つ	
言語材料	新出表現	
	既習表現	

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 【知/学】東川についての学習 1	● 東川町の歴史について学ぶ (L)
2 【知/学】東川についての学習 2	● 東川町の自然環境について学ぶ (L)
3 【知/学】東川についての学習 3	● 東川町の産業について学ぶ (L)
4 【知/学】東川についての学習 4	● 東川町の町づくりについて学ぶ (L)
5 【思/学】中間段階でのまとめ 1	● 前時までの学習内容をまとめる (L/C)
6 【思/学】中間段階でのまとめ 2	● 前時までの学習内容をまとめる (L/C)
7 【思/学】東川の魅力プレゼンテーション 1	● 東川の魅力をプレゼンテーション用にまとめる (L/C)
8 【思/学】東川の魅力プレゼンテーション 2	● 東川の魅力を伝えるカードを作成する (L/C)
9 【思/学】東川の魅力プレゼンテーション 3	● 東川の魅力を伝えるカードを作成する (L/C)
10 【思/学】東川の魅力プレゼンテーション 4	● 東川の魅力を伝えるカードを完成させる (L/C)
11 【思/学】	● 東川の魅力を伝えるプレゼンテーションをする (L/C)
12 【思/学】	● 東川の魅力を伝えるプレゼンテーションをする (L/C)

単元名 (時数)	見学旅行準備 (6時間)	
時期 (区分)	9～10月 (第Ⅲ期)	
単元の目標	外国人観光客とふるさと紹介をしあえるコミュニケーション力を身に着ける	
言語材料	新出表現	
	既習表現	

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 【思/学】 東川紹介のための英文作成1	● 前単元の学習を踏まえて、表現に工夫をしながら英文を作る (C)
2 【思/学】 東川紹介のための英文作成2	● 前単元の学習を踏まえて、表現に工夫をしながら英文を作る (C)
3 【思/学】 東川紹介のための英文作成3	● 東川紹介の英文を完成させる (C)
4 【思/学】 外国人観光客に話しかけるトレーニング1	● ALT や CIR などの協力を得て外国人観光客に話しかける練習をする (C)
5 【思/学】 外国人観光客に話しかけるトレーニング2	● ALT や CIR などの協力を得て外国人観光客に話しかける練習をする (C)
6 【思/学】 外国人観光客に話しかけるトレーニング3	● ALT や CIR などの協力を得て外国人観光客に話しかける練習をする (C)

単元名 (時数)	Lesson 2 アメリカのドラえもん (17時間)	
時期 (区分)	10～11月 (第Ⅱ期)	
単元の目標	日米のドラえもんの違いから、文化の違いを知る	
言語材料	新出表現	want / ask / tell + 人 + to do
	既習表現	受動態、不定詞

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 【知】 本文内容の理解1	● 語彙の整理と確認 (C) ● 音読・文構造理解 (C)
2 【知】 本文内容の理解2	● 音読・文構造理解 (C) ● 生徒間の Q&A 活動を通しての理解 (C)
3 【知/思】 本文内容の理解3	● アメリカのドラえもんがどのように改変されているか整理する (G) ● パラフレーズを通しての理解 (C)

4	【知】本文内容の理解 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> </ul>
5	【知】本文内容の理解 5	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 生徒間の Q&amp;A 活動を通しての理解 (C)</li> </ul>
6	【知/思】本文内容の理解 6	<ul style="list-style-type: none"> <li>● アメリカのドラえもんの改変理由を理解する (G)</li> <li>● パラフレーズを通しての理解 (C)</li> </ul>
7	【知】V+O+to do 表現の学習 1	● V+O+to do 表現の理解に向けたドリル (C)
8	【知】V+O+to do 表現の学習 2	● V+O+to do 表現を用いた表現活動 (C)
9	【知/学】日本の漫画の英語版に触れる 1	● 日本の漫画の英語版を視聴・読解する (G/C)
10	【知/学】日本の漫画の英語版に触れる 1	● 日本の漫画の英語版を視聴・読解する (G/C)
11	【知/学】日本の漫画の英語版に触れる 2	● 日本の漫画の英語版を視聴・読解する (G/C)
12	【知/学】日本の漫画の英語版に触れる 3	● 日本の漫画の英語版を視聴・読解する (G/C)
13	【知】漫画を含む子供向けサービスに対する海外の規制について学ぶ 1	● 漫画を含む子供向けサービスに対する海外の規制についての英文を読む (G/C)
14	【知】漫画を含む子供向けサービスに対する海外の規制について学ぶ 2	● 漫画を含む子供向けサービスに対する海外の規制についての英文を読む (G/C)
15	【思/学】漫画の暴力シーンの規制について考える 1	● 漫画の暴力シーンの規制のあり方について考え、自分の意見を持つ (L/G/C)
16	【思/学】漫画の暴力シーンの規制について考える 2	● 漫画の暴力シーンの規制のあり方についての自分の意見を交換する (L/G/C)
17	【思/学】漫画の暴力シーンの規制について考える 3	● 漫画の暴力シーンの規制のあり方について再度考え、自分の意見を英語でまとめる (L/G/C)

単元名 (時数)	Lesson 3 空中農場 (16 時間)	
時期 (区分)	11～12月 (第Ⅱ期)	
単元の目標	新しい農業のあり方を学ぶ	
言語材料	新出表現	疑問詞+不定詞、such as、It takes 時間 for S' to V'
	既習表現	序数を用いた列挙の文章構成

毎時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
1 【知】本文内容の理解 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認（C）</li> <li>● 音読・文構造理解（C）</li> </ul>
2 【知】本文内容の理解 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解（C）</li> <li>● 生徒間の Q&amp;A 活動を通しての理解（C）</li> </ul>
3 【知/思】本文内容の理解 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 空中農場とはどのようなものか理解し、その利点を予想する（G）</li> <li>● パラフレーズを通しての理解（C）</li> </ul>
4 【知】本文内容の理解 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認（C）</li> <li>● 音読・文構造理解（C）</li> </ul>
5 【知】本文内容の理解 5	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解（C）</li> <li>● 生徒間の Q&amp;A 活動を通しての理解（C）</li> </ul>
6 【知/思】本文内容の理解 6	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 空中農場の利点を理解し、どのような農業課題に対して効果的なのか考える（L/G）</li> <li>● パラフレーズを通しての理解（C）</li> </ul>
7 【知】疑問詞+to do 表現の学習 1	● 疑問詞+to do 表現の理解に向けたドリル（C）
8 【知】疑問詞+to do 表現の学習 2	● 疑問詞+to do 表現を用いた表現活動（C）
9 【知/学】世界の農業の諸課題について学ぶ 1	● 世界の農業の諸課題についての英文を読む（G/C）
10 【知/学】世界の農業の諸課題について学ぶ 2	● 世界の農業の諸課題についての英文を読む（G/C）
11 【知/学】世界の農業の諸課題について学ぶ 3	● 世界の農業の諸課題についての英文を読む（G/C）
12 【知/学】世界の農業の諸課題について学ぶ 4	● 世界の農業の諸課題についての英文を読む（G/C）
13 【思/学】世界の農業の諸課題について自分の意見を持つ 1	● 世界の農業の諸課題について学んだ中で、自分が最も興味をひかれたテーマについて意見をまとめる（C）
14 【思/学】世界の農業の諸課題について自分の意見を持つ 2	● 前時の活動に基づき、自分の意見を英語にする（C）
15 【思/学】世界の農業の諸課題について自分の意見を持つ 3	● 前時の活動に基づき、自分の意見を英語にする（C）
16 【思/学】世界の農業の諸課題について自分の意見を持つ 4	● 世界の農業の諸課題について、英語でスピーチする（C）

単元名 (時数)	Lesson 4 目標設定 (18時間)	
時期 (区分)	1～2月 (第Ⅱ期)	
単元の目標	目標設定の大切さを知る	
言語材料	新出表現	
	既習表現	分詞構文 助動詞、動名詞、不定詞

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 【知】 本文内容の理解 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> </ul>
2 【知】 本文内容の理解 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 生徒間の Q&amp;A 活動を通しての理解 (C)</li> </ul>
3 【知/思】 本文内容の理解 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本田圭佑の小学校時代の目標を知り、自分自身の小学校時代に目標を振り返る (G)</li> <li>● パラフレーズを通しての理解 (C)</li> </ul>
4 【知】 本文内容の理解 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> </ul>
5 【知】 本文内容の理解 5	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 生徒間の Q&amp;A 活動を通しての理解 (C)</li> </ul>
6 【知/思】 本文内容の理解 6	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本文の助言を理解し、自分自身について what と when の目標を立ててみる (L/G)</li> <li>● パラフレーズを通しての理解 (C)</li> </ul>
7 【知】 本文内容の理解 7	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> </ul>
8 【知】 本文内容の理解 8	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 生徒間の Q&amp;A 活動を通しての理解 (C)</li> </ul>
9 【知/思】 本文内容の理解 9	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本文の助言を理解し、自分自身について目標からの逆算的な計画を立ててみる (L/G)</li> <li>● パラフレーズを通しての理解 (C)</li> </ul>
10 【知】 文法事項の復習 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 分詞の整理 (C)</li> <li>● 分詞構文の復習ドリル (C)</li> </ul>
11 【知】 文法事項の復習 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 助動詞、不定詞、動名詞の復習ドリル (C)</li> </ul>
12 【知/学】 著名人の目標設定と成果について知る 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 著名人の目標設定と成果についての英文を読む (G/C)</li> </ul>
13 【知/学】 著名人の目標設定と成果について知る 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 著名人の目標設定と成果についての英文を読む (G/C)</li> </ul>
14 【知/学】 著名人の目標設定と成果について知る 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 著名人の目標設定と成果についての英文を読む (G/C)</li> </ul>

15	【知/学】 著名人の目標設定と成果について知る 4	● 著名人の目標設定と成果についての英文を読む (G/C)
16	【思/学】 将来に向けての目標を立てる 1	● 学習内容を踏まえ、将来に向けての目標を立てる (C)
17	【思/学】 将来に向けての目標を立てる 2	● 将来に向けて立てた目標を英語にする (C)
18	【思/学】 将来に向けての目標を立てる 3	● 前時の活動に基づき、自分の目標を英語で発表する (C)

単元名 (時数)		自己洞察と社会貢献 (6時間)
時期 (区分)		2月 (第IV期)
単元の目標		これまで学んだ社会の諸課題と自分の関心・適性を振り返り、自らの社会貢献のあり方・可能性を探る
言語材料	新出表現	
	既習表現	

毎時間の目標【知/思/学】		活動例 (L/G/Cの内容)
1	【思/学】 関心を持った社会の課題について学びを深める 1	● これまで学んだ社会の諸課題から関心の持ったものを選び、さらにリサーチする (L/G)
2	【思/学】 関心を持った社会の課題について学びを深める 2	● これまで学んだ社会の諸課題から関心の持ったものを選び、さらにリサーチする (L/G)
3	【思/学】 自分が選んだ課題に対する向き合い方を考える 1	● 自分が選んだ社会の課題について、どのように主体的に向き合えるか考え、文章にする (L/G/C)
4	【思/学】 自分が選んだ課題に対する向き合い方を考える 2	● 自分が選んだ社会の課題について、どのように主体的に向き合えるか考え、英文にする (L/G/C)
5	【思/学】 自分が選んだ課題に対する向き合い方を考える 3	● 自分の社会の課題に対する向き合い方について、英語で発表しあう (L/G/C)
6	【思/学】 自分が選んだ課題に対する向き合い方を考える 4	● 自分の社会の課題に対する向き合い方について、英語で発表しあう (L/G/C)

単元名 (時数)	学習の振り返り (14時間)	
時期 (区分)	3月	
単元の目標	文法事項を中心にこれまで学んだ英語表現を復習する	
言語材料	新出表現	
	既習表現	

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 【知】 文法事項の復習 1	● 基本5文型の復習 (C)
2 【知】 文法事項の復習 2	● 基本5文型の復習 (C)
3 【知】 文法事項の復習 3	● 基本5文型の復習 (C)
4 【知】 文法事項の復習 4	● 助動詞の復習 (C)
5 【知】 文法事項の復習 5	● 助動詞の復習 (C)
6 【知】 文法事項の復習 6	● 準動詞の復習 (C)
7 【知】 文法事項の復習 7	● 準動詞の復習 (C)
8 【知】 文法事項の復習 8	● 準動詞の復習 (C)
9 【知】 文法事項の復習 9	● 関係詞の復習 (C)
10 【知】 文法事項の復習 10	● 関係詞の復習 (C)
11 【知】 文法事項の復習 11	● 関係詞の復習 (C)
12 【知】 文法事項の復習 12	● 受動態の復習 (C)
13 【知】 文法事項の復習 13	● 完了形の復習 (C)
14 【知】 文法事項の復習 14	● 完了形の復習 (C)

(3) 3年次

単元名 (時数)	Birthday、Here and There (11時間)	
時期 (区分)	4月	
単元の目標	世界の誕生日の祝い方を知る	
言語材料	新出表現	What + 主語 + 詞、if + 主語 + 動詞
	既習表現	疑問詞や If で始まる節

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 【知】 本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 世界の位置関係を調べ、気候・風土についてもリサーチする。(L/G)</li> </ul>

2	【知】本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● Q&amp;A 活動を通して内容理解 (C)</li> </ul>
3	【知】本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 世界のことわざなどをリサーチする。(L/G)</li> </ul>
4	【知】本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● Q&amp;A 活動を通して内容理解 (C)</li> </ul>
5	【知】本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● Q&amp;A 活動を通して内容理解 (C)</li> </ul>
6	【知】本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> </ul>
7	【知】本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 自分の食事について相手に紹介する。(C)</li> </ul>
8	【知】疑問詞の用法の理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 復習ドリル (C)</li> </ul>
9	【知】疑問詞の用法の理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 日本の朝食を ALT に自由英作文で紹介する。(L/G)</li> </ul>
10	【知】疑問詞の用法の理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● ペアークワークで食品名を紹介する。(C)</li> </ul>
11	【思・学】食生活に対する現代の考え方を学ぶ	インターネットで日本と他国の食文化などをインターネットで調べる。(L/G)

単元名 (時数)	The Emerald Isle (1 1 時間)	
時期 (区分)	5 月	
単元の目標	アイルランドってどんな国	
言語材料	新出表現	as ~as      ~er than      the ~est 比較
	既習表現	

毎時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
1 【知】本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認（C）</li> <li>● 音読・文構造理解（C）</li> <li>● アイルランドと日本の文化の違いについてレサーチする。（L/G）</li> </ul>
2 【知】本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認（C）</li> <li>● 音読・文構造理解（C）</li> <li>● アイルランドの公用語や世界の言葉について考察する。（L/G）</li> </ul>
3 【知】本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認（C）</li> <li>● 音読・文構造理解（C）</li> <li>● アイルランドと日本の祝日などについて考察する。（L/G）</li> </ul>
4 【知】本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認（C）</li> <li>● 音読・文構造理解（C）</li> <li>● 文化の共通点などを考える。（L/G）</li> </ul>
5 【知】本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認（C）</li> <li>● 音読・文構造理解（C）</li> <li>● 気候風土について考察する。（L/G）</li> </ul>
6 【知】本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認（C）</li> <li>● 音読・文構造理解（C）</li> <li>● ノーベル賞について考察する。（L/G）</li> </ul>
7 【知】本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認（C）</li> <li>● 音読・文構造理解（L/G）</li> <li>● 異文化について考え、プレゼンテーションを行う。（L/G）</li> </ul>
8 【知】比較の用法の理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解（C）比較級を作る。（C）</li> </ul>
9 【知】比較の用法の理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解（C）</li> <li>● 比較級を作り、訪れたい国などを選び、環境名所などを揚げ話し合う。（C）</li> </ul>
10 【知】比較の用法の理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解（C）</li> <li>● 訪れたい理由なども加えて、口頭で発表する。</li> <li>● （L/G）</li> </ul>
11 【思・学】アイルランドの地理歴史、言語、文学者を学ぶ	<p>インターネットでアイルランドと日本を比較して考察する。（L/G）</p> <p>アイルランドのことわざなども調べてみる。（L/G）</p>
12	

単元名 (時数)	The Sagrada Familia (1 1時間)	
時期 (区分)	6月	
単元の目標	サグラダ・ファミリアについて深く学ぶ	
言語材料	新出表現	名詞を修飾する分詞 名詞+過去分詞      名詞+現在分詞
	既習表現	

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 【知】本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 日本の世界遺産について考察する。(L/G)</li> </ul>
2 【知】本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 世界の世界遺産について考察する。(L/G)</li> </ul>
3 【知】本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 無冠詞などについて理解する。(C)</li> </ul>
4 【知】本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● スペインの歴史・食・文化などについて調べる。(L/G)</li> </ul>
5 【知】本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● Q&amp;A 活動を通して内容理解 (C)</li> </ul>
6 【知】本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● Q&amp;A 活動を通して内容理解 (C)</li> </ul>
7 【知】本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C) 新しい教会について考える。(L/G)</li> </ul>
8 【知】分詞の用法の理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 英語表現に気をつけながら、英文を作る。(C)</li> </ul>
9 【知】分詞の用法の理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 昼休みなど、学習した表現で発表する。(C)</li> </ul>
10 【知】分詞の用法の理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 学習した表現で、家族を友人に伝え合う。(C)</li> </ul>
11 【思・学】教会のあり方を学ぶ	インターネットで教会のあり方や作り方などを学ぶ。(L/G)

単元名 (時数)	The Sagrada Familia (1 1 時間)	
時期 (区分)	7 月	
単元の目標	ノーベル賞について深く学ぶ	
言語材料	新出表現	知覚動詞 Tell~to do
	既習表現	

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 【知】本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● ノーベル賞の歴史などについてリサーチする。(L/G)</li> </ul>
2 【知】本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● アルファベットノーベルについて考察する。(L/G)</li> </ul>
3 【知】本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 財団の維持管理について考察する。</li> </ul>
4 【知】本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 平和賞の設立や歴史などを考察する。(L/G)</li> </ul>
5 【知】本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 日本人のノーベル賞の歴史を調べる。(L/G)</li> </ul>
6 【知】本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 受賞者だけに与えられる食事などを調べる。(L/G)</li> </ul>
7 【知】本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● ビタミンやビタミンの役割について知る。(L/G)</li> </ul>
8 【知】知覚動詞の用法の理解	● 音読・文構造理解 不定詞についての復習 (C)
9 【知】知覚動詞の用法の理解	● 音読・文構造理解 文法事項を確認しながら、頼まれたり、言われたことを伝え合う。(C)
10 【知】知覚動詞の用法の理解	● 音読・文構造理解 ノーベル賞受賞者を選び、その人物について話し合う。(L/G/C)
11 【思・学】ノーベル賞の歴史を学ぶ	インターネットで財団の維持管理やノーベル賞の歴史を調べ、友達と共有する。(L/G)

単元名 (時数)	Flowers in the Tomb (1 1時間)	
時期 (区分)	8月～9月	
単元の目標	ピラミッドから見つかった物について	
言語材料	新出表現	使役動詞      make + 目的語 + 動詞の原形 関係代名詞    what + 主語 + 動詞
	既習表現	

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1      【知】 本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 古代エジプトについて考察し、日本と比較する。(L/G)</li> </ul>
2      【知】 本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● ツタンカーメンとアンケセナーメンとの関係を調べる。(L/G)</li> </ul>
3      【知】 本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● ツタンカーメンの墓についてインターネットで調べる。(L/G)</li> </ul>
4      【知】 本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 今と昔の死者に対する考え方を伝え合う。(C)</li> </ul>
5      【知】 本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 本文をよみ、Q&amp;A 活動を通して内容理解 (C)</li> </ul>
6      【知】 本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 使役動詞を理解しながら、リスニング問題を解く。(C)</li> </ul>
7      【知】 本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● フレーズを使って、英文を作る。(C)</li> </ul>
8      【知】 知覚動詞の用法の理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● イディオムを理解しながら ALT とやりとりをする。(C)</li> </ul>

9	【知】知覚動詞の用法の理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 知覚動詞の英作文を作る。(C)</li> </ul>
10	【知】知覚動詞の用法の理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 英語で表現してみる。(C)</li> </ul>
11	【思・学】ピラミッドについて学ぶ	インターネットでピラミッドや古代の人のあり方を探る。(L/G)

単元名 (時数)	Becoming the Best (1 1 時間)	
時期 (区分)	9月～10月	
単元の目標	目標設定の大切さを学ぶ	
言語材料	新出表現	疑問詞+to 不定詞 疑問詞(how) to 不定詞 Seem の用法 It seems that ~
	既習表現	

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 【知】本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 錦織選手の歩みを考察する。アメリカと日本の生活の違いを考察する。(L/G)</li> </ul>
2 【知】本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 世界で活躍しているスポーツ選手を探る。(L/G)</li> </ul>
3 【知】本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 言葉の違いについてペアで話し合い、どのように克服していったかを考えさせる。(L/G)</li> </ul>
4 【知】本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● アメリカと日本の医療保険などについて考察する (L/G)。</li> </ul>
5 【知】本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● テニスの世界大会について調べる。(L/G)</li> </ul>
6 【知】本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 発音・イントネーションについて ALT と一緒に音読する。(C)</li> </ul>

7	【知】本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 錦織選手の困難と努力について必要な事を考え、まとめ、グループで話し合う。(L/G)</li> </ul>
8	【知】知覚動詞の用法の理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 様々な場面設定で、知覚動詞を理解して発表し合う。(C)</li> <li>● 単語当てゲームなどで新出単語をインプットする。(C)</li> </ul>
9	【知】知覚動詞の用法の理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● スポーツ選手の例にして、特徴を英語でペアワークさせる。(L/G)</li> </ul>
10	【知】知覚動詞の用法の理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 知覚動詞を使いながら行きたい場所を考え、友達に伝え合う。(C)</li> </ul>
11	【思・学】錦織選手について学ぶ	インターネットで錦織選手歴史や活躍ぶりを調べる。どのような努力してきたのか？自分と比べる。(L/G)

単元名 (時数)	The Galapagos Islands (11時間)	
時期 (区分)	10月～11月	
単元の目標	ガラパゴス諸島の現在の様子	
言語材料	新出表現	現在完了進行形～ have(has)been doing 形式目的語 It ～ find it important to do
	既習表現	

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 【知】本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 世界各国の世界遺産について調べ、遺産の経緯を考えさせる。(L/G)</li> </ul>
2 【知】本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● ガラパゴス諸島や生態系について調査する。(L/G)</li> </ul>
3 【知】本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● ガラパゴス諸島の抱えている諸問題について考察する。(L/G)</li> </ul>

4	【知】本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 小笠原諸島について調べ、ガラパゴス諸島と比較する。(L/G)</li> </ul>
5	【知】本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● ボルネオの自然保護について比較し、プレゼンテーションする。(L/G)</li> </ul>
6	【知】本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 地球全体で起こっている諸問題について考える。(L/G)</li> </ul>
7	【知】本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 自然保護について自分が出来る事を考え、ペアで伝え合う。(C)</li> </ul>
8	【知】現在完了進行形の用法の理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 習った文法事項で英文を書く。(C)</li> </ul>
9	【知】現在完了進行形の用法の理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 世界遺産について調べた事を発表する。(L/G)</li> </ul>
10	【知】形式目的語 It の用法の理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 発表後、Q&amp;A 時間を設定し、各意見を聞き取る。(C)</li> </ul>
11	【思・学】世界遺産について学ぶ	豊かな自然を知り、人間がもたらす負の影響について考える。インターネットで調べる。(L/G)

単元名 (時数)	Shodo, Old and New (11時間)	
時期 (区分)	11月～12月	
単元の目標	書道の歴史と新しい歴史	
言語材料	新出表現	部分否定 not～all 助動詞+受け身 can be done～
	既習表現	

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 【知】本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 日本の文化である書道の歴史について考える。(L/G)</li> </ul>

2	【知】本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 弥生時代の書道について調べる。(L/G)</li> </ul>
3	【知】本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 平安時代の書道について調べる。(L/G)</li> </ul>
4	【知】本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 新しいパフォーマンス書道について調べる。(L/G)</li> </ul>
5	【知】本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 書道の作品を作るために大切なことを話し合う。(C)</li> </ul>
6	【知】本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 書道パフォーマンスについて、生徒の意見を発表する。(C)</li> </ul>
7	【知】本文の内容理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語彙の整理と確認 (C)</li> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● ALTと一緒に書道の良さを考察する。(C)</li> </ul>
8	【知】部分否定の用法の理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 学校や家から見える物を、見えない物を英文にしてみる。(C)</li> </ul>
9	【知】部分否定の用法の理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 日本の文化や習慣について友達に伝える。(C)</li> </ul>
10	【知】助動詞＋受け身の用法の理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音読・文構造理解 (C)</li> <li>● 外国人が興味関心ありそうな日本の文化や習慣について、対話する。(C)</li> </ul>
11	【思・学】書道について学ぶ	伝統的な書道とパフォーマンス書道のについて考え、意見を交換する。インターネットで調べる。(L/G)

単元名 (時数)	3年間の学びの振り返り (6時間)	
時期 (区分)	1月	
単元の目標	3年間の学びの復習 自由英作文	
言語材料	新出表現	
	既習表現	既存の表現を使い自由英作文

毎時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
1 【思・学】自分達が暮らす日本の特徴と魅力を書く。	● 文法事項と語彙の整理と確認（C）
2 【思・学】世界の諸問題について書く。	● 文法事項と語彙の整理と確認（C）
3 【思・学】世界の諸問題について書く。	● 文法事項と語彙の整理と確認（C）
4 【思・学】自分の夢や将来についてについて書く。	● 文法事項と語彙の整理と確認（C）
5 【思・学】自分の意見を発表する。	● 英語でスピーチする。（C）
6 【思・学】自分の意見を発表する。	● 英語でスピーチする（C）